

6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 5

部 外 秘

蘇 軍 兵 器 要 覽

第 二 卷 (寫 真)

銃	器
火	砲
彈	具
圖	機
章	械

昭和十一年五月
陸軍技術本部

本卷ハ第一卷所載
表乃至第十六表ノ

十九八七六五四三二一

序 言

本卷ハ第一卷所載蘇軍裝備兵器概見表並兵器諸元表ト對比シテ研究スル如ク編纂シ主トシテ第一卷第一表乃至第十六表ノ兵器寫眞ヲ蒐録セルモノトス

特277

55

總目次

第一卷

蘇軍裝備兵器概見表

蘇軍兵器及器材諸元表

第二卷

銃器

火砲

彈藥火具及測機

車輛

第三卷

化學戰資材

諸器材

蘇軍兵器要覽 第二卷 寫真目次

銃 器1

小銃及拳銃

- 歩兵銃及眼鏡附小銃2
- 「ナガン」式及「ブローニング」式拳銃3
- 「ヂャコーノフ」式擲彈銃4
- 「ヂャコーノフ」式擲彈銃屬品及擲彈筒5
- 1925年式「フエドロフ」自働小銃6

機關銃

- 「ヂグチャレフ」式輕機關銃 其一7
- 同 其二8
- 「ルイス」式「及」シヨーシャ」型1915年式輕機關銃9
- 「マキシム」式重機關銃 其一10
- 同 其二11
- 「マキシム」式及「コルト」式重機關銃12
- 騎兵機關銃隊ノ運動13
- 小銃及機關銃ノ用法 其一14
- 同 其二15
- 寒地ニ於ケル兵器ノ用法 其一16
- 同 其二17
- 「マキシム」式高射機關銃18
- 聯裝式「マキシム」高射機關銃 其一19
- 同 其二20
- 「ルイス」式及「A-I」型旋回機關銃21

火 砲22

聯、大隊砲

- 1927年式76耗聯隊砲 其一23
- 同 其二24
- 同 其三25
- 「グリュゼンベルグ」式及「マクレン」式37耗大隊砲26
- 「ローゼンベルグ」式37耗大隊砲27
- 迫撃砲28

師團砲兵用火砲

- 1902/1930年式76耗野(騎)砲 其一29
- 1902/1930年式79耗野(騎)砲 其二30
- 1902年式76耗野(騎)砲其一31
- 同 其二32
- 1909年式76耗山(山騎)砲33
- 野砲兵隊ノ運動34
- 1909/1910年式122耗榴彈砲 其一35
- 同 其二36
- 1910年式及1910/1930年式122耗榴彈砲37
- 自走式輕榴彈砲38

軍團砲兵用火砲

- 1909/1910年式152耗榴彈砲 其一39
- 同 其二40
- 1910年式107耗加農砲41

機械化10種加農砲	42	1927年式76耗聯隊砲用彈藥火具	63
高射砲		1909年式及1910年式122耗榴彈砲用彈藥	64
1914/1915年式76耗及「ピツカース」式40耗高射機關砲	43	1910年式122耗榴彈砲用彈藥	65
1915/1928年式76耗高射砲	44	152耗榴彈砲用彈丸	66
「ボホルス」式80耗高射砲	45	瓦斯彈燒夷彈其他	67
高射砲ノ用法	46	迫撃砲用砲彈	68
對戰車砲其他物種砲		投下爆彈	69
蘇邦製37耗對戰車砲	47	測 機	
對戰車高射兼用砲及二砲身砲	48	觀測具「ミハイロフスキー」式磁針儀	70
步兵砲及對戰車高射兼用砲ノ分列	49	砲隊鏡	71
戰車砲 其一	50	觀測及測量器材	72
同 其二	51	車 輦	73
重 砲		戰 車	
機械化15種加農砲	52	T-32型超重戰車	74
機械化203耗榴彈砲其一	53	T-30型重戰車	75
同 其二	54	舊式重戰車	76
同 其三	55	「ピツカース」式中戰車	77
彈藥火具及測機	56	BT型中戰車 其一	78
彈藥火具		同 其二	79
銃用擲彈及手榴彈	57	クリスチー型及「ホイペット」A型中戰車	80
手榴彈	58	T-26型單砲塔輕戰車	81
手榴彈ノ用法	59	T-26型二砲塔輕戰車 其一	82
小銃機關銃(砲)用徹甲彈及曳光彈	60	同 其二	83
信 管	61	MC型輕戰車	84
1902年式野砲用彈藥	62	舊式輕戰車	85

T-27型豆戦車	86
T-37型水陸兩用戦車 其一.....	87
同 其二.....	88
對戦車教育資料.....	89
装甲自動車	
舊式装甲自動車 其一.....	90
同 其二.....	91
同 其三.....	92
└ガルフォード┐型重装甲自動車及BA-27型装甲自動車.....	93
└プロネフォード┐型輕装甲自動車.....	94
└フォード┐型六輪装甲自動車.....	95
└フォード┐型六輪水陸兩用装甲自動車.....	96
装甲列車	
装甲列車 其一.....	97
同 其二.....	98
同 其三.....	99
一般車輛	
自動貨車 其一	100
同 其二	101
自動二輪車及自轉車	102
牽引車 其一	103
牽引車 其二	104
同 其三	105

銃 器

小 銃

拳 銃

擲 彈 銃

自動小銃

重、輕機關銃

高射機關銃

飛行機用機關銃

歩兵銃及眼鏡附小銃 (イ)

小銃ノ全形



小銃

射撃中ノ歩兵ト其裝備ノ一例



小銃

眼鏡附小銃



ナガン式及ブローニング式拳銃

ナガン式拳銃 (ロ)

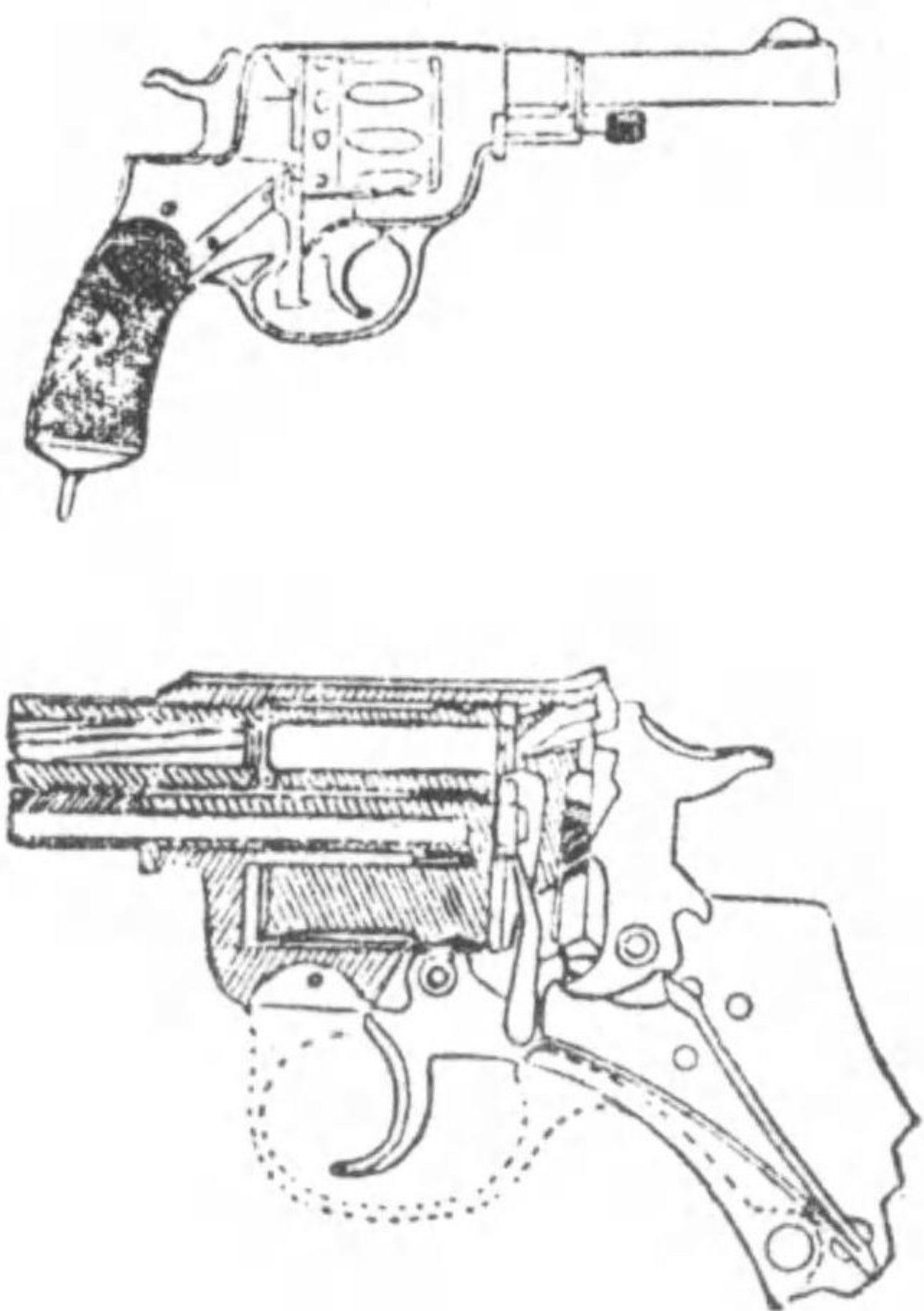


ブローニング式拳銃 (ハ)

全形及弾薬



ナガン式拳銃断面



ブローニング拳銃實包

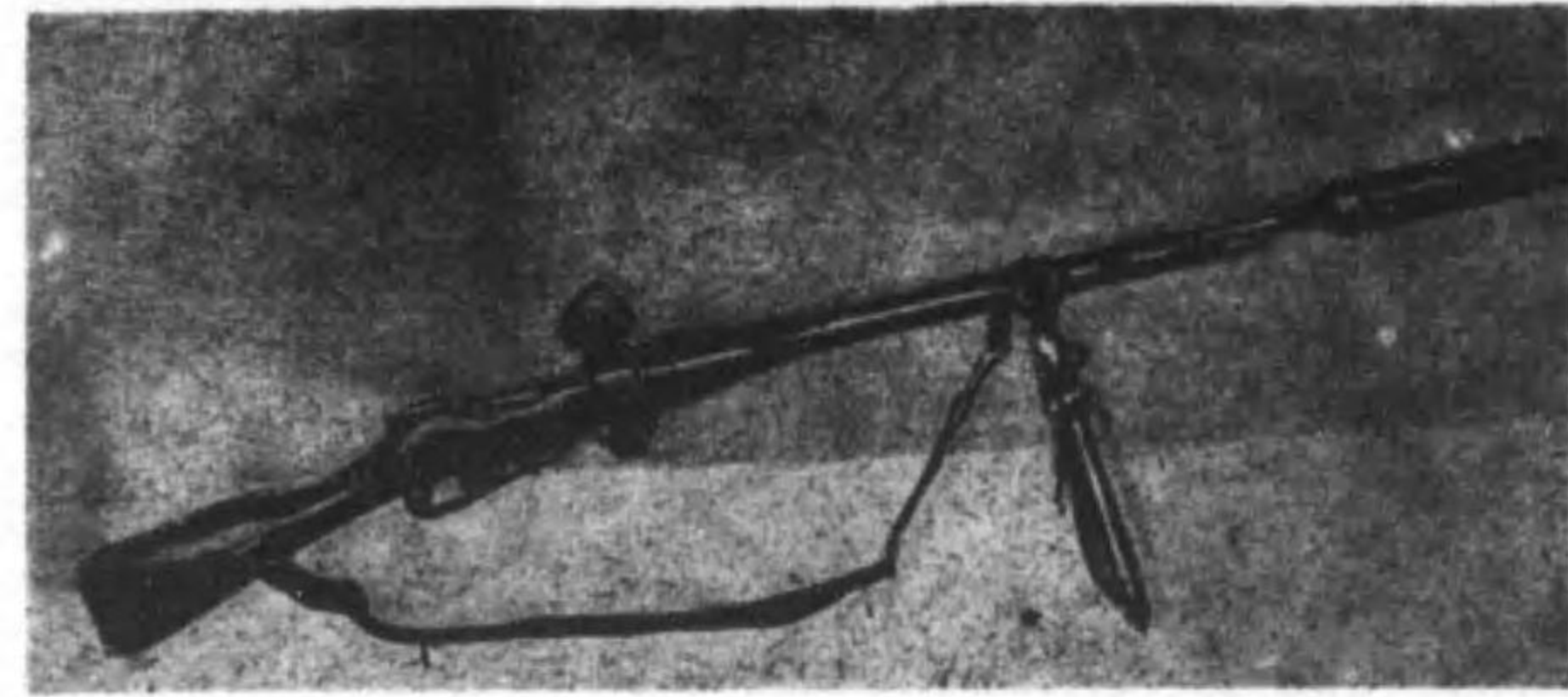


拳銃

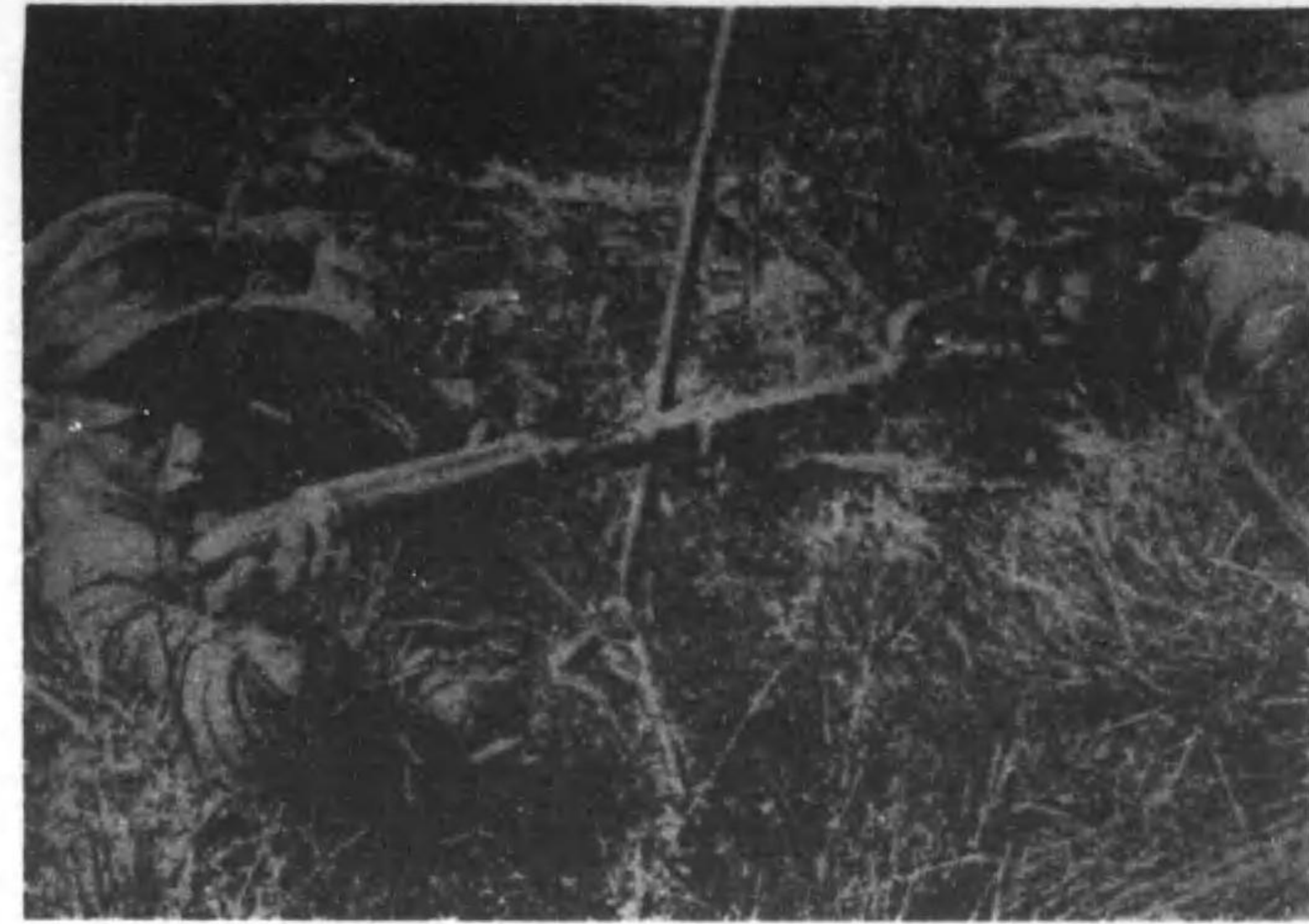
ヂヤコーノフ式擲彈銃 (ニ)

擲彈銃及擲彈筒

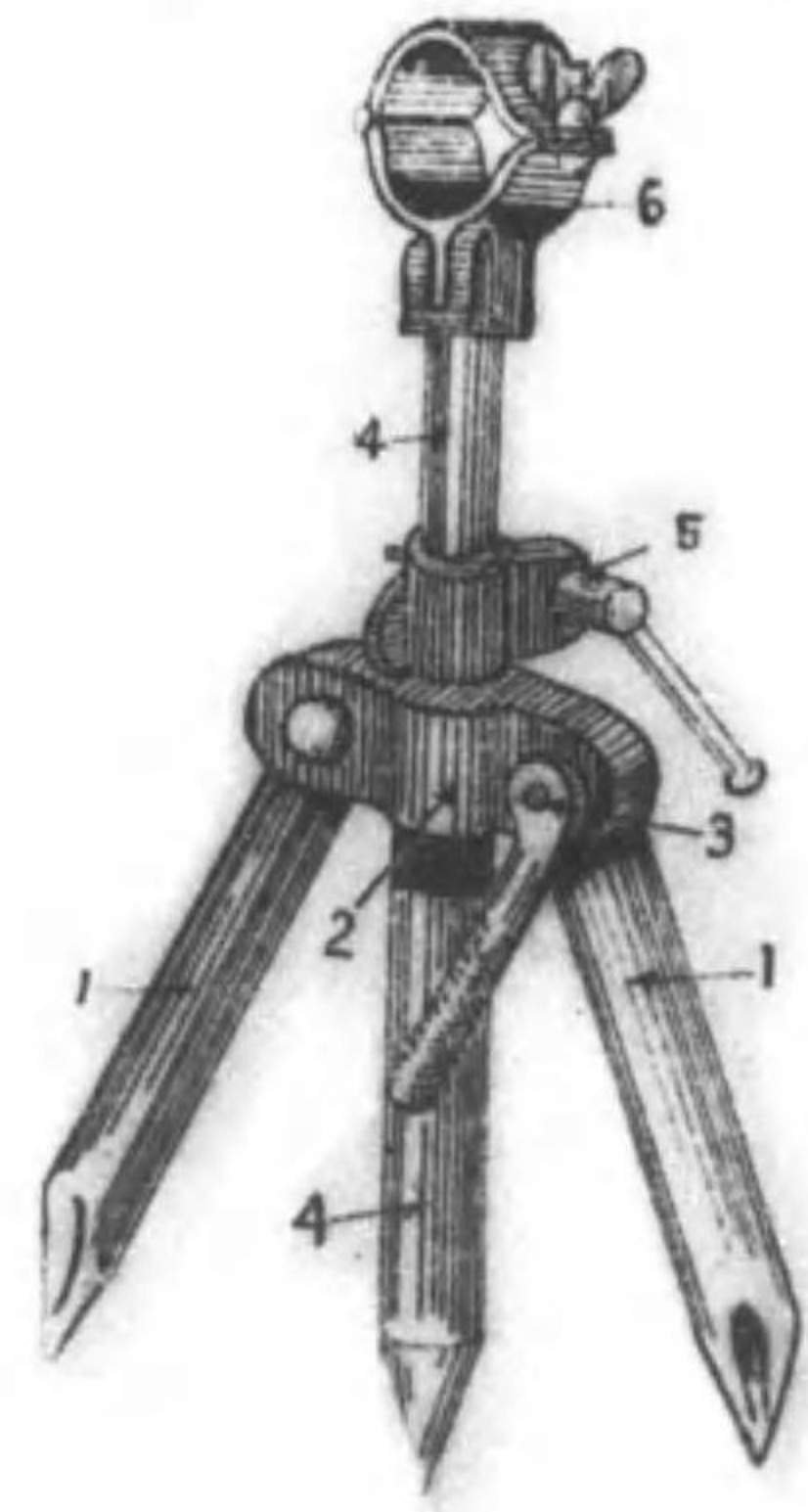
全 形



裝 彈 要 領

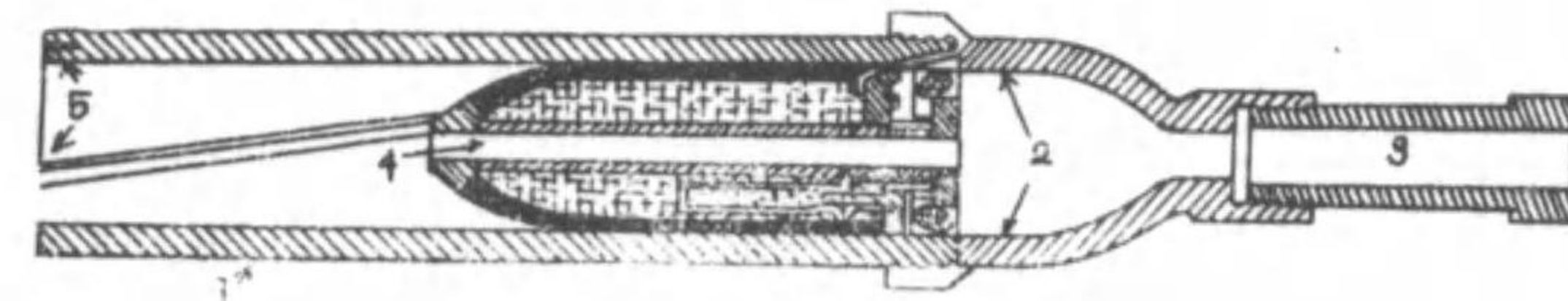
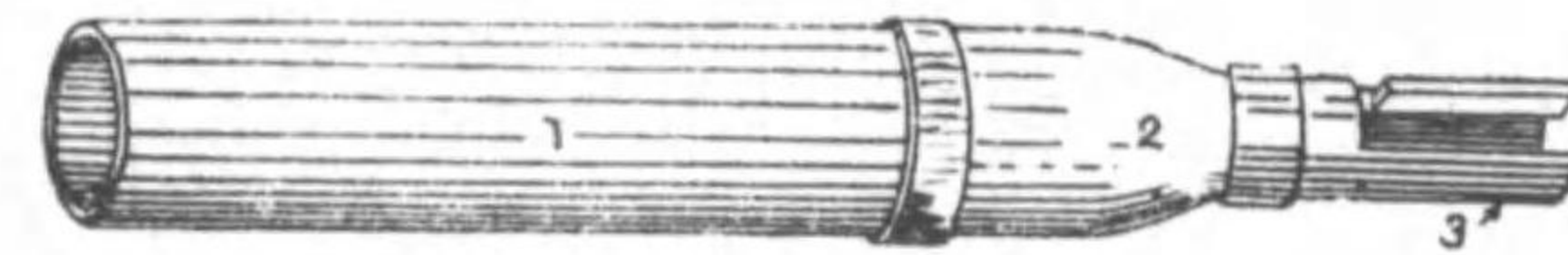


擲彈銃用1930年式銃架



- 1. 脚
- 2. 托 架
- 3. 緊定螺 (脚用)
- 4. 支 柱
- 5. 緊定螺 (支柱用)
- 6. 銃身緊定銀

擲 彈 挿 管

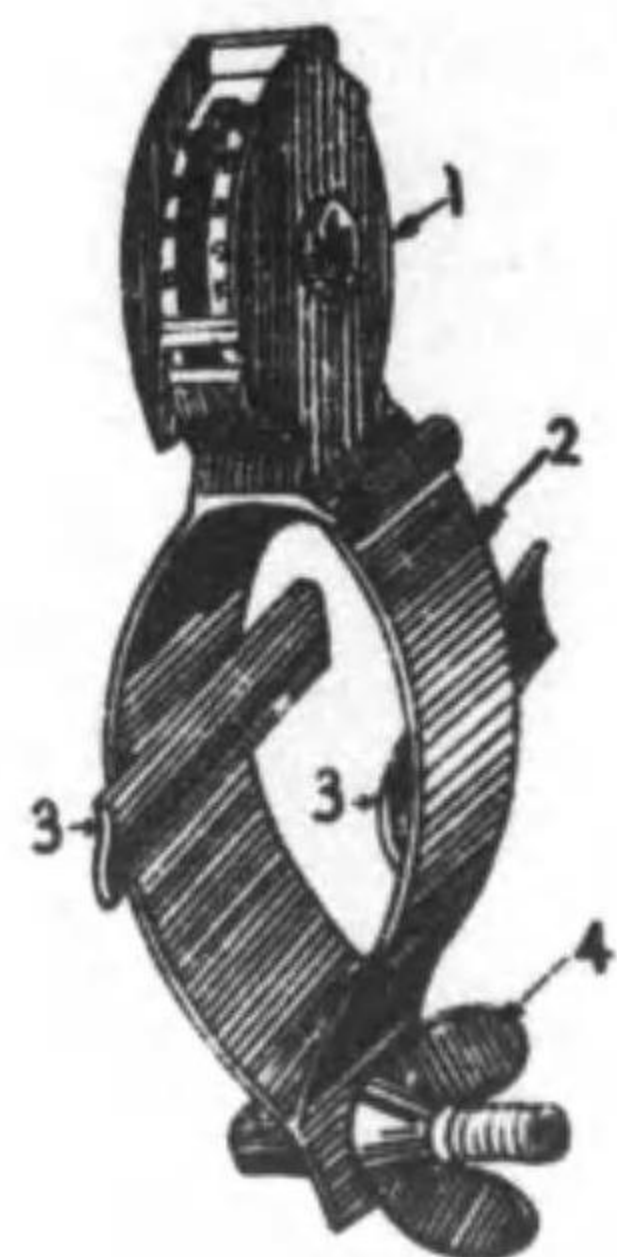


- 1. 腔 管
- 2. 接 續 管
- 3. 頸 管
- 4. 擲 彈
- 5. 腔 綫

ヂャコーノフ式擲彈銃屬品及擲彈筒

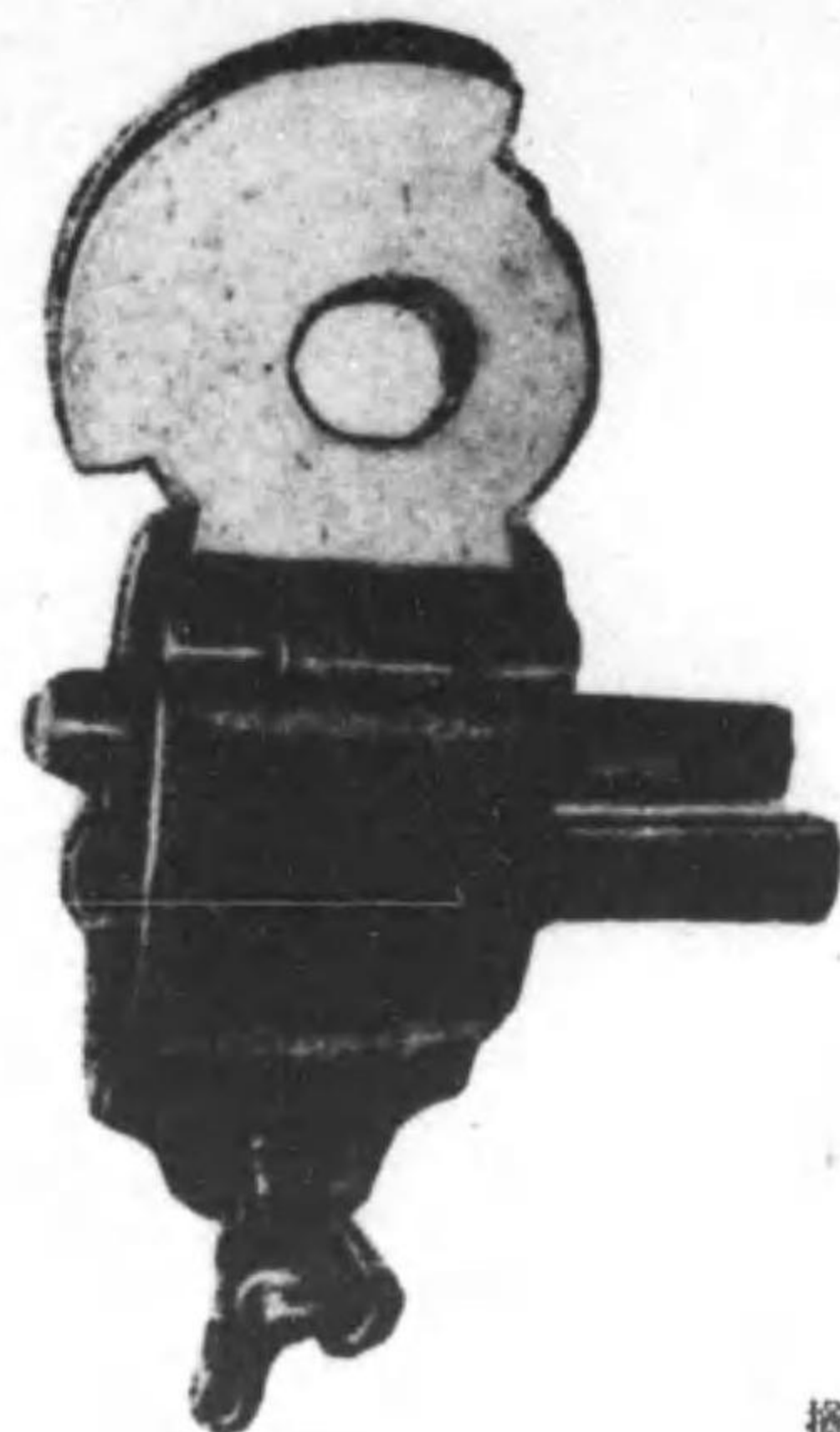
1930年式ヂャコーノフ象限儀 (ホ)

其 一



- 1. 象 限 儀
- 2. 緊 定 銀
- 3. 支 撐 板
- 4. 緊 螺

其 二



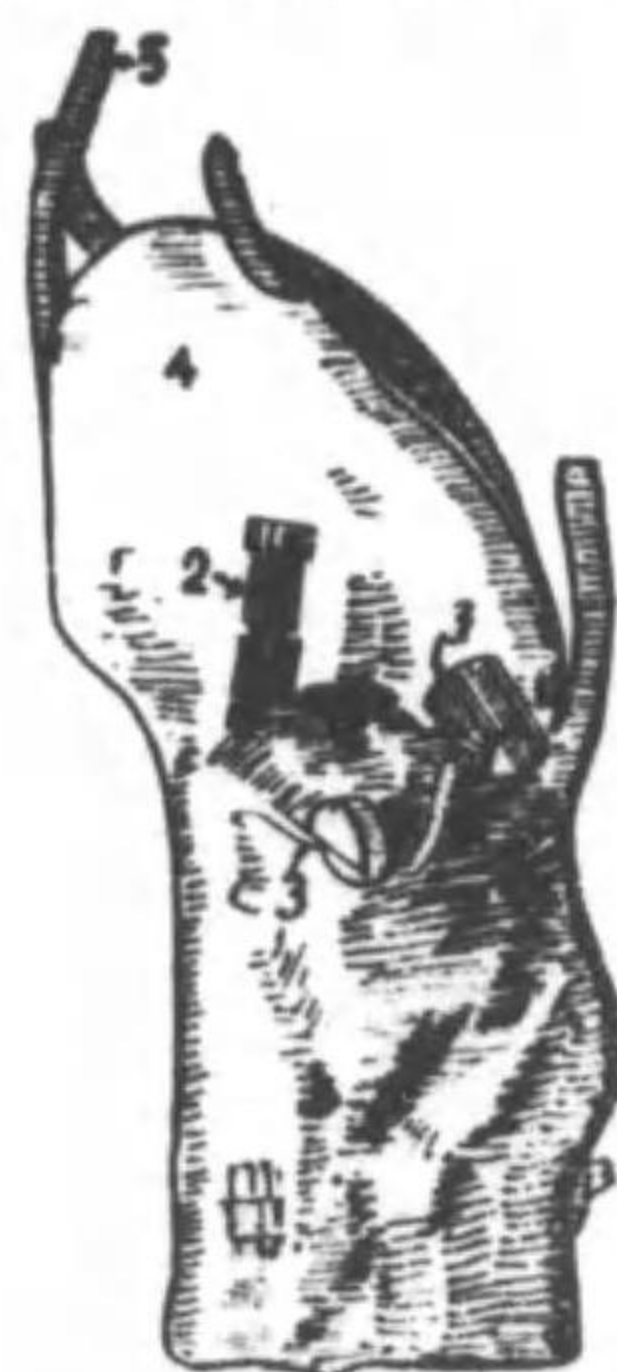
擲 彈 筒



擲彈銃及擲彈筒

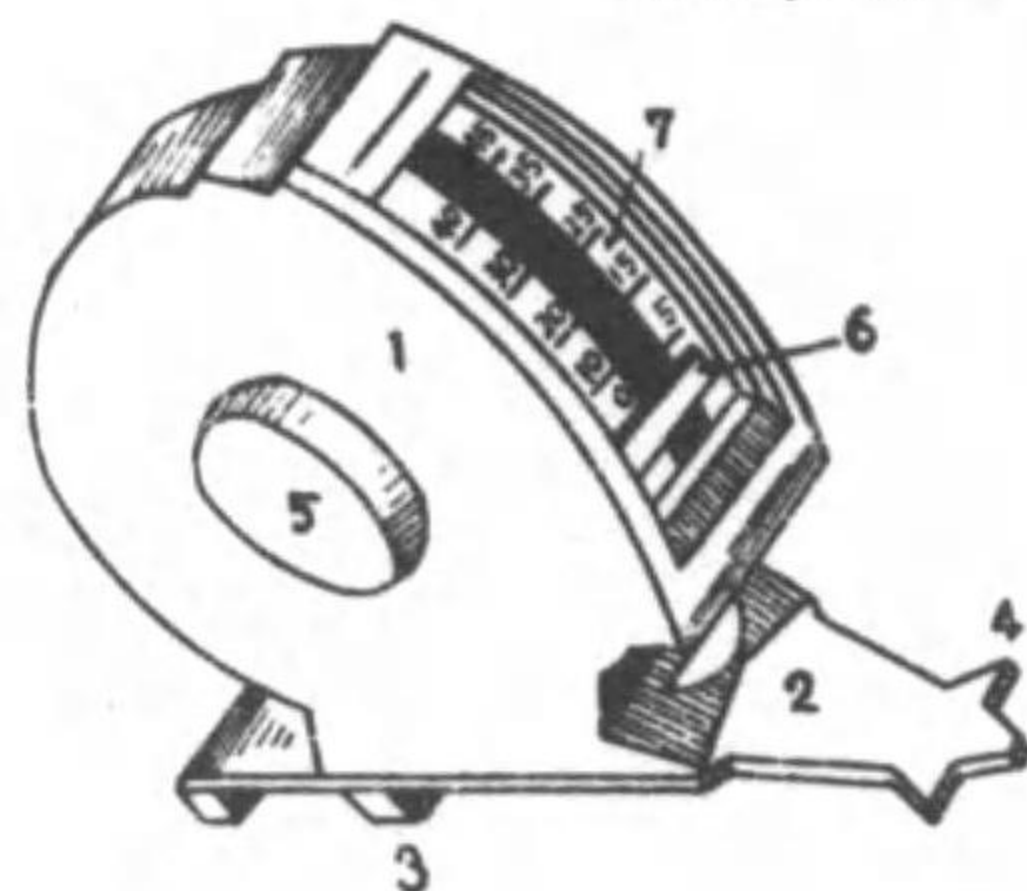
本砲ハ伯林「アルフロド」會社ヨリ購入セルモノナルモ現用シアリヤ否ヤハ不明ナリ

擲彈銃屬品携帶囊 (ト)



- 1. 銃 架
- 2. 挿 管
- 3. 象 限 儀
- 4. 蓋
- 5. 懸 紐

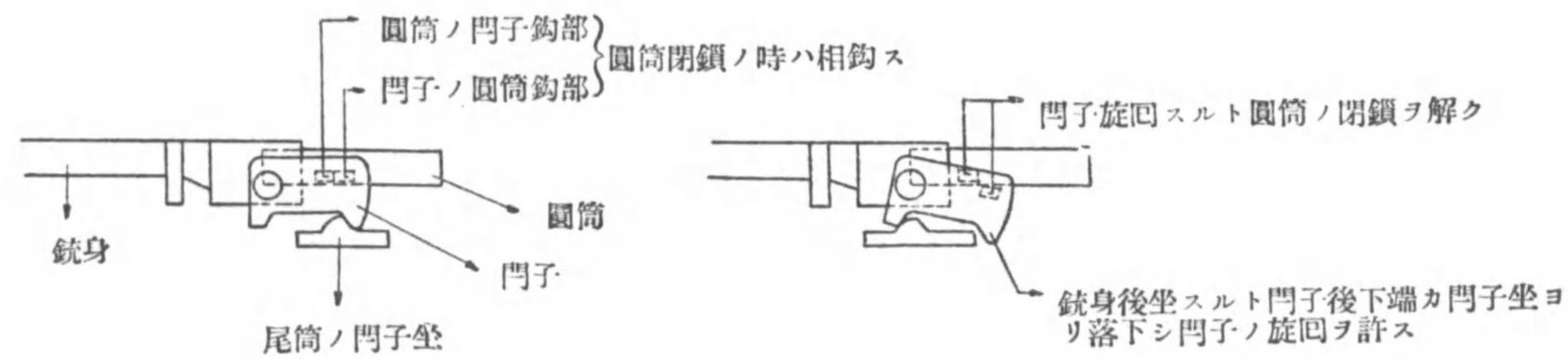
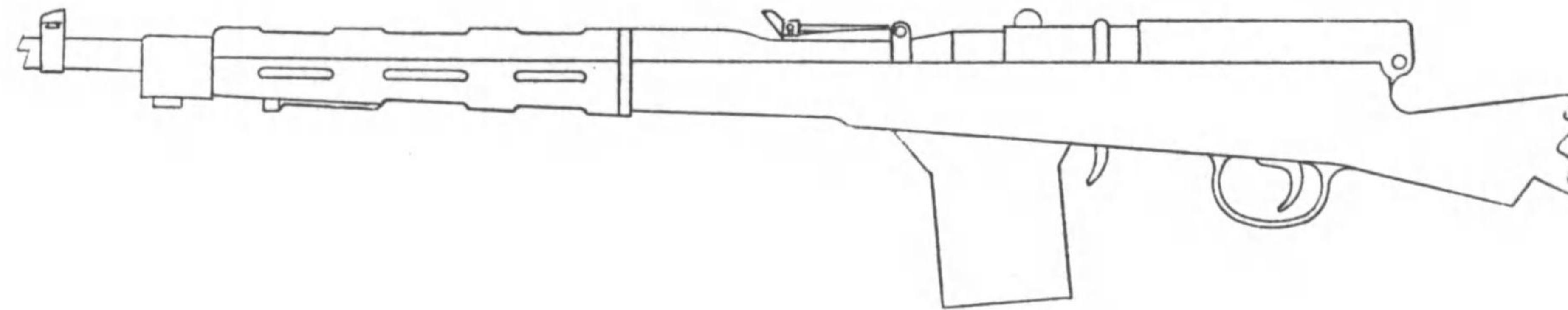
1927年式ヂャコーノフ象限儀 (ヘ)



- 1. 本 體
- 2. 坐 板
- 3. 齒 鉤
- 4. 突 起
- 5. 象 限 儀 軸
- 6. 指 標
- 7. 目 盛

1925年式フェドロフ自動小銃(チ)

全形



デグチャレフ式輕機關銃 其一 (リ)

機構要領圖

射撃姿勢



輕
機
關
銃

携行姿勢



デグチャレフ式輕機關銃 其二 (ヌ)

分 列



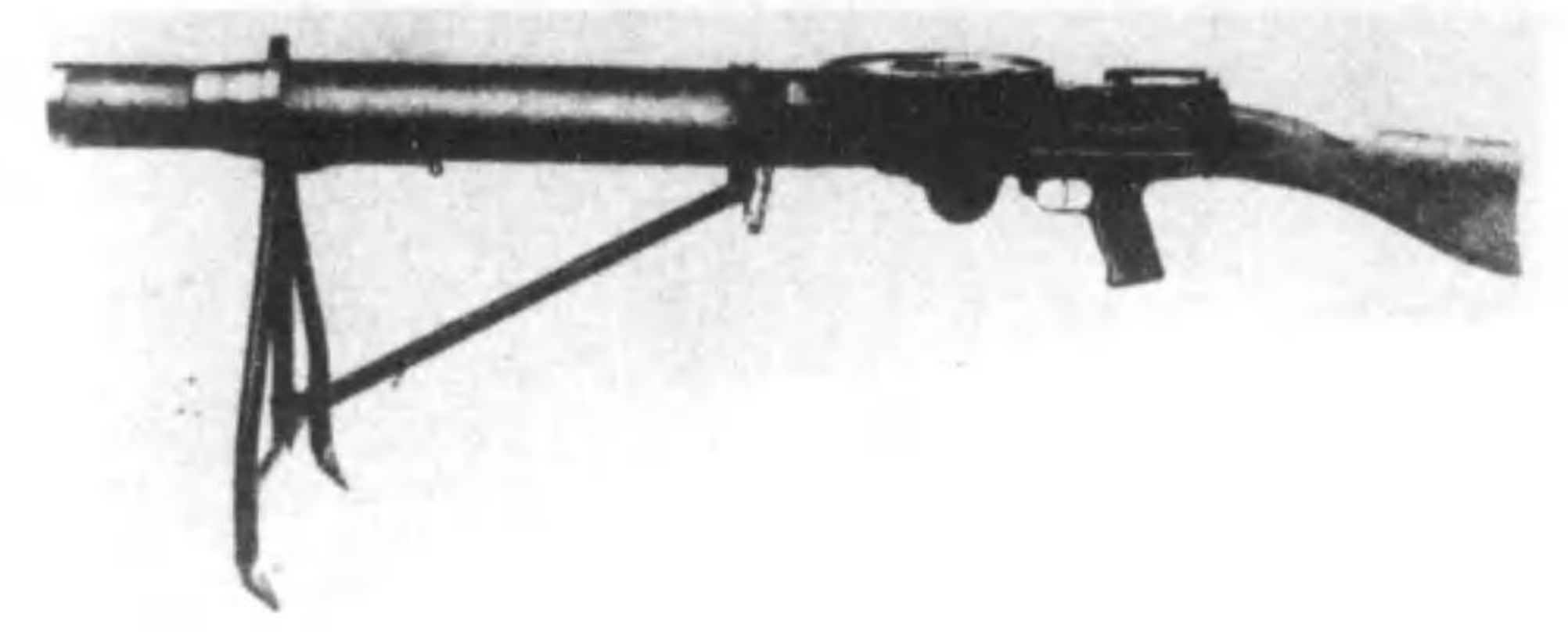
輕
機
關
銃

落下傘降下ノ輕機關銃隊

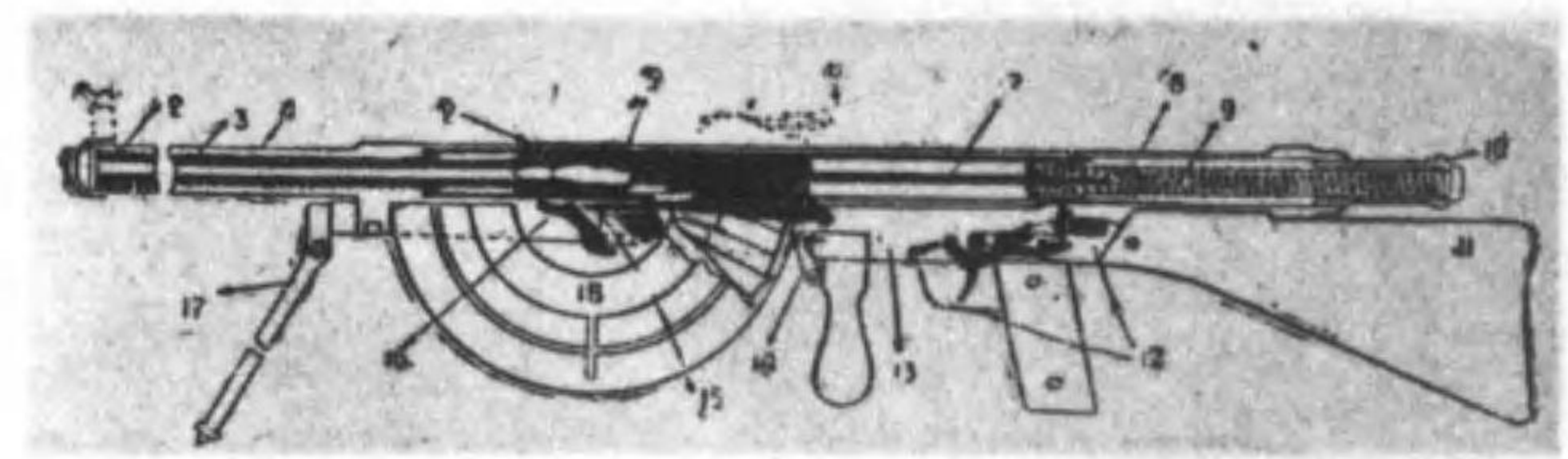


ルイス式及シヨージャ型1915年式輕機關銃

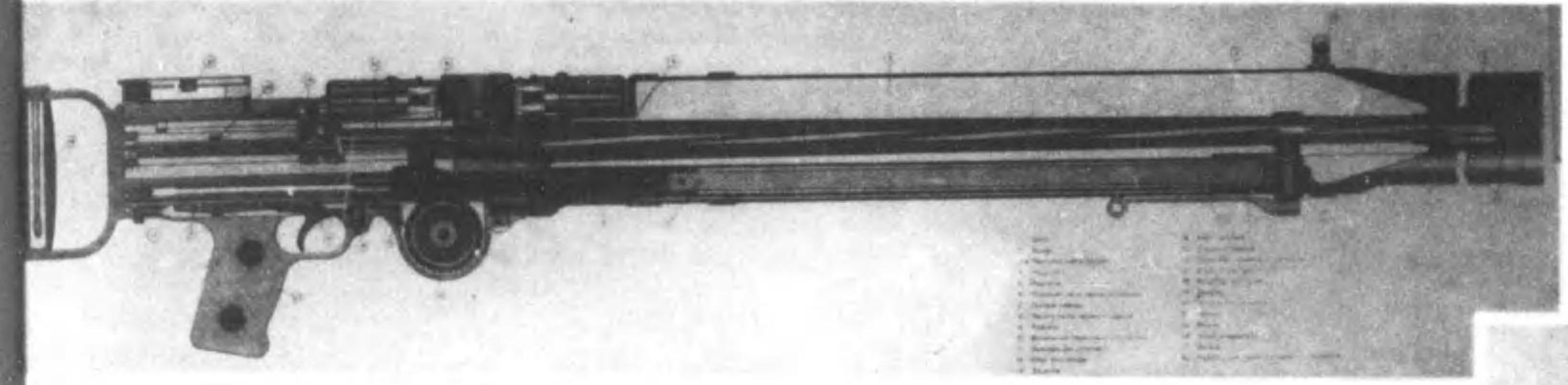
ルイス式輕機關銃全形 (ル)



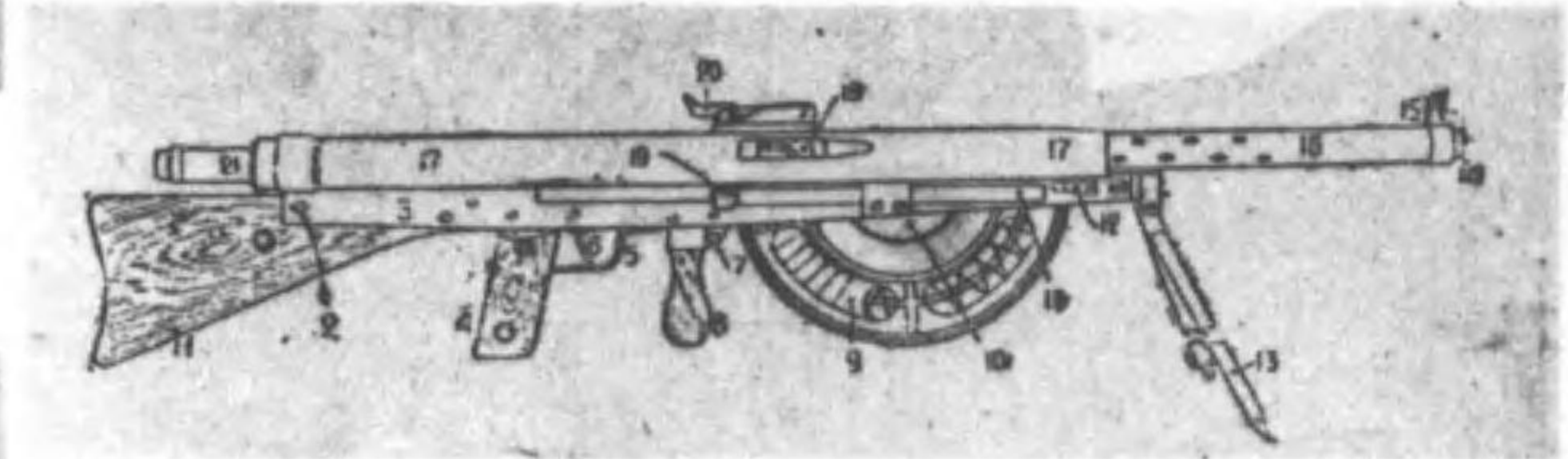
シヨージャ型1915年式輕機關銃全般圖 (オ)



同上銃身縱断面圖



斷
面
圖

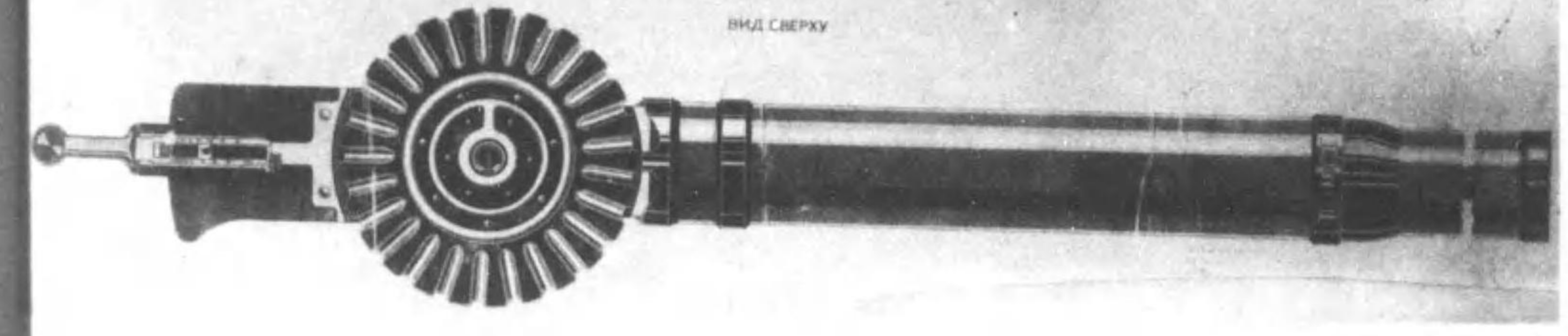


同上銃身ノ上視圖

ПУЛЕМЕТ ЛЬЮИСА

Устройство 12,7 мм 1915 года...
Масса пулемета в походном положении 17 кг...
Максимальная дальность стрельбы 2000 м...
Скорость стрельбы 450 выстрелов в минуту...

ВНД С ВЕРХУ



マキシム式重機銃 其一 (ワ)

進



防楯ヲ附セルモノ



射撃



橋上ニ於ケル使用状況



重
機
銃

教育状況

マキシム式重機銃 其二 (カ)

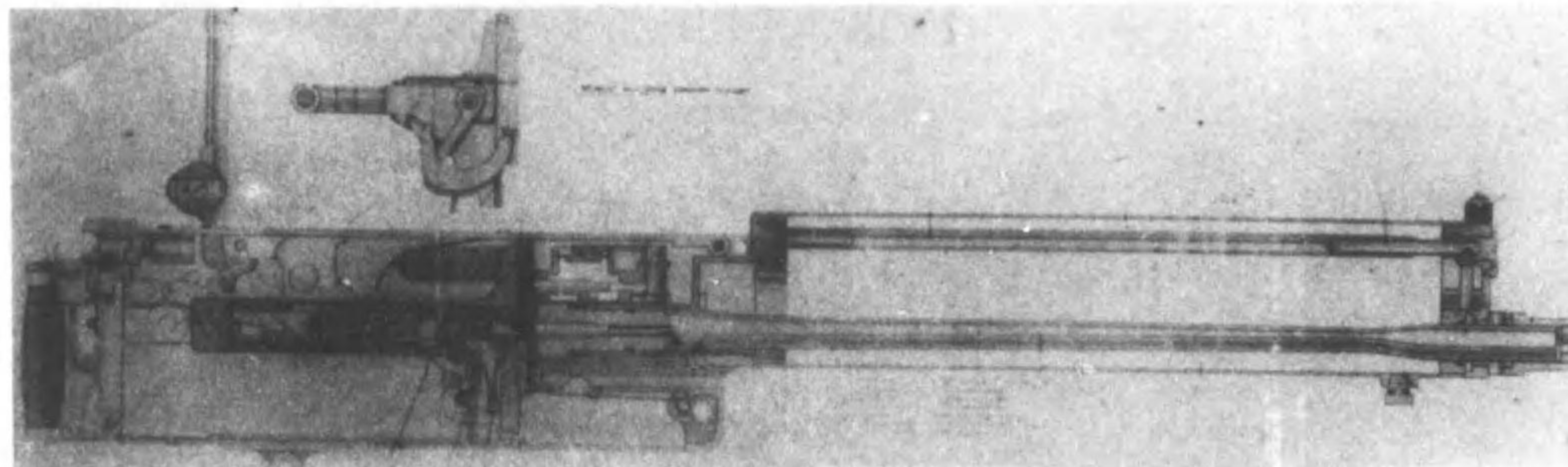


輕
機
銃

銃身上視圖



銃身縱断面圖



「マキシム」式及「コルト」式重機関銃

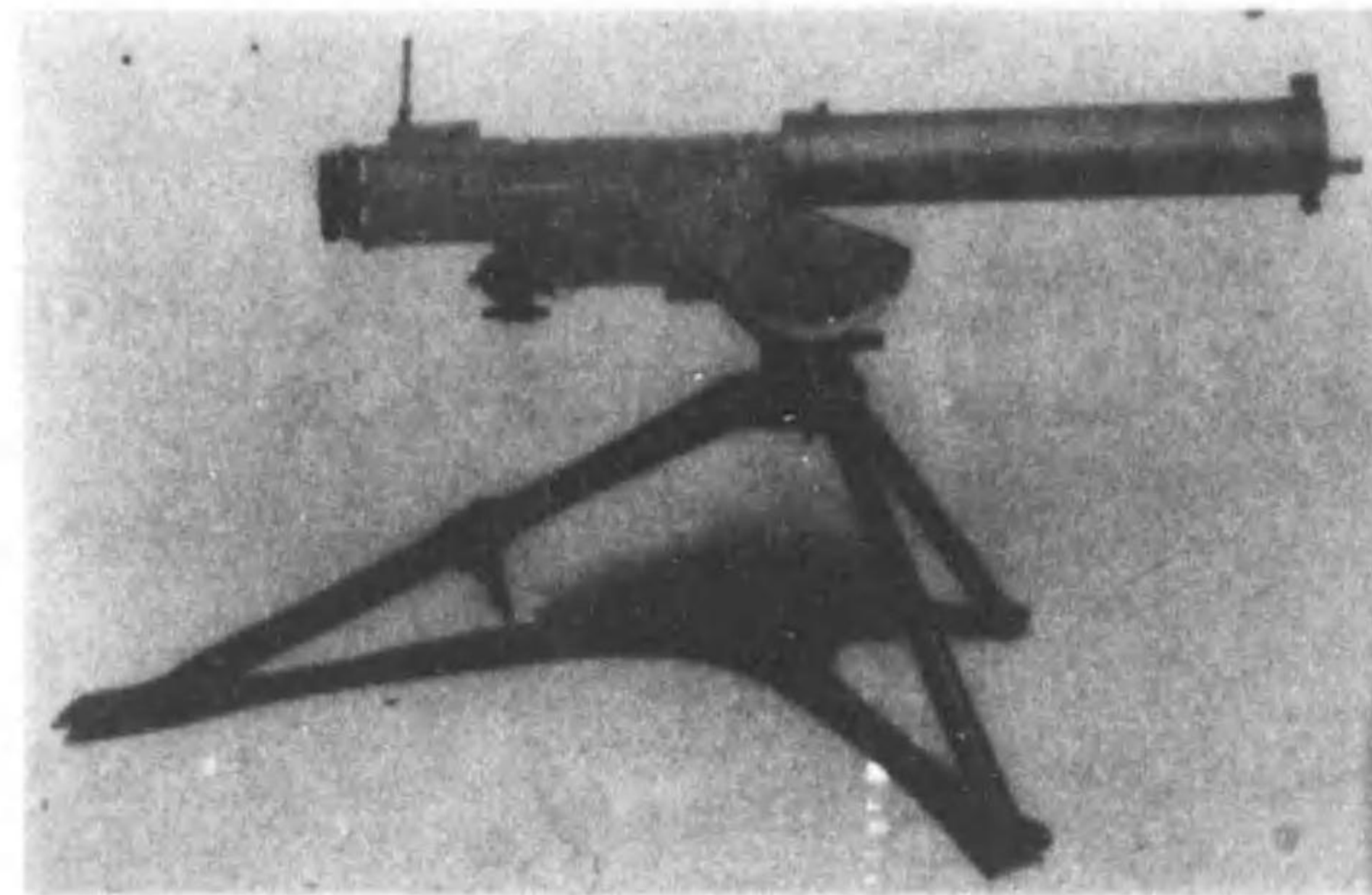
騎兵用「タチヤンカ」(ヨ)



「タチヤンカ」ヨリスル高射 (タ)



「コルト」式重機関銃 (レ)



重
機
関
銃

騎兵機關銃隊ノ運動(ソ)

重
機
關
銃

騎兵機關銃隊ノ活動(車輛ハ四馬曳(クチャンカ)ニシ
テ機關銃ハ「マキシム」式ナリ)



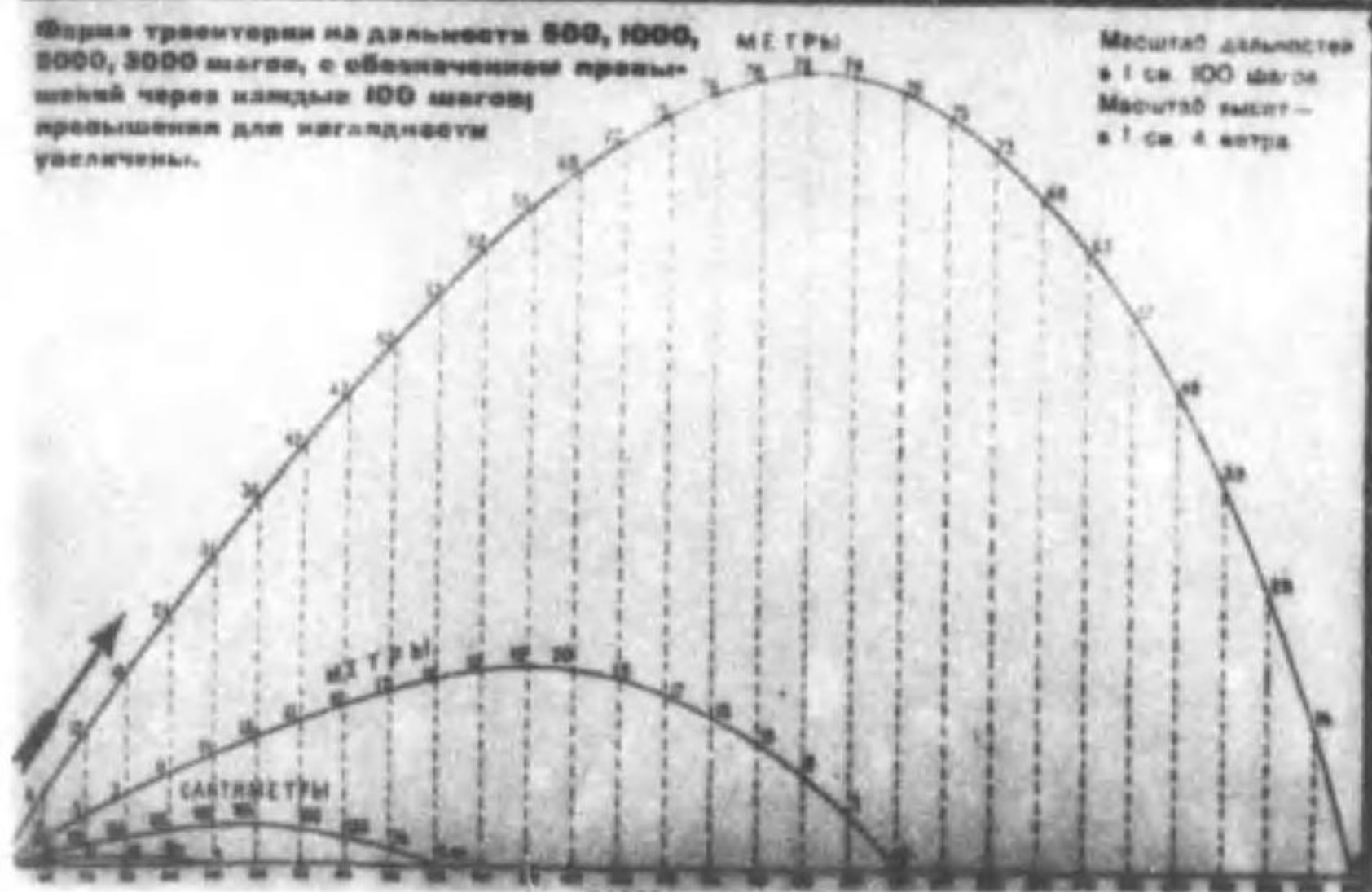
騎兵機關銃隊ノ分列行進



小銃及機關銃ノ用法 其一

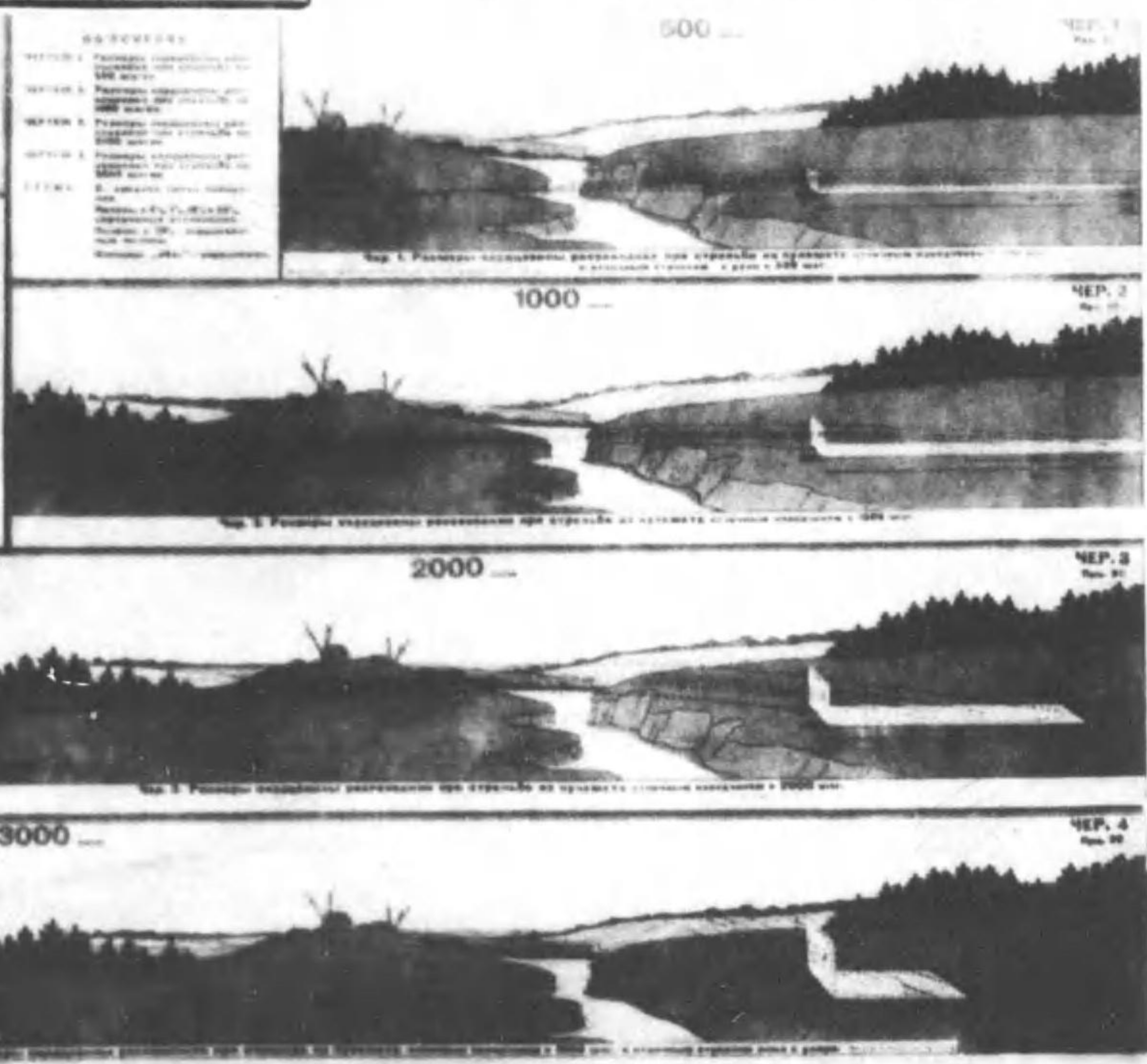
小銃機關銃彈道圖解(小銃機關銃彈道諸元及彈道側視圖)

Т А Б Л И Ц А № 2		Т А Б Л И Ц А № 1	
Положения и основные средние траектории над землей при стрельбе.		Данные о траектории, высоте и скорости.	
Угол (град.)	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60	Угол выстрела (град.)	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
Скорость (м/сек)	315 310 305 300 295 290 285 280 275 270 265 260 255 250 245 240 235 230 225 220 215 210 205 200 195 190 185 180 175 170 165 160 155 150 145 140 135 130 125 120 115 110 105 100 95 90 85 80 75 70 65 60 55 50 45 40 35 30 25 20 15 10 5 0	Высота (м)	0 0.1 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.7 0.8 0.9 1.0 1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7 1.8 1.9 2.0 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 3.0 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 4.0 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 5.0 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 6.0
Время (сек)	0 0.1 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.7 0.8 0.9 1.0 1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7 1.8 1.9 2.0 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 3.0 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 4.0 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 5.0 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 6.0	Скорость (м/сек)	315 310 305 300 295 290 285 280 275 270 265 260 255 250 245 240 235 230 225 220 215 210 205 200 195 190 185 180 175 170 165 160 155 150 145 140 135 130 125 120 115 110 105 100 95 90 85 80 75 70 65 60 55 50 45 40 35 30 25 20 15 10 5 0



(500, 1000, 2000, 3000 = 於ケル彈道ノ形狀)

СТРЕЛЬБА ИЗ 3-ЛНН. ВИНТОВКИ И ПУЛЕМЕТА	
ГОЛОТ ТРЕТЬЯ РАССЕЙВАНИЕ	
Угол (град.)	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
Скорость (м/сек)	315 310 305 300 295 290 285 280 275 270 265 260 255 250 245 240 235 230 225 220 215 210 205 200 195 190 185 180 175 170 165 160 155 150 145 140 135 130 125 120 115 110 105 100 95 90 85 80 75 70 65 60 55 50 45 40 35 30 25 20 15 10 5 0
Время (сек)	0 0.1 0.2 0.3 0.4 0.5 0.6 0.7 0.8 0.9 1.0 1.1 1.2 1.3 1.4 1.5 1.6 1.7 1.8 1.9 2.0 2.1 2.2 2.3 2.4 2.5 2.6 2.7 2.8 2.9 3.0 3.1 3.2 3.3 3.4 3.5 3.6 3.7 3.8 3.9 4.0 4.1 4.2 4.3 4.4 4.5 4.6 4.7 4.8 4.9 5.0 5.1 5.2 5.3 5.4 5.5 5.6 5.7 5.8 5.9 6.0



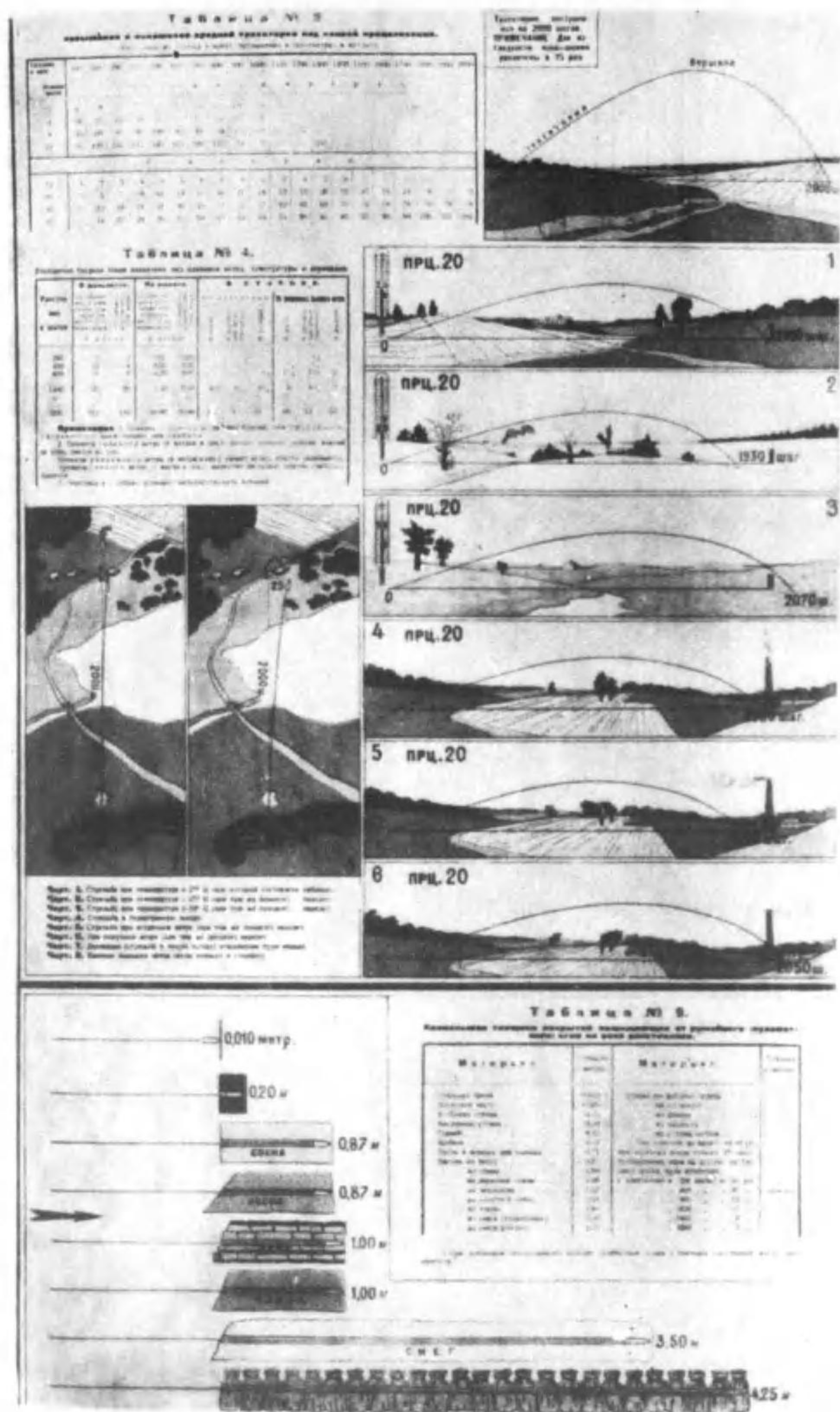
小銃(7.62 耗)及機關銃射擊射彈散布圖解

摘要
圖ハ蘇軍教育普及用ノレポスターナリ

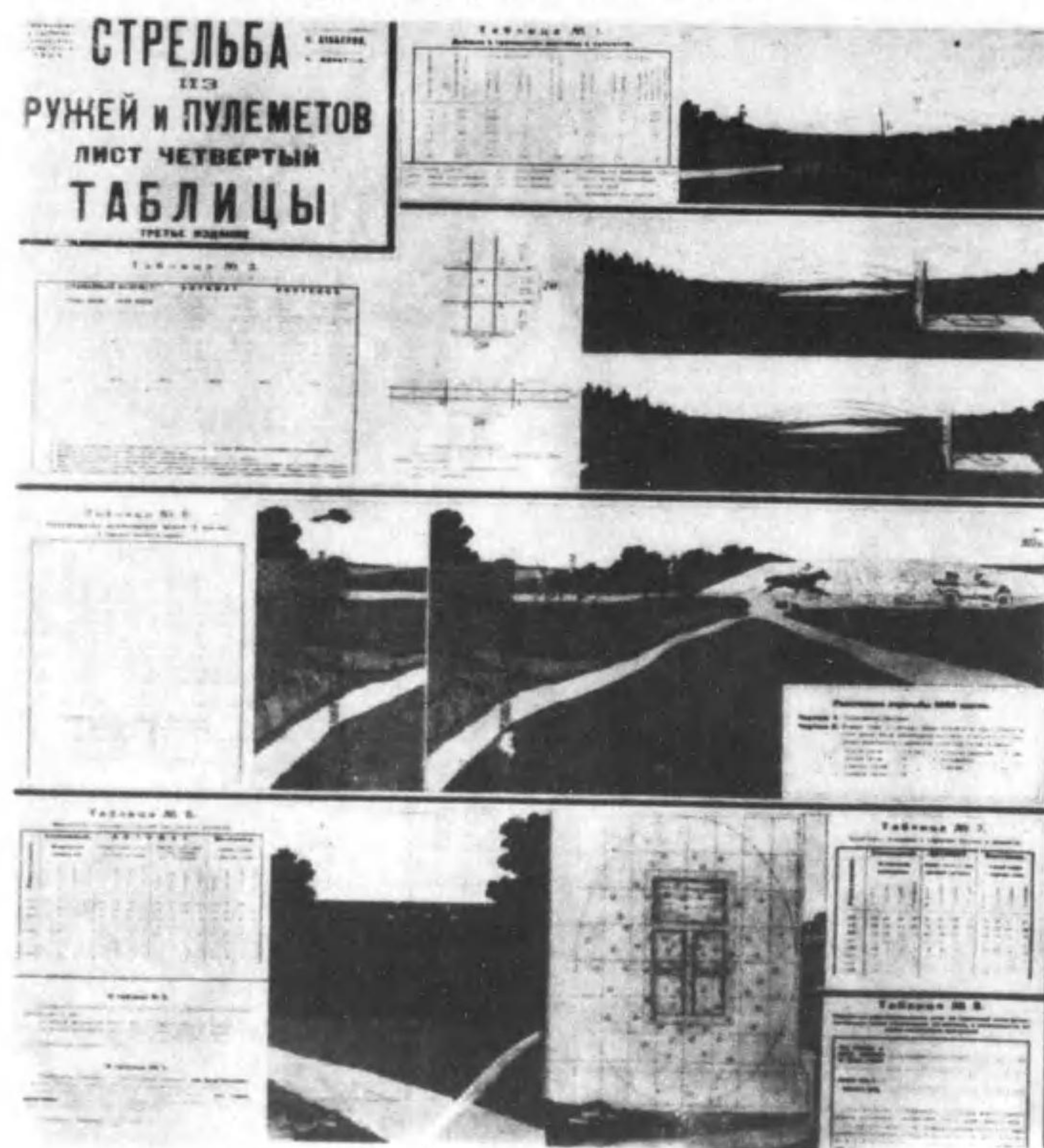
小銃及機關銃

小銃及機關銃ノ用法 (其二)

小銃射撃諸表、溫度、風ノ關係、彈丸侵徹量圖解



小銃、機關銃射撃圖解



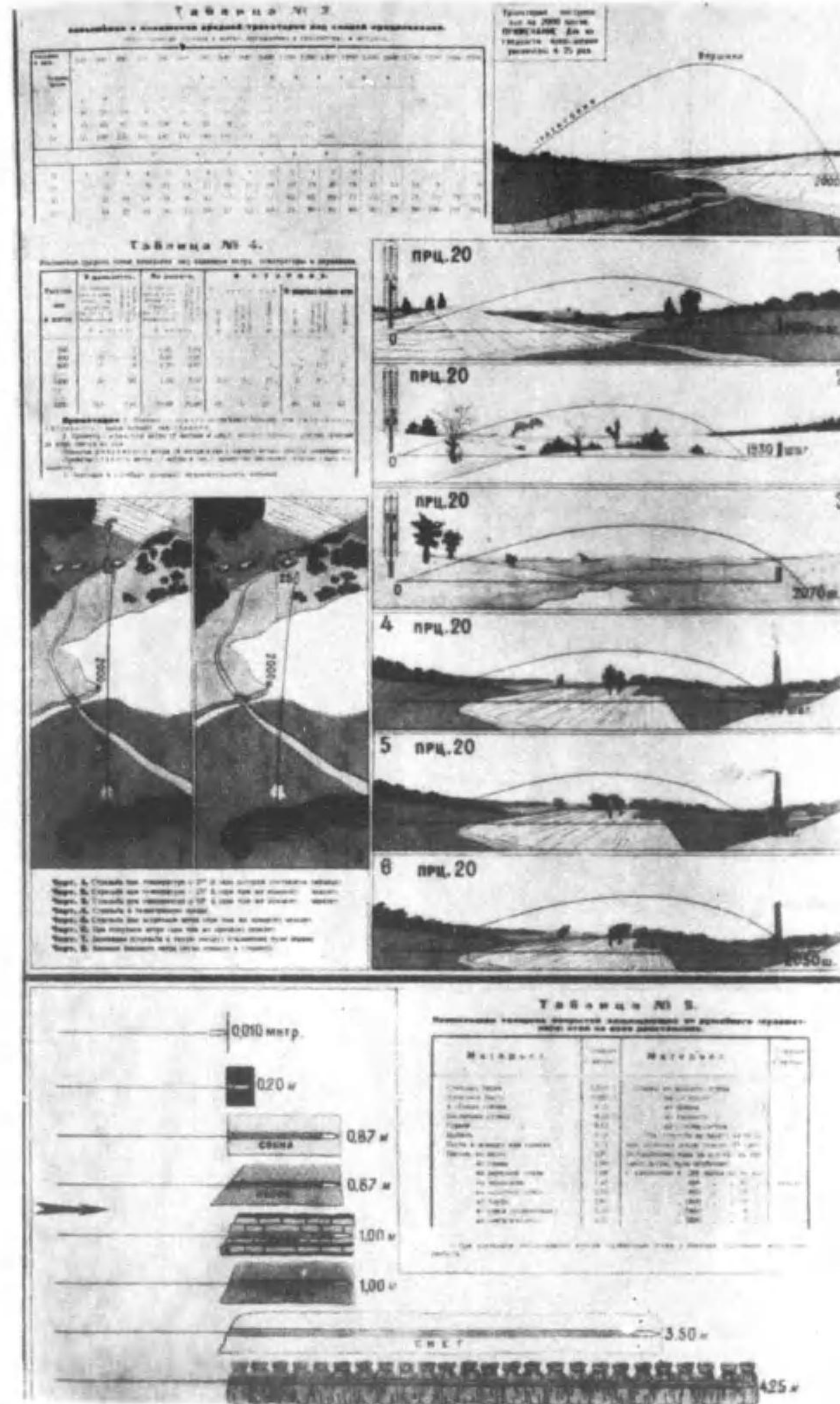
小銃及機關銃

摘要

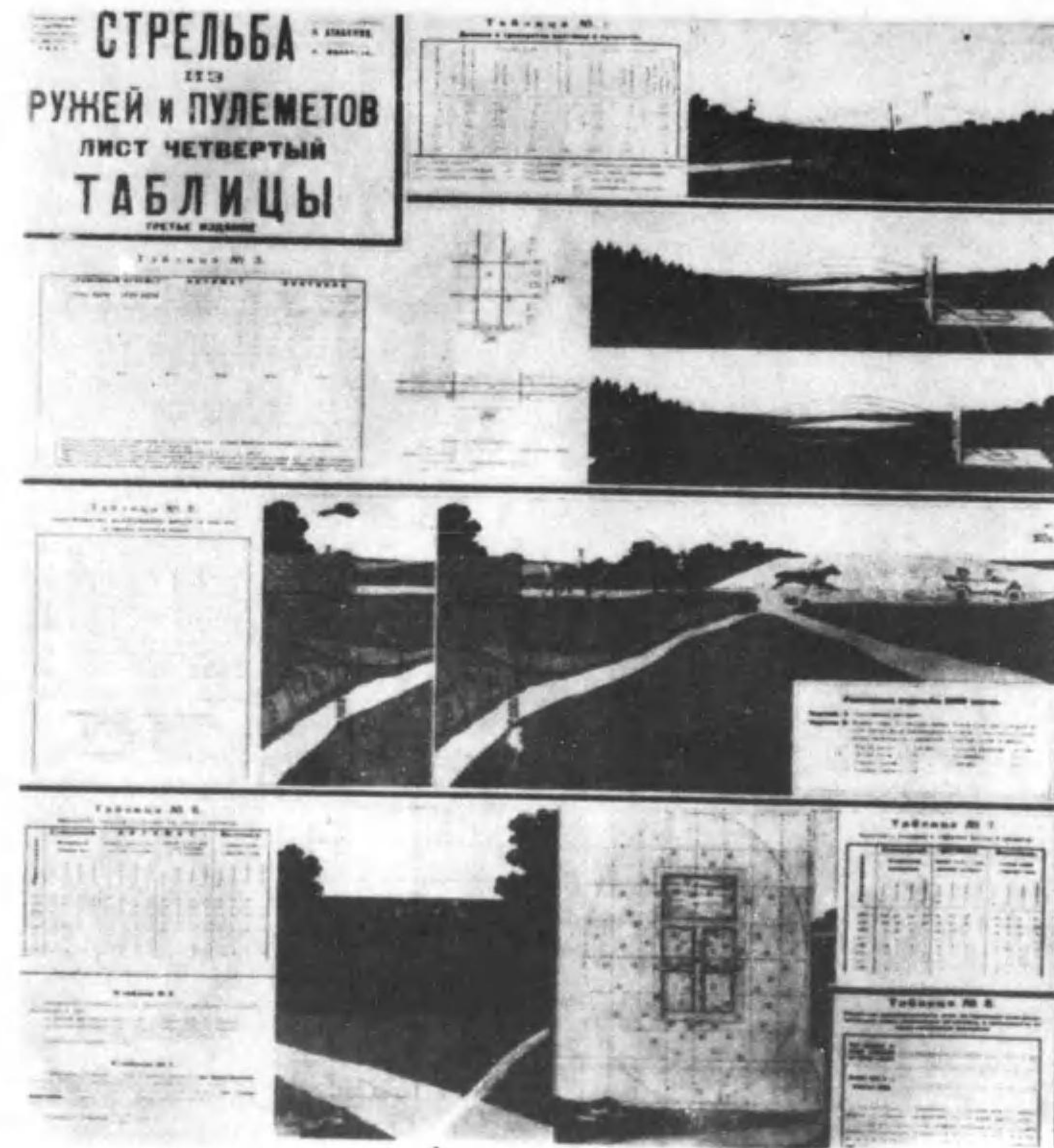
圖ハ蘇軍教育普及用「ポスター」ナリ

小銃及機關銃ノ用法 (其二)

小銃射撃諸表、溫度、風ノ關係、彈丸侵徹量圖解



小銃、機關銃射撃圖解



小銃及機關銃

摘要

圖ハ蘇軍教育普及用「ポスター」ナリ

寒地ニ於ケル兵器ノ用法 (其一)

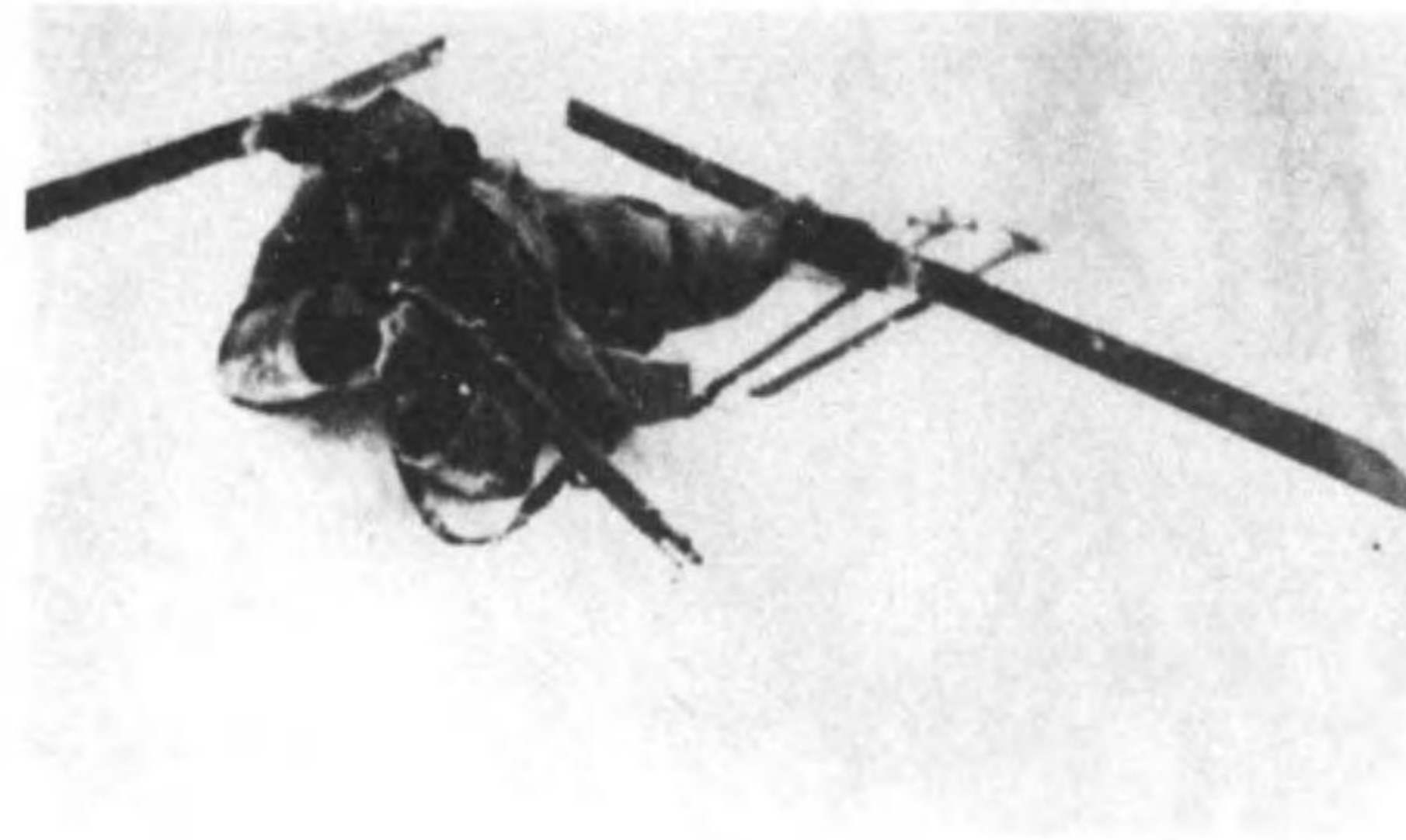
雪中ニ於ケル重機ノ射撃



同上運搬



スキー兵ノ射撃

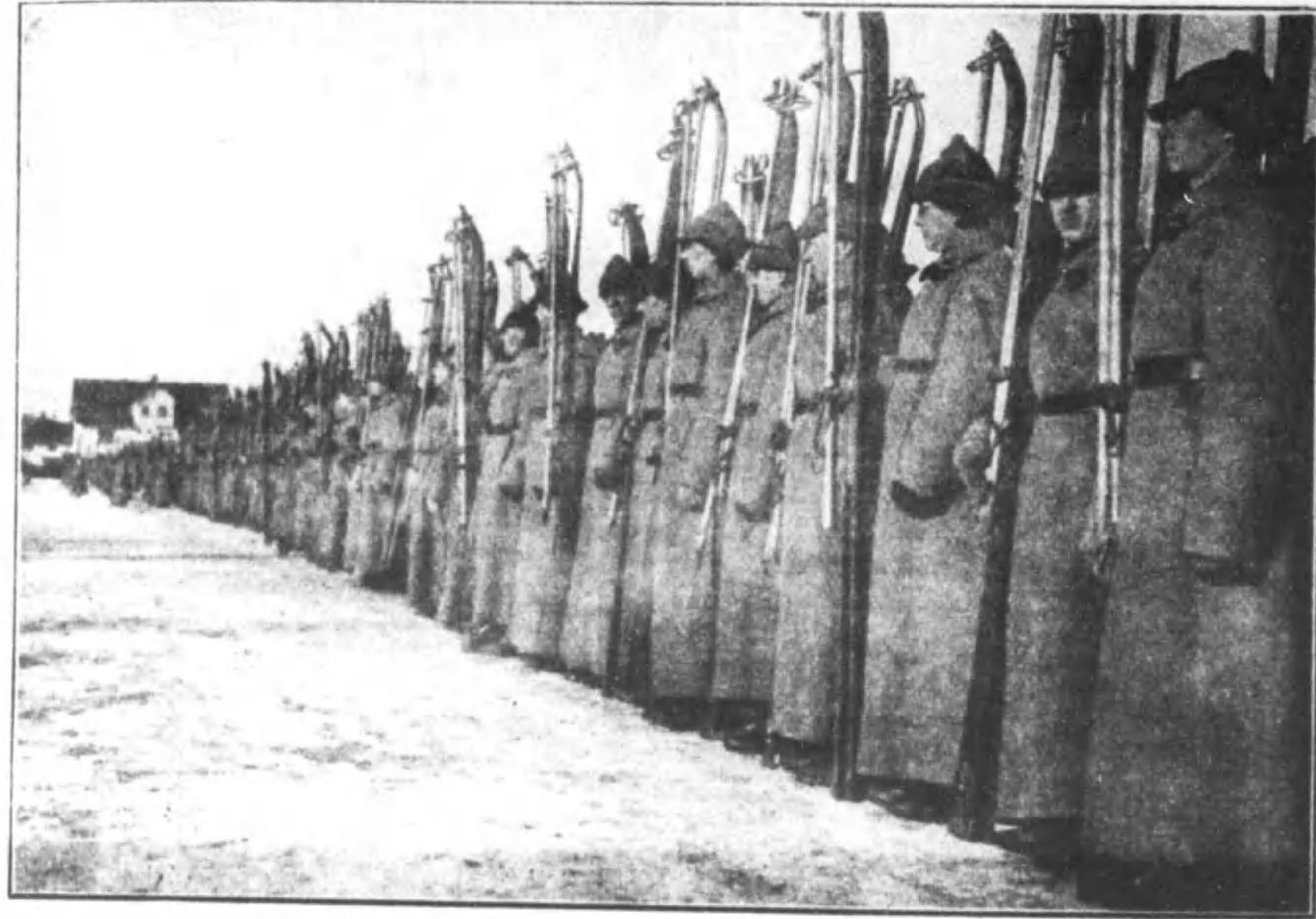


ラクダニヨル橋ノ輓曳



寒地ニ於ケル兵器ノ用法 (其二)

スキー隊ノ整列



「スキー」ヲ利用スル歩兵隊



「スキー」ヲ利用スル機關銃隊



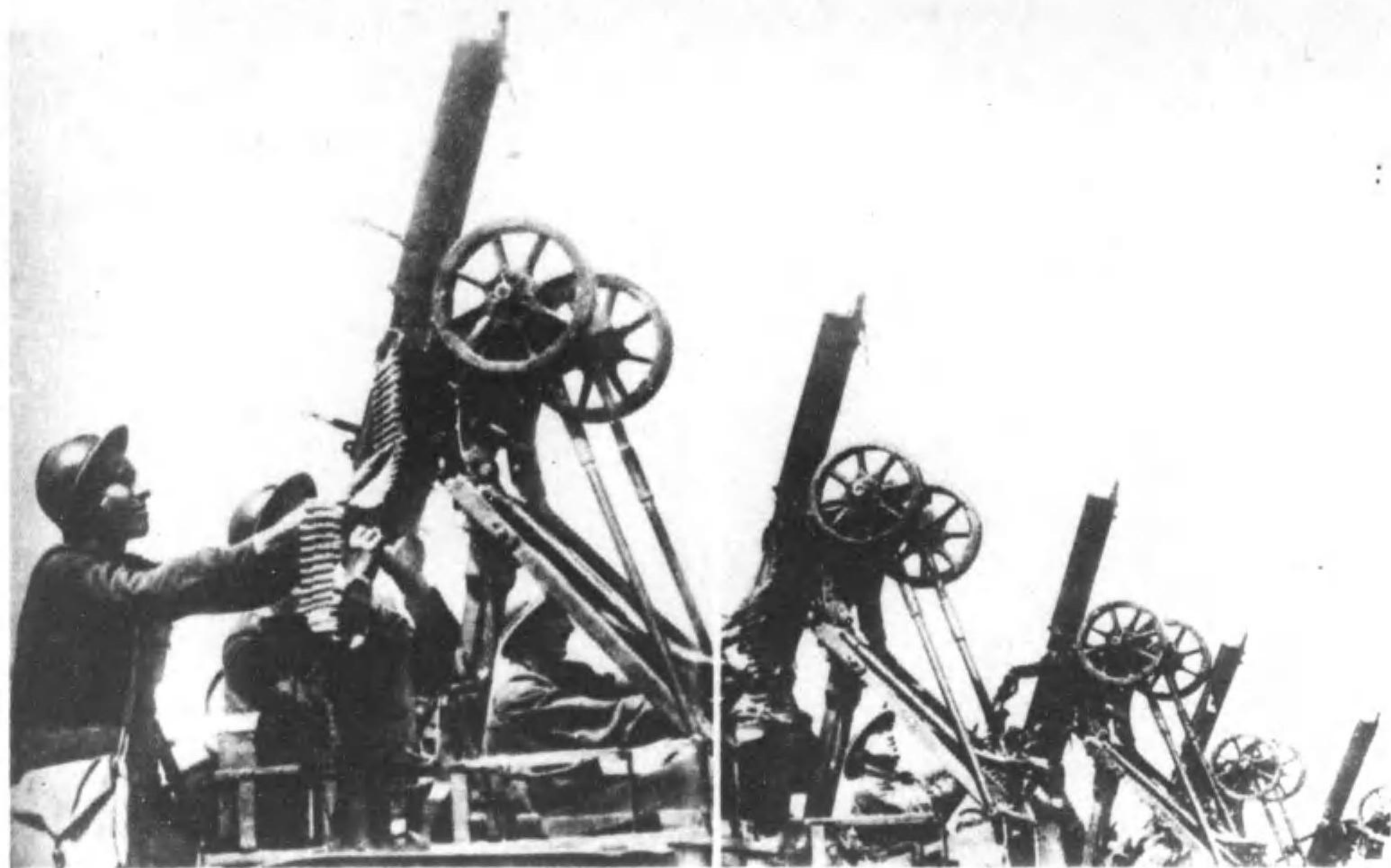
「犬及スキー」ヲ利用スル機關銃隊



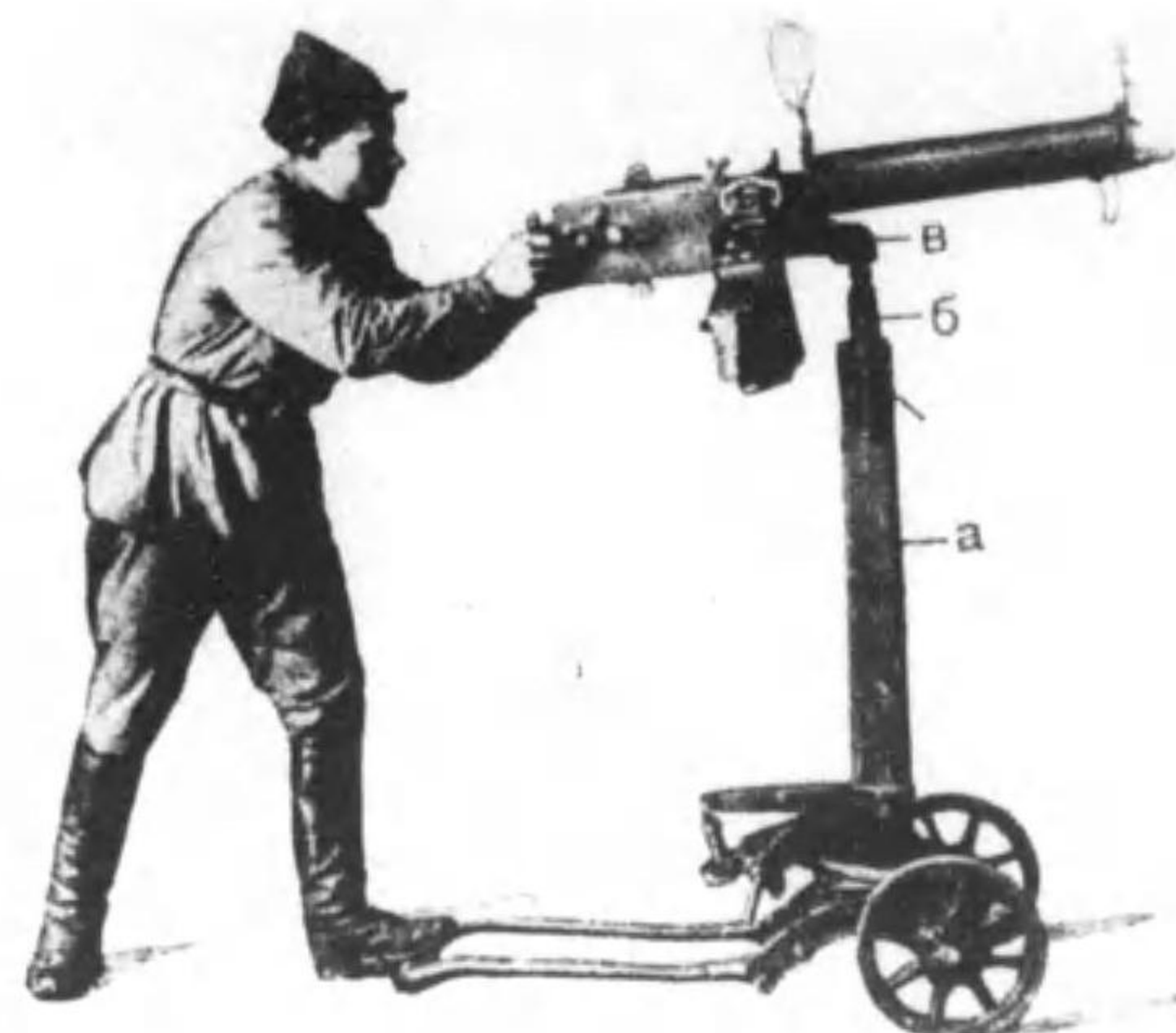
小銃及機關銃

マキシム式高射機銃 (ツ)

車上ヨリスル射撃



重機銃高射用具ノ利用



高射機銃



Fig. 11. Приспособление станкового пулемета к езжке хозяйственной повозки для стрельбы по воздушным целям.

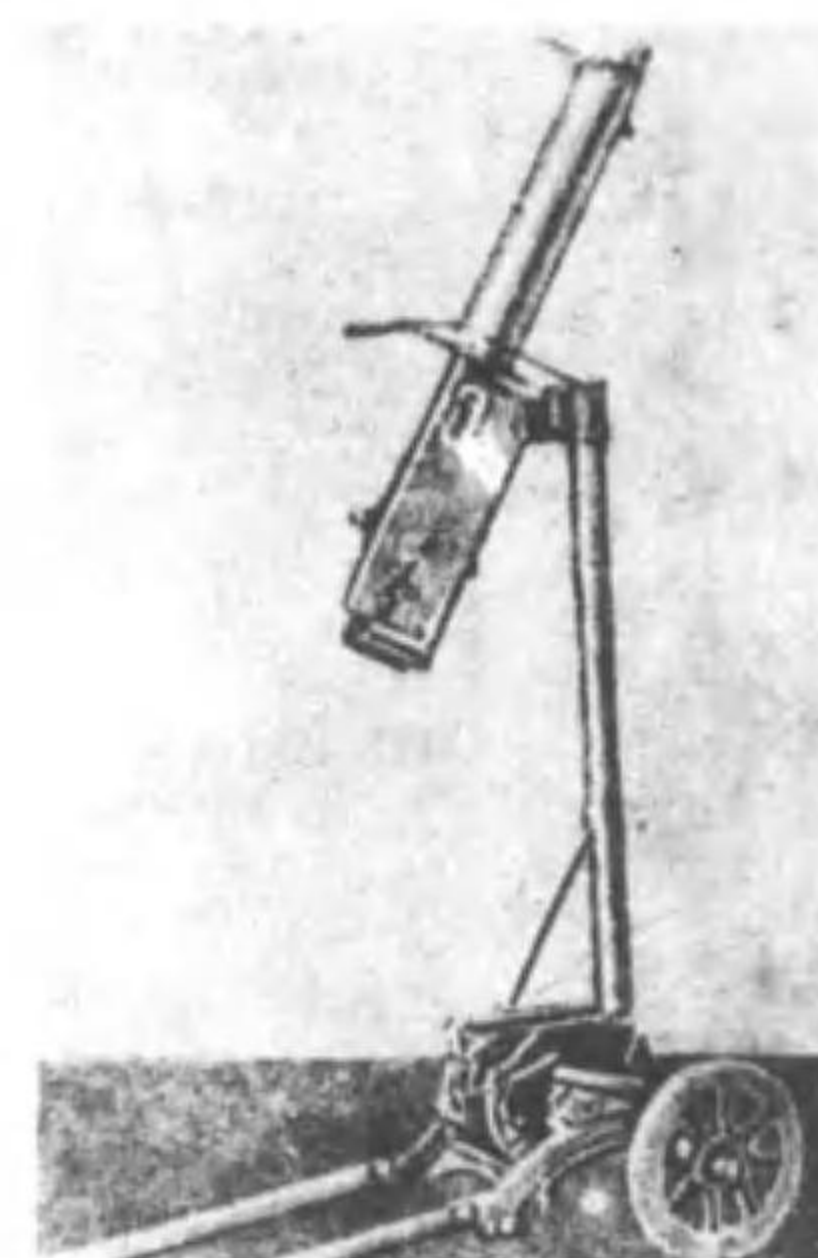
行李用車輛坐席ヲ利用スル高射用脚



高射脚ヲ利用スルモノ



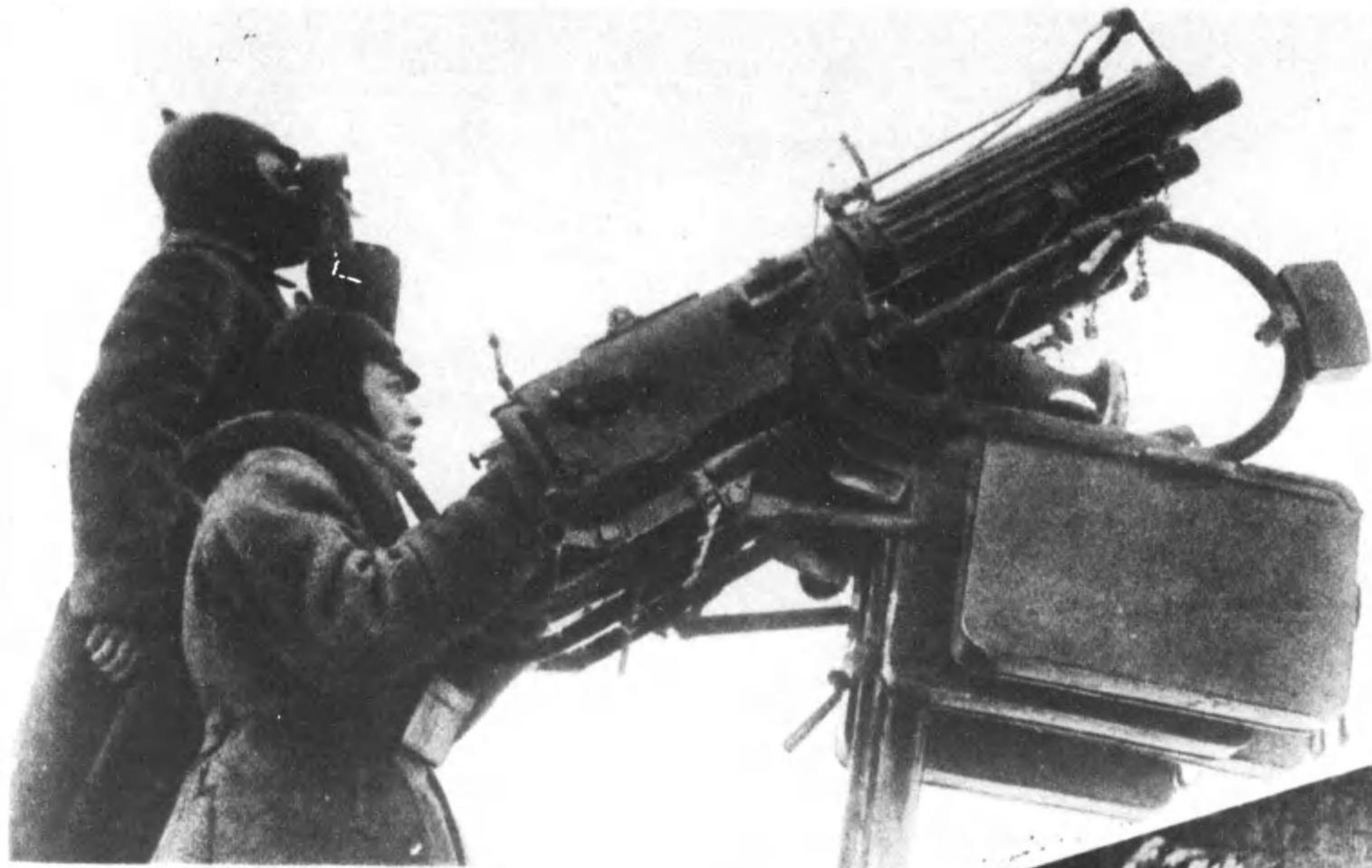
エンワリド式三脚架



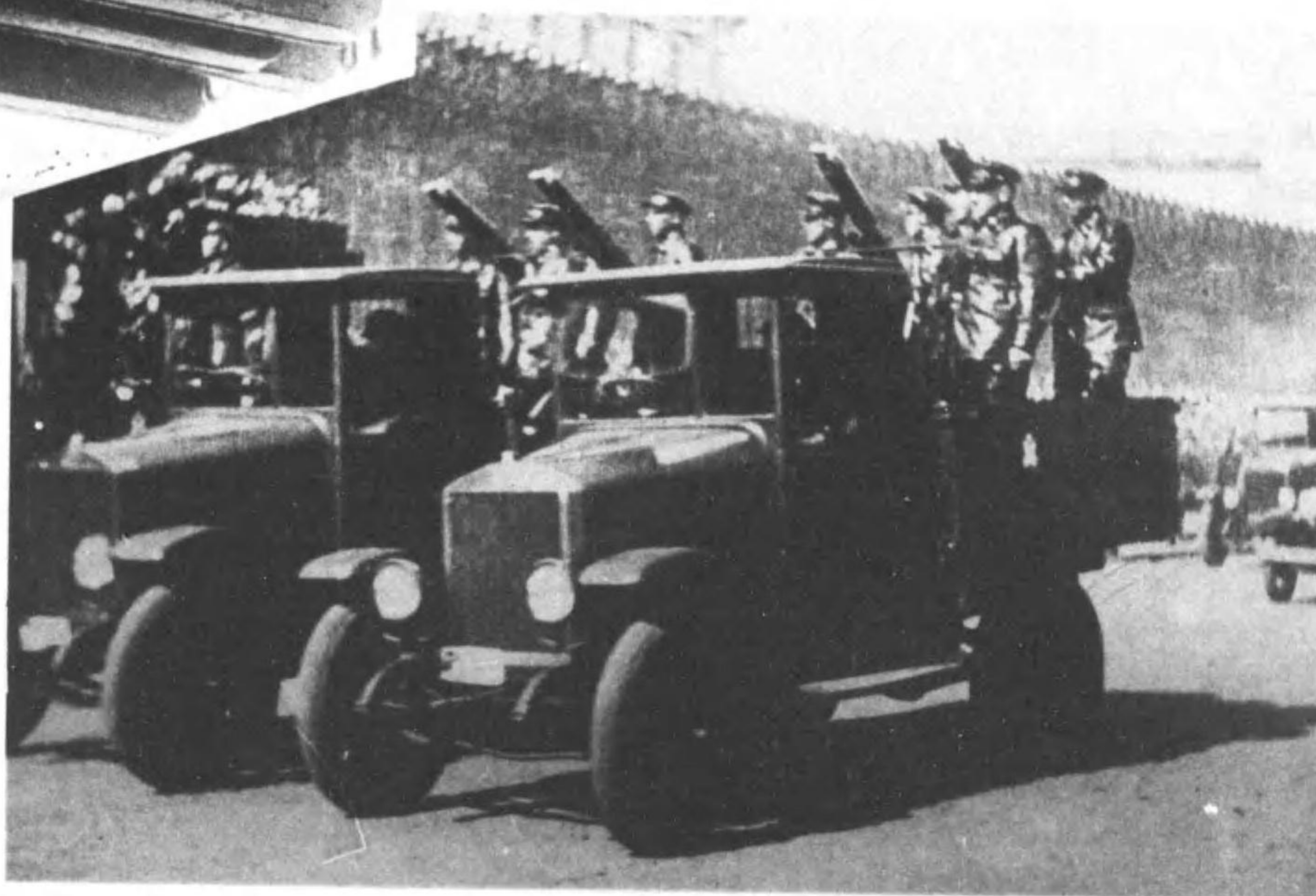
試製高射銃架

聯装式マキシム高射機銃 其一 (ネ)

自動貨車ヨリスル高射



双 聯 式



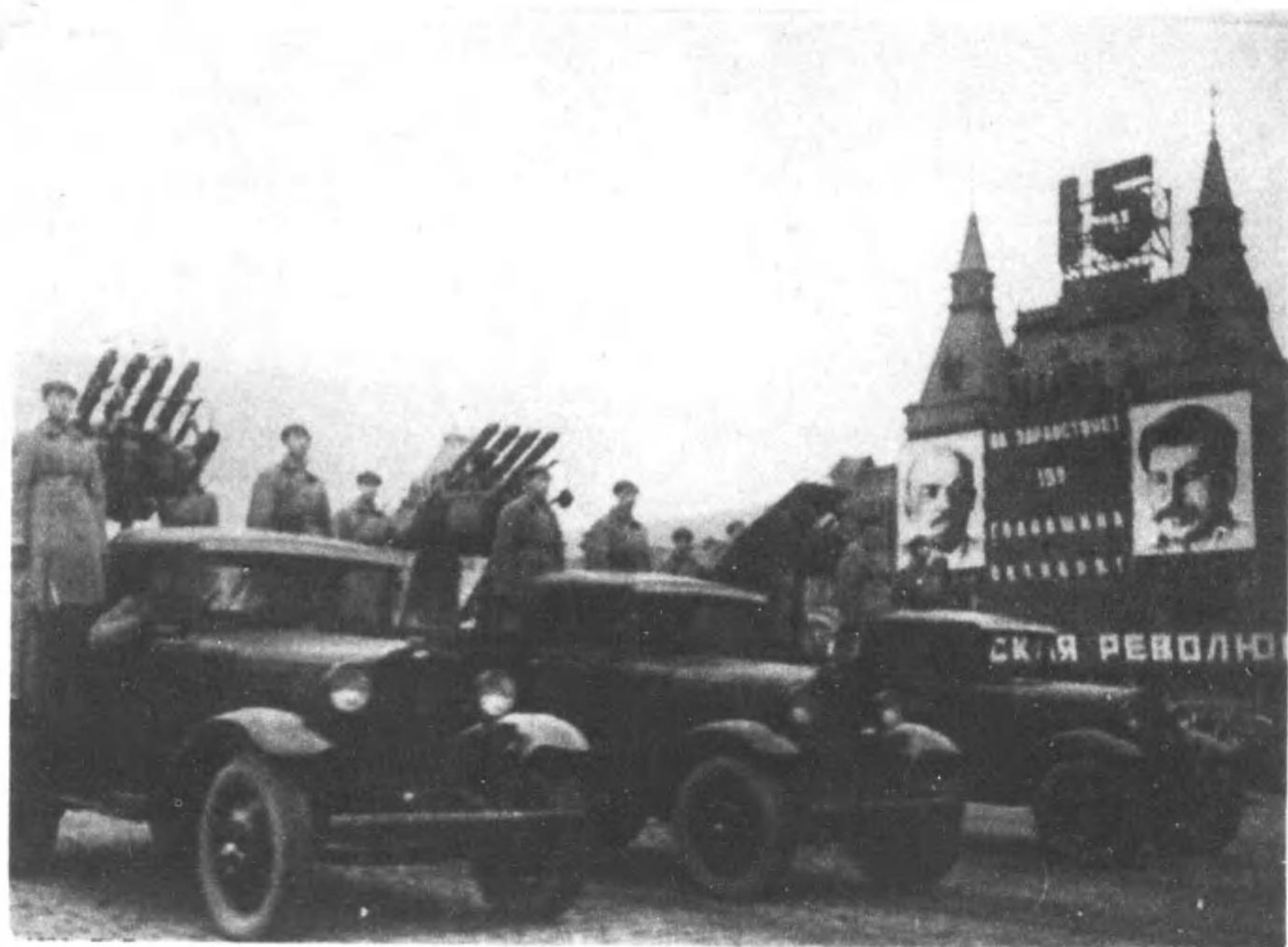
高射機銃

聯裝式マキシム高射機關銃 其二 (ナ)

三 聯 式



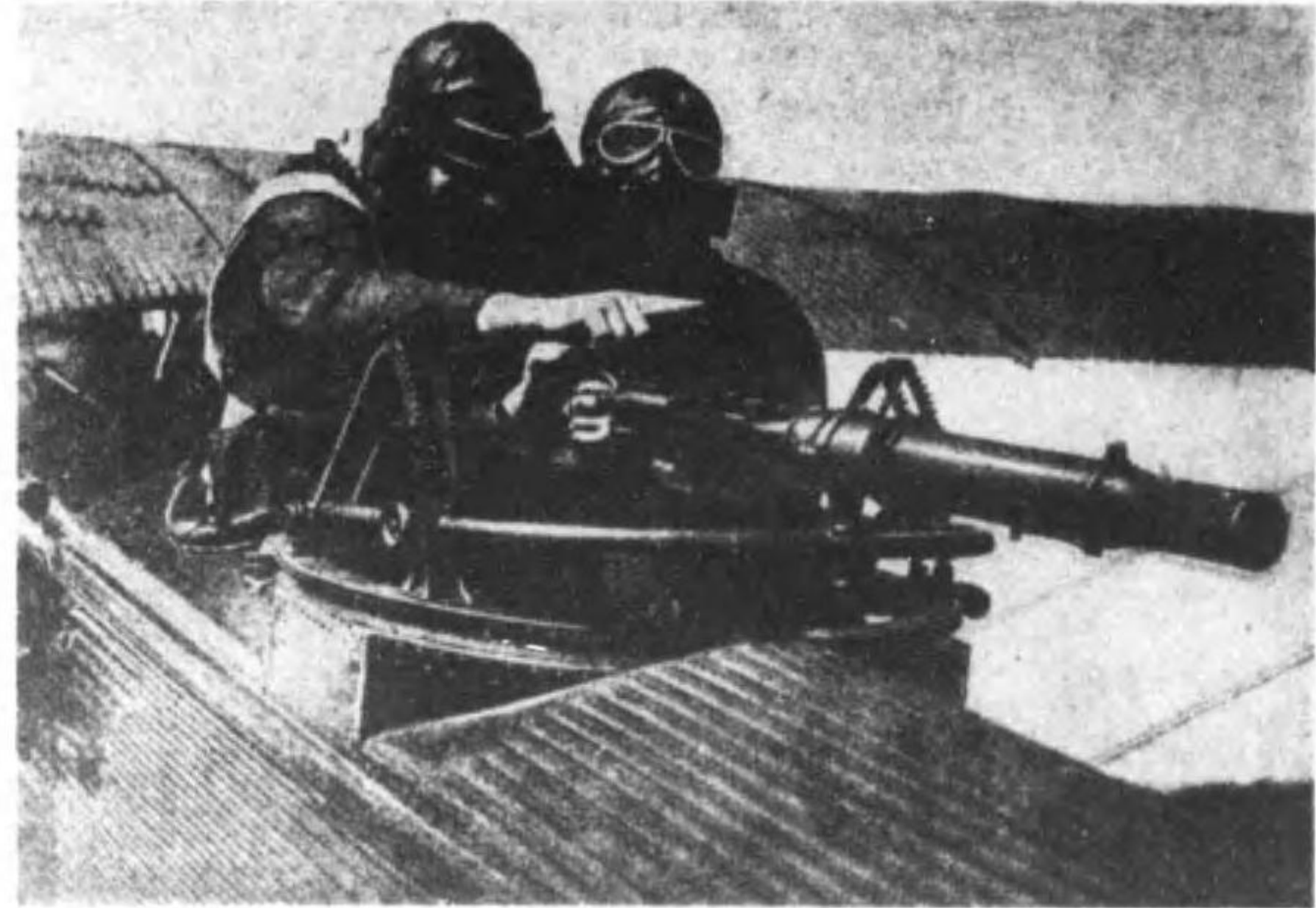
四 聯 式



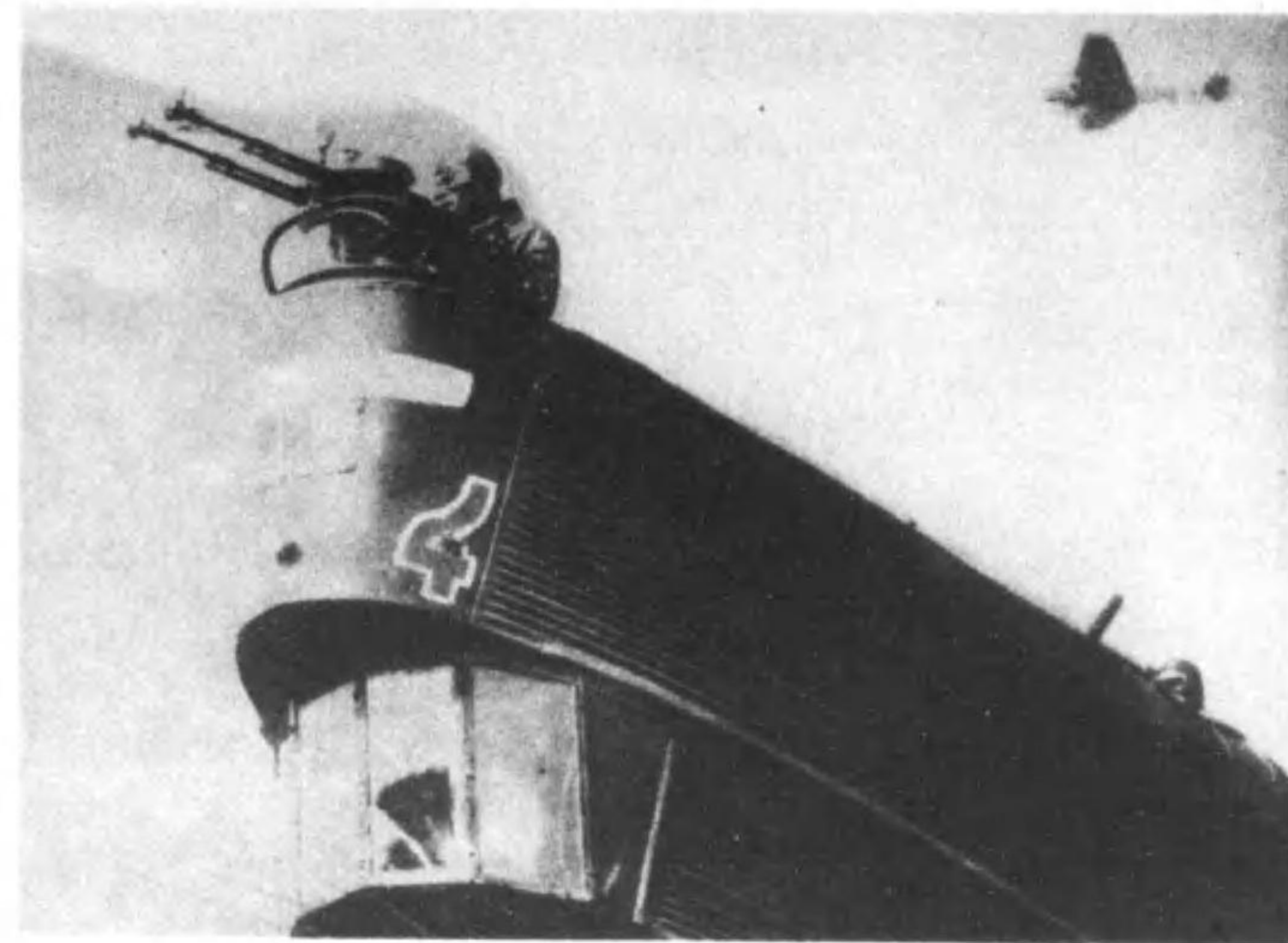
高射機關銃

ルイス式及DA-I型旋回機銃

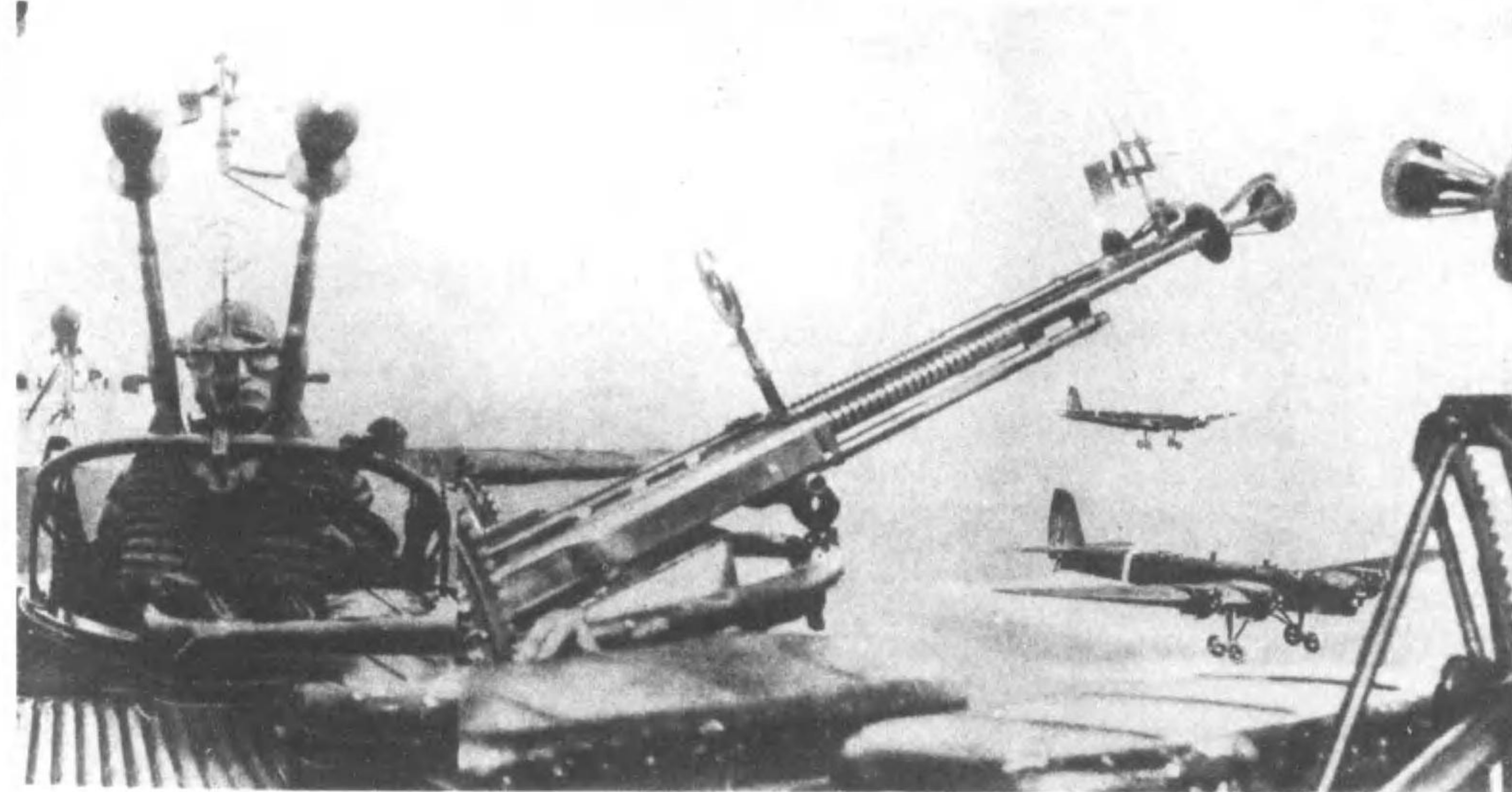
飛行機ニ搭載セル「ルイス」式 (ラ)



双聯式 DA-I 型機銃 (ウ)



双聯式 DA-I 型機銃 (ム)



飛行機用機銃

火 砲

聯、大隊砲

師團砲兵用火砲

軍團砲兵用火砲

高 射 砲

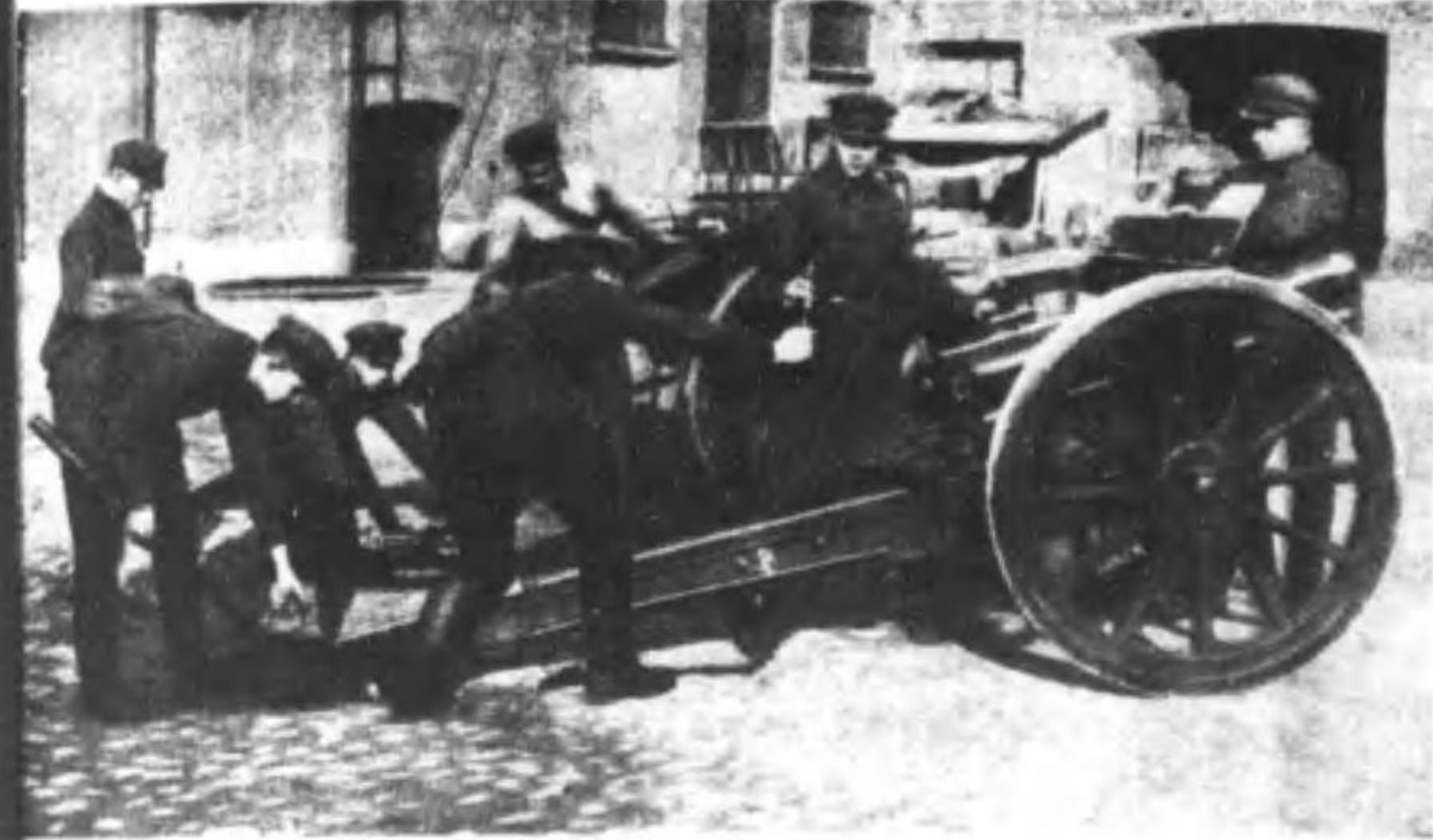
對戰車砲其他特種砲

重 砲

1927年式76耗聯隊砲 其一(イ)

聯
隊
砲

射撃姿勢



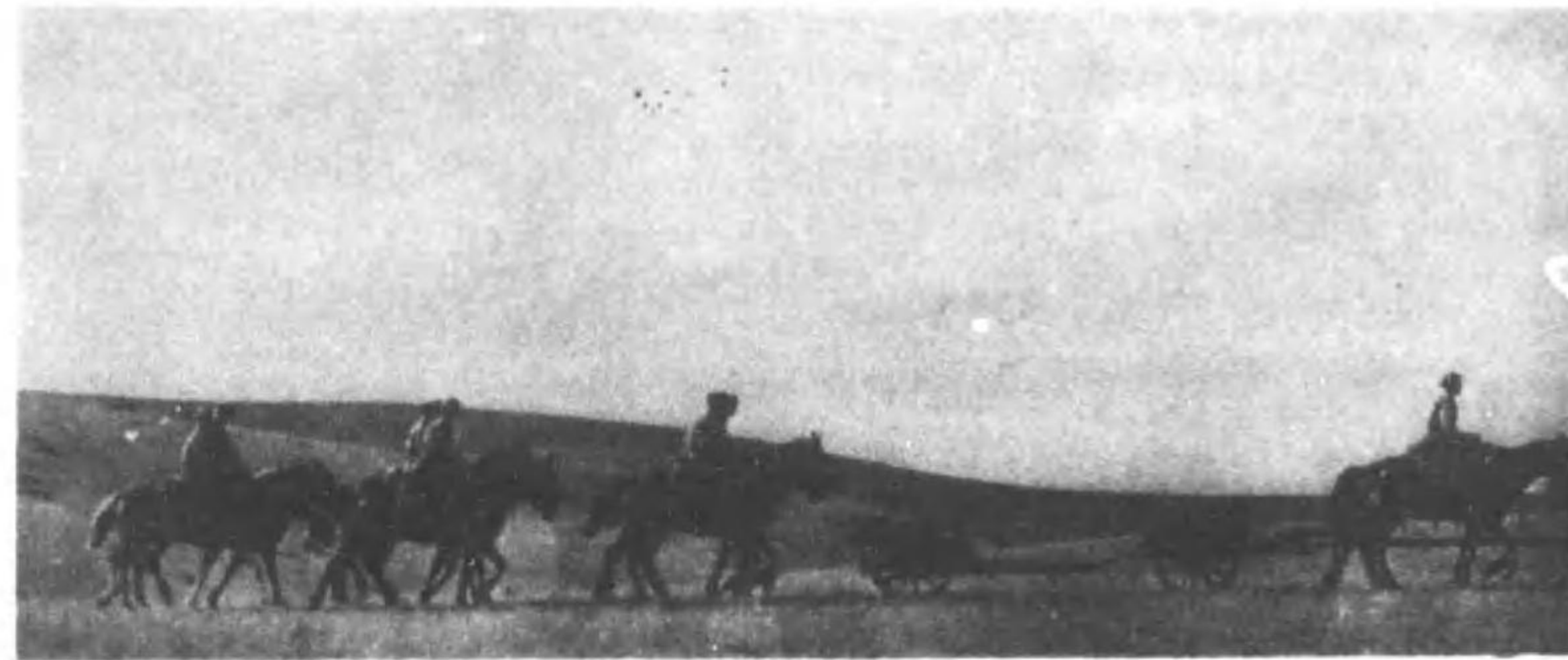
車載姿勢



同上



緊駕姿勢

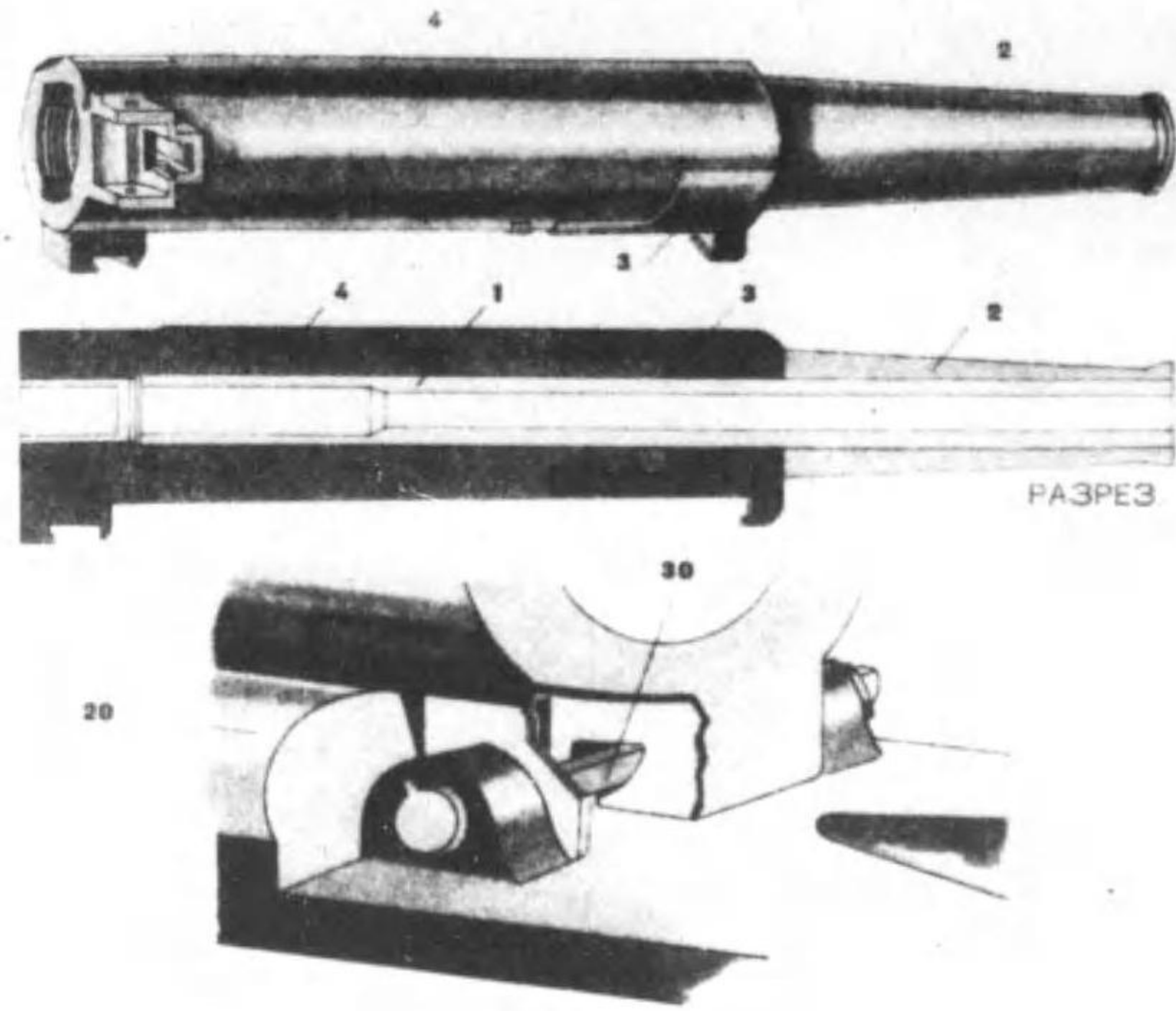


本砲ハ或ハ騎兵聯隊砲タル騎砲ナランカ

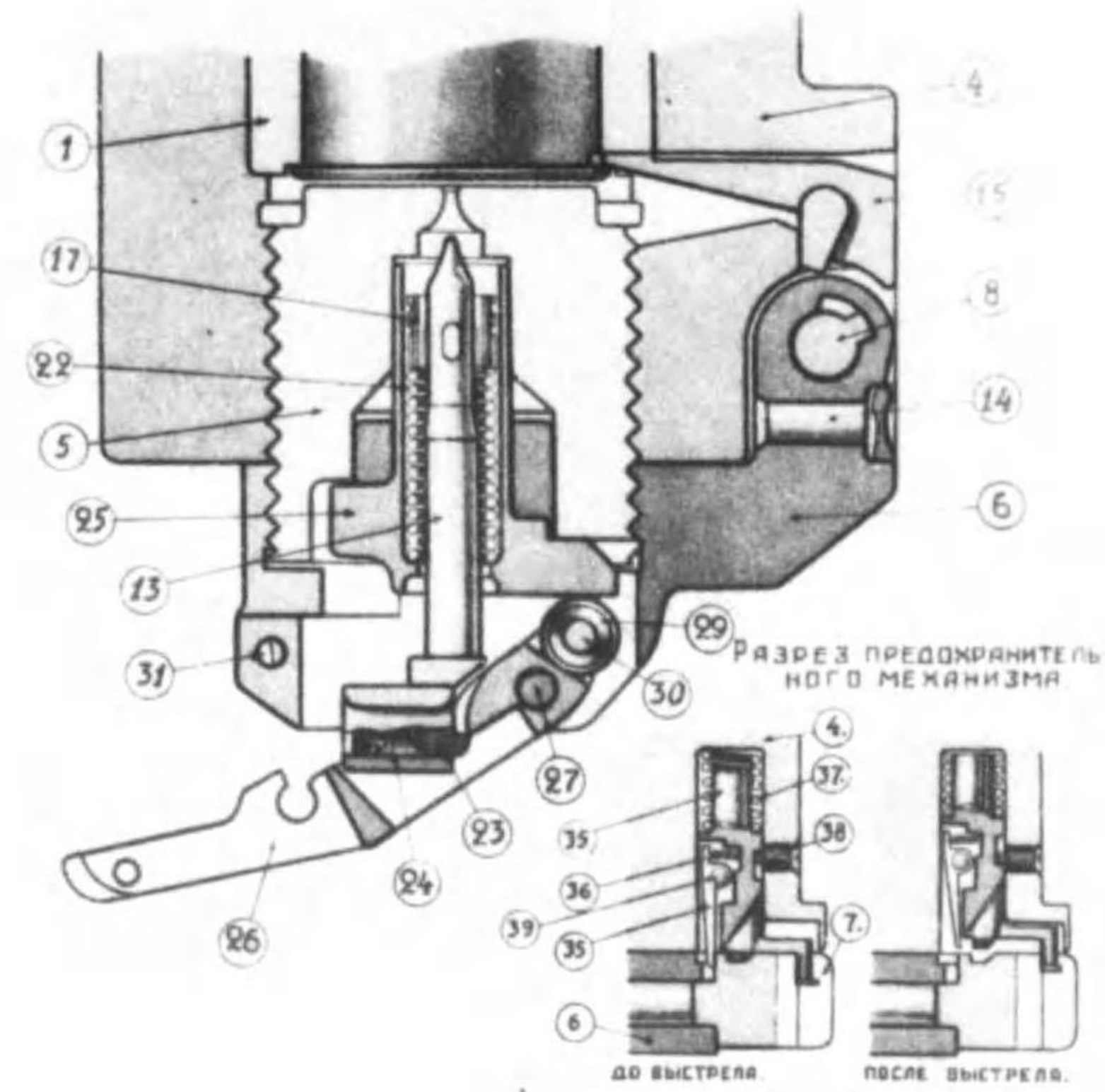
1927年式76耗聯隊砲 其二(口)

聯
隊
砲

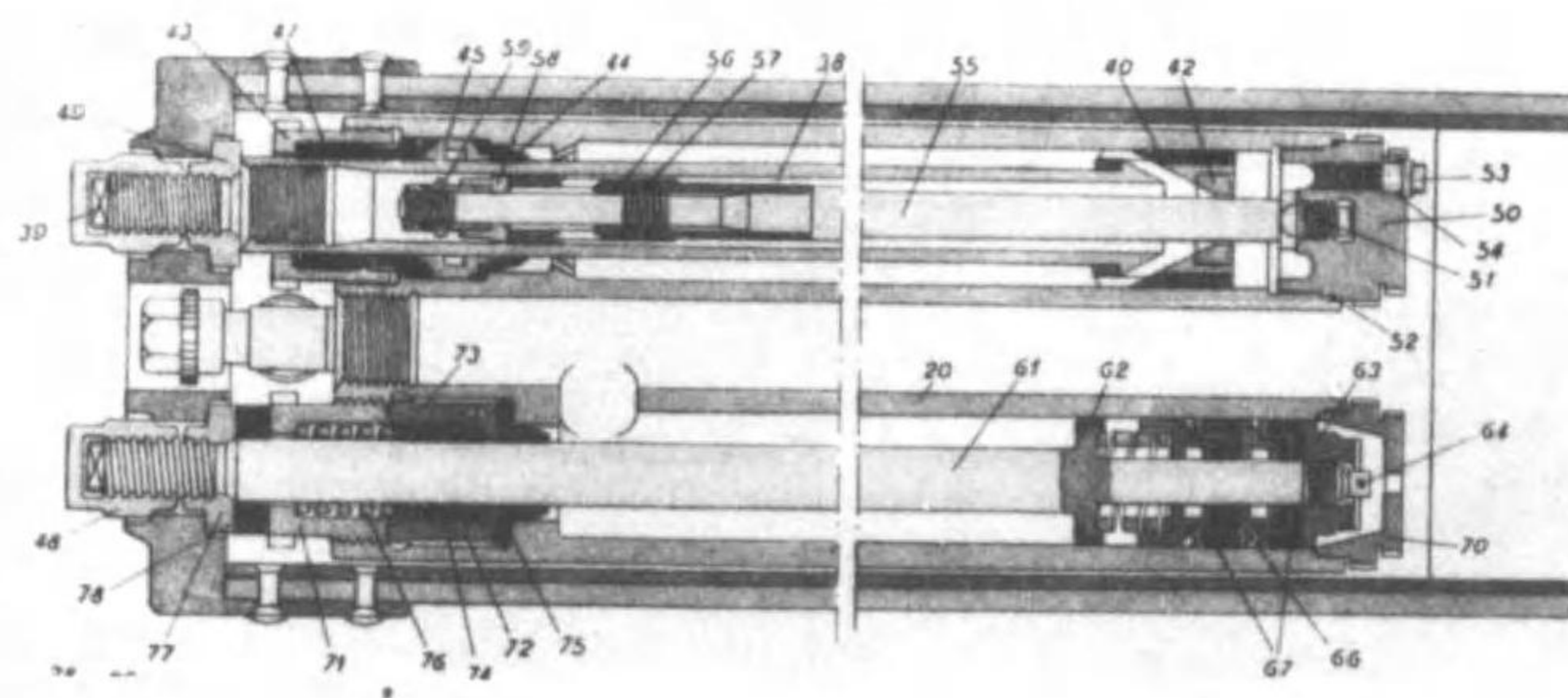
砲 身



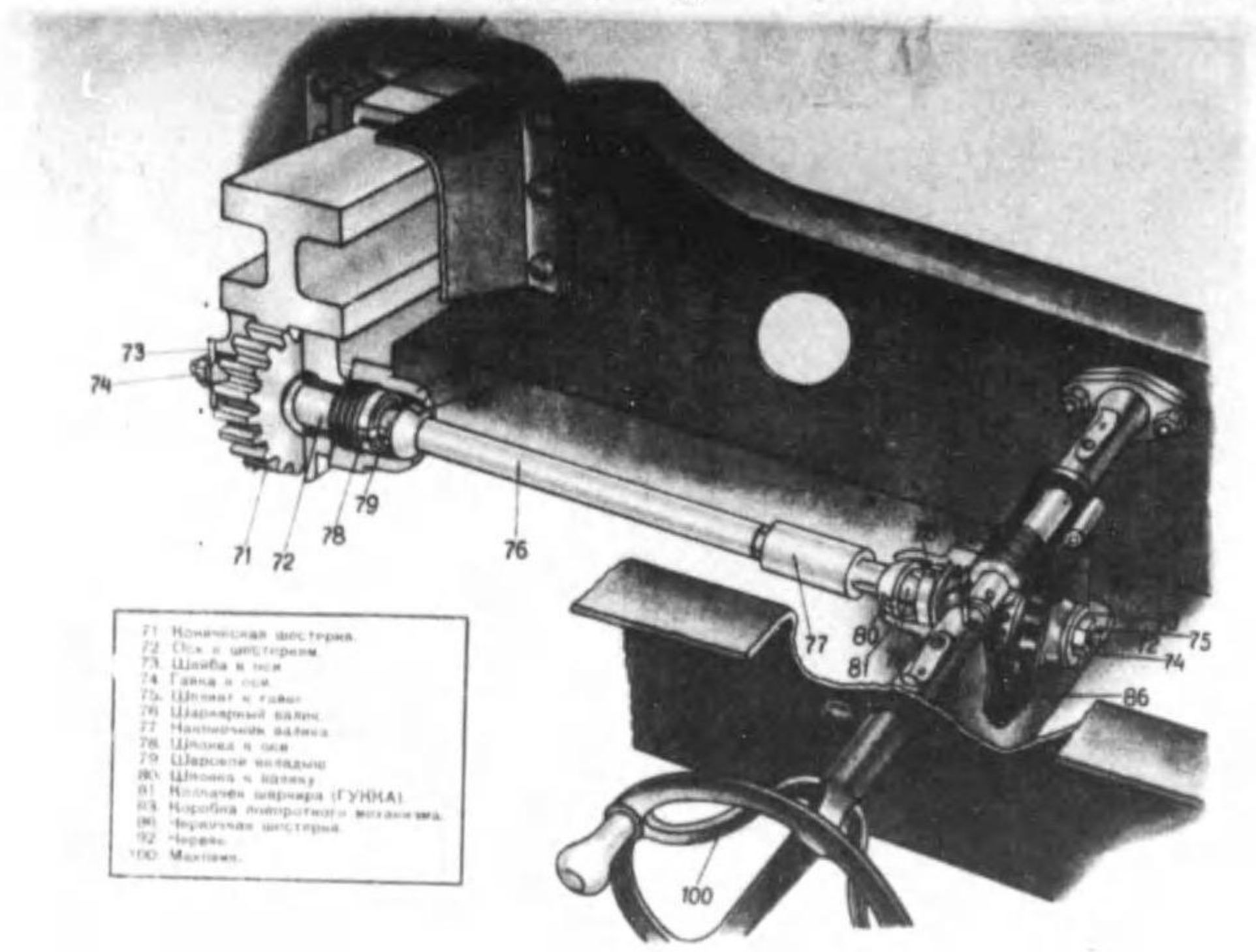
閉鎖機



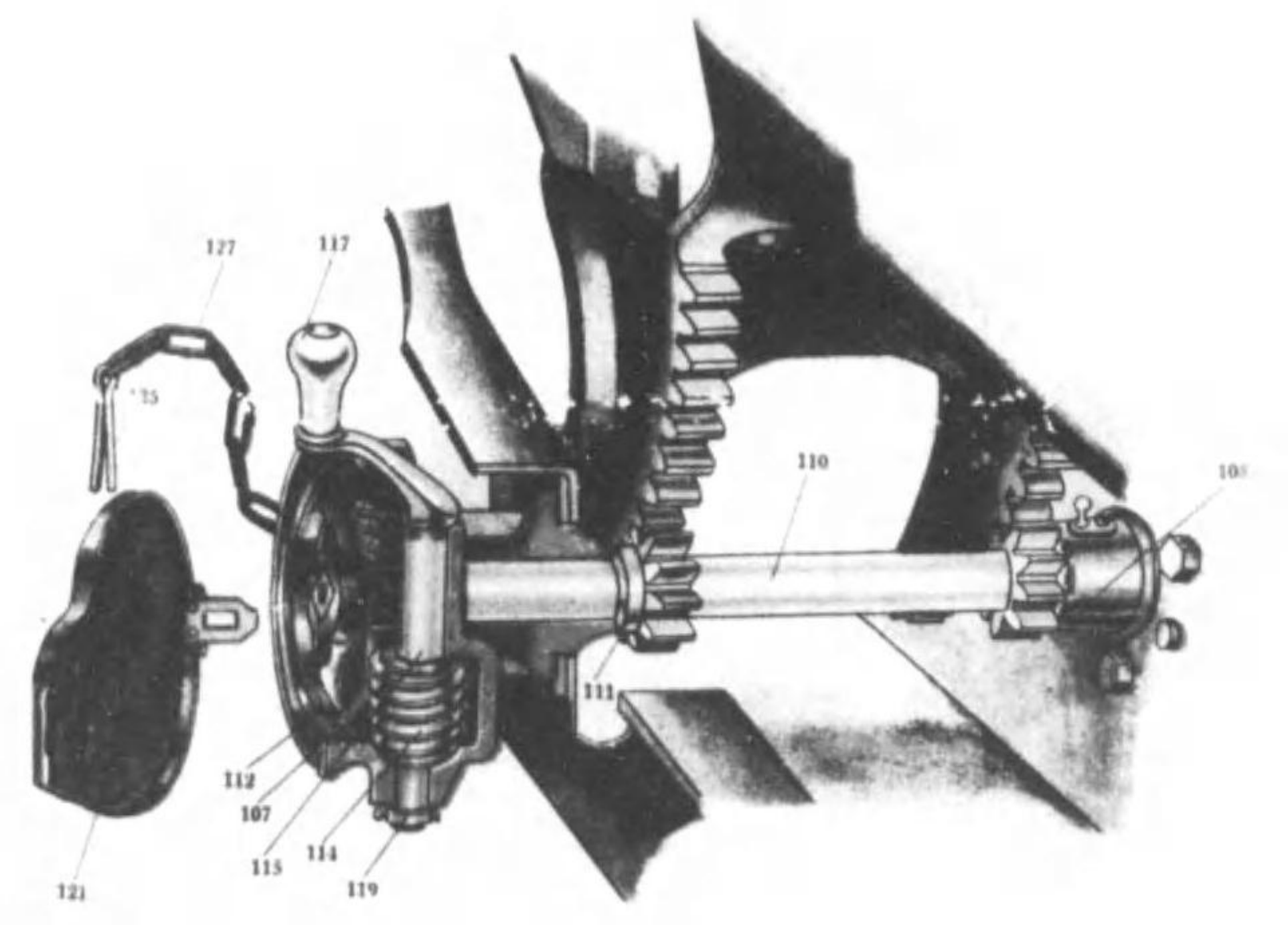
駐退復坐機



方向照準機

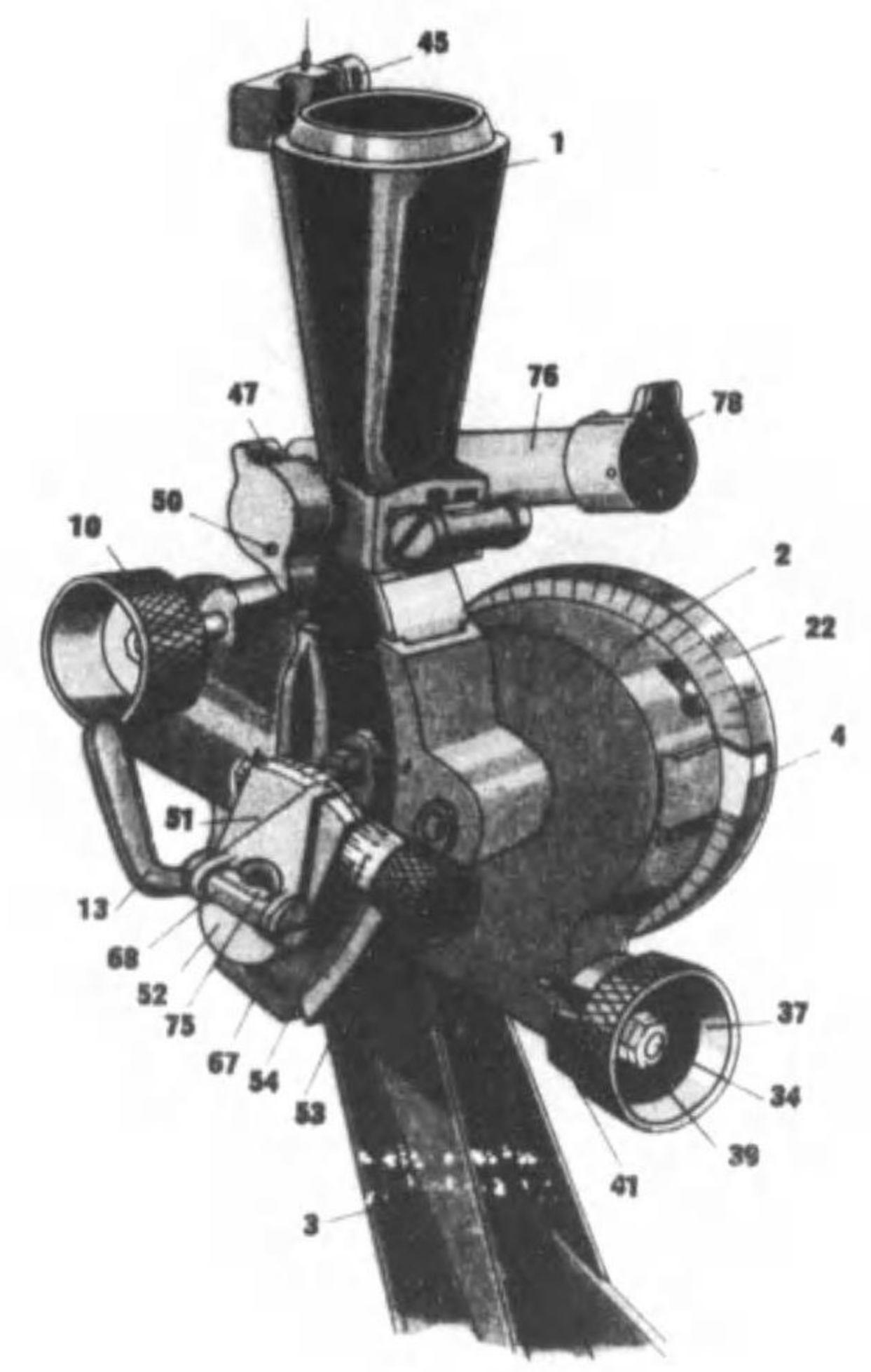


高低照準機



聯
隊
砲

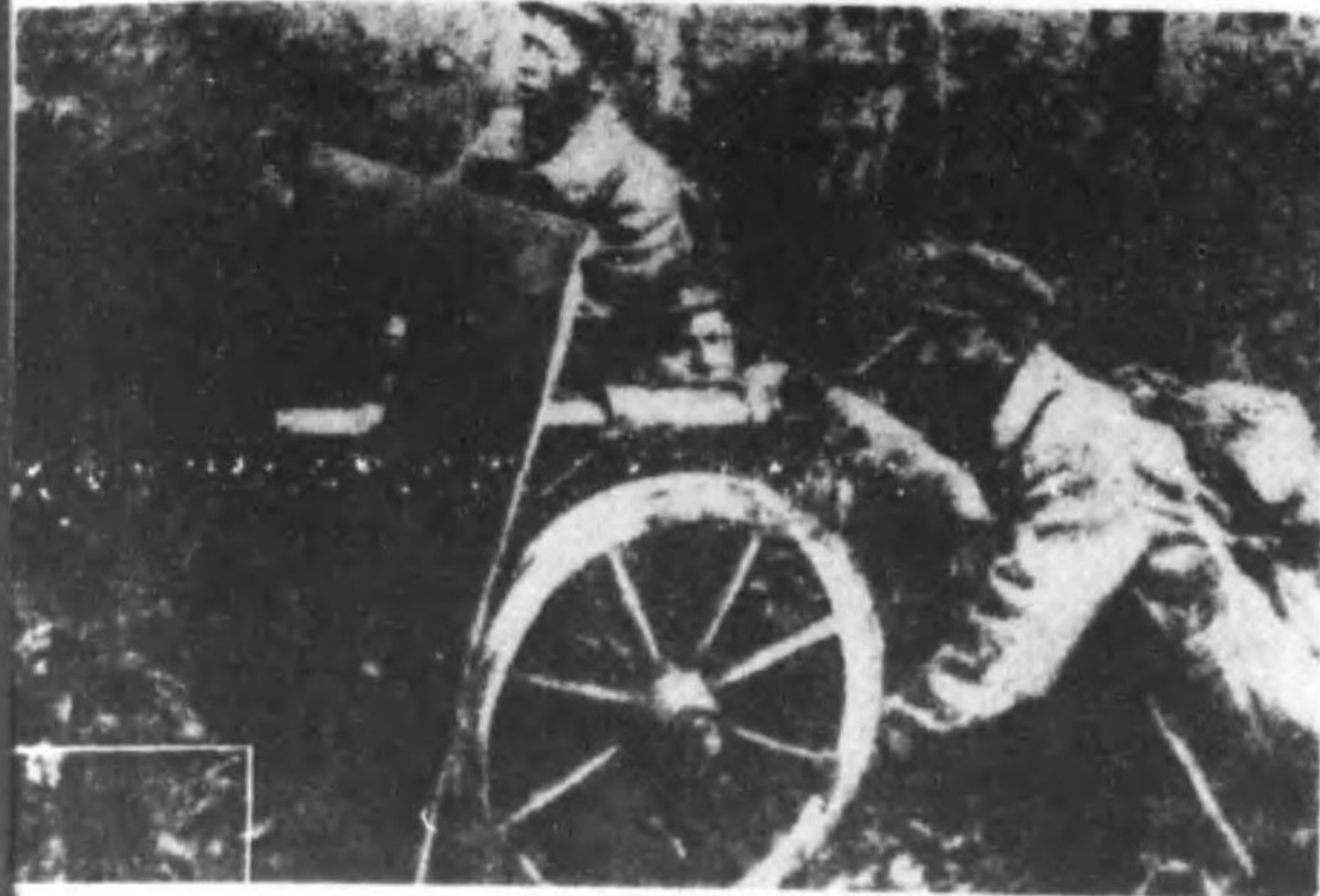
照準具



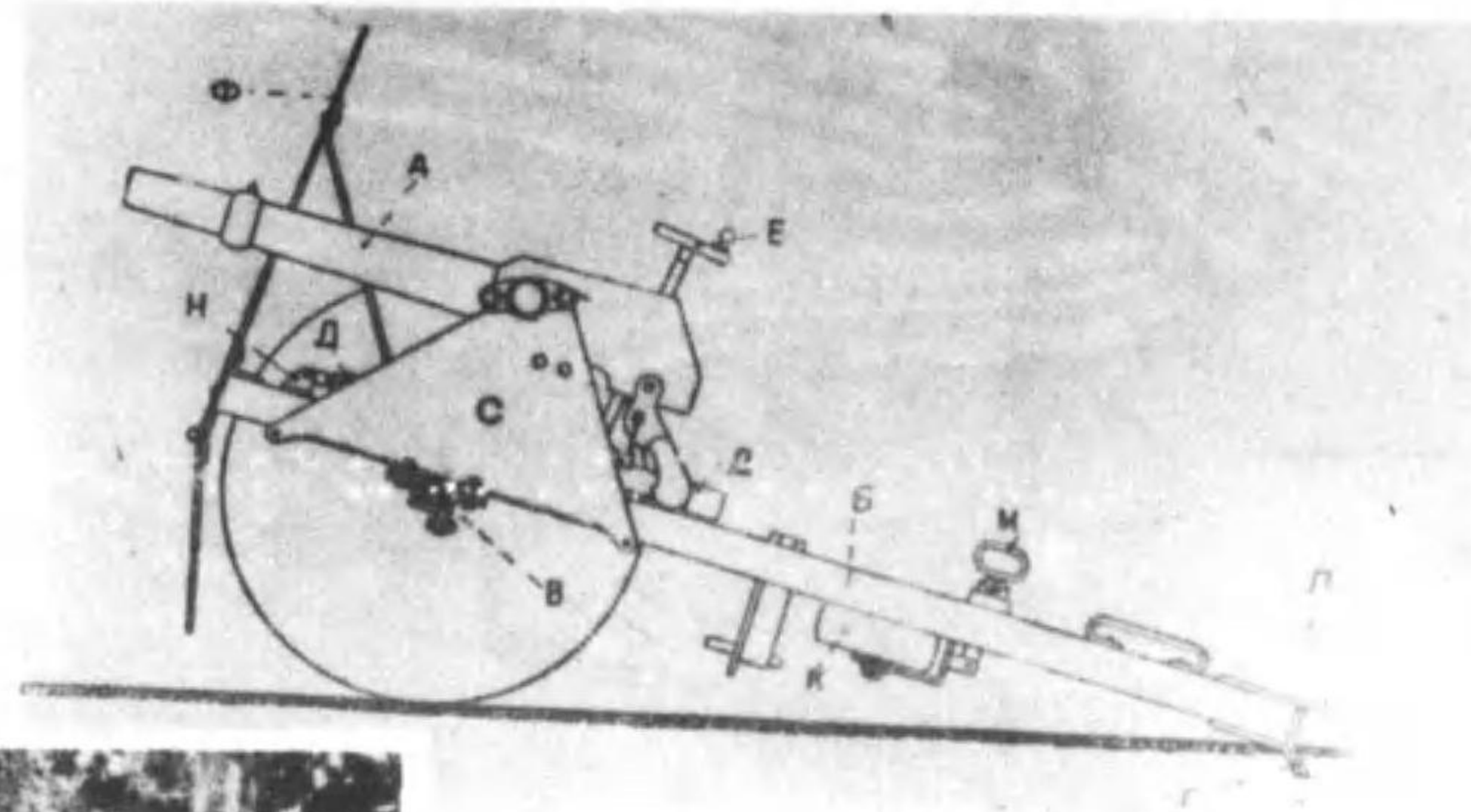
「グリュゼンベルグ」式及「マクレン」式37耗大隊砲

大
隊
砲

「グリュゼンベルグ」式射撃姿勢 (ニ)



「グリュゼンベルグ」式要領圖 (ホ)



「グリュゼンベルグ」式射撃姿勢 (ヘ)



「マクレン」式繋駕姿勢 (ト)

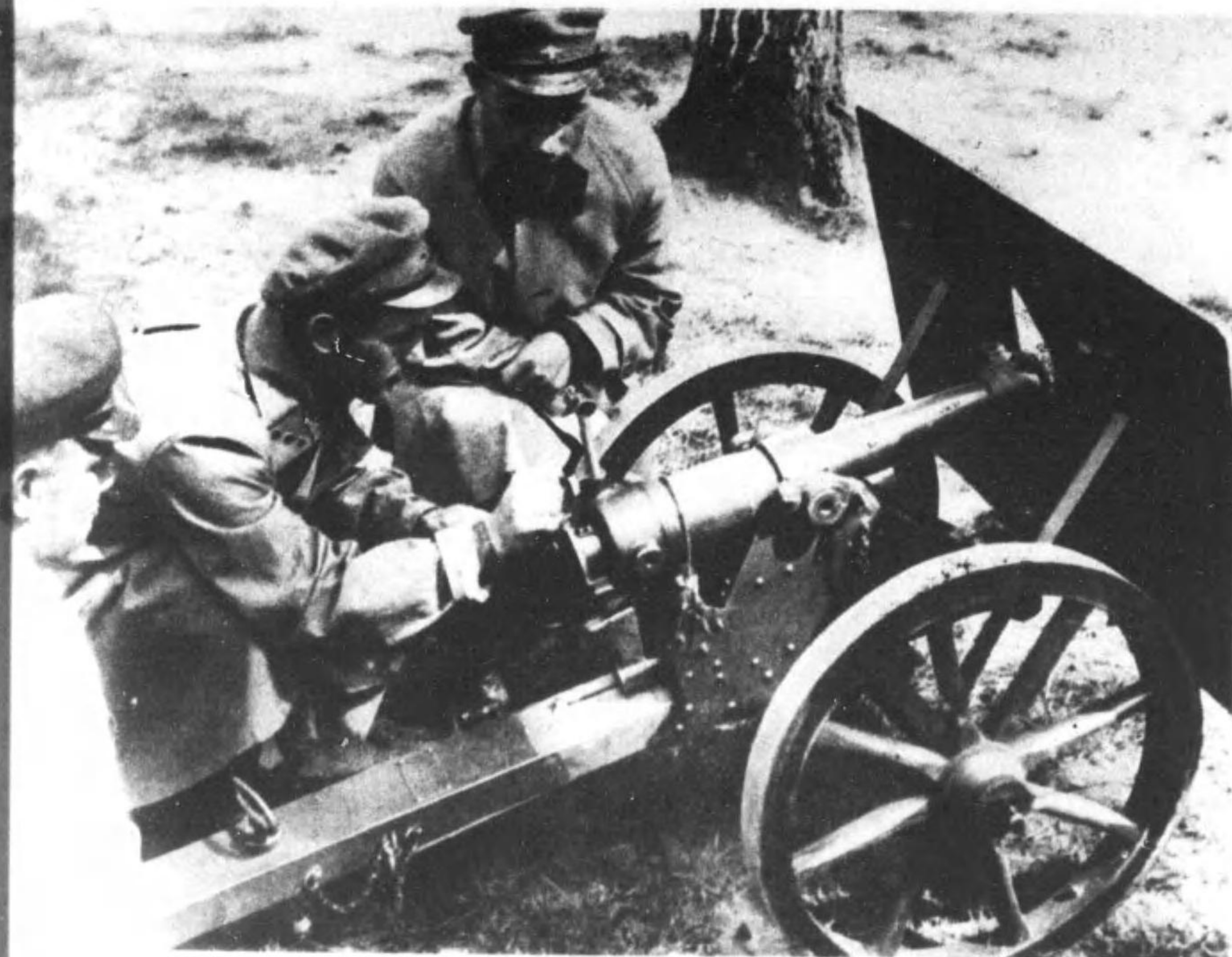


「マクレン」式放列姿勢 (チ)



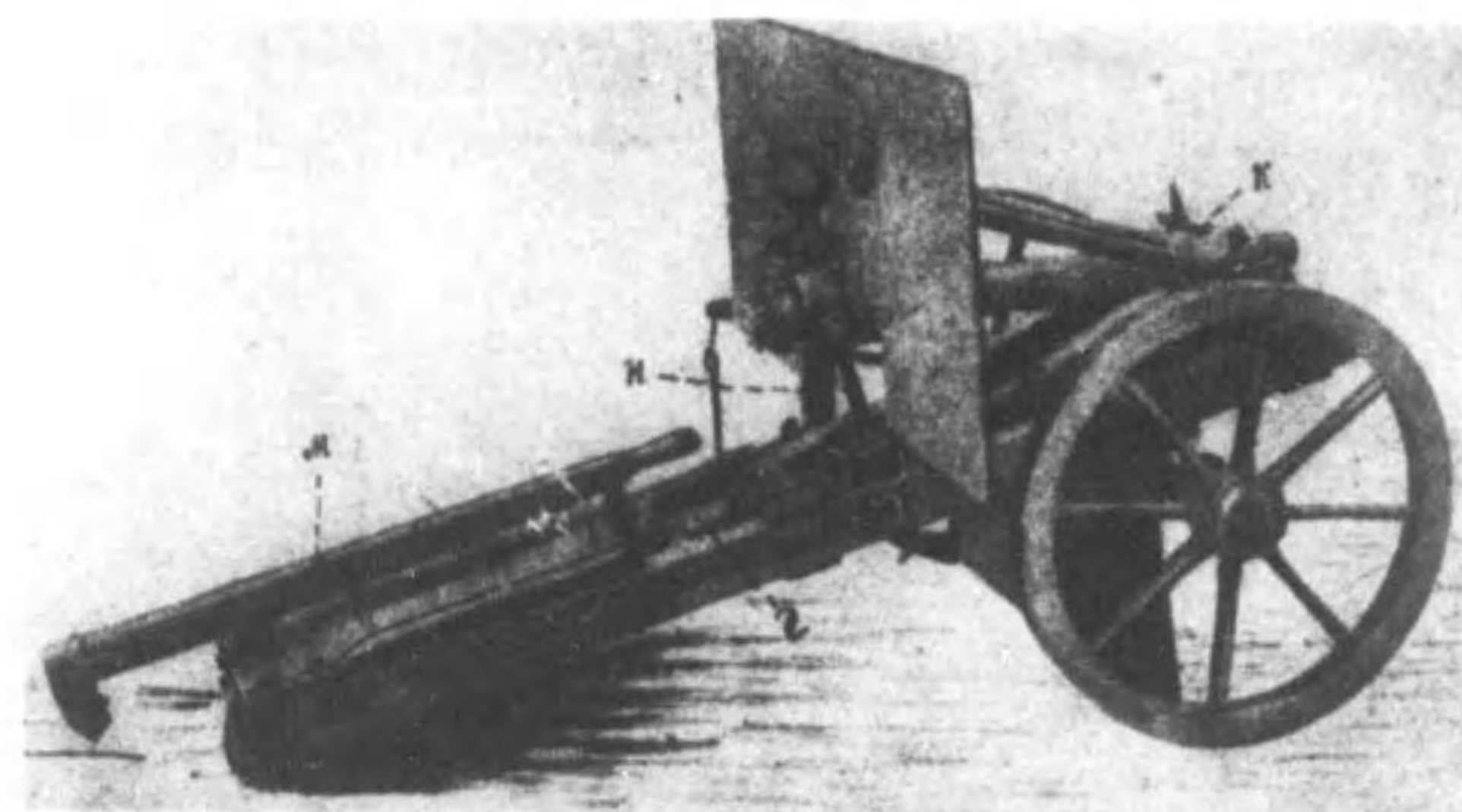
「ローゼンベルグ」式37耗大隊砲（リ）

射撃姿勢（ワ）



大
隊
砲

全形圖（カ）



迫撃砲

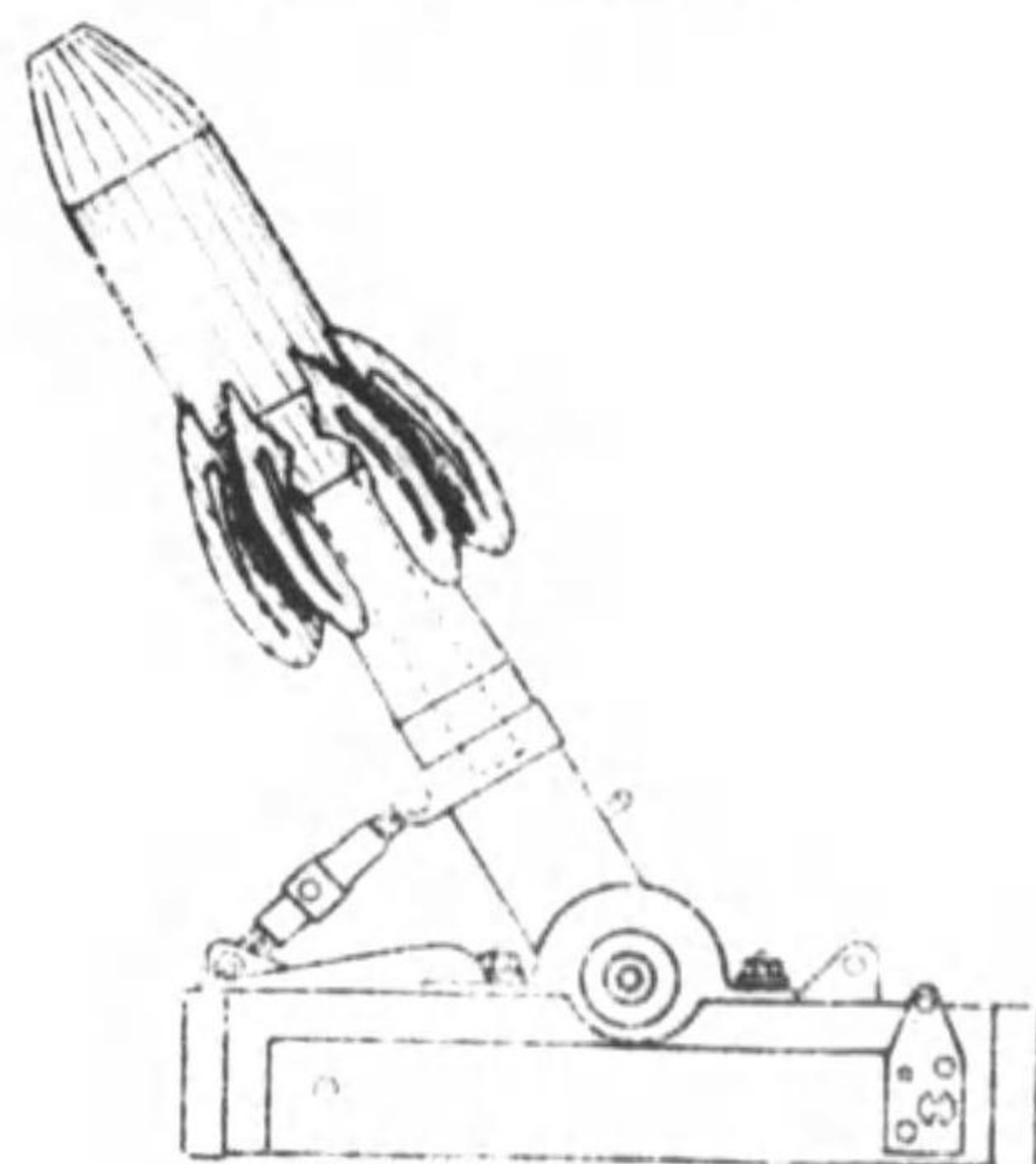
大隊砲

エフ、エル(ΦP)式 58耗 迫撃砲 (ヌ)

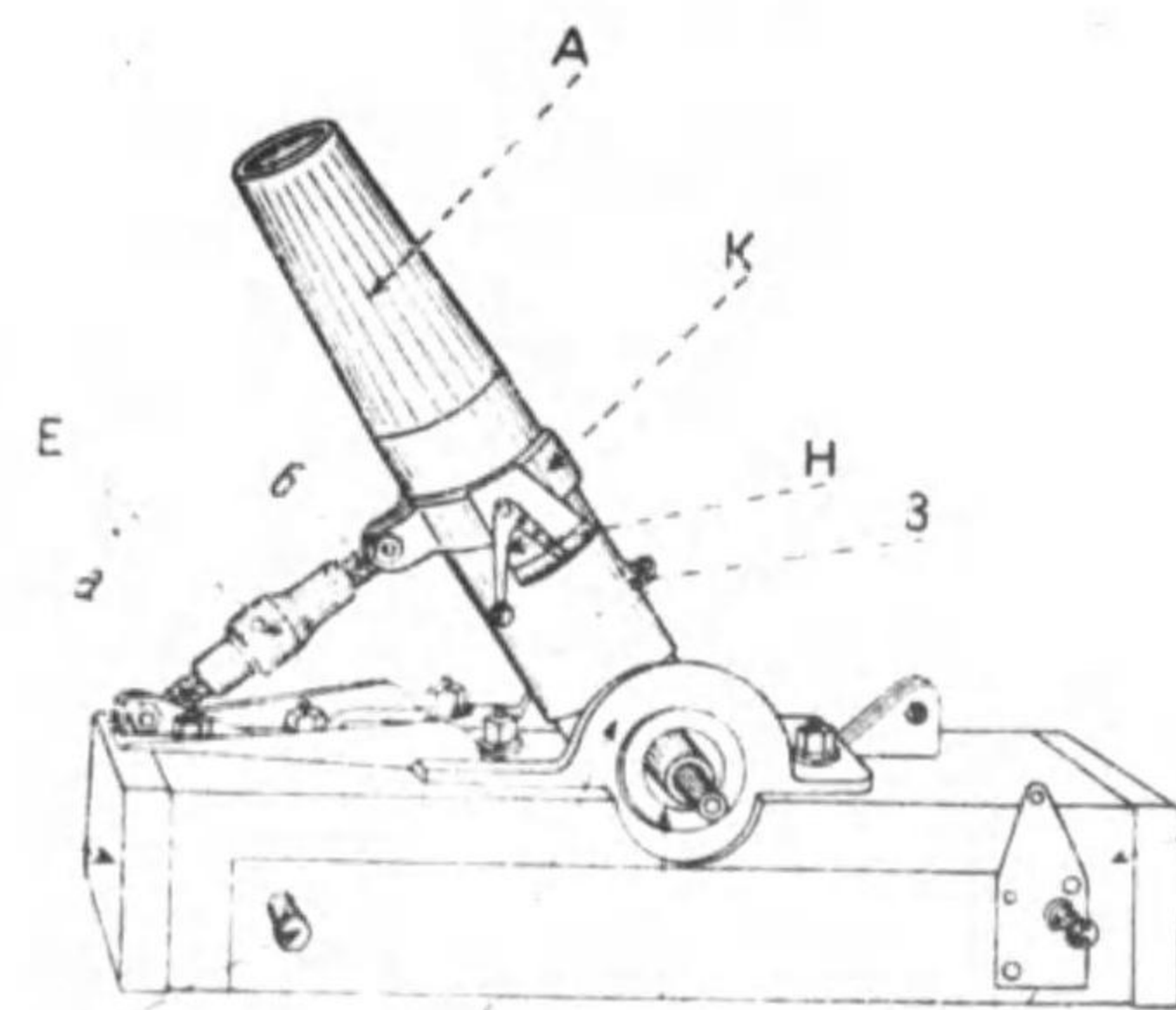
其二 射撃姿勢 (タ)



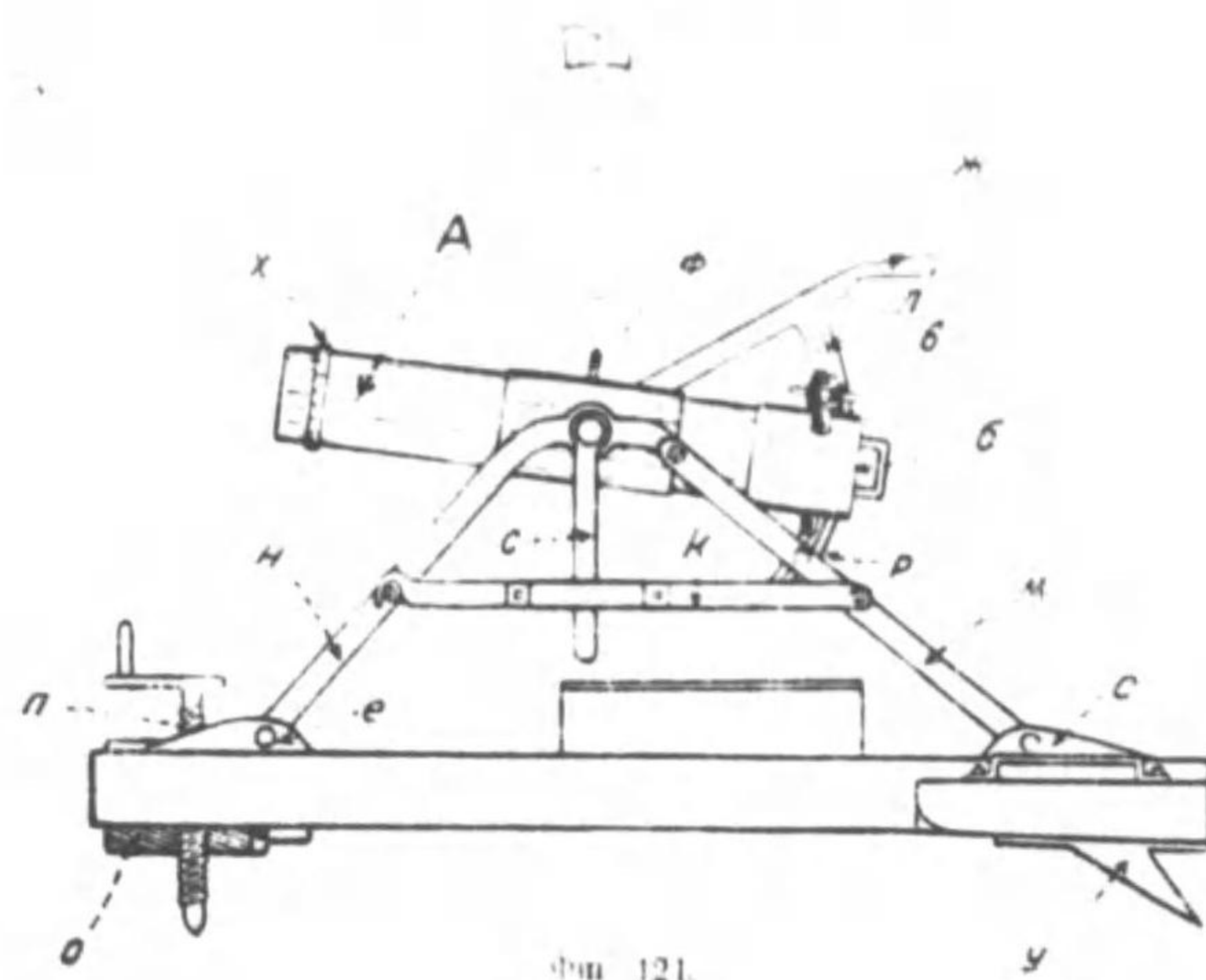
其一 装弾要領 (ヨ)



其三 全形要領 (レ)



ゲー、エル(IP)式 90耗 迫撃砲 (ル)



ストック式 107耗 迫撃砲 (オ)



最近ストック式ヲ大隊砲ニ採用セリトノ
情報アルモ眞偽不明ナリ

1902/1930年式76耗野(騎)砲 其一(ワ)

勢 姿 駕 緊



同 左

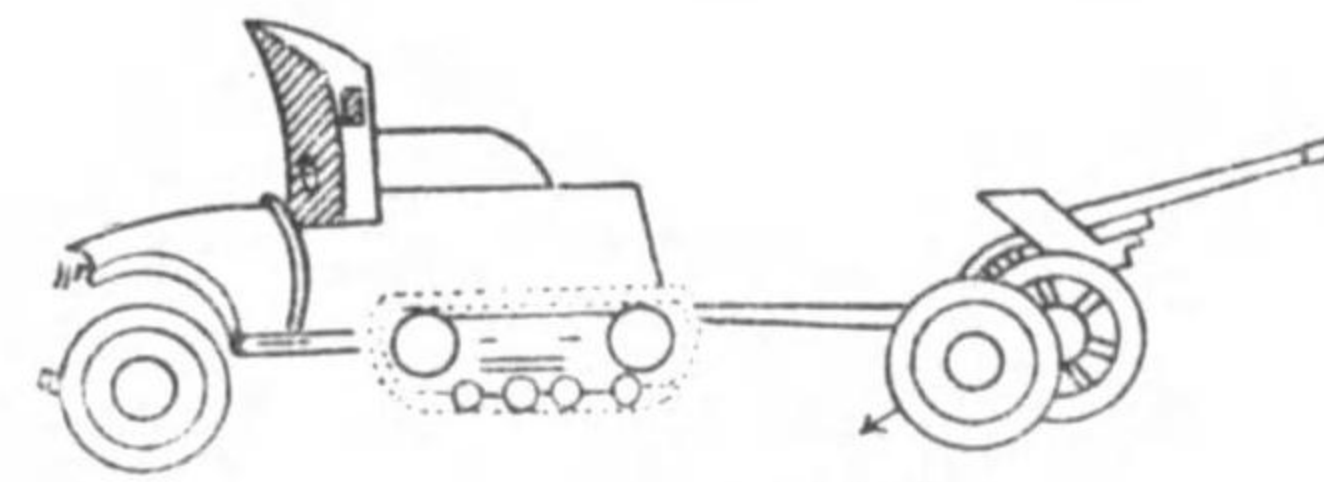


本寫眞名稱ハ推定ニ依ル
砲口制退機ヲ認メサルモ或ハ之ヲ脱シタルモノナランカ

師團砲兵用火砲

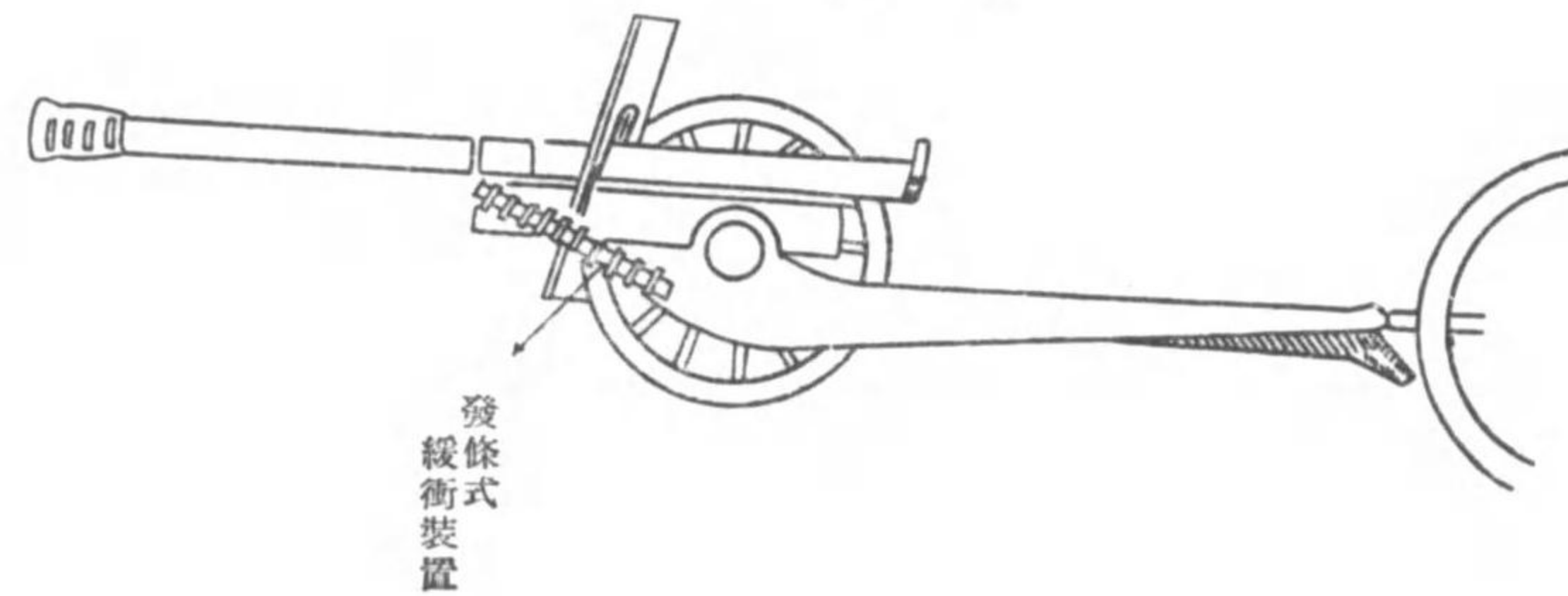
1902/1930 年式 76 耗野(騎)砲 其二 (カ)

機械化牽引要領



自動牽引ノ際特ニ
付スル「ゴム」輪
ヲ有スル車輪

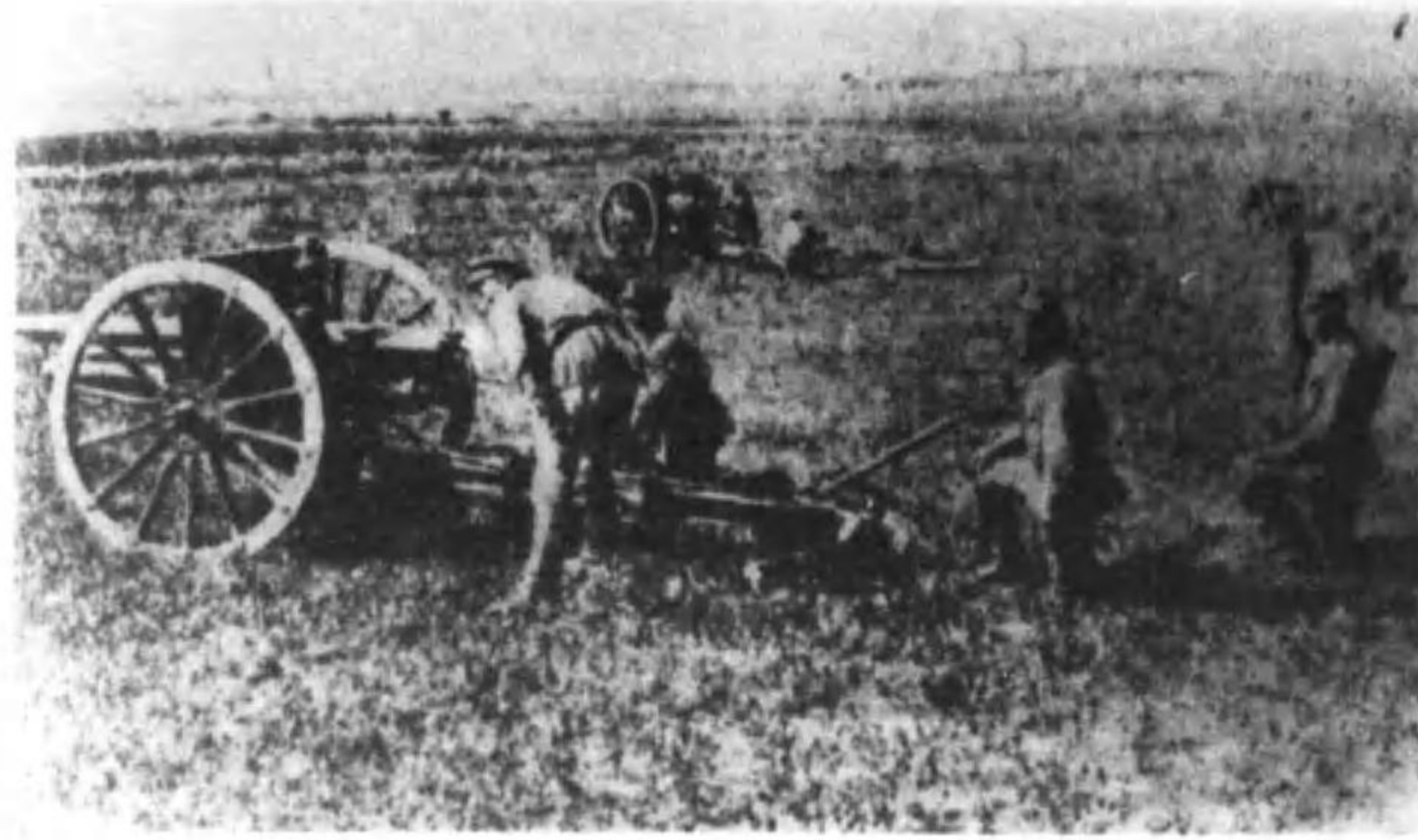
要領圖



發條式
緩衝裝置

1902年式76耗野(騎)砲 其一(ヨ)

放列姿勢



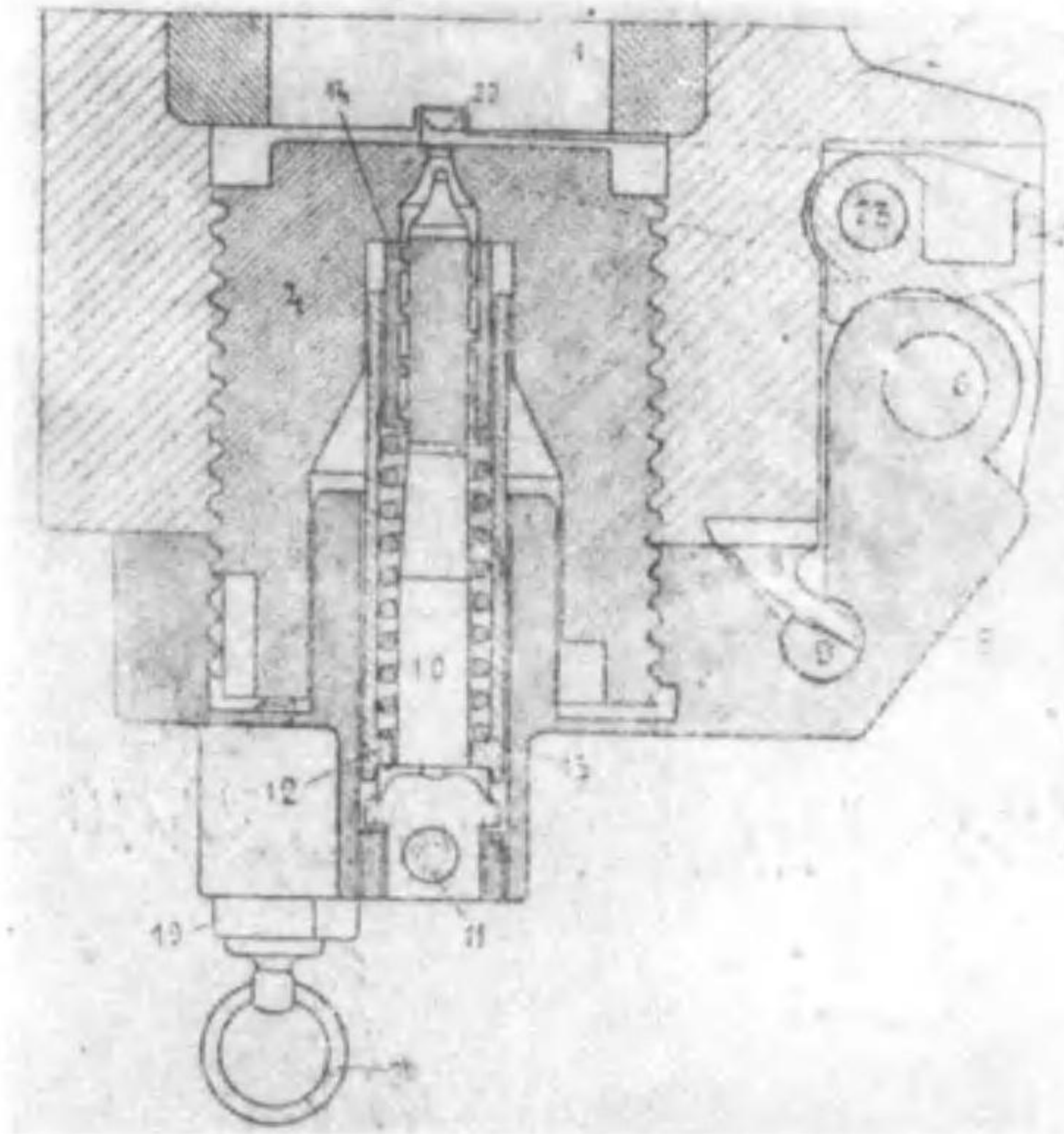
1902年式76耗野砲圖解



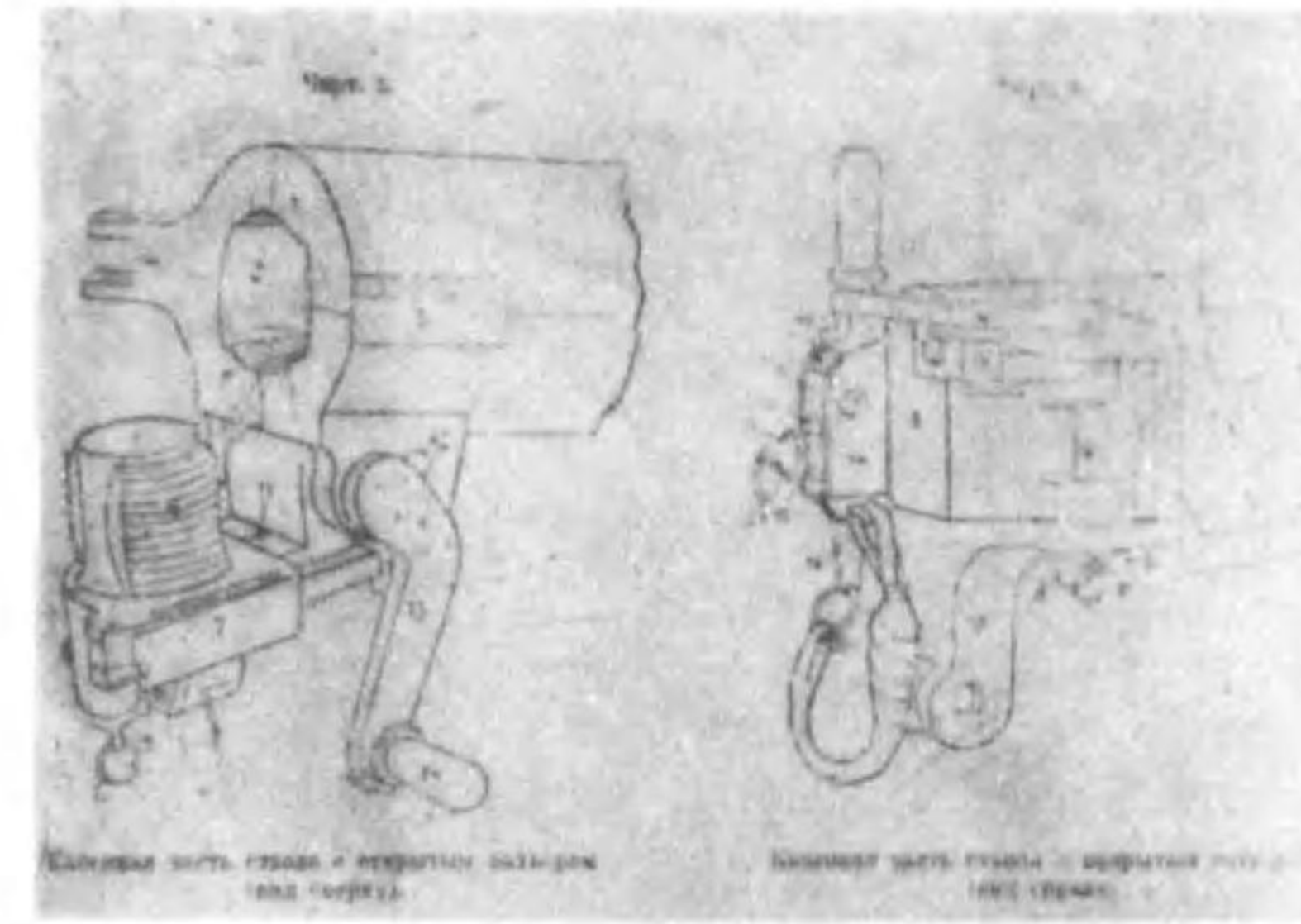
信管測合



砲尾ノ断面圖解

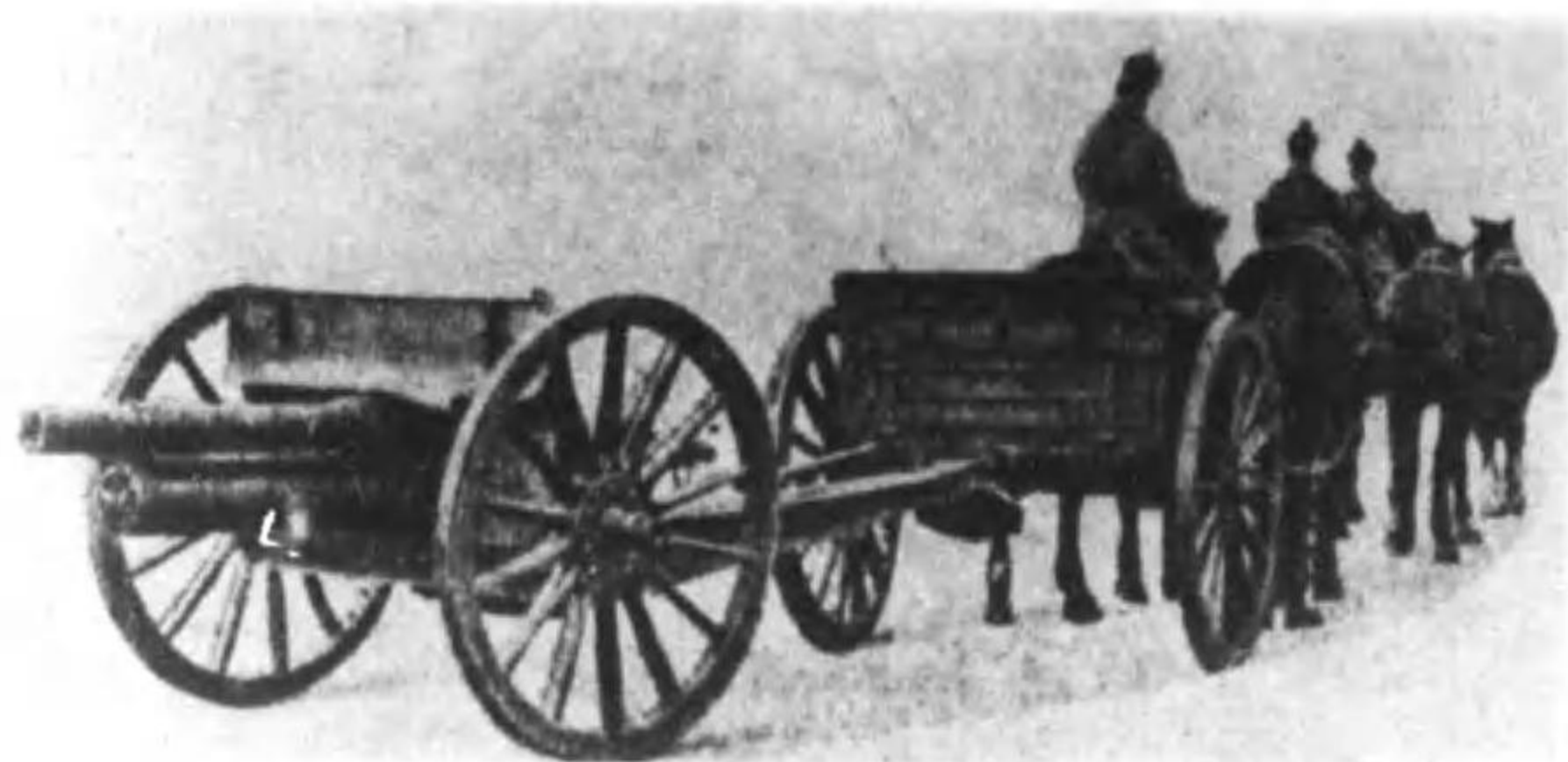


閉鎖機ノ要部



1902年式76耗野(騎)砲 其二(タ)

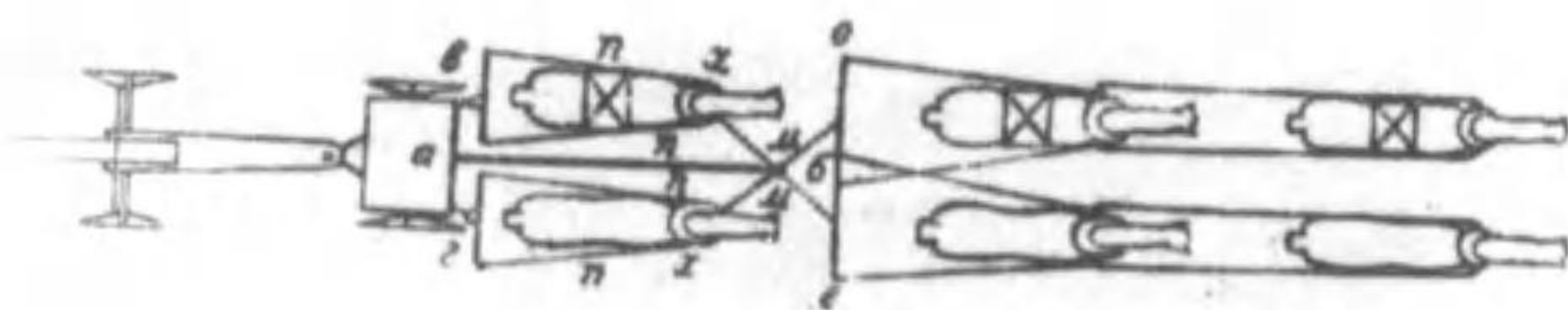
繋駕姿勢



牽引姿勢



轆曳要領

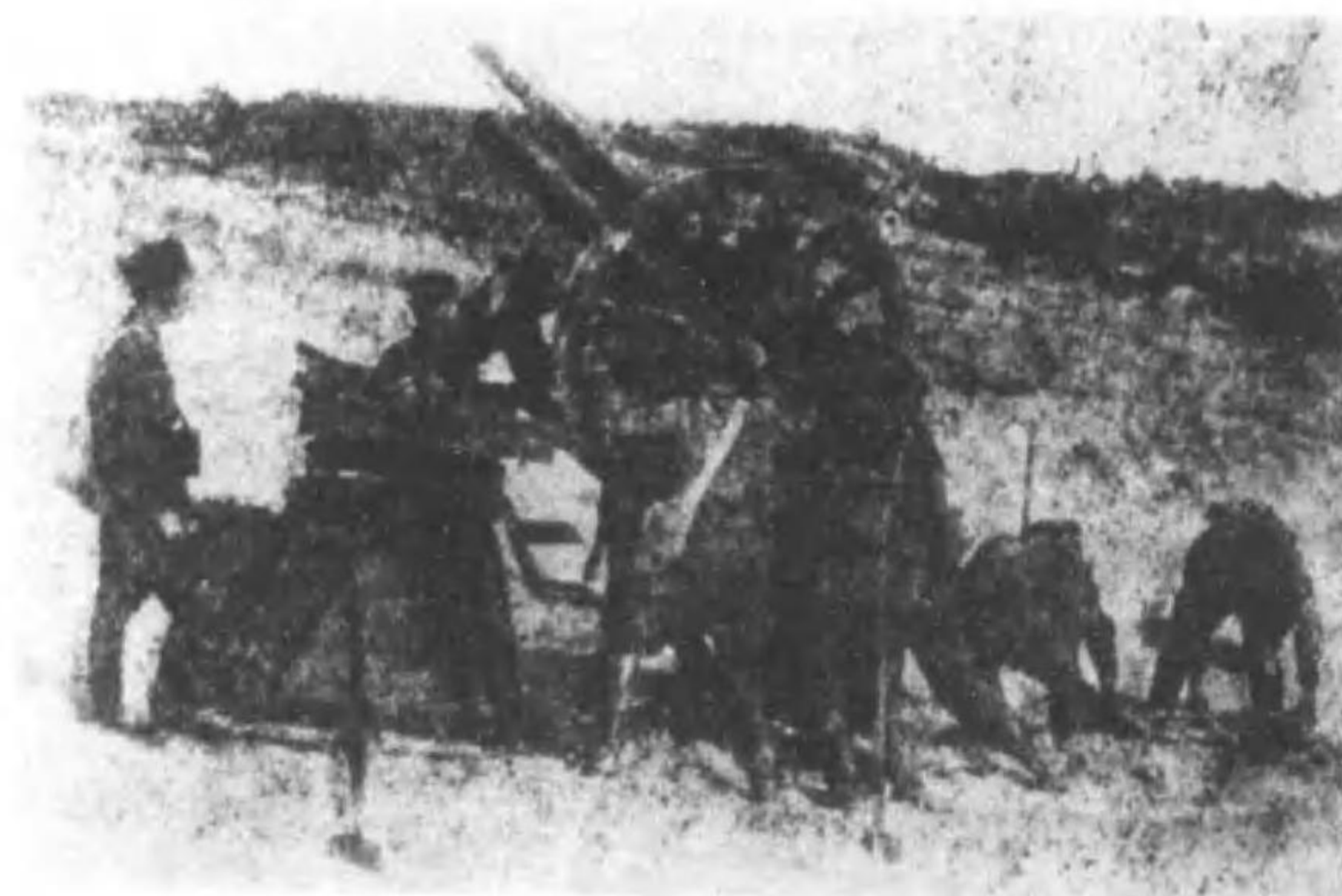


野砲用橋



砲車ハ橋ヲ附シ冬季六頭ノ馬ニテ轆曳ス
橋ハ極メテ簡單ナル急造橋ニシテ各車輪毎ニ裝著シ
裝著及離脱容易ナリ
此等ノ裝備ハ蘇軍國內作戰ニ於テ絶對ニ必要トセリ

ライツノフ式砲架ヲ利用スル高射



前車ヲ利用シ高射用砲架トスルモノニシテ野砲
聯隊第三大隊ノ一中隊ハ此裝備ヲ有スト謂フ

野砲兵隊ノ運動 (ソ)

師團砲兵用火砲

野砲兵隊ノ分列行進 (其二)



野砲兵隊ノ分列行進 (其一)

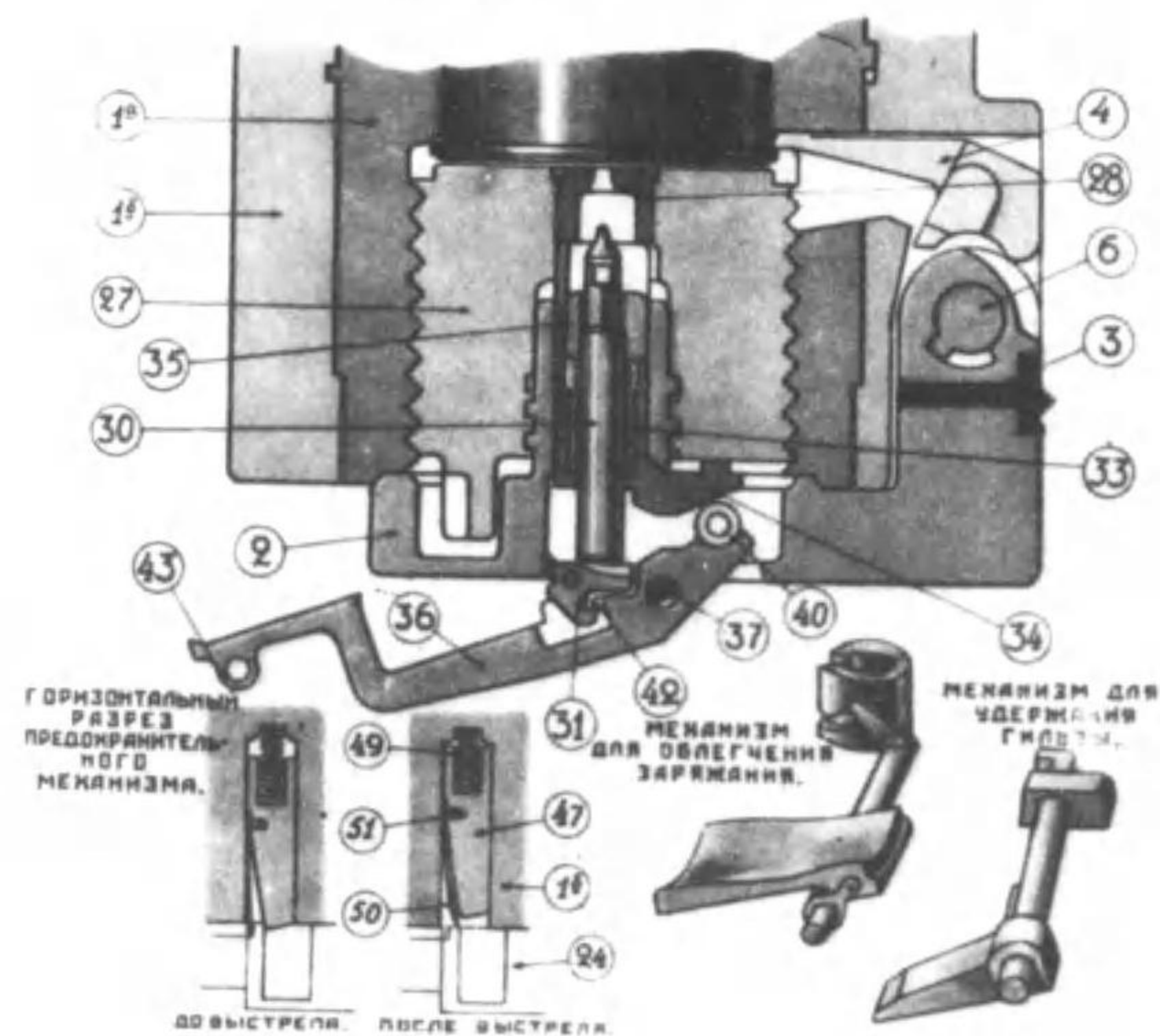


1909/1910年式122耗榴彈砲 其一(ツ)

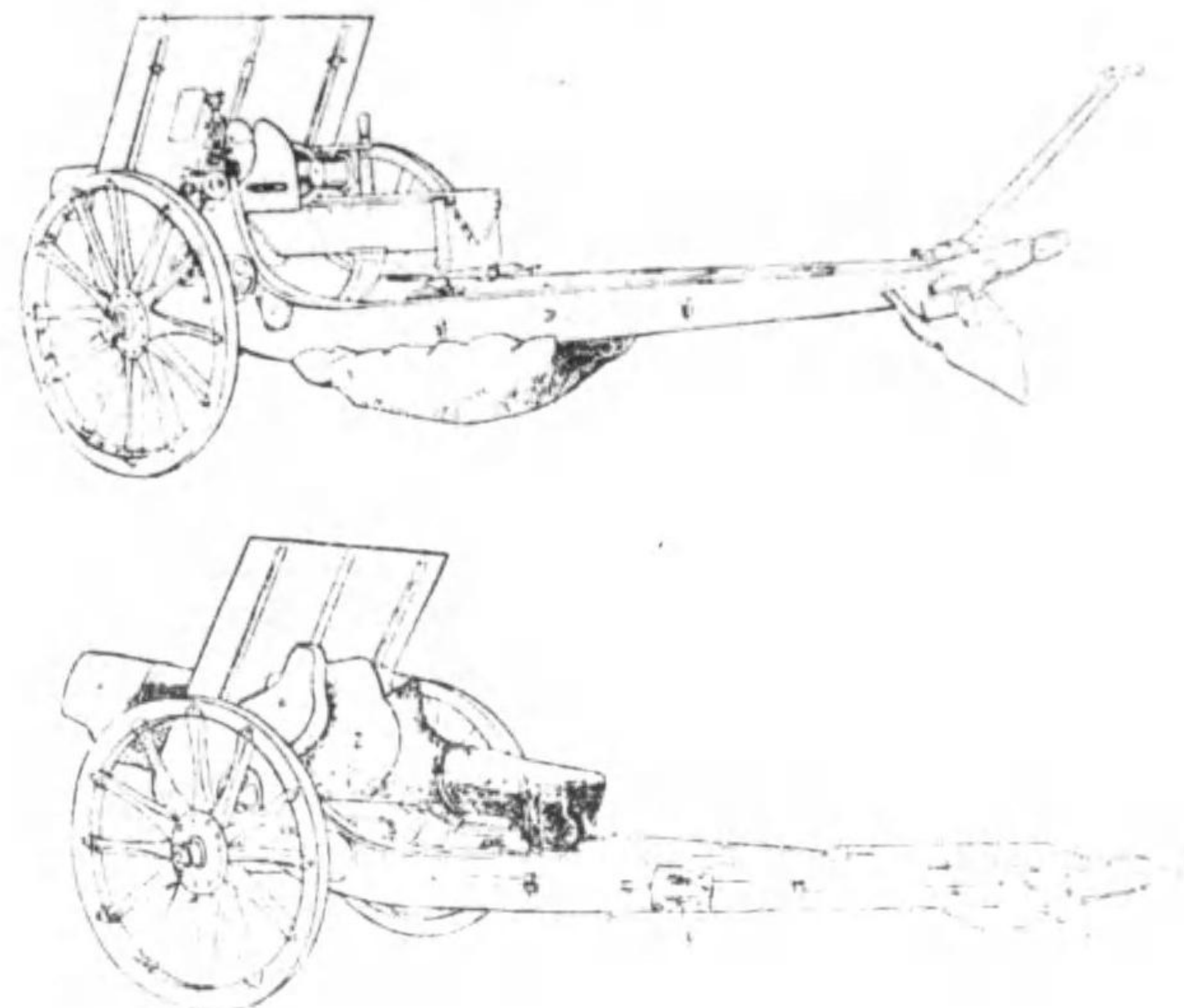
放 列



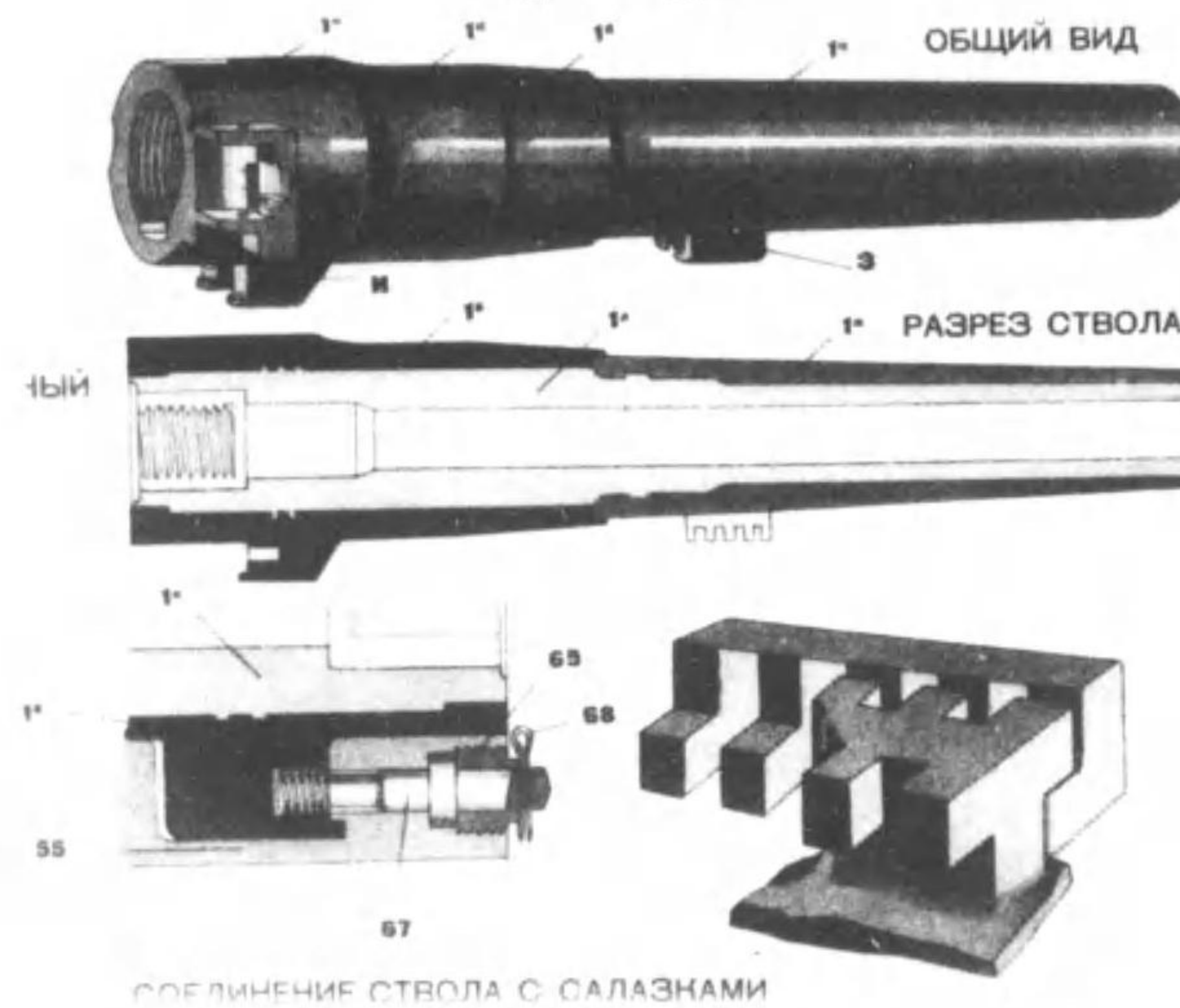
車載セルモノ



全 般 圖



砲 身



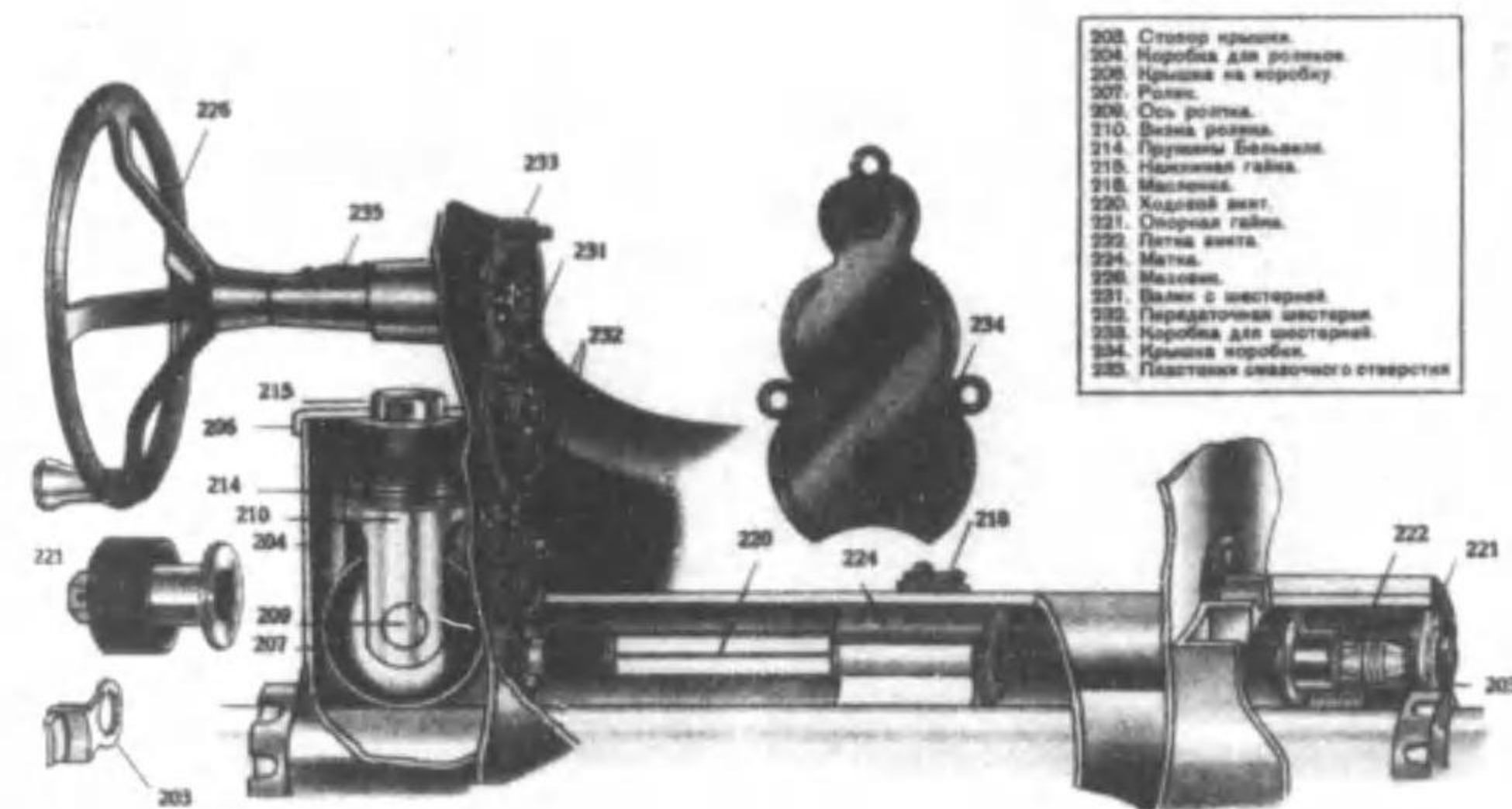
師團砲兵用火砲

1909/1910年式122耗榴彈砲 其二(ネ)

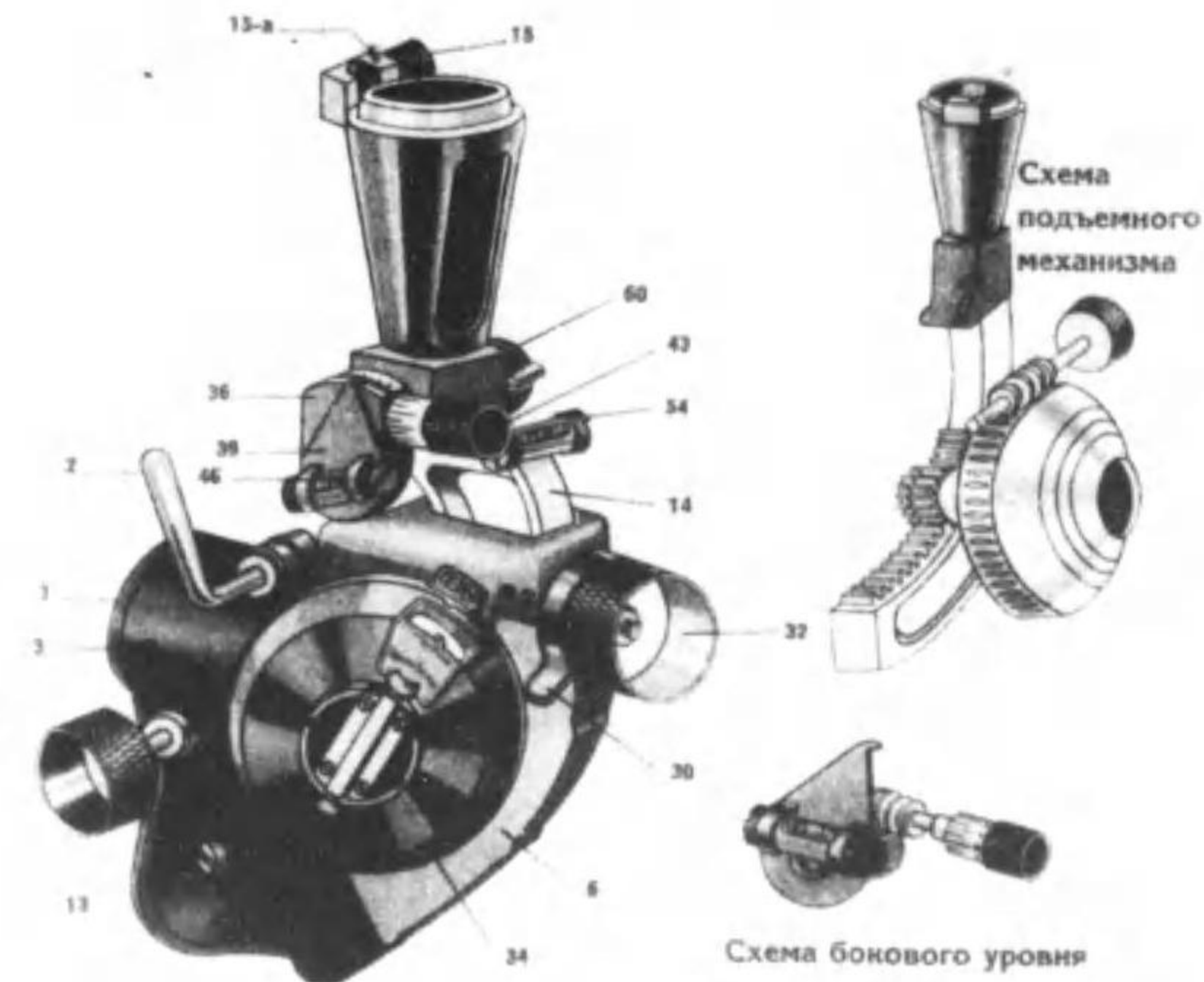
高低照準機



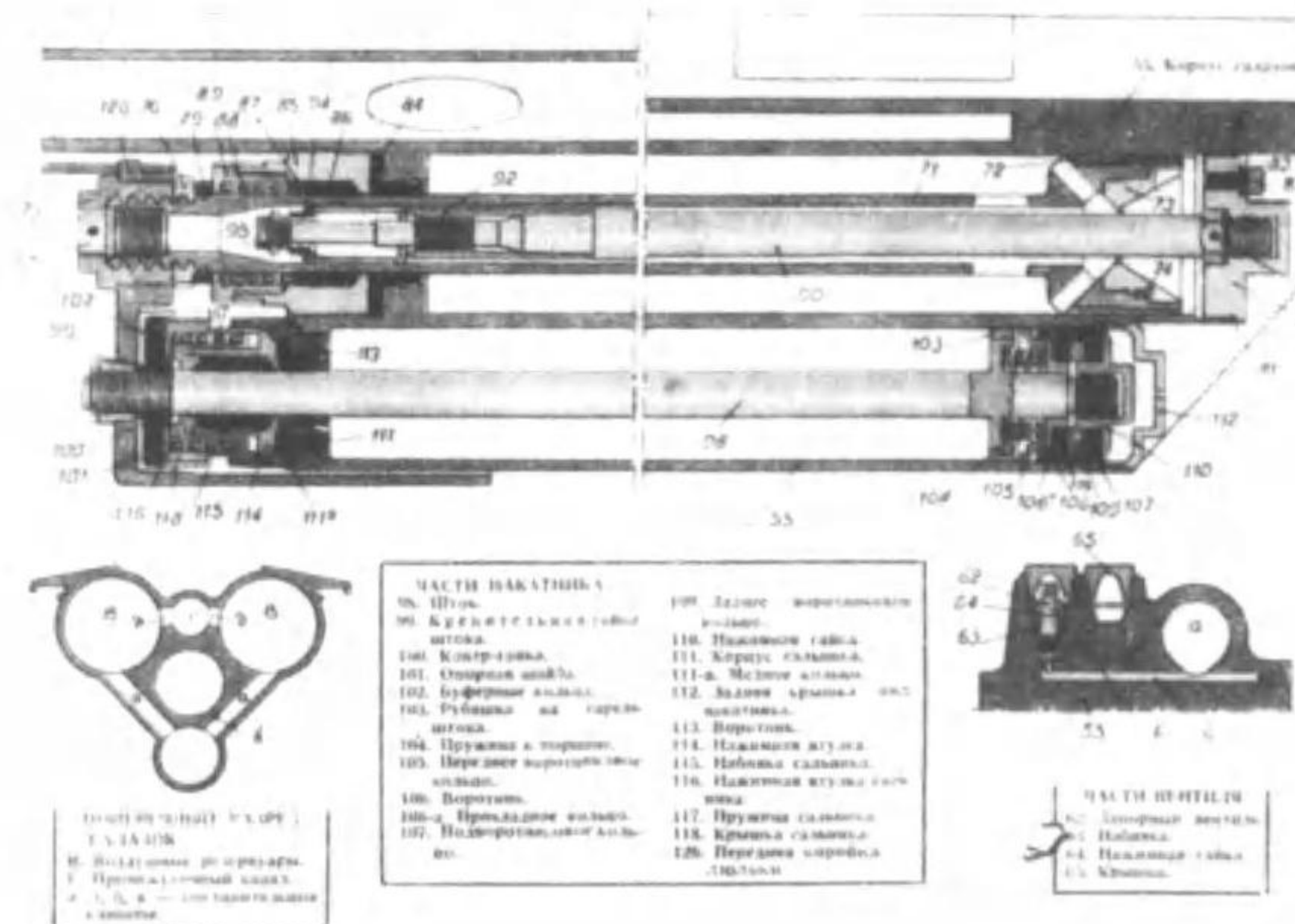
方向照準機



照準具



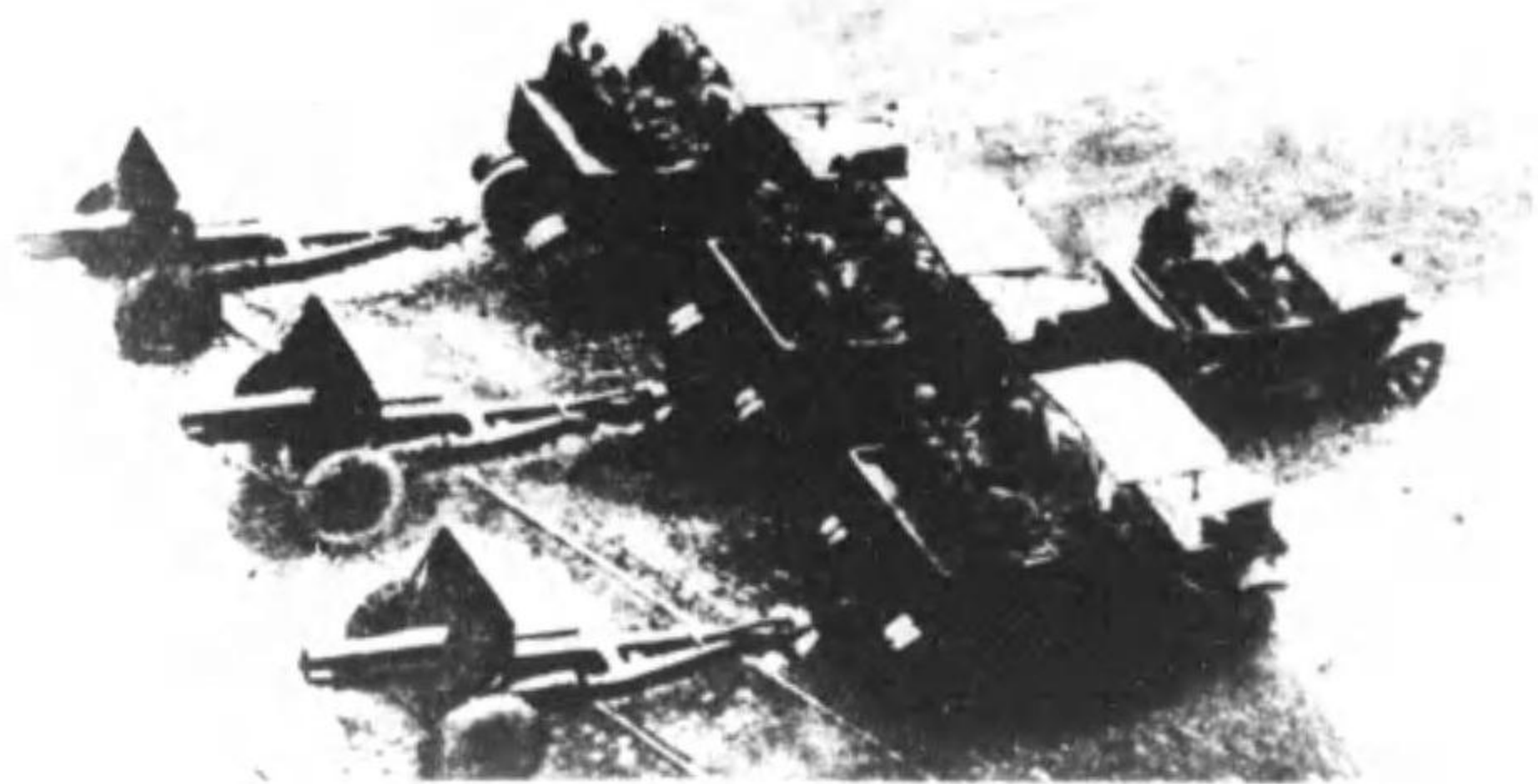
駐退復坐機



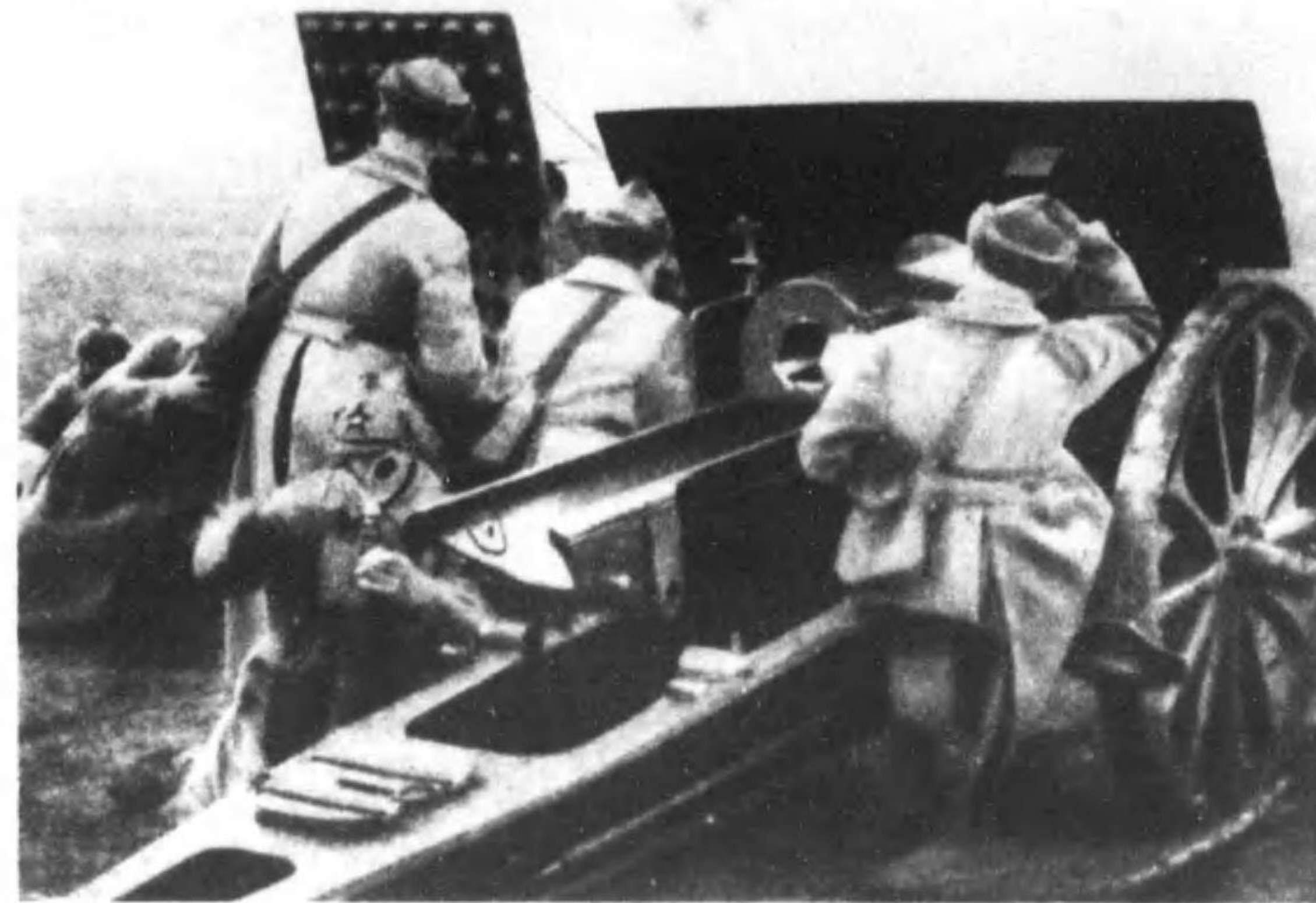
師團砲兵用火砲

1910年式及1910/1930年式 122耗榴彈砲

機械牽引1910年式122耗榴彈砲 (ナ)



1910/1930年式122耗榴彈砲 (ラ)



師團砲兵及機械化部隊用火砲

車載セル1910年式122耗榴彈砲 (ム)

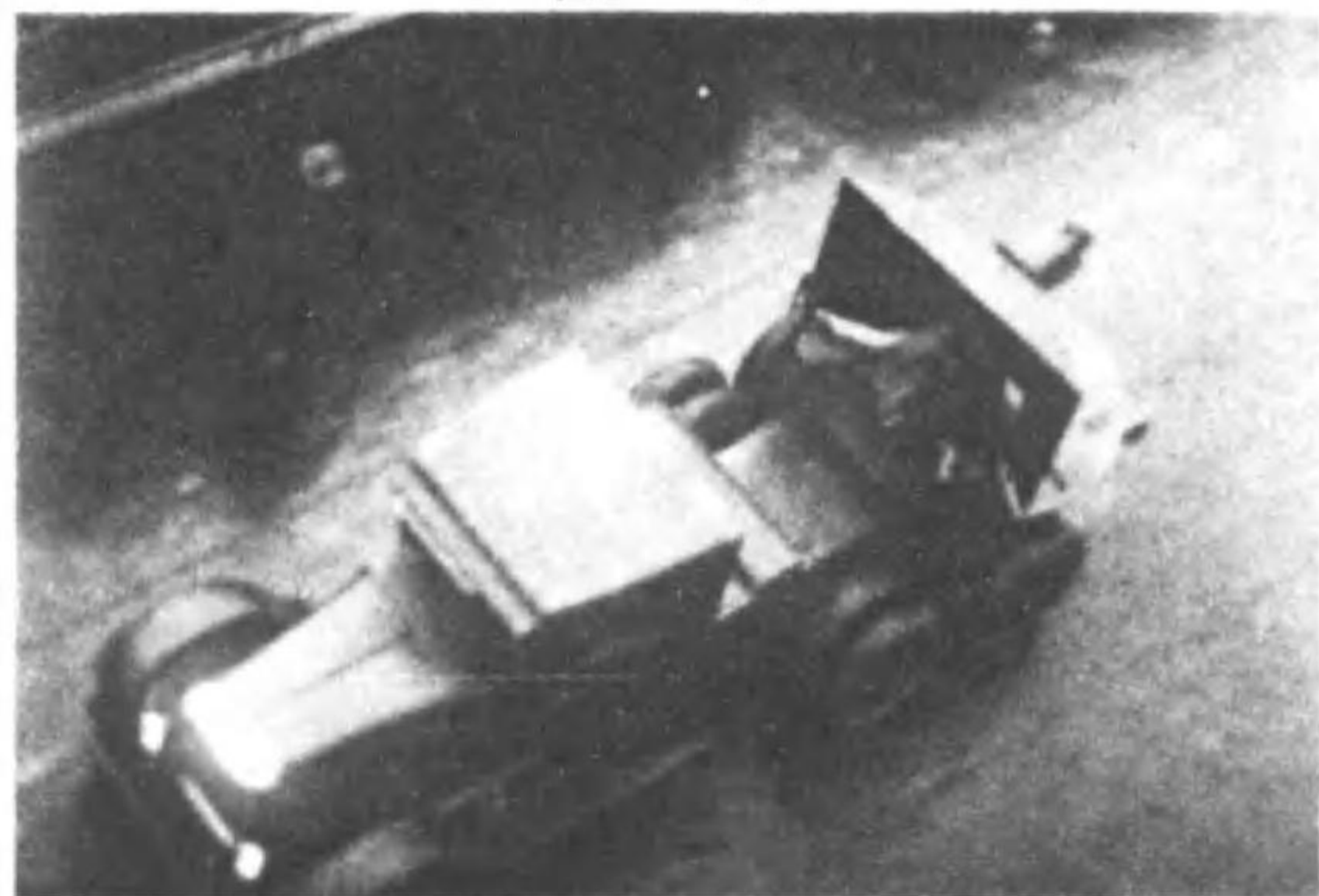


本寫真名稱ハ推定ニ依ル

行軍姿勢 自走式輕榴彈砲(ウ)



同上



射撃姿勢

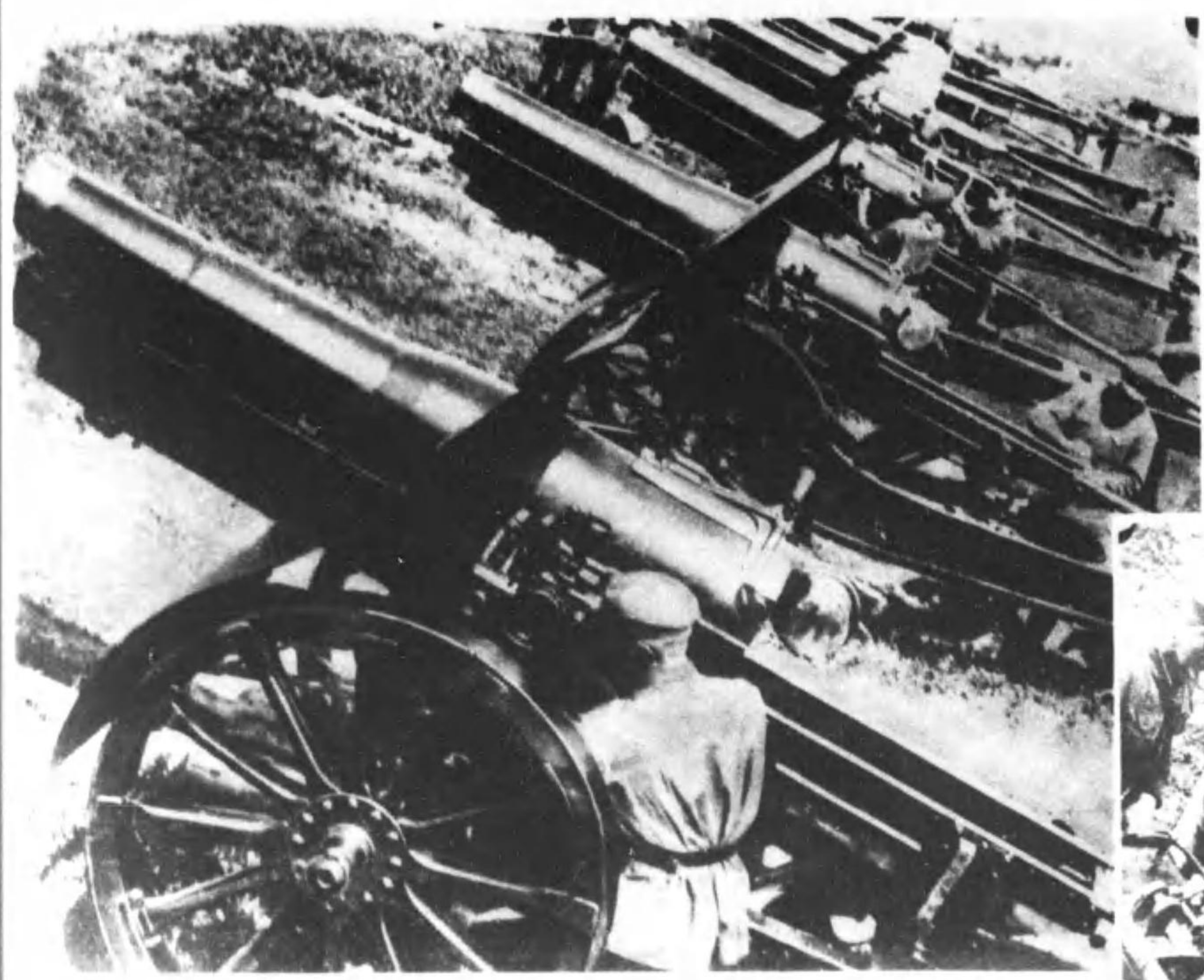


機械化部隊用火砲

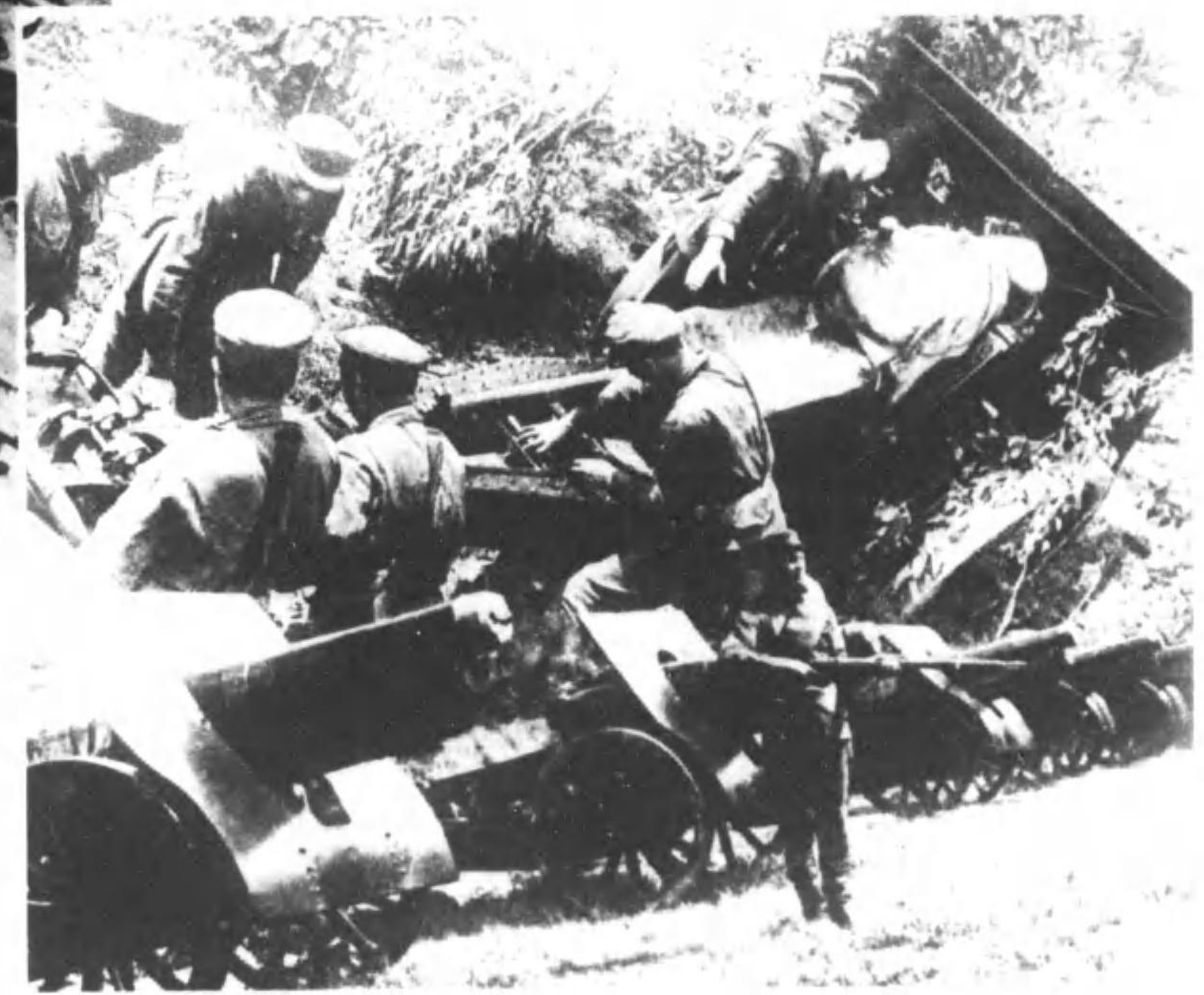
註 本砲ハ1909年式122耗榴彈砲カ或ハ英式115耗榴彈砲
ナリヤ不明ナリ、機械部隊所屬砲兵トシテ使用セララル

1909/1910年式152耗榴彈砲 其一(ノ)

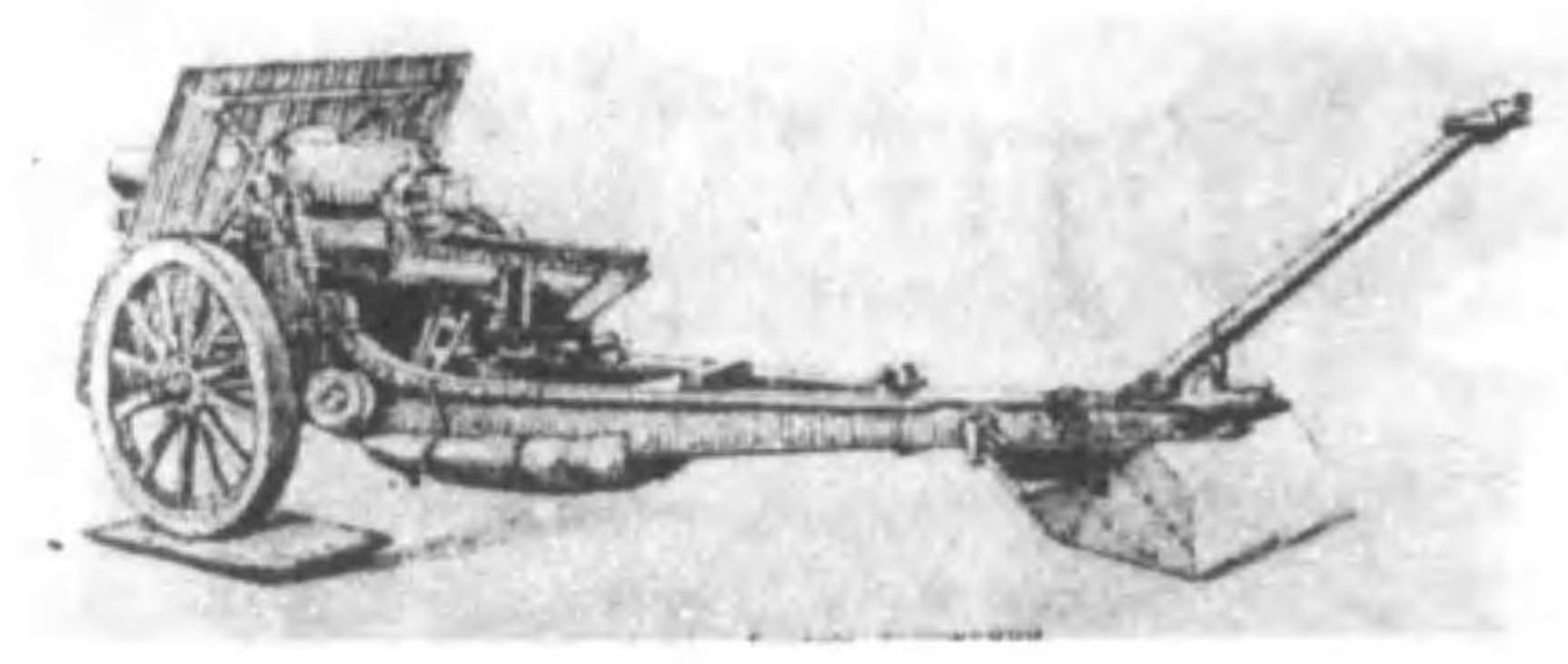
射擊姿勢



同左



要形



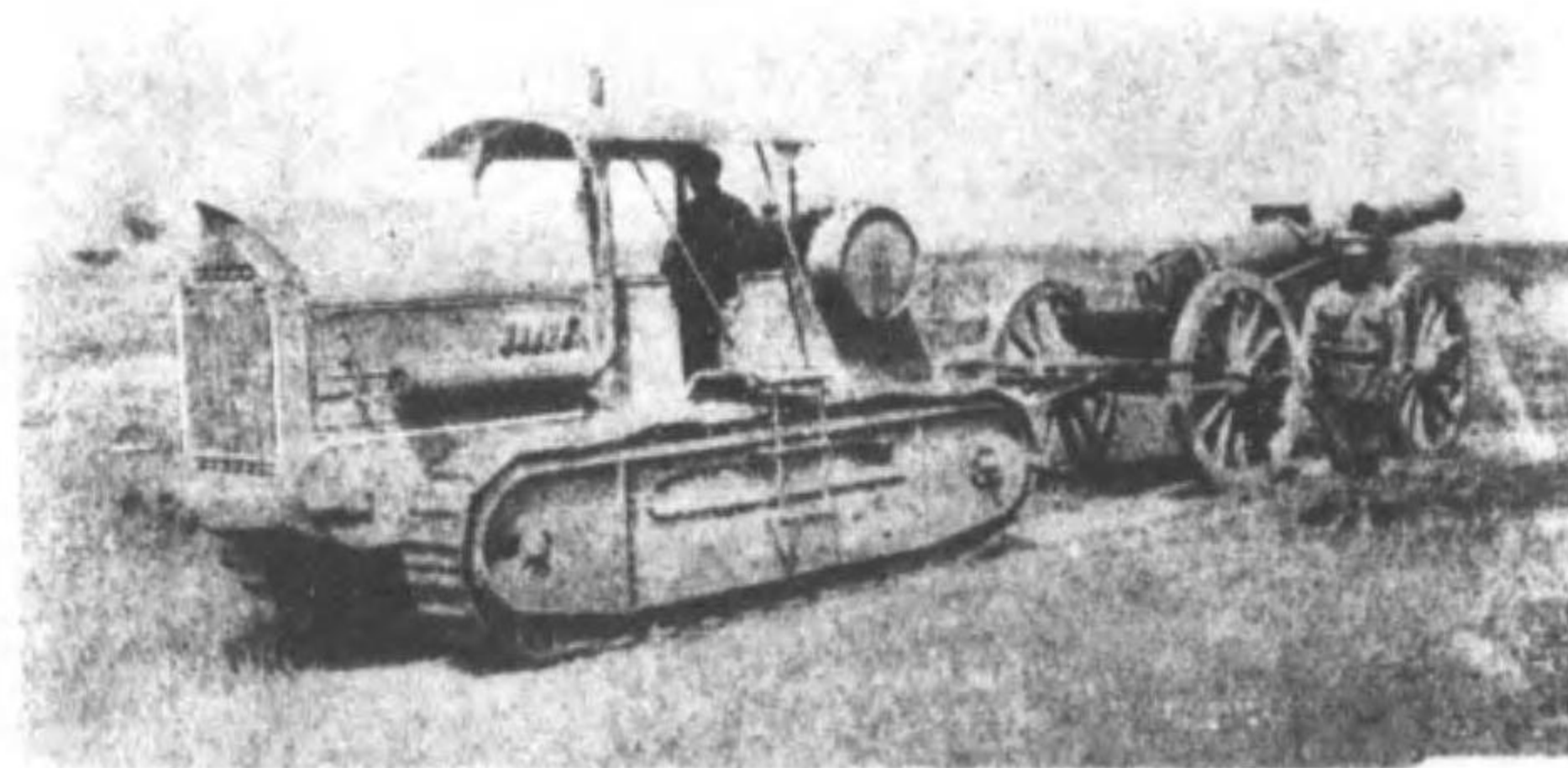
軍團砲兵用火砲

1909/1910年式152耗榴彈砲 其二(ク)

緊 駕 姿 勢

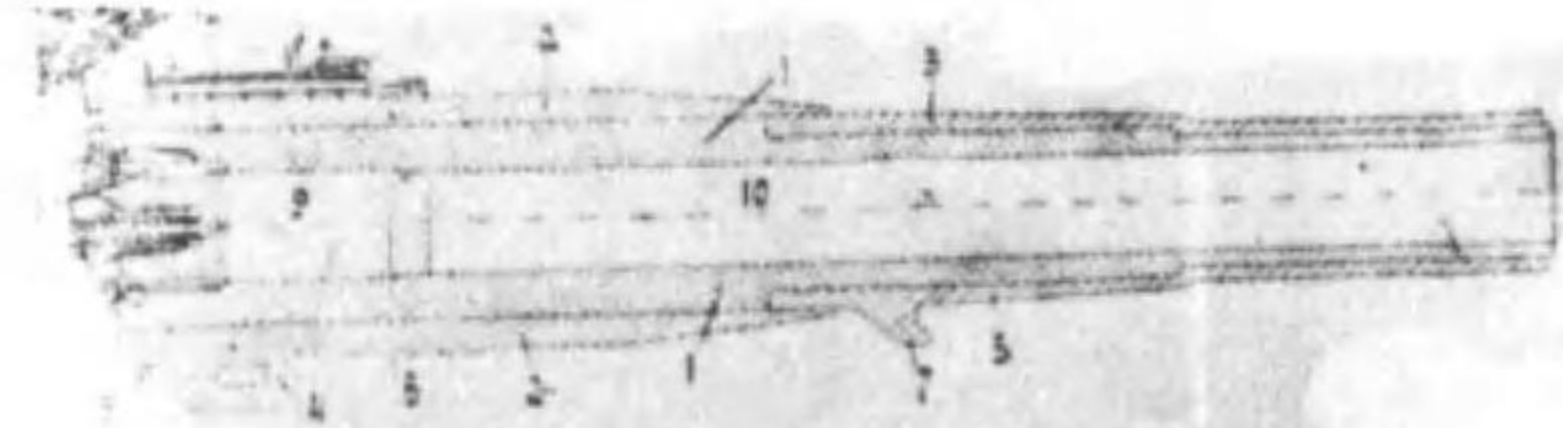


機 械 化 セ ル モ ノ



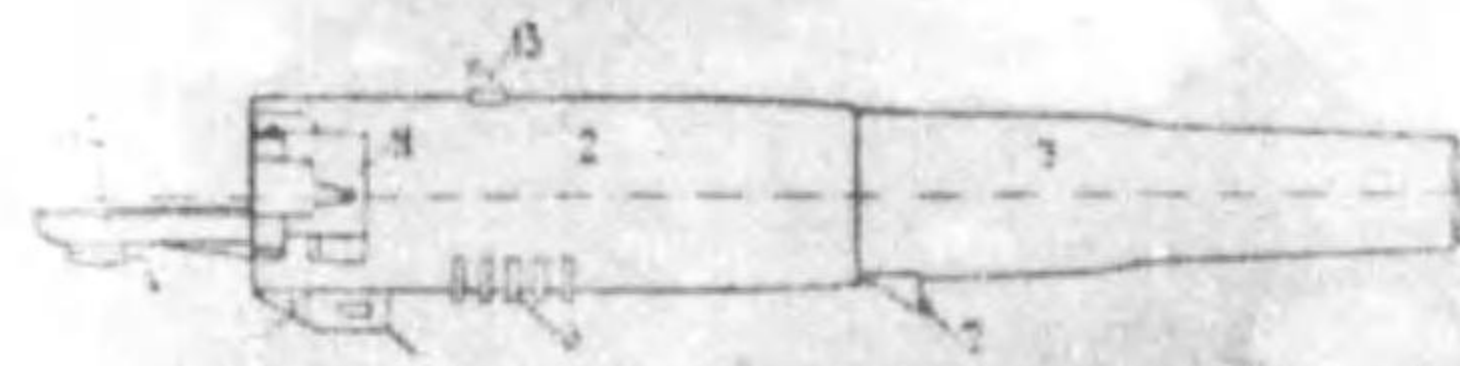
軍團砲兵用火砲

砲身及閉鎖機ノ要部



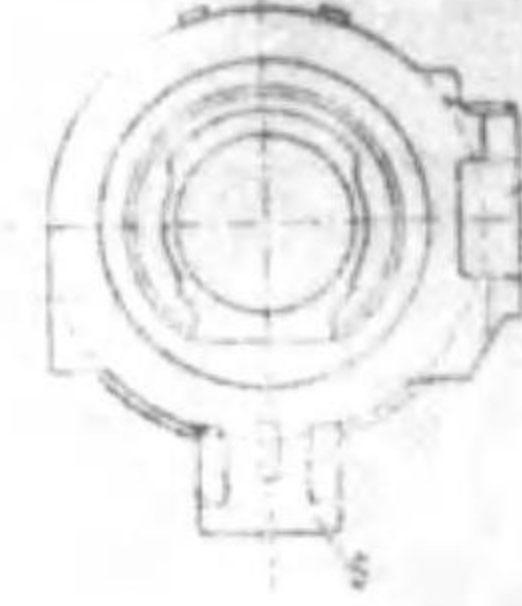
Горизонтальный вертикальный разрез глубины и затвора (затворный автомат)

Фиг. IV

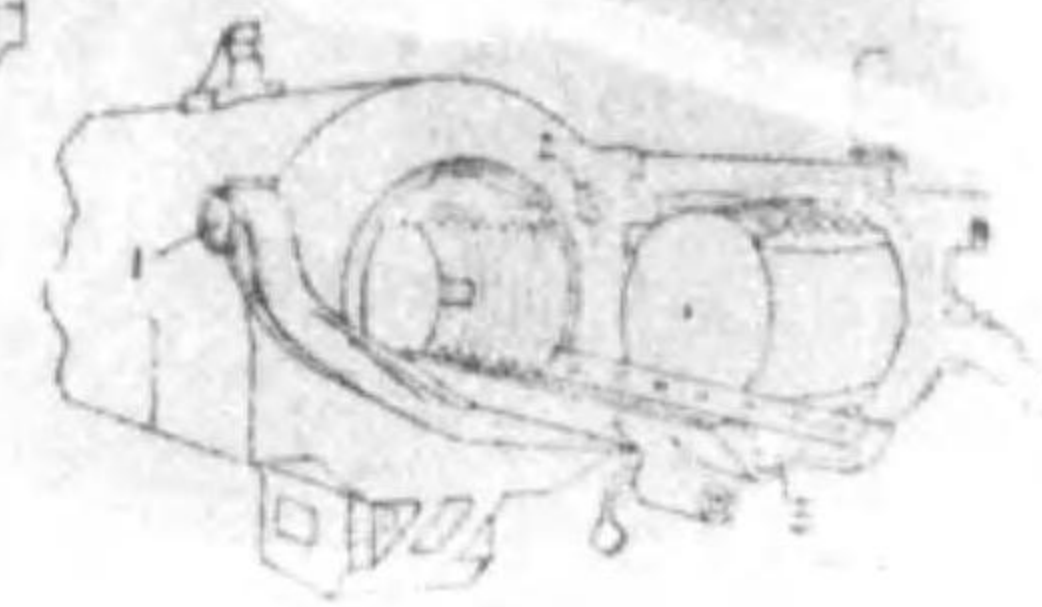


Без стволь (горизонтальный разрез затвора)

Б-д (3АД)



Фиг. V



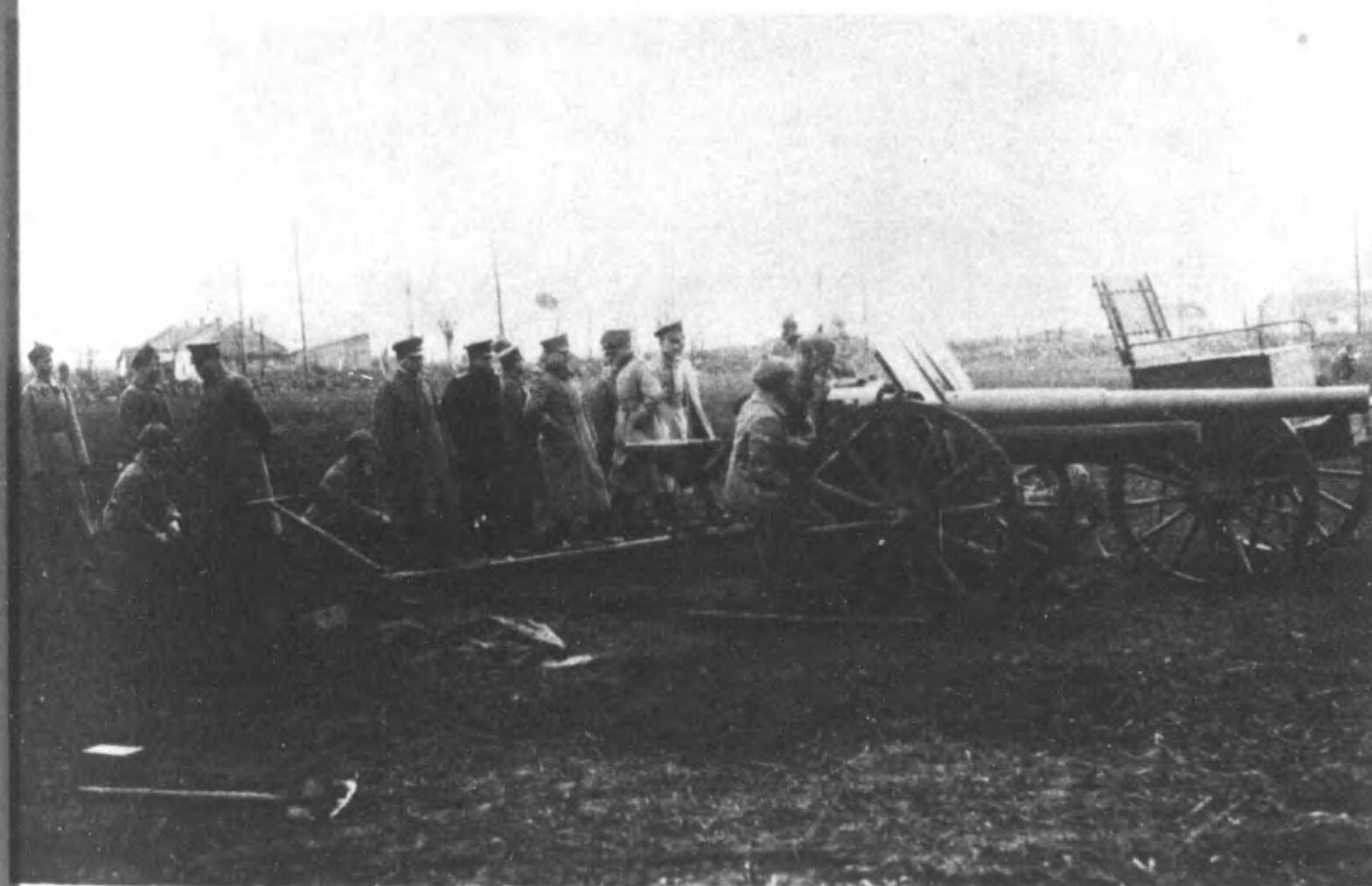
1910年式107耗加農砲(制式)(ヤ)

放列姿勢(其二)

軍團砲兵用火砲



放列姿勢(其一)



機械化 10 糧 加 農 砲 (マ)

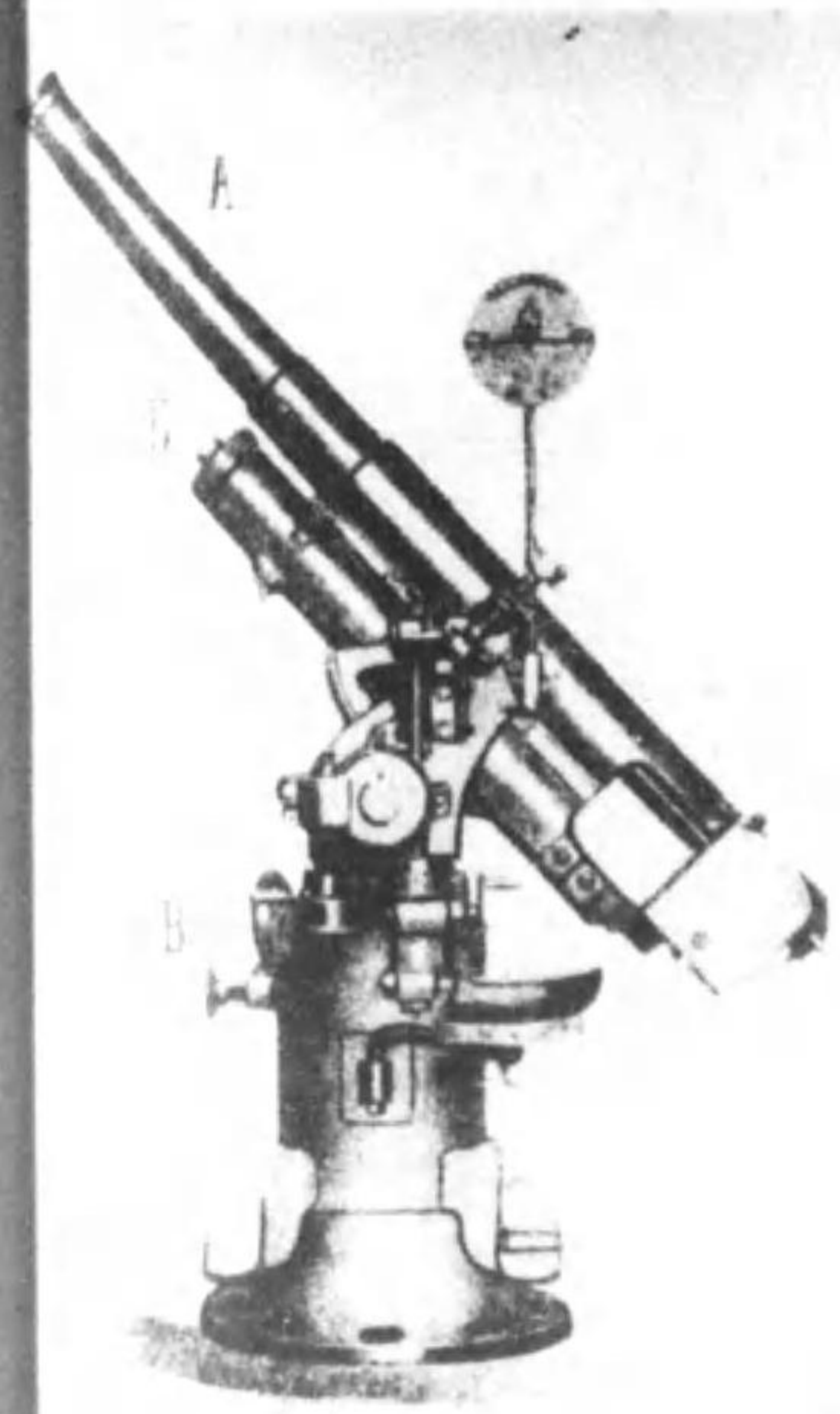
機 械 化 10 糧 加 農 砲



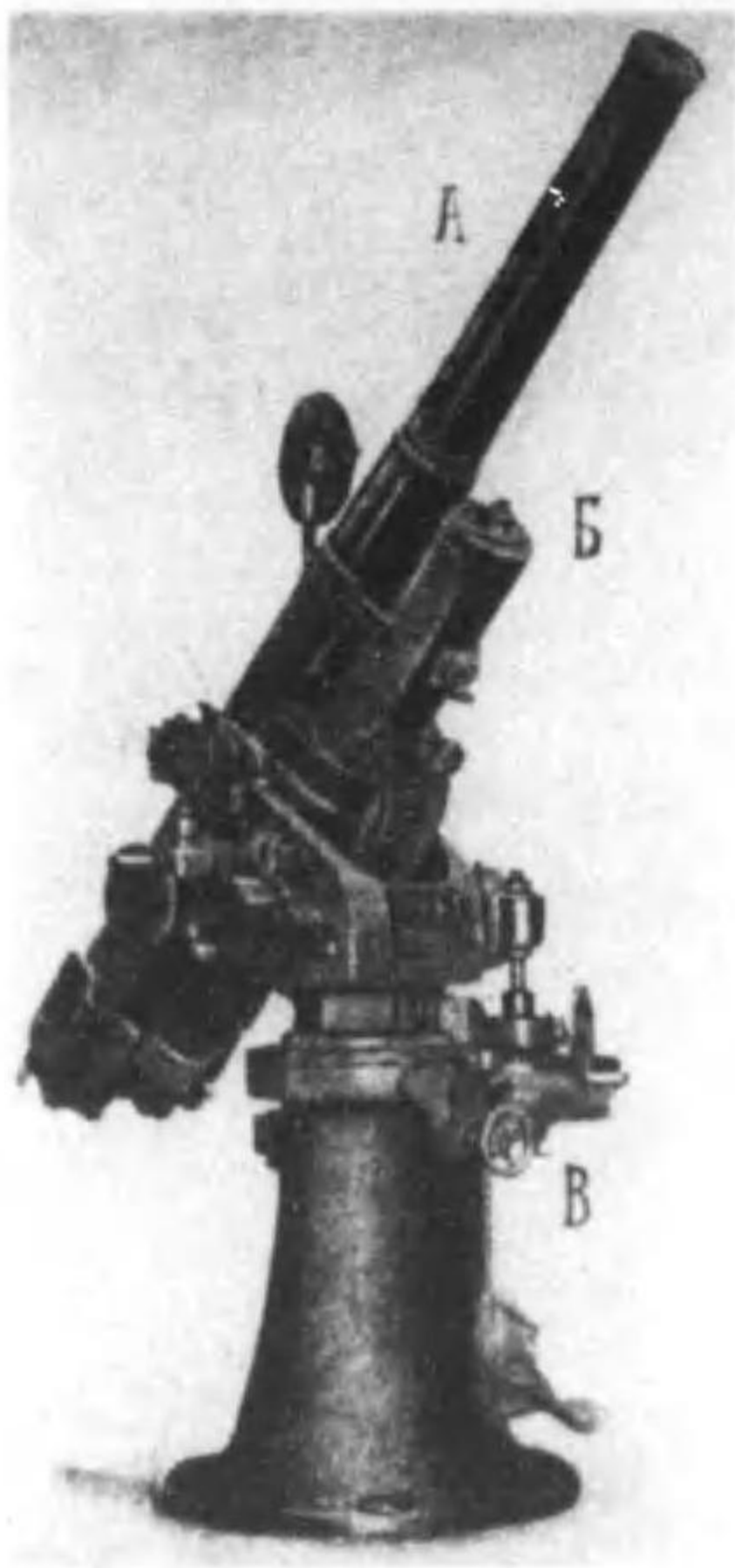
註 本寫眞名稱ハ推定ニ依ル

1914/1915年式76耗及ピツカース式40耗高射機關砲

砲身及砲架 (ケ)



同 左 (フ)



車載セル1914/1915年式76耗高射砲 (コ)

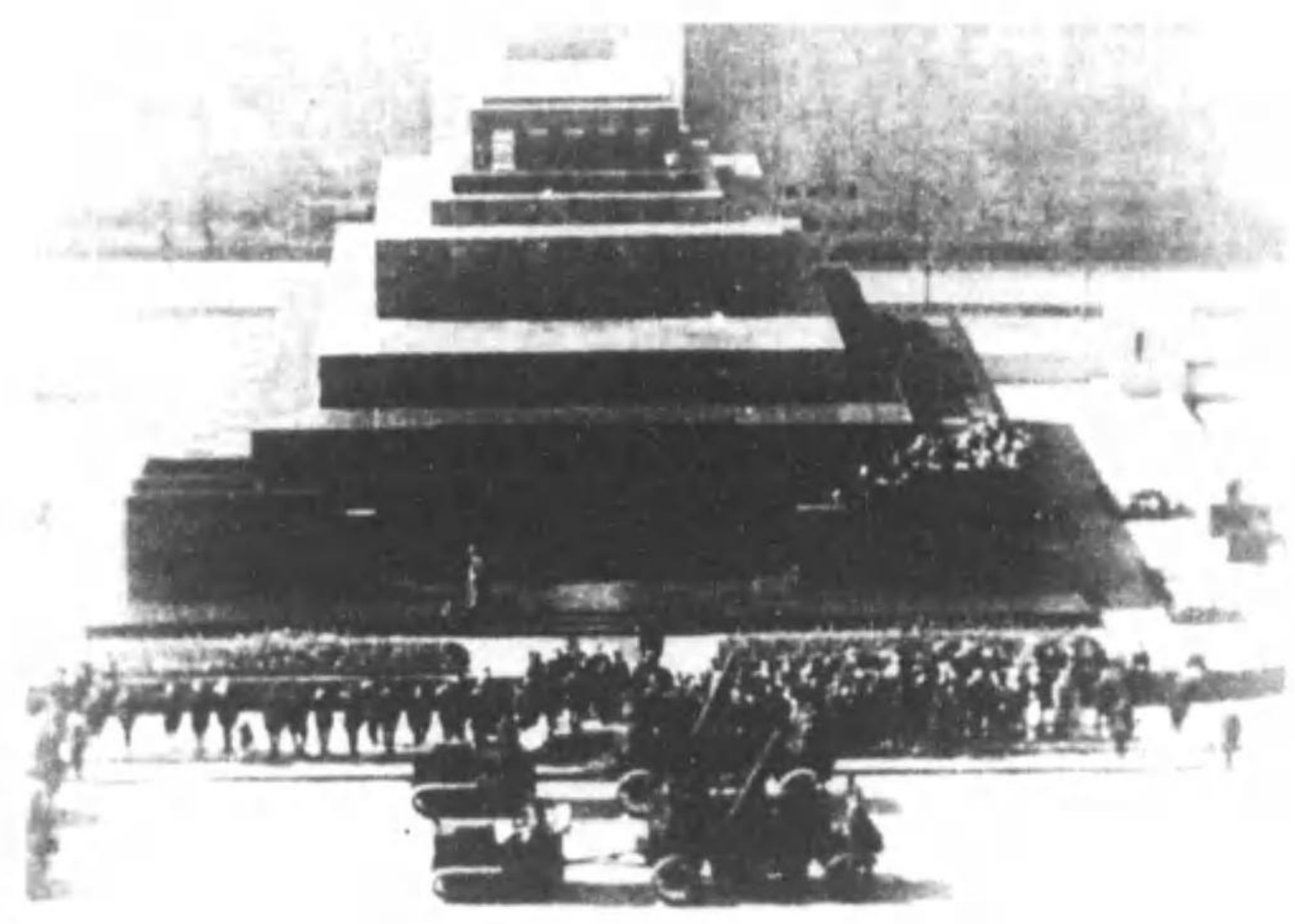


高
射
砲

レピコ式40耗高射砲機關砲 (エ)



同上分列 (テ)



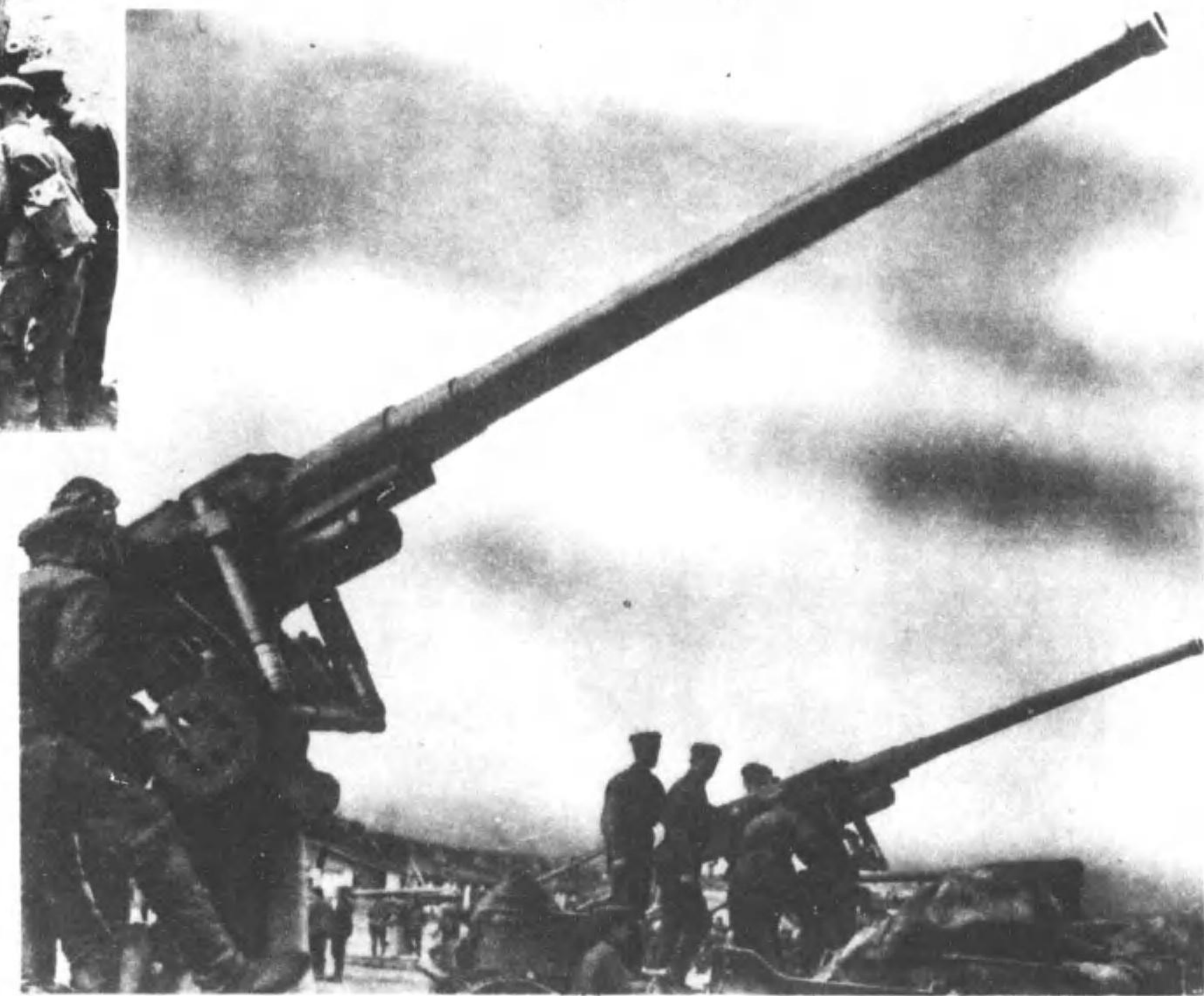
1915/1928年式76耗高射砲(ア)

其 一



高
射
砲

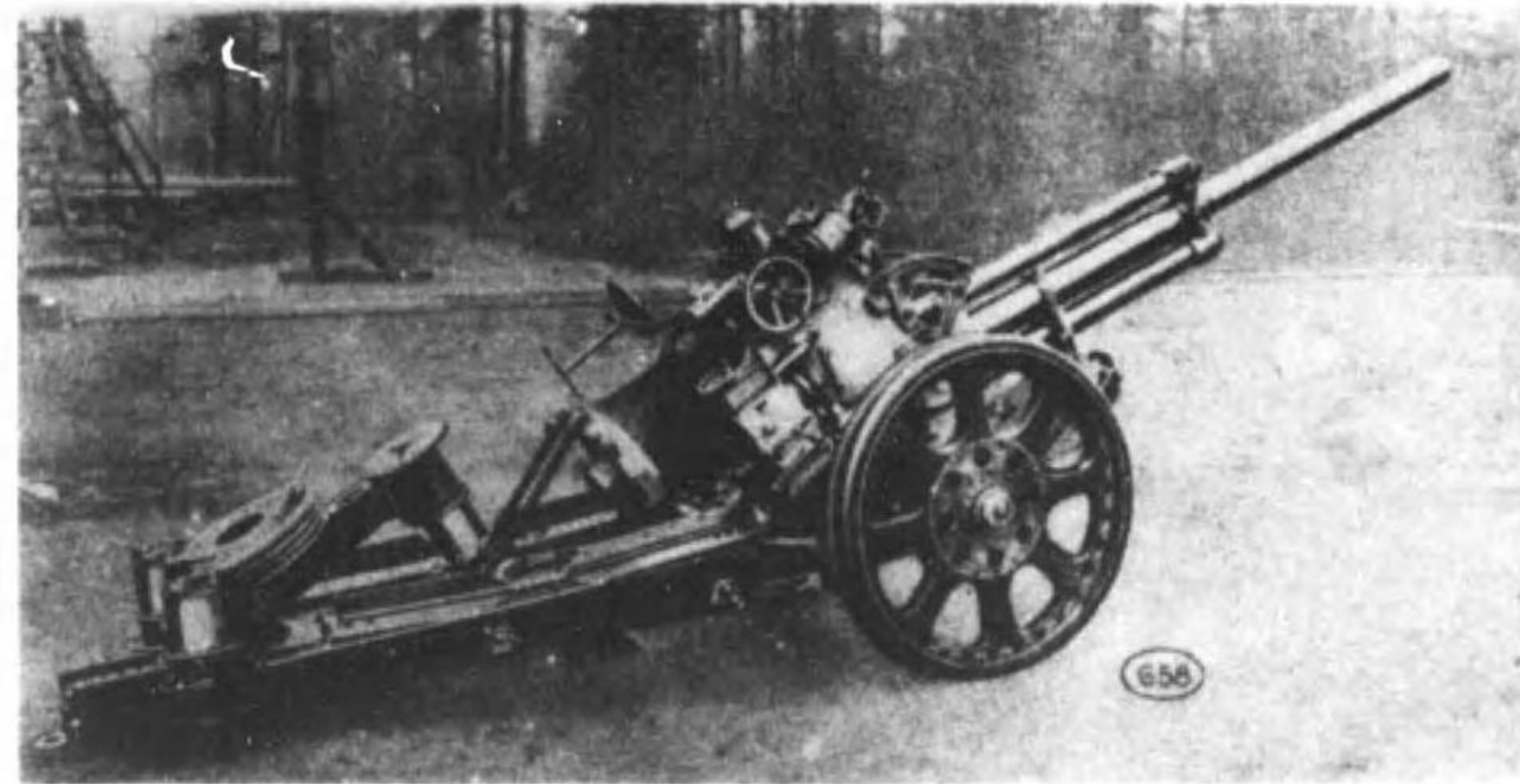
其 二



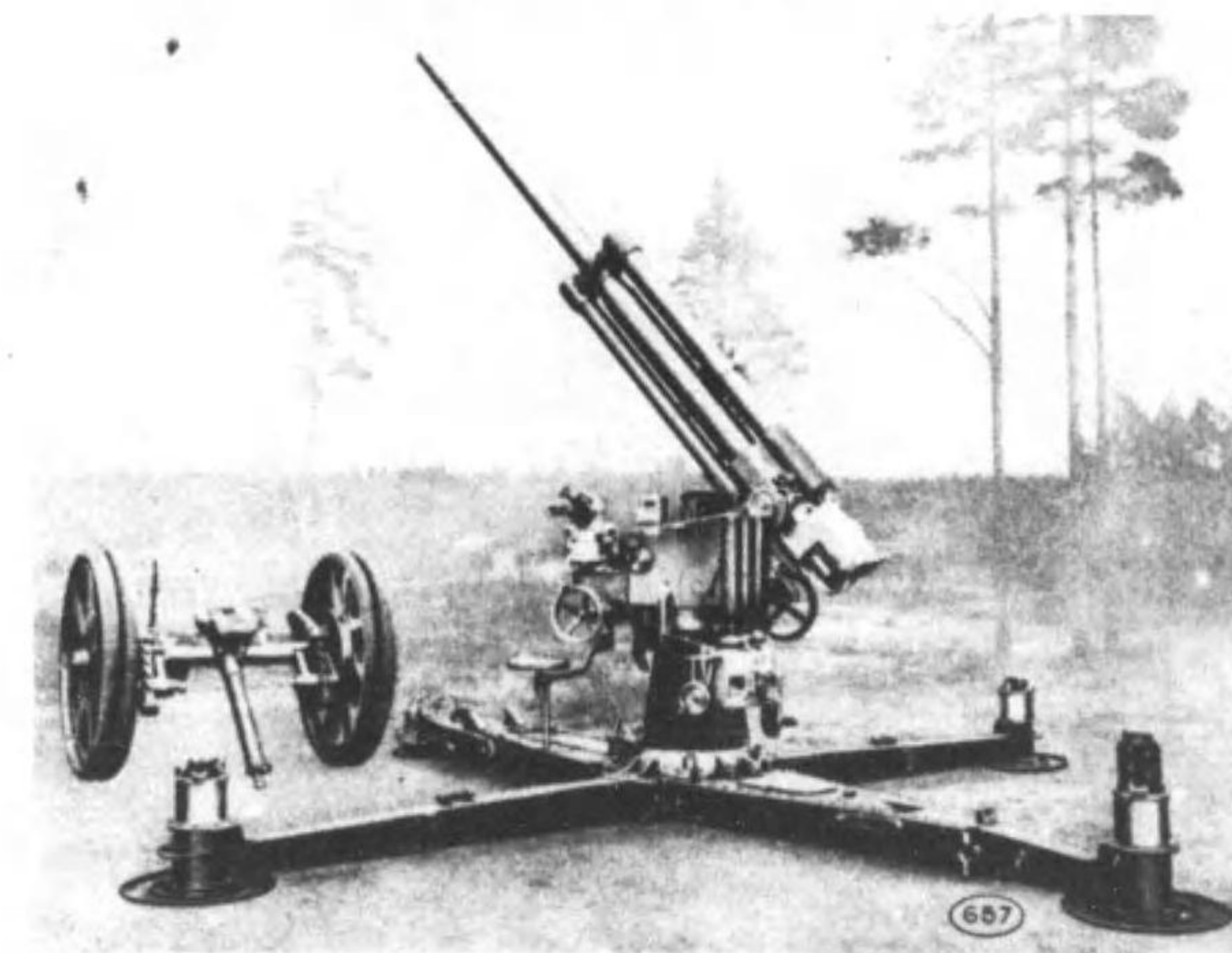
ボホルス式8 耗高射砲 (サ)

高
射
砲

側 面 圖



射 撃 姿 勢



分 列



高射砲ノ用法(キ)

高射砲隊ノ射撃



摘要

蘇軍ニ於テハ上圖ニ示スモノノ外新式電氣式高射砲射撃指揮具ヲ米國ヨリ購入ノ上研究シツツアリト謂フ

蘇邦製37耗對戰車砲 (二)

其一 射擊姿勢



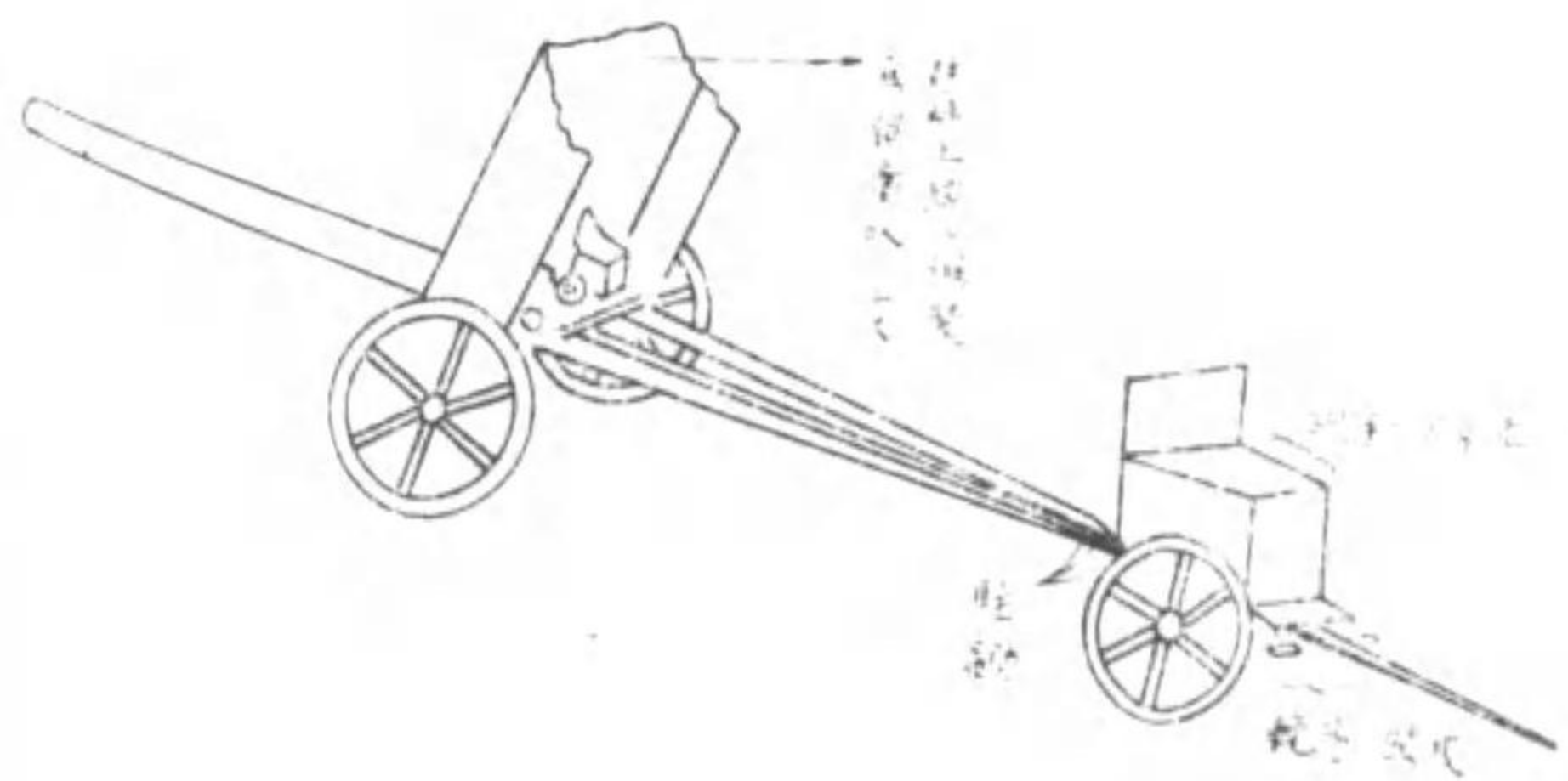
對戰車砲

其三 行軍姿勢



其二 要領圖

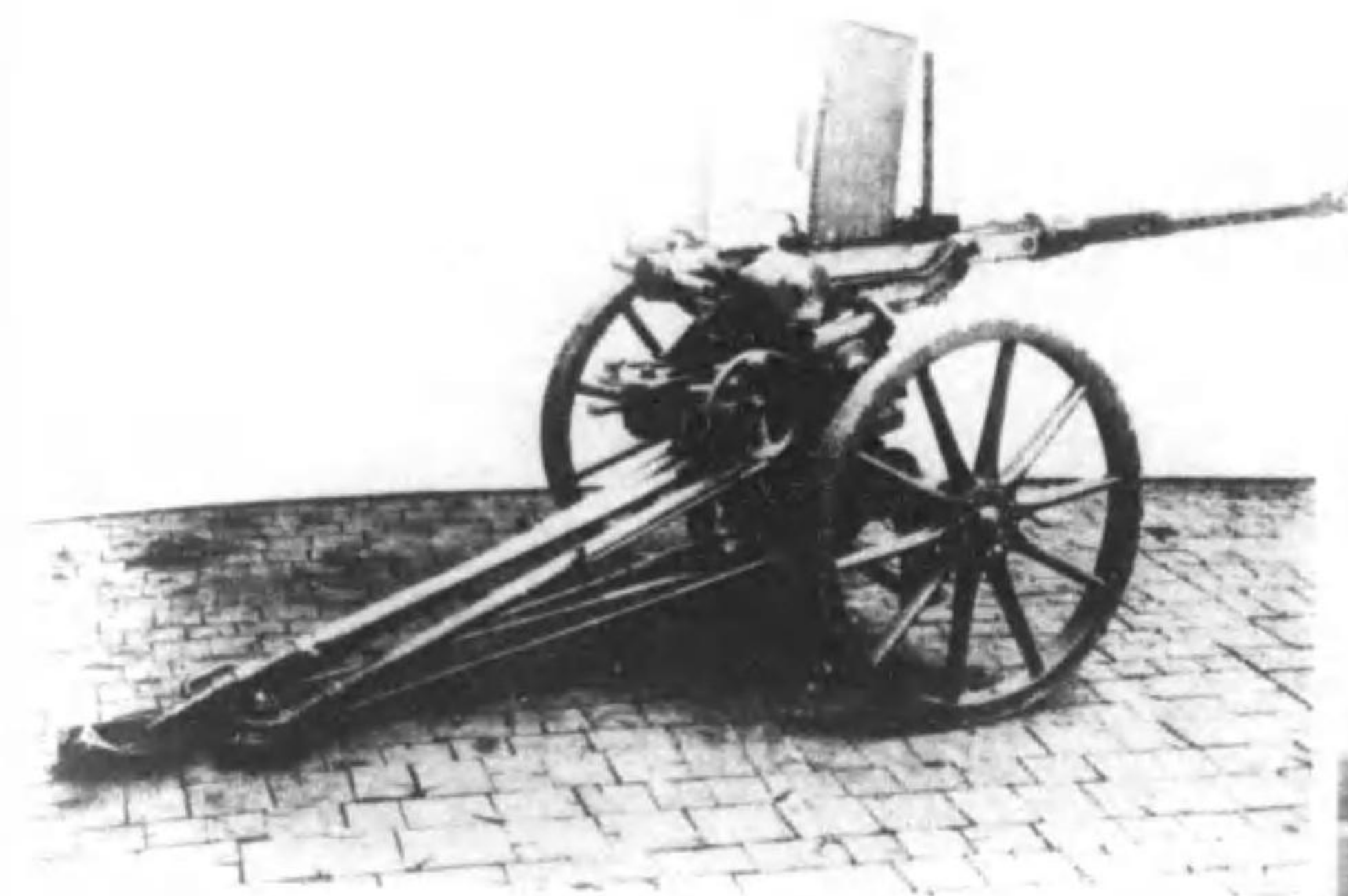
射擊車砲



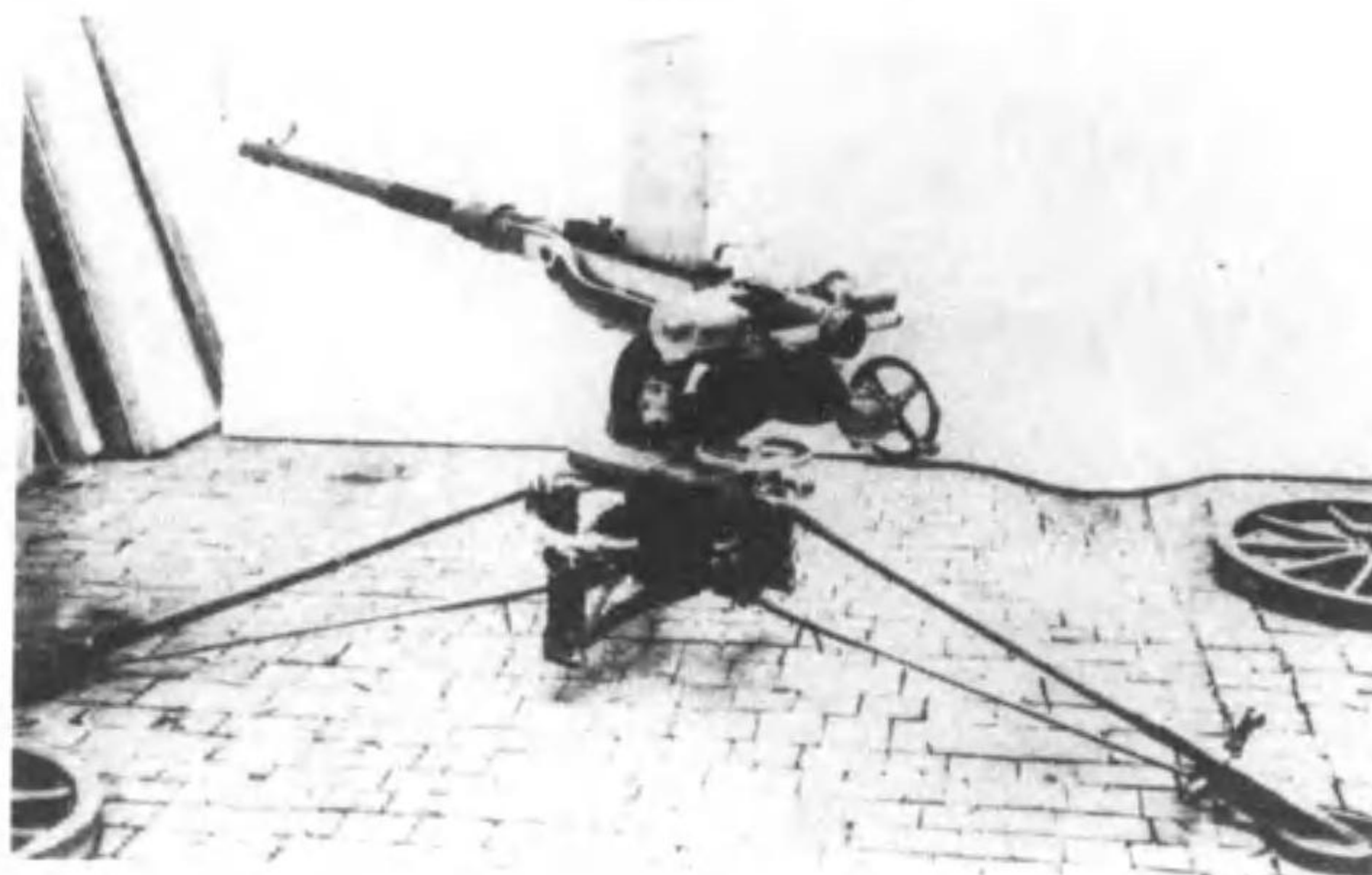
對戰車高射兼用砲及二砲身砲

エリコン720耗對戰車高射兼用機關砲(S型) (メ)

裝輪上ニ於ケル應急射撃姿勢



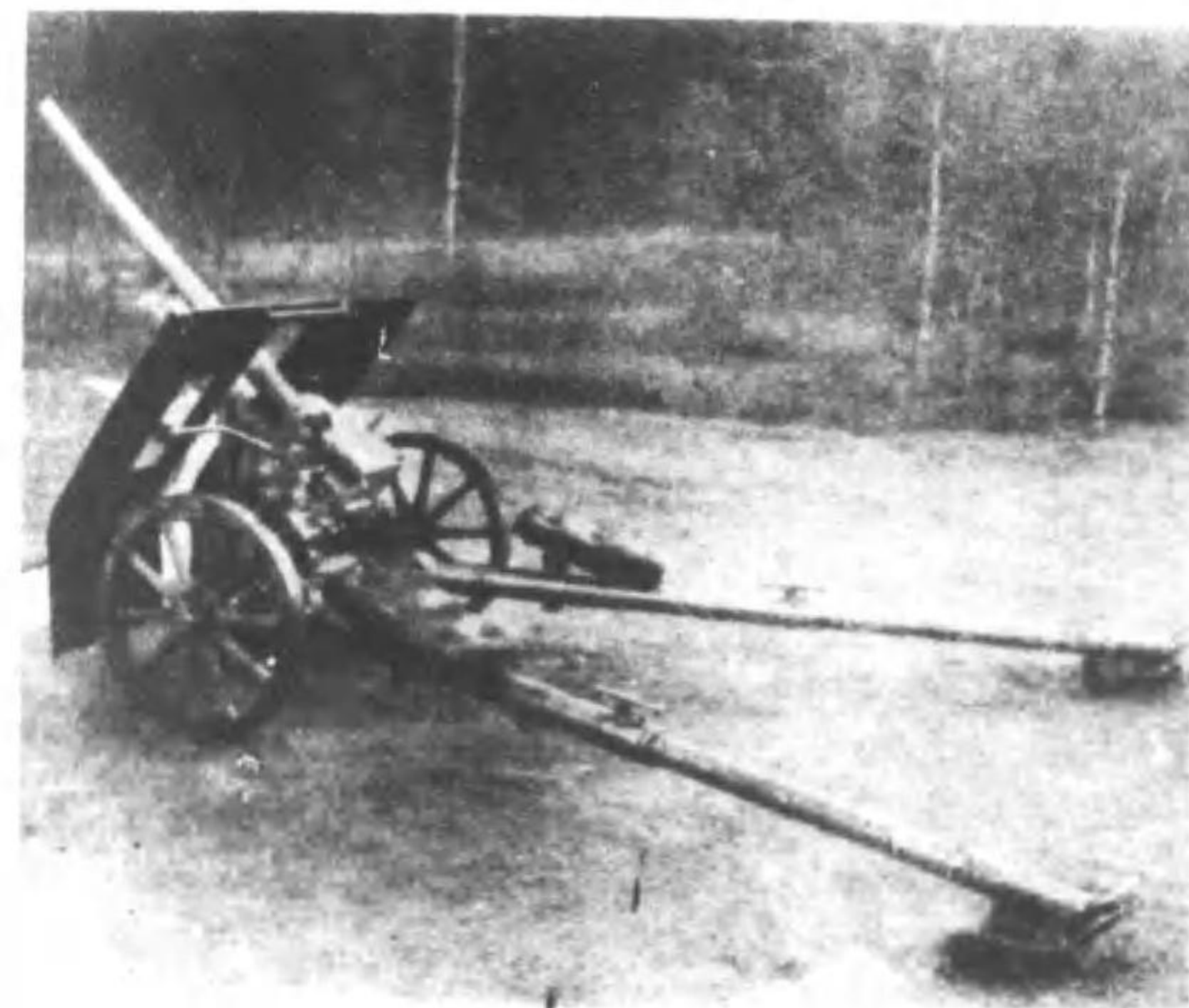
平射姿勢



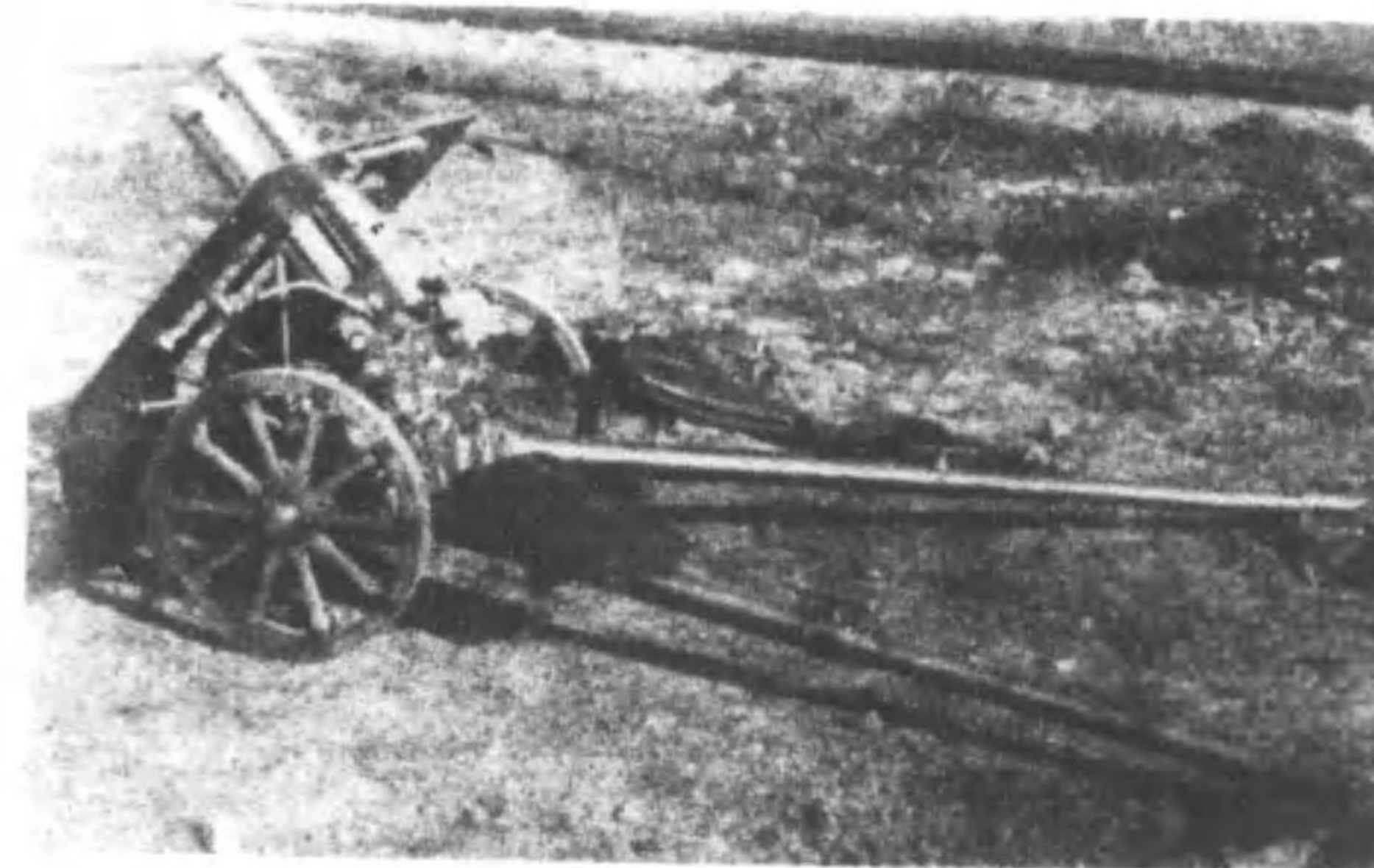
高射姿勢



31年型「ボフォース」47耗歩兵砲 (ミ)



31年型「ボフォース」75耗歩兵砲 (シ)

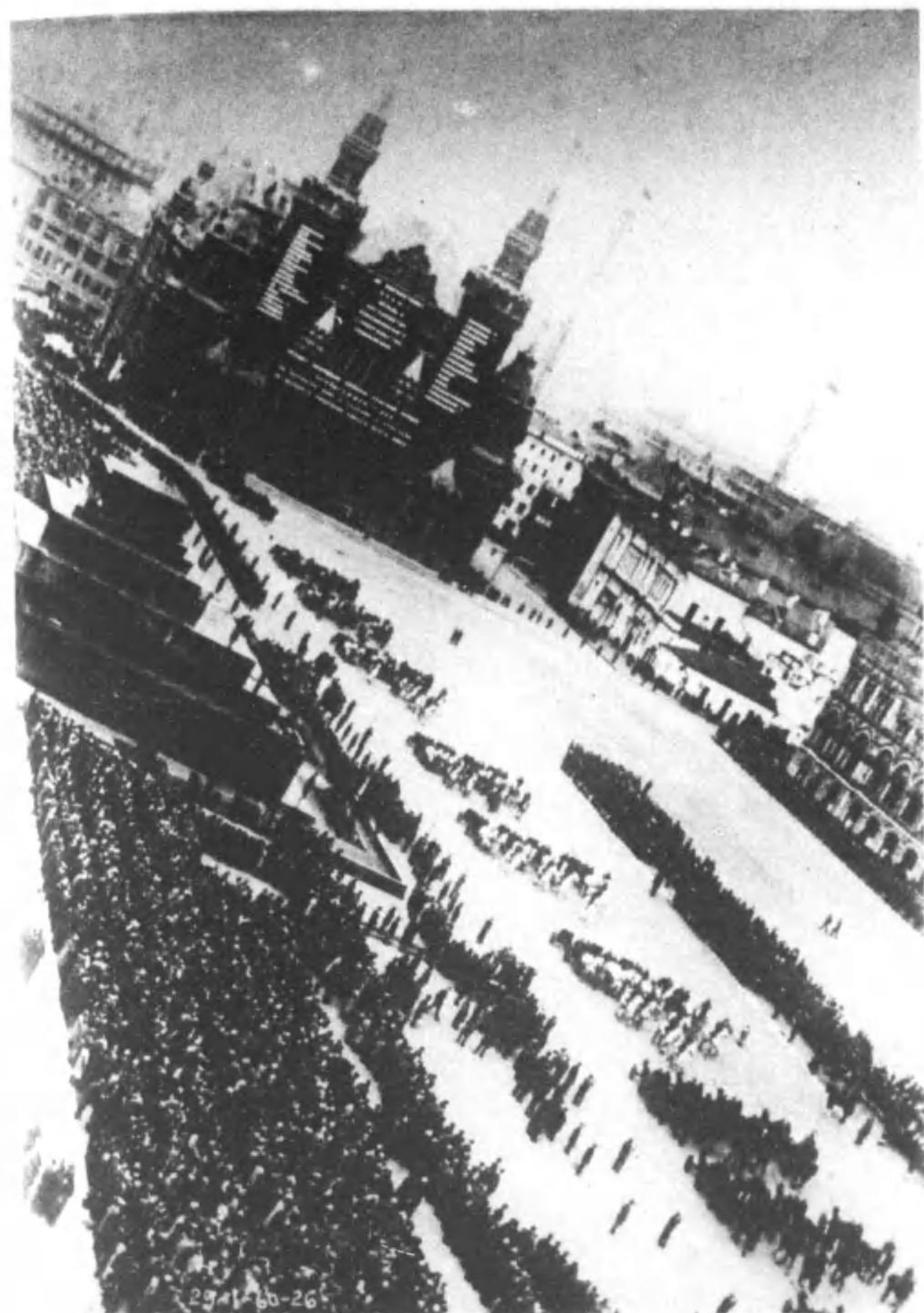


摘要 寫眞ノ火砲ハスヘテ外國ヨリ購入セルモノニシテ、其採否裝備要領共ニ不明ナリ

對戰車高射兼用砲

步兵砲及對戰車高射兼用砲ノ分列

其 一

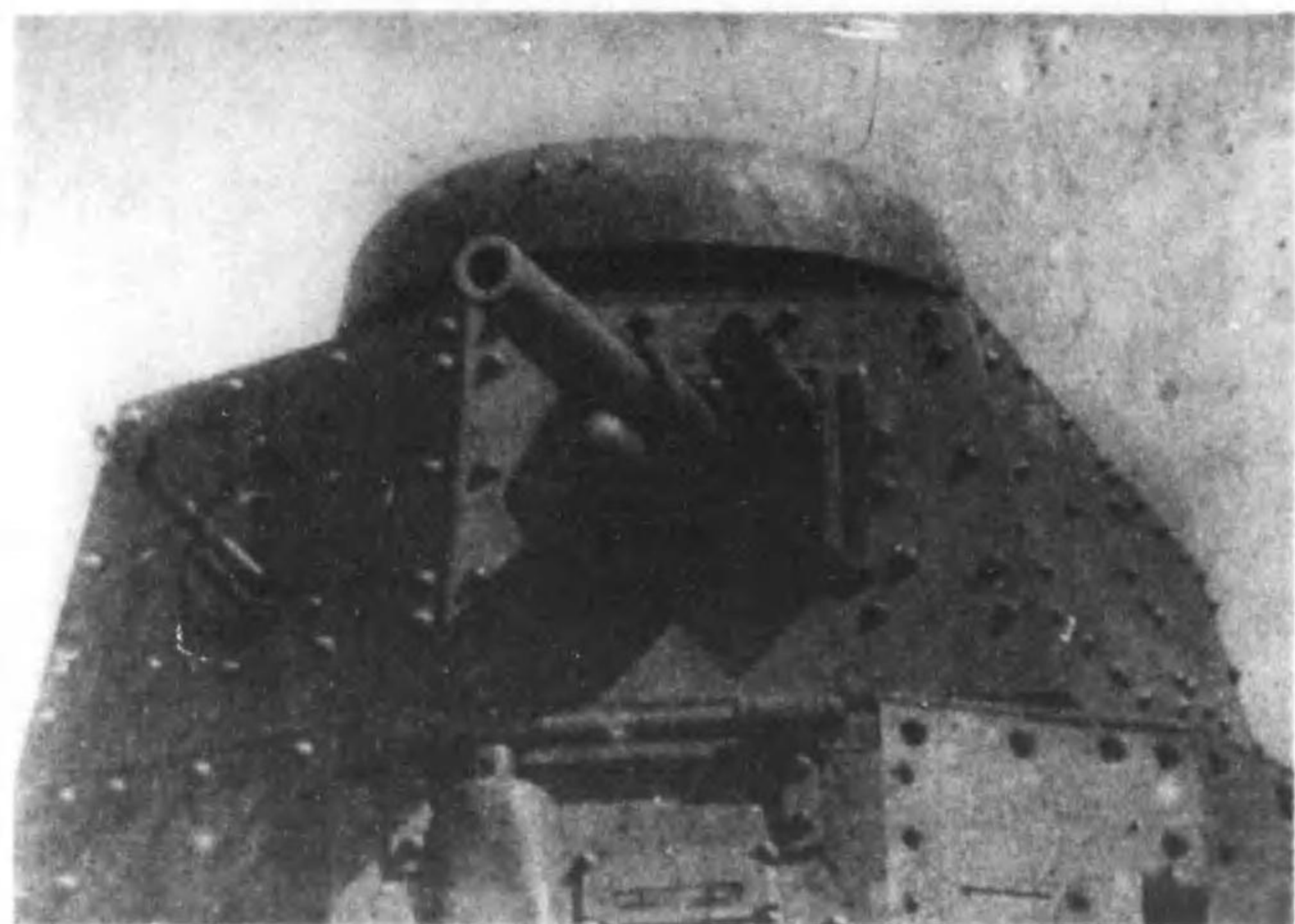


其 二

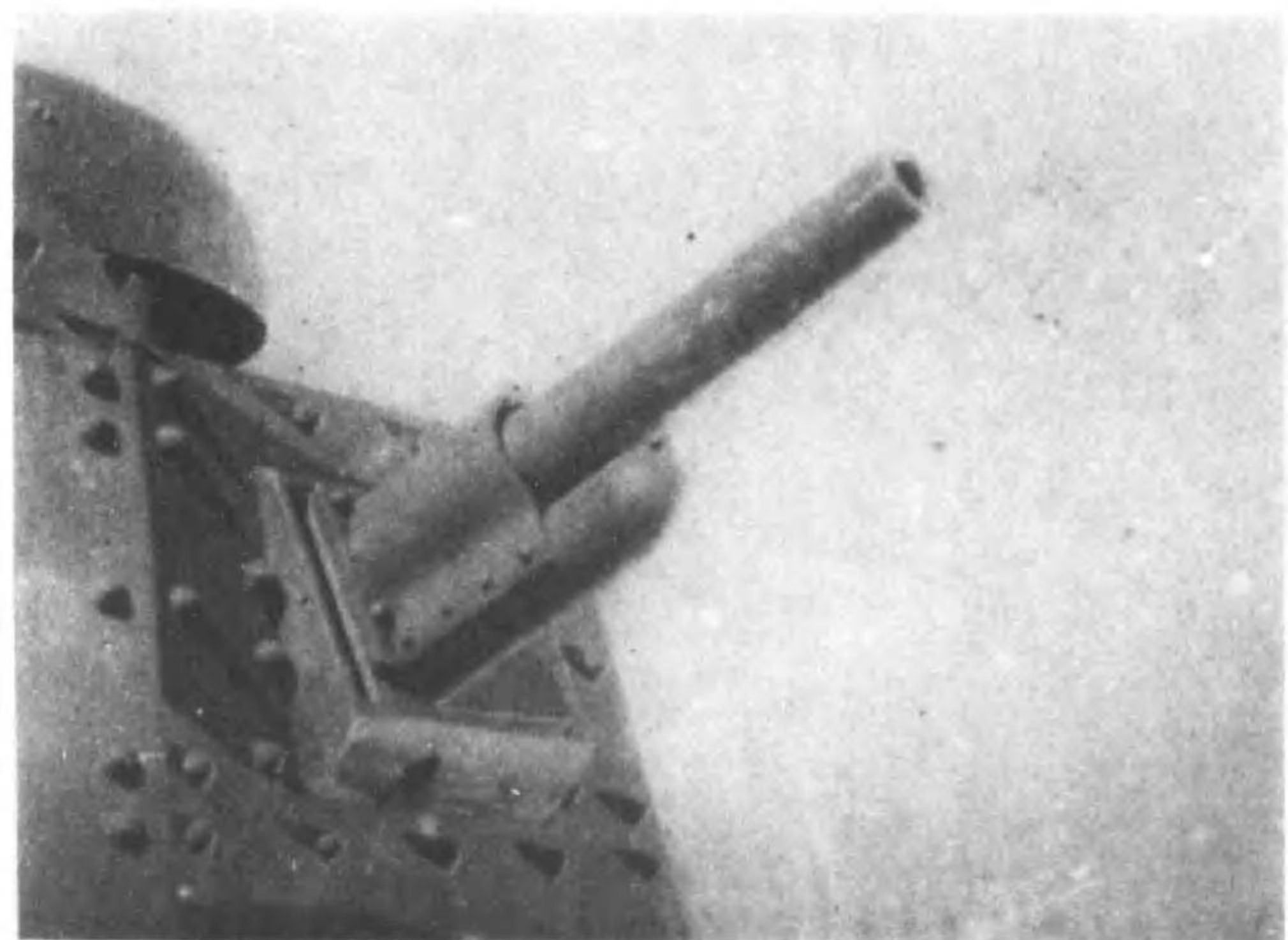


戰 車 砲 其 一 (エ)

MC 戰車用 37 耗 砲



同 上



戰 車 砲 ノ 教 育



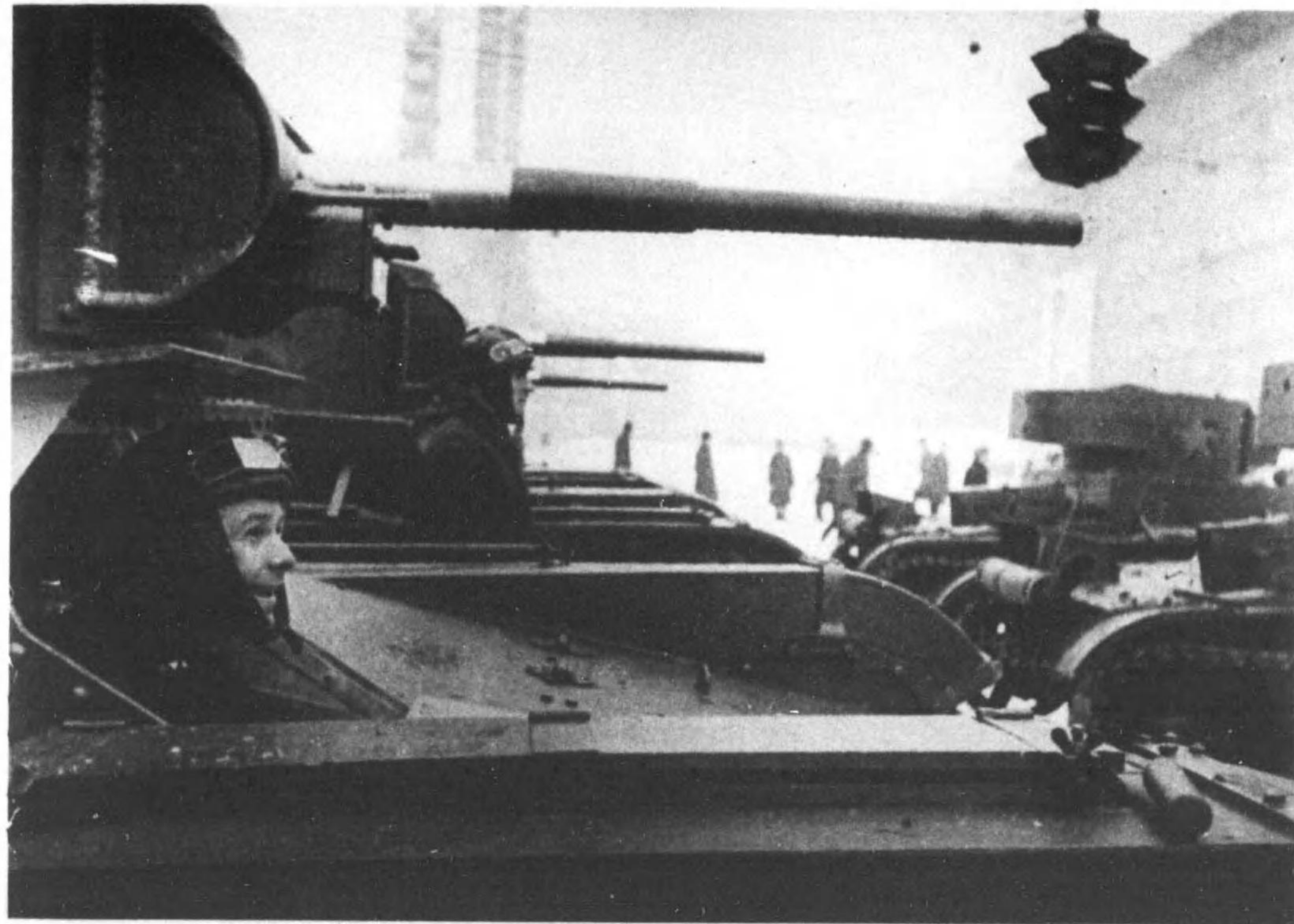
T-32型超重戰車用
75 耗 砲 及 45 耗 砲



戰
車
砲

戰 車 砲 其 二 (七)

BT 型 中 戰 車 用 47 耗 砲

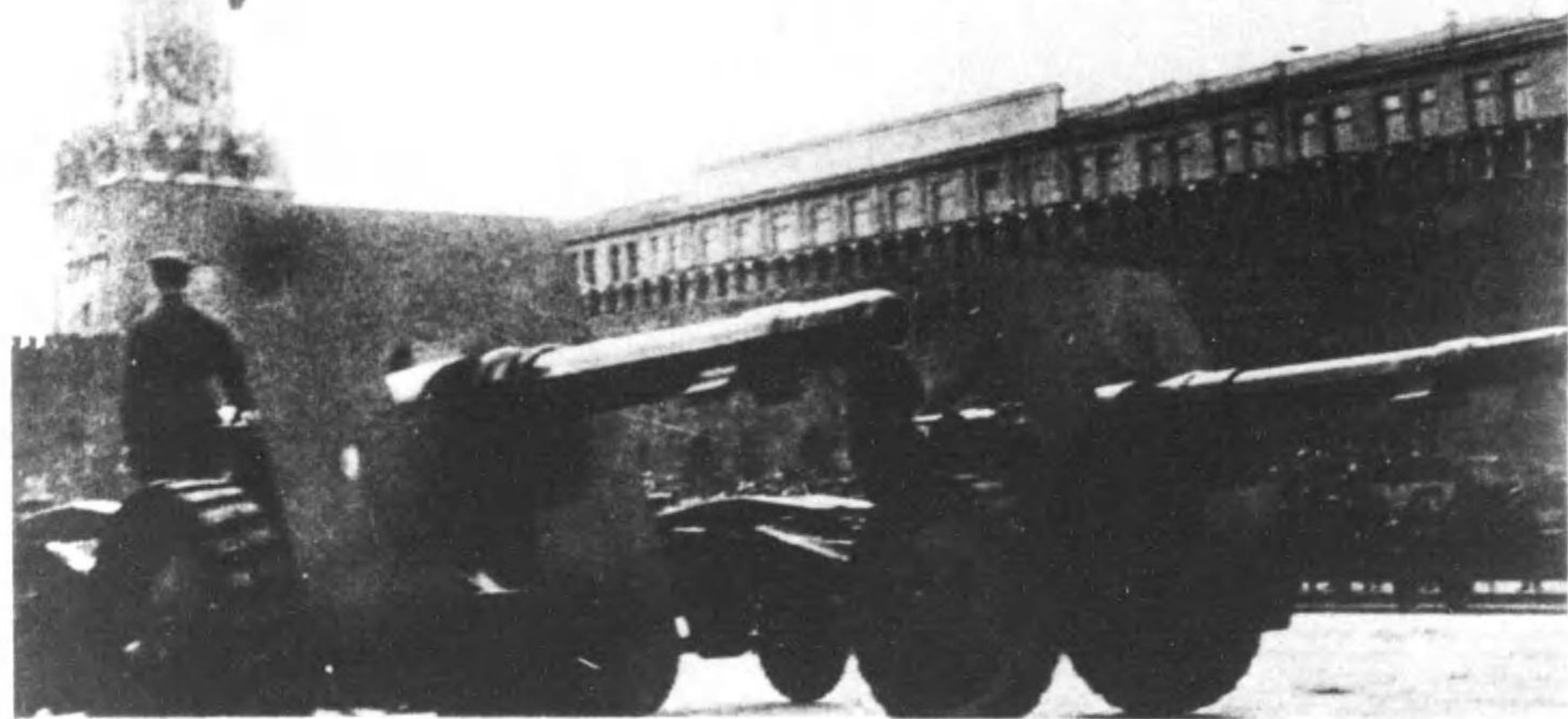


戰
車
砲

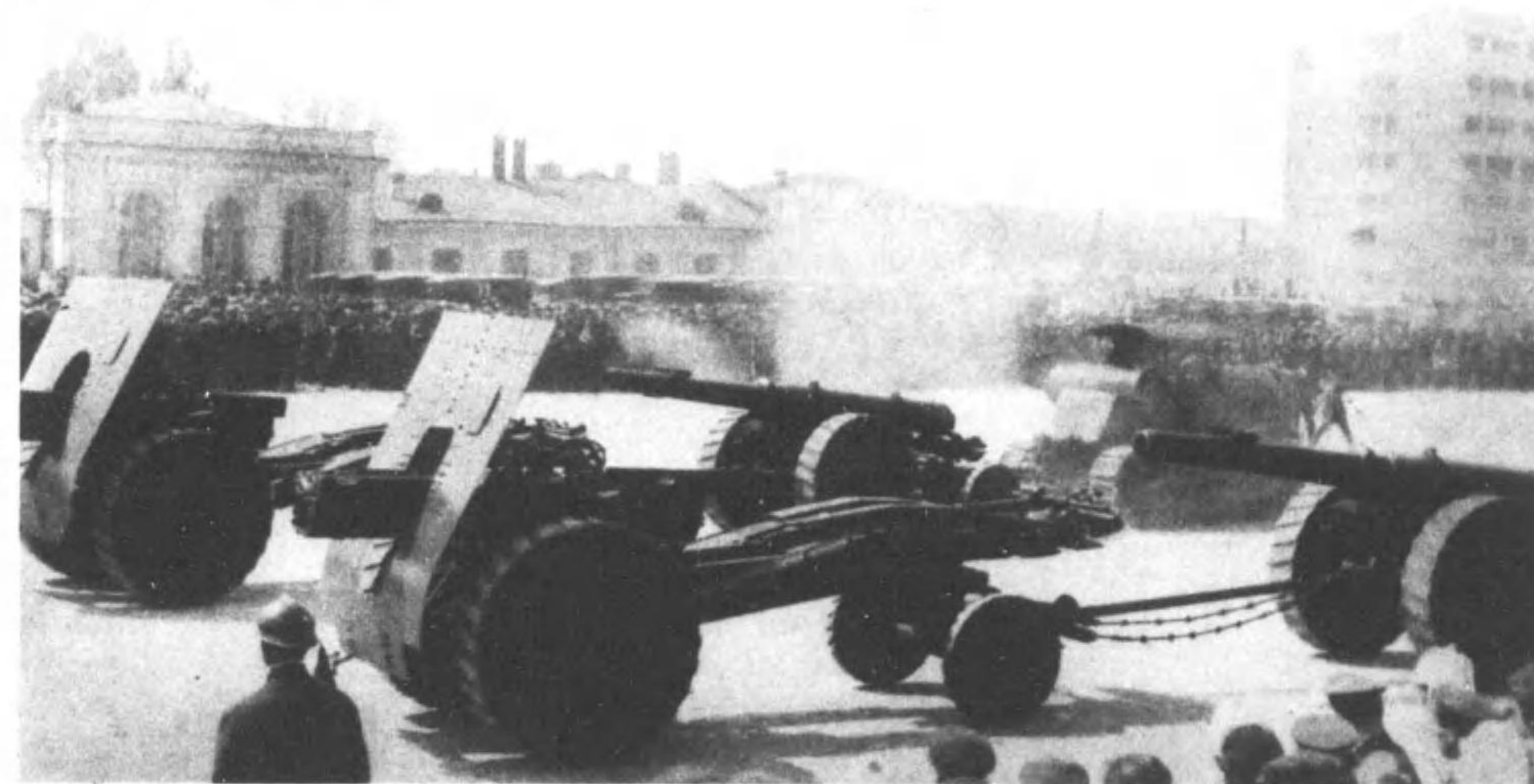
機械化 15 糶加農砲 (モ)

分 列

重
砲



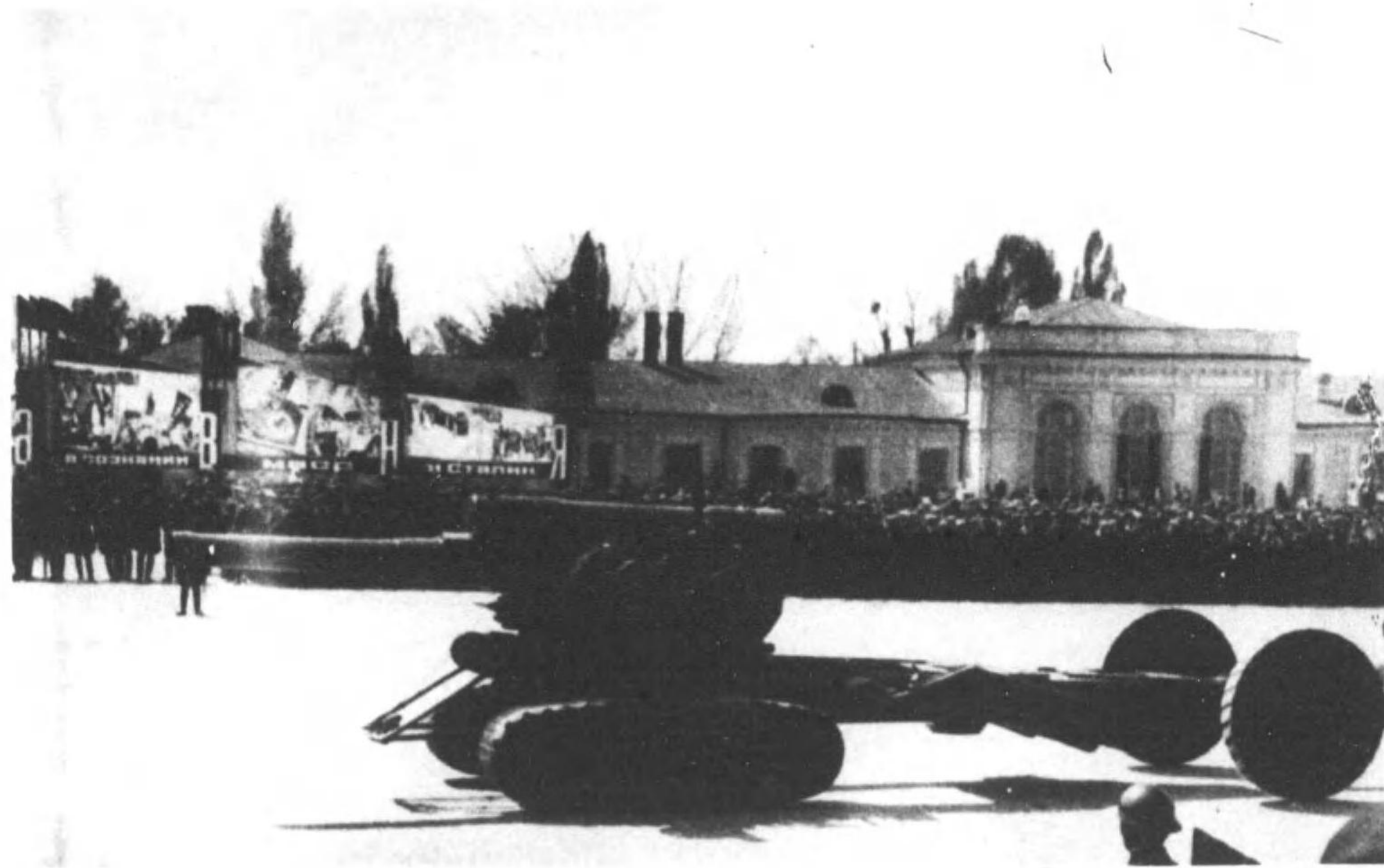
分列(砲身車砲架車ニ分割セルモノ)



機械化 203 耗榴彈砲 其一 (七)

重
砲

側
面



前 面

機械化 203 耗榴彈砲 其二 (ス)



右 側 面



重
砲

機械化 203 耗榴彈砲 其三 (ン)

分 列 其 一



分 列 其 二



分 列 其 三



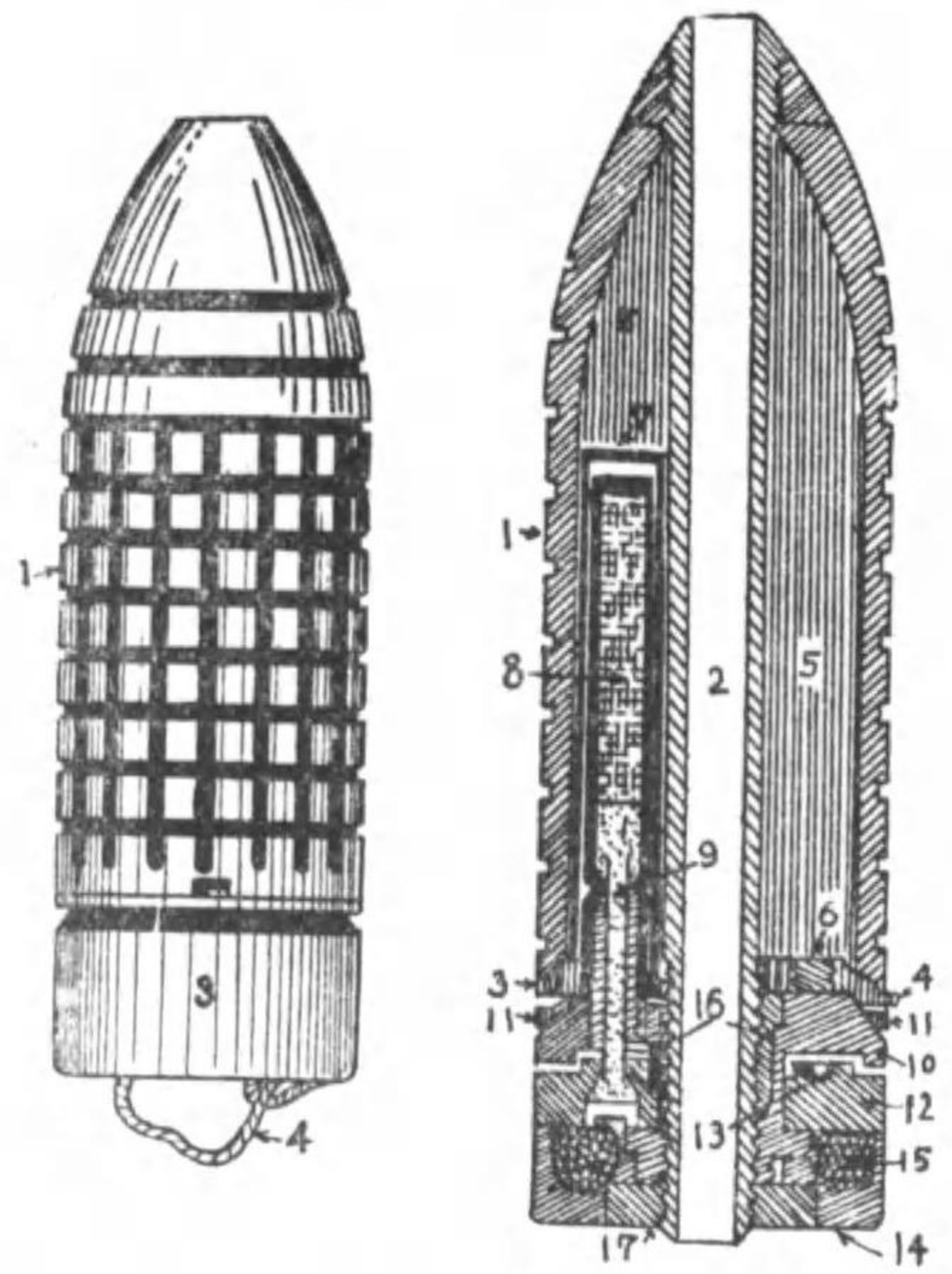
重
砲

中央列ノ砲身短キモノハ毘式、外列ノモノハ
蘇國ニ於テ改造ヲ加ヘタルモノナラン

彈藥火具及測機

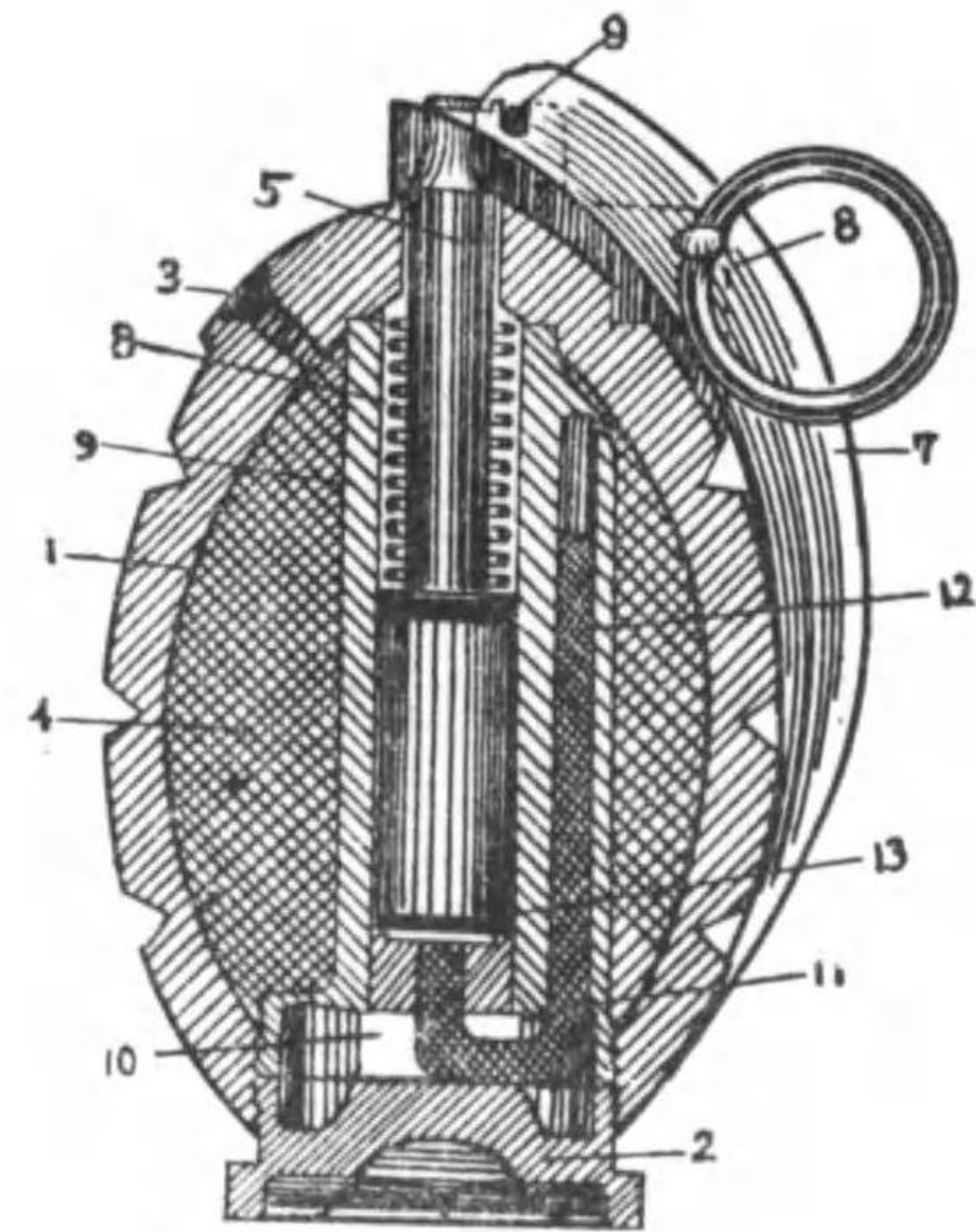
銃用擲彈及手榴彈

銃用擲彈(イ)



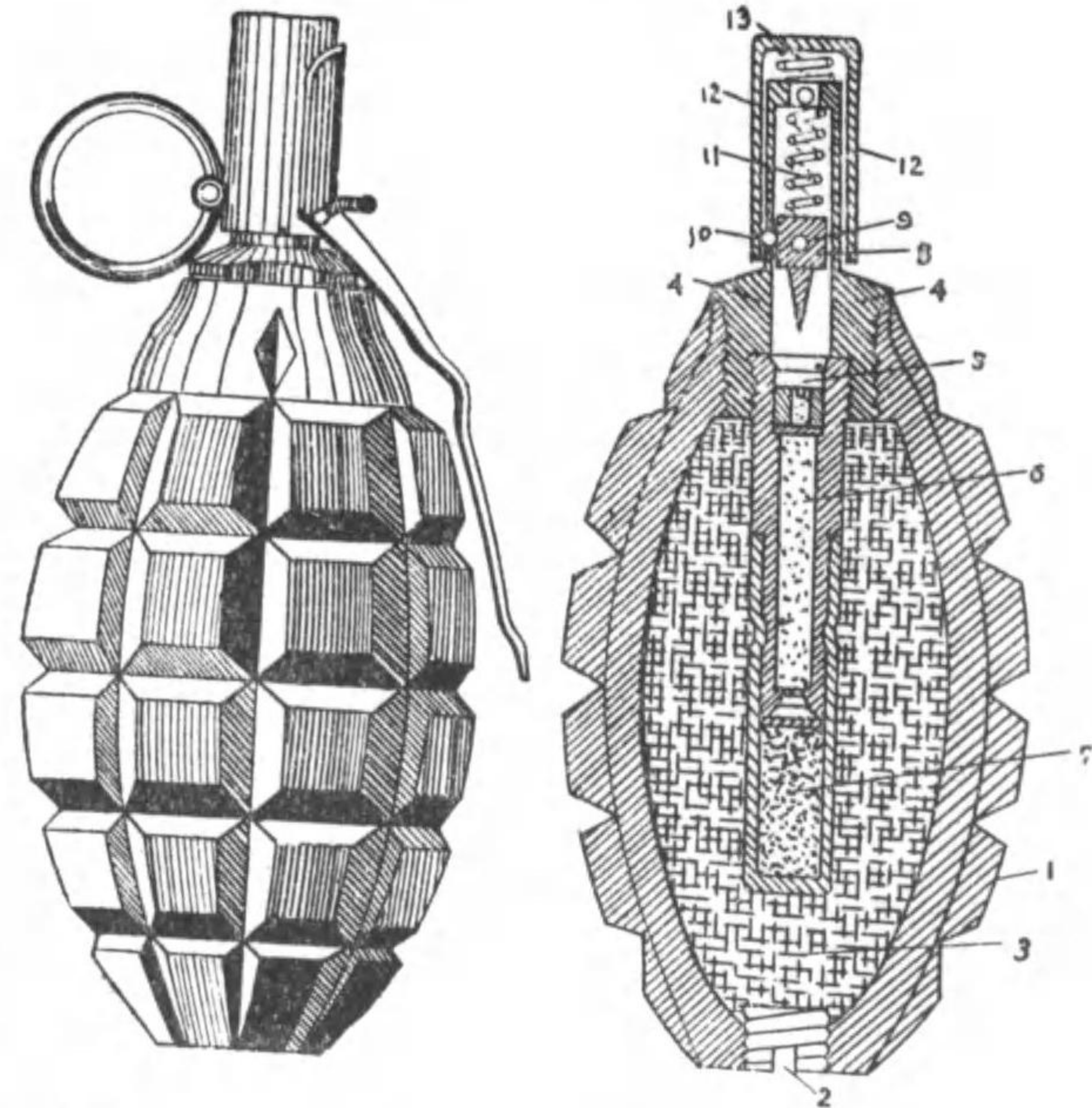
- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 彈體 | 10. 彈尾 |
| 2. 空洞部 | 11. 安全帽固定環 |
| 3. 底 | 12. 距離規正盤 |
| 4. 底操作部 | 13. 同上導火藥填實環 |
| 5. 炸藥 | 14. 氣密底板 |
| 6. 裝藥填實孔 | 15. 補足裝藥 |
| 7. 導火藥室 | 16. 接合螺管 |
| 8. 導火藥 | 17. 緊定螺 |
| 9. 導火延期裝置 | |

ミルルス式手榴彈(ロ)



- | | |
|----------|----------|
| 1. 彈體 | 8. 安全裝置 |
| 2. 駐螺固定板 | 9. 突起部 |
| 3. 裝藥孔 | 10. 雷管 |
| 4. 炸藥 | 11. 導火索 |
| 5. 擊針 | 12. 導火藥管 |
| 6. 擊莖發條 | 13. 雷 |
| 7. 擊發突起部 | |

エフ.1(Φ-1)式手榴彈(ハ)

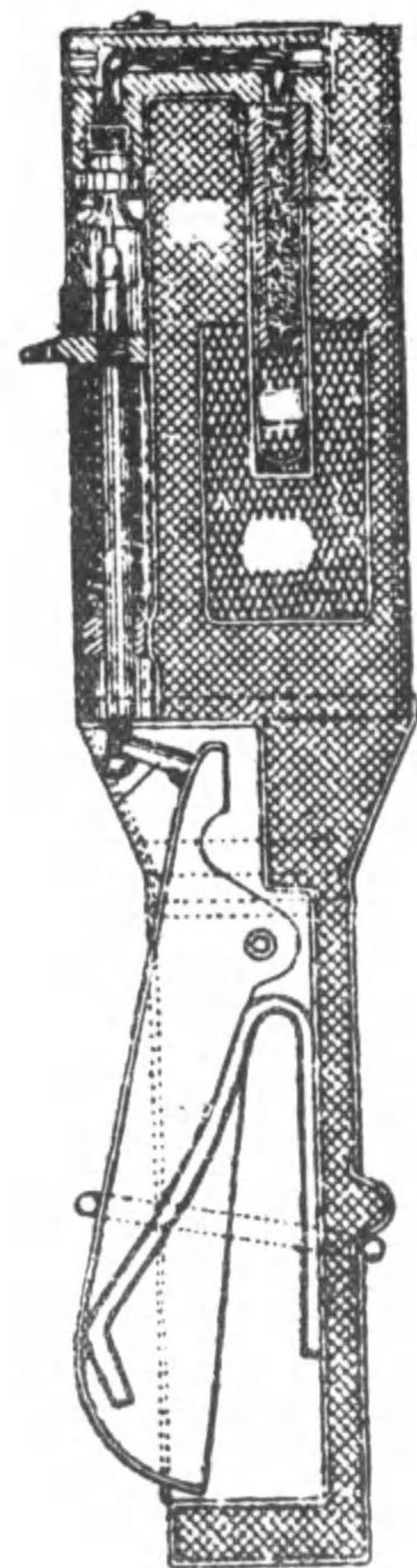


- | | |
|--------|-----------|
| 1. 彈體 | 8. 擊針 |
| 2. 底 | 9. 安全針插入孔 |
| 3. 炸藥室 | 10. 安全裝置 |
| 4. 擊針 | 11. 擊莖發條 |
| 5. 雷管 | 12. 安全被帽 |
| 6. 導火藥 | 13. 被帽發條 |
| 7. 傳火藥 | |

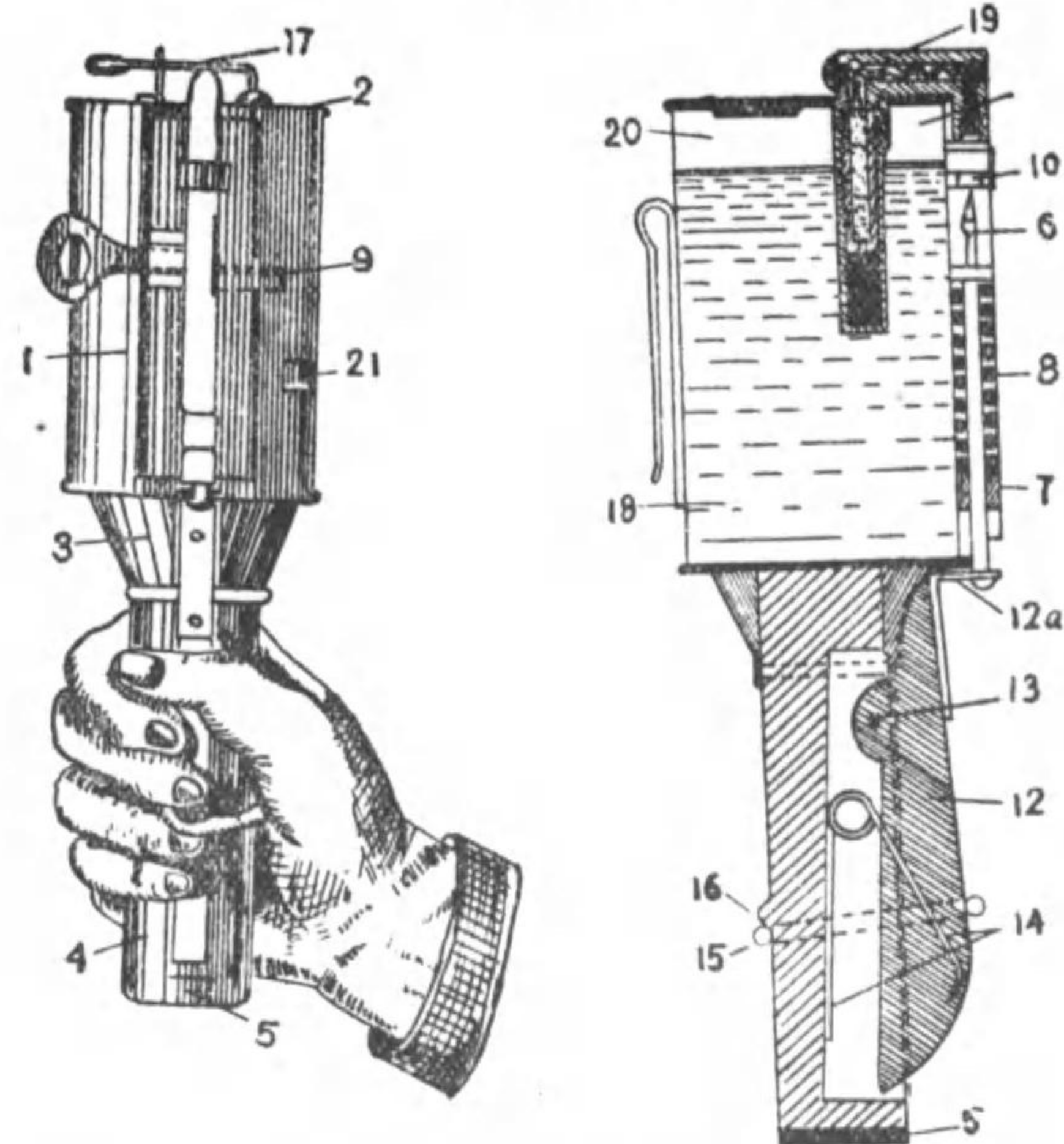
手 · 榴 · 彈

手
榴
彈

1914/1930 年式手榴彈 (二)



1917 年式瓦斯手榴彈 (水)



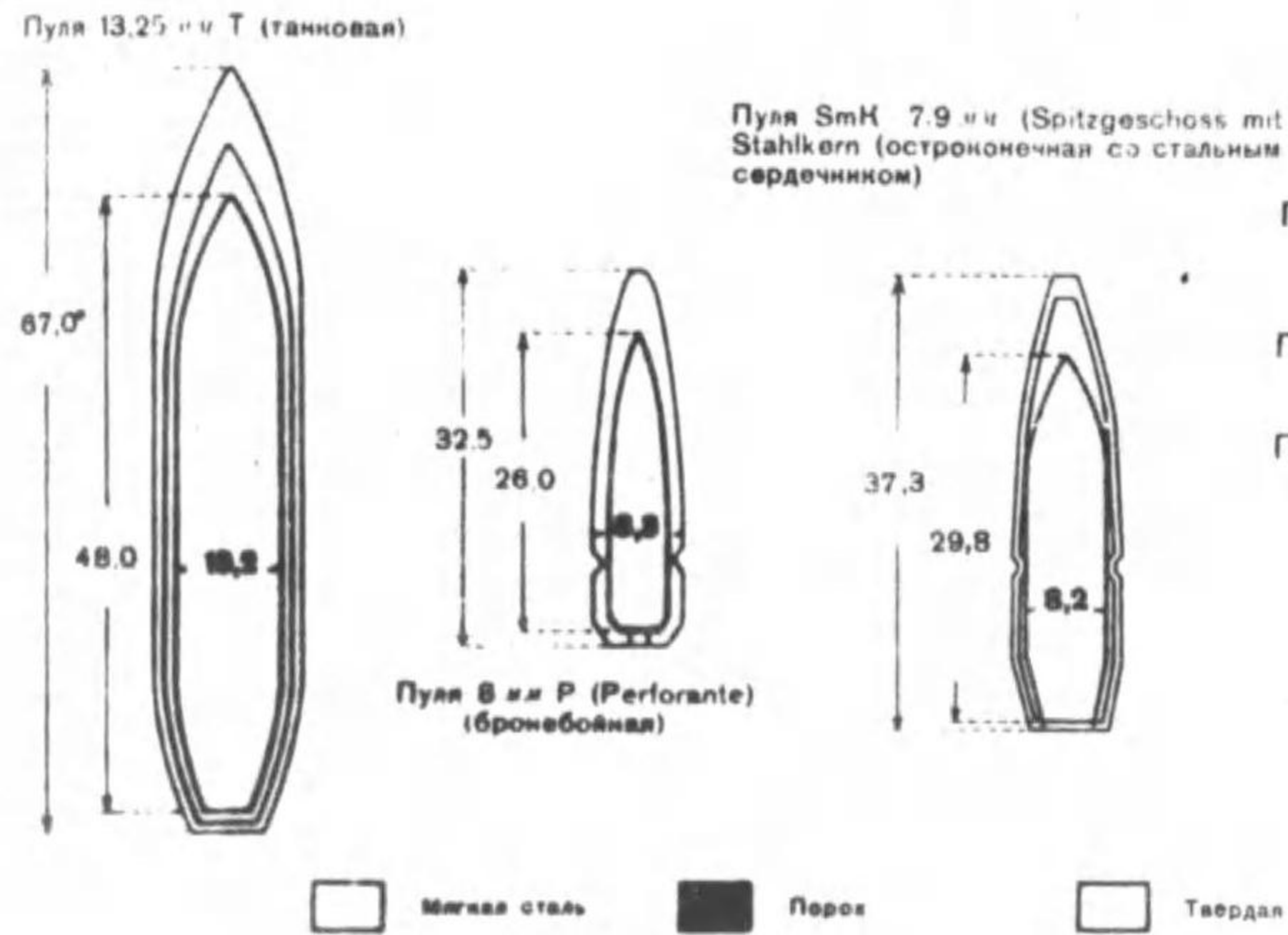
- | | | |
|------------|---------------|-----------------|
| 1. 彈 體 | 8. 擊 莖 發 條 | 14. 突 起 部 發 條 |
| 2. 底 | 9. 擊 鐵 | 15. 鑽 |
| 3. 頸 部 | 10. 操 向 筒 | 16. 鑽 / 支 點 |
| 4. 握 把 | 11. 安 全 裝 置 | 17. 蓋 |
| 5. 握 把 底 | 12. 擊 發 突 起 部 | 18. 毒 物 |
| 6. 擊 針 | 12a. 駐 鉤 | 19. 雷 管 |
| 7. 擊 針 緊 螺 | 13. 突 起 部 軸 | 20. 毒 物 填 實 餘 積 |

小銃機關銃(砲)用徹甲彈及曳光彈

小銃及機關銃用實包

徹甲彈

БРОНЕБОЙНЫЕ ПУЛИ



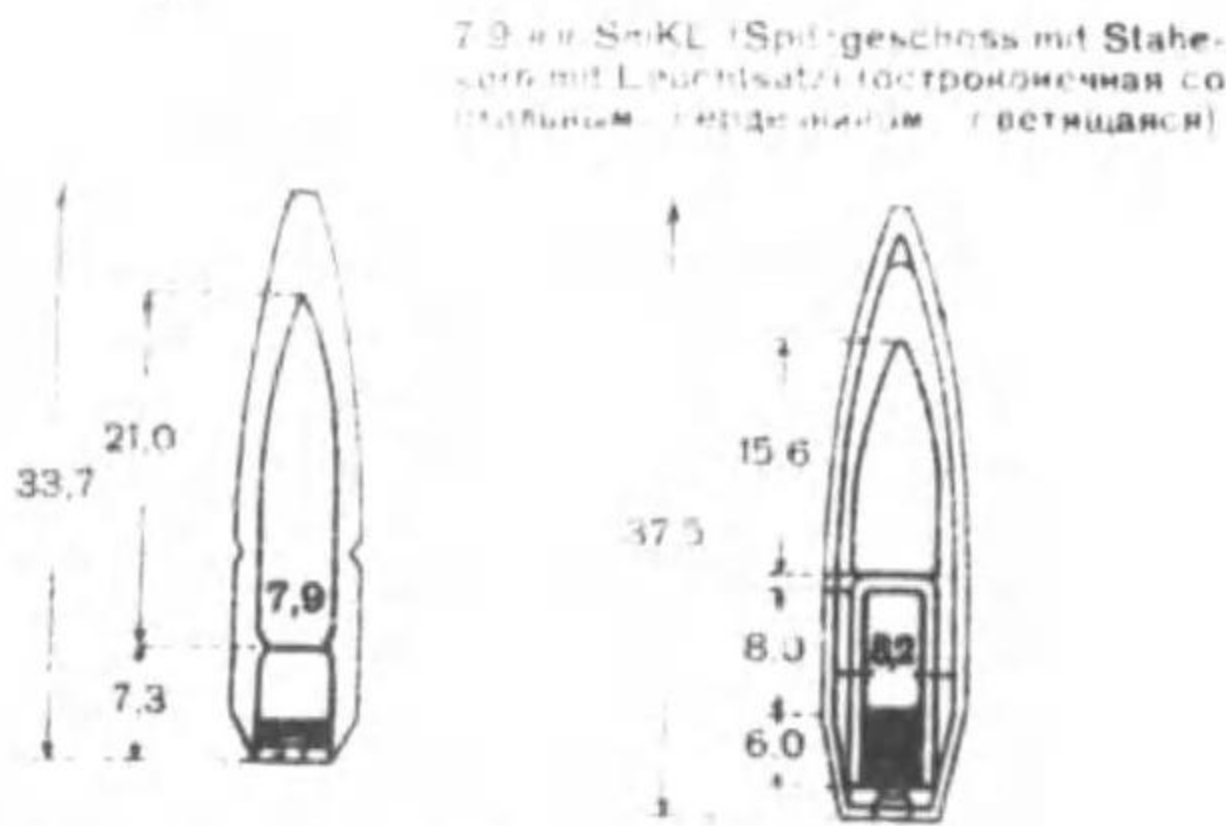
Пуля Т. Калибр 13,25 мм; пробивает броню: на 100 м 26 мм; на 200 м 23,5 мм; на 400 м 21,5 мм; на 1000 м 18 мм.

Пуля 8 мм. Калибр 8 мм; вес 9,6 г; заряд 3,2 г; нач. скорость 800 м/с.

Пуля SmK. Калибр 7,9 мм; вес 11,5 г; заряд 2,9 г; начальная скорость 840 м/с; пробивает броню: на 100 м толщиной в 11 мм; на 200 м 10,5 мм; на 400 м 9 мм; на 1000 м 5,5 мм.

徹甲曳光彈

БРОНЕБОЙНО-ТРАССИРУЮЩИЕ ПУЛИ



Так как в трассирующих пулях значительная часть их объема занята горючим составом, оставшаяся масса металла оказалась недостаточно для нанесения поражения. Поэтому были предложены броневбно-трассирующие пули, в которых стальной сердечник был сделан короче нормального, а образовавшаяся пустота заполнена светящим составом. Дальность их действия меньше трассирующих — всего около 400 м. Принятый цвет — яркокрасный (ружья Лебеля) или темнокрасный (Маузера). Их броневбно-боевое действие на слабей действия броневбно-боевых пуль.

上圖左ヨリ

1. 13.25耗 (戰車用徹甲彈)

射距離	100米	26耗(鋼板貫徹厚)
	200 "	23.5 "
	400 "	21.5 "
	1000 "	18.0 "

2. 8耗 彈丸重量 9.6瓦 裝藥量 3.2瓦 初速 800米/秒

3. 7.9耗 彈丸重量 11.5瓦 裝藥量 2.9瓦 初速 840米/秒

100米	11.0耗
200	10.5
400	9.0
1000	5.5

2.3 徹甲彈ナリ

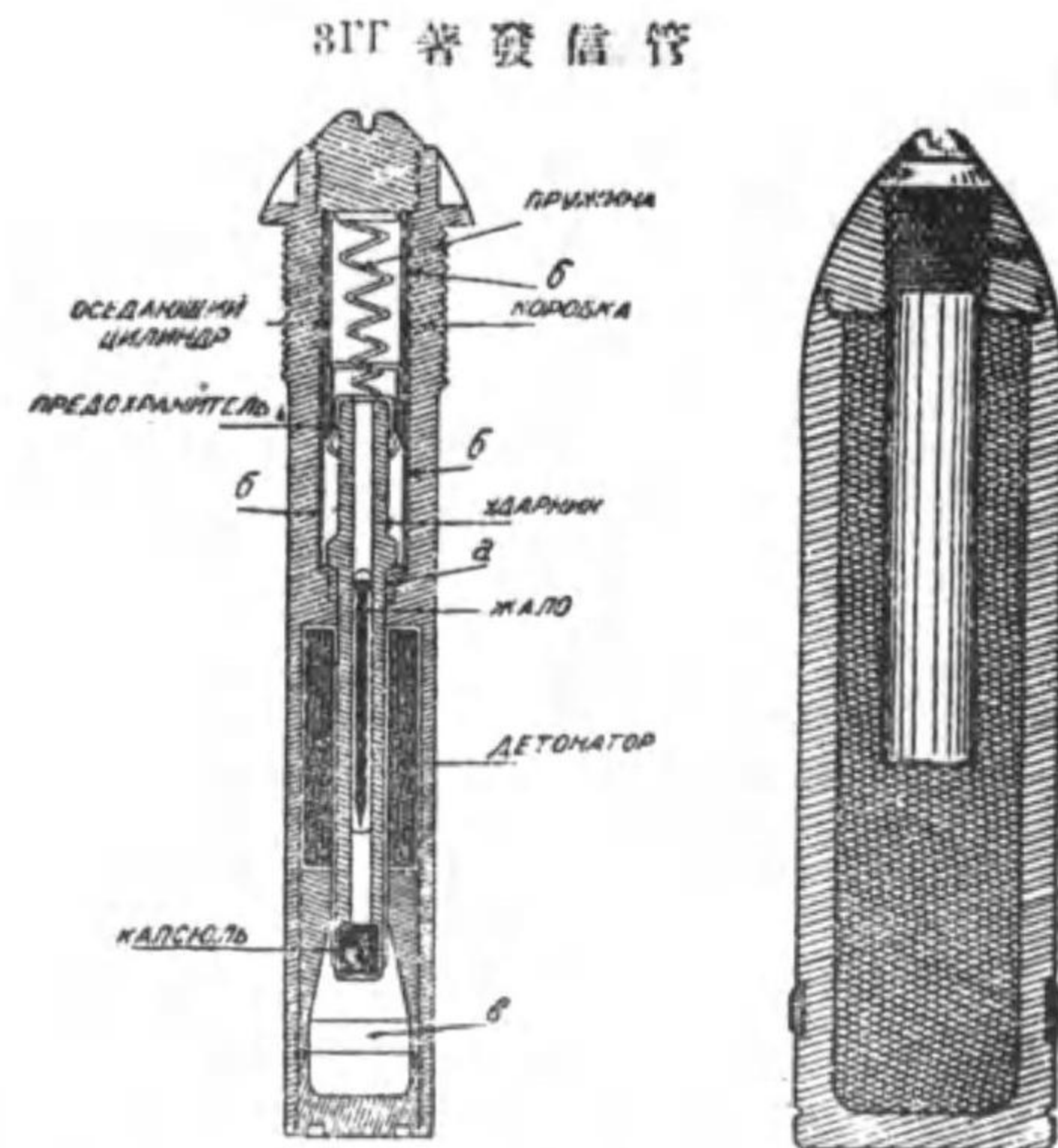
上圖左ヨリ 1. 徹甲曳光彈(7.69耗)

2. 徹甲曳光彈(7.9耗)

信 管

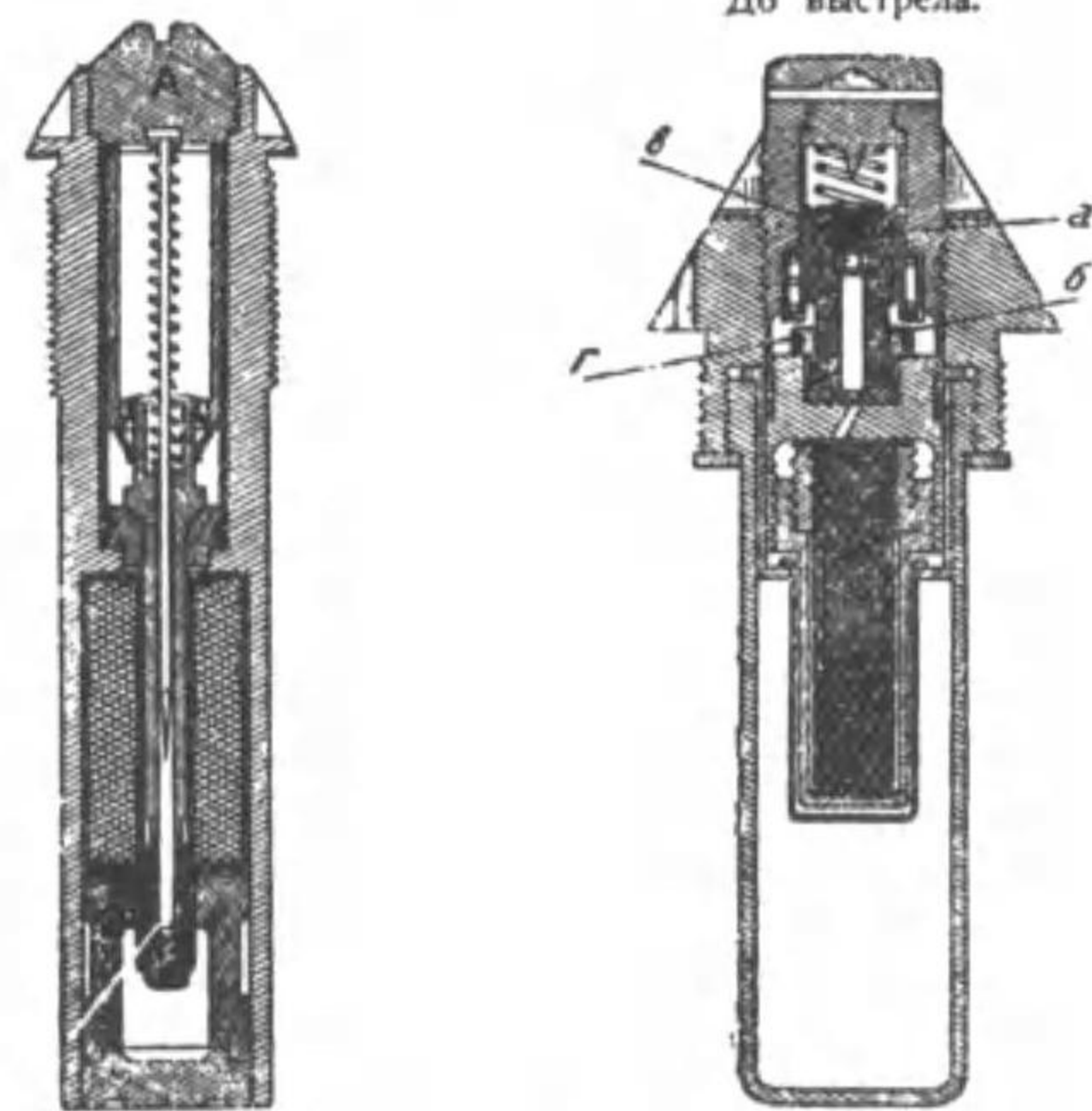
複 働 信 管

信
管



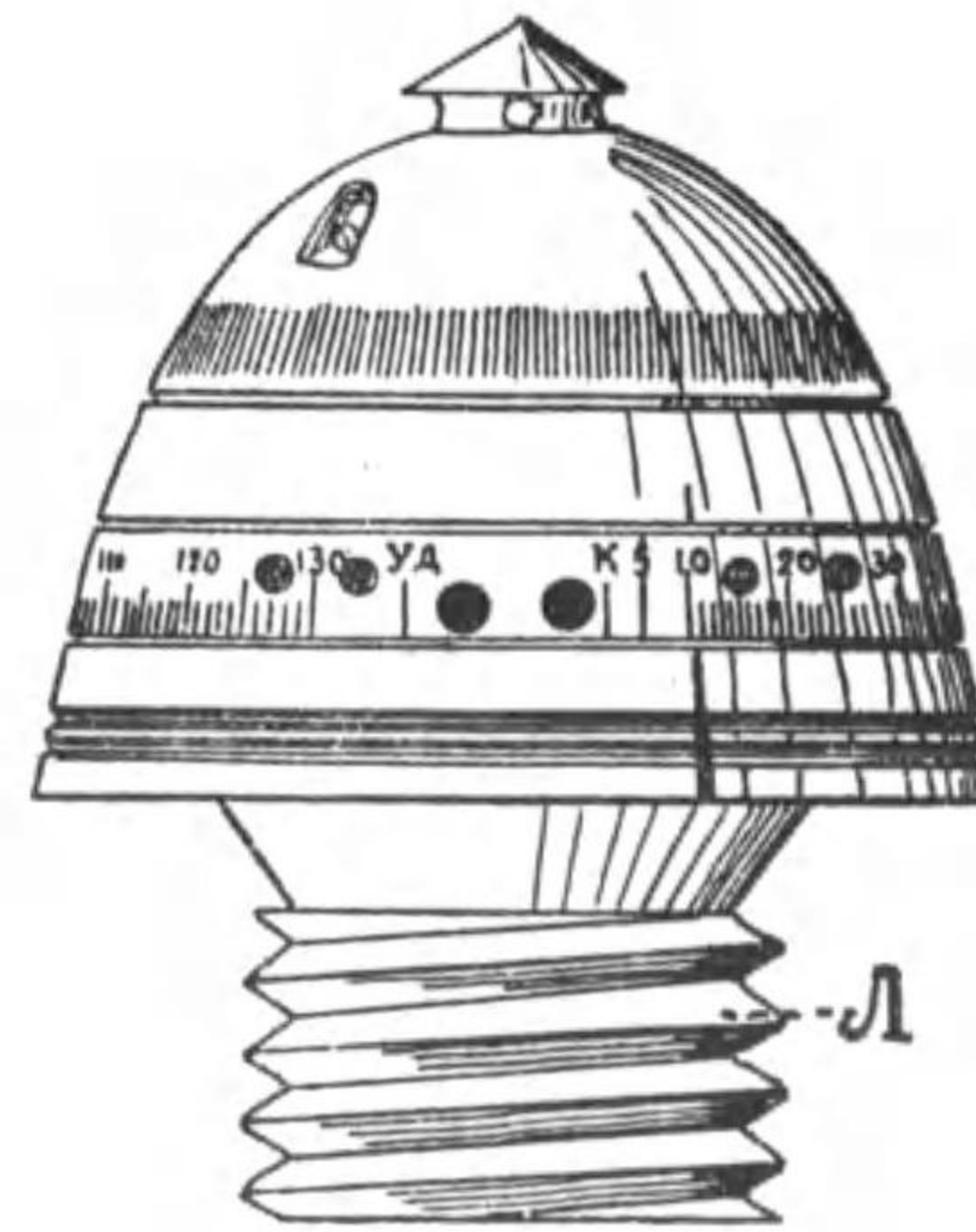
發射ノ衝擊ニ依リБ下降シ目標トノ擊突ニ依リ前進發火ス、主トシテ榴彈ニ使用シ爆裂榴彈ニモ用フ

3IT 著發信管

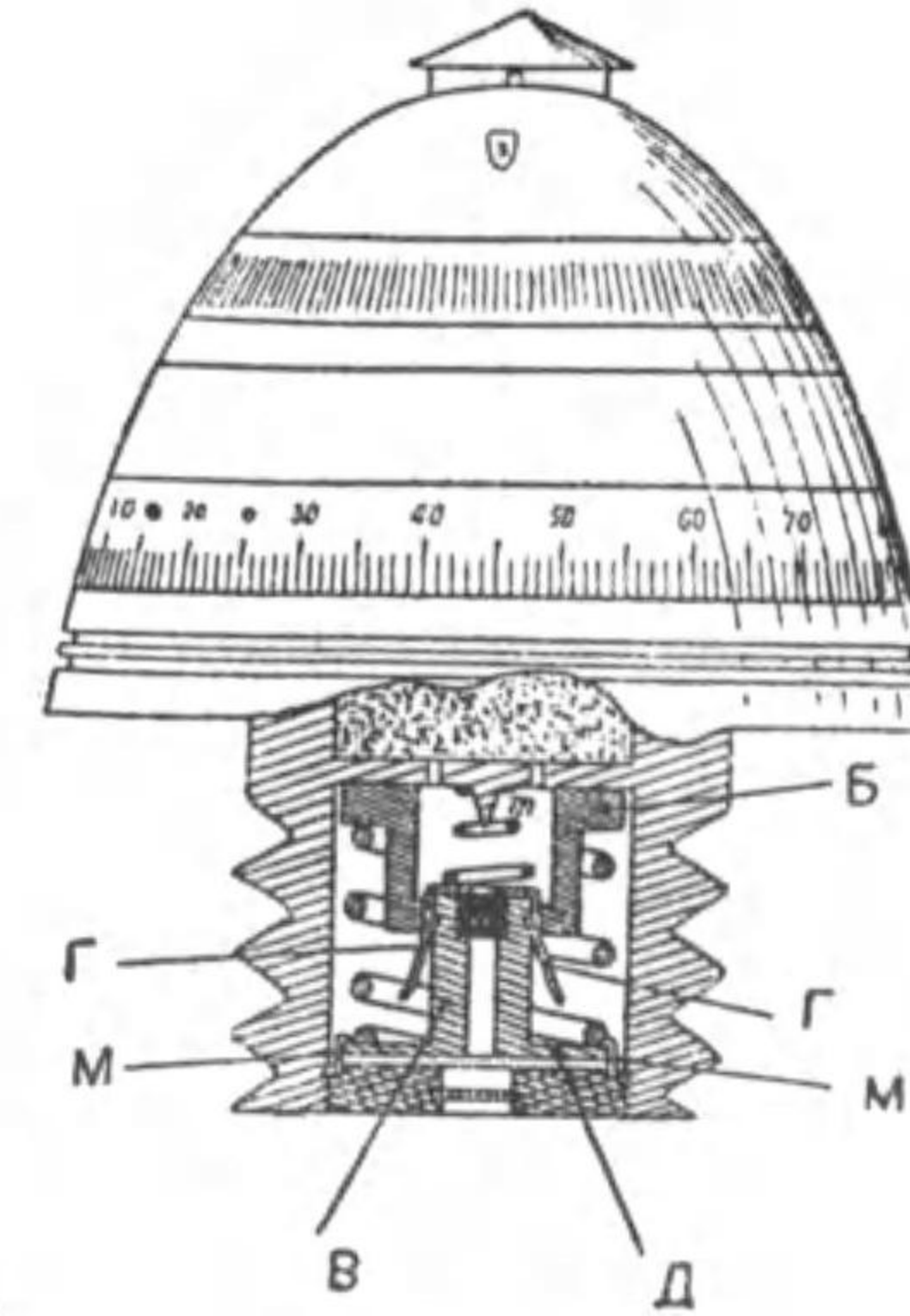


著發信管ノ機能ハ3IT式ニ同シ

其一 全 形



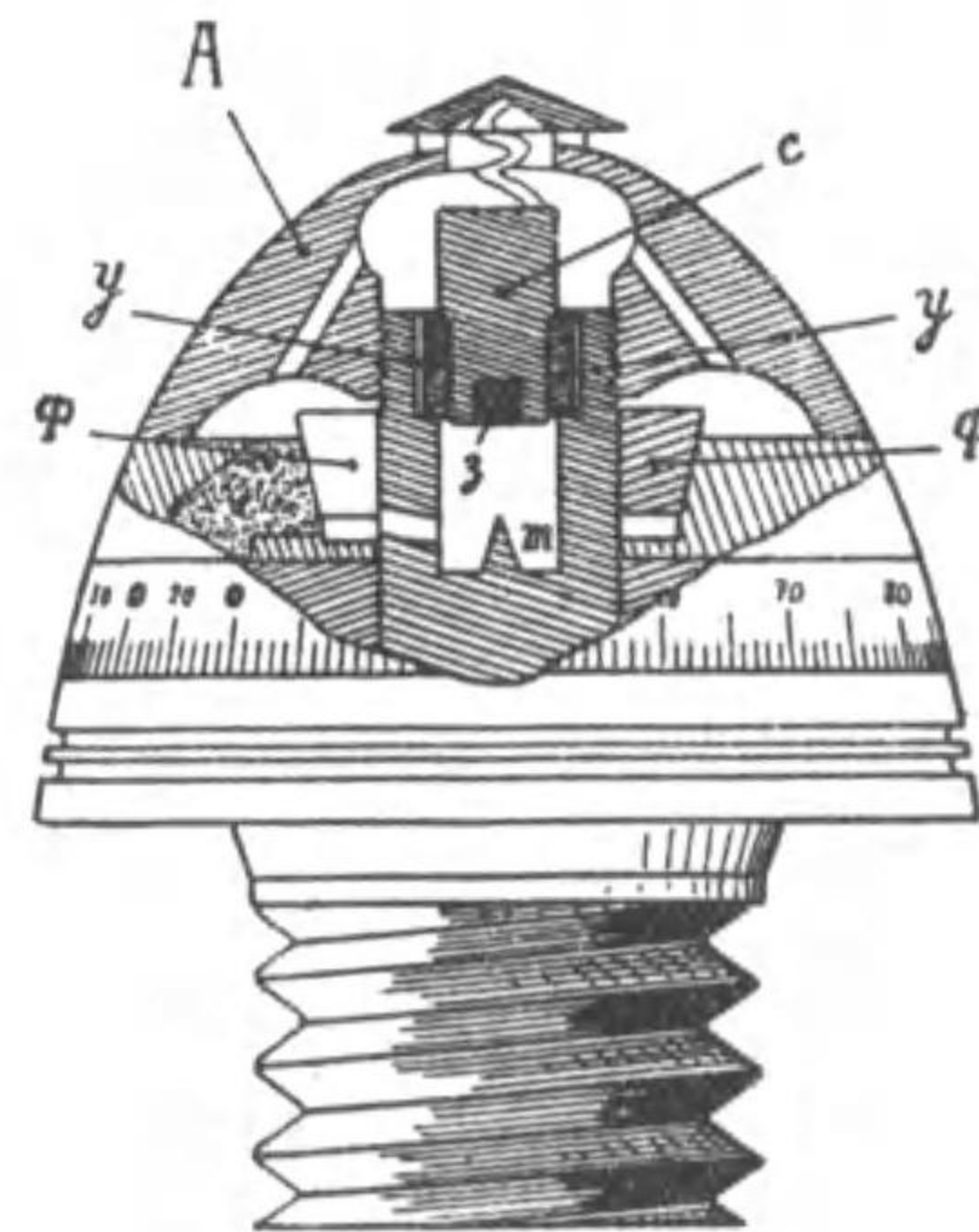
其二 部内ノ機構 (發著)



摘要

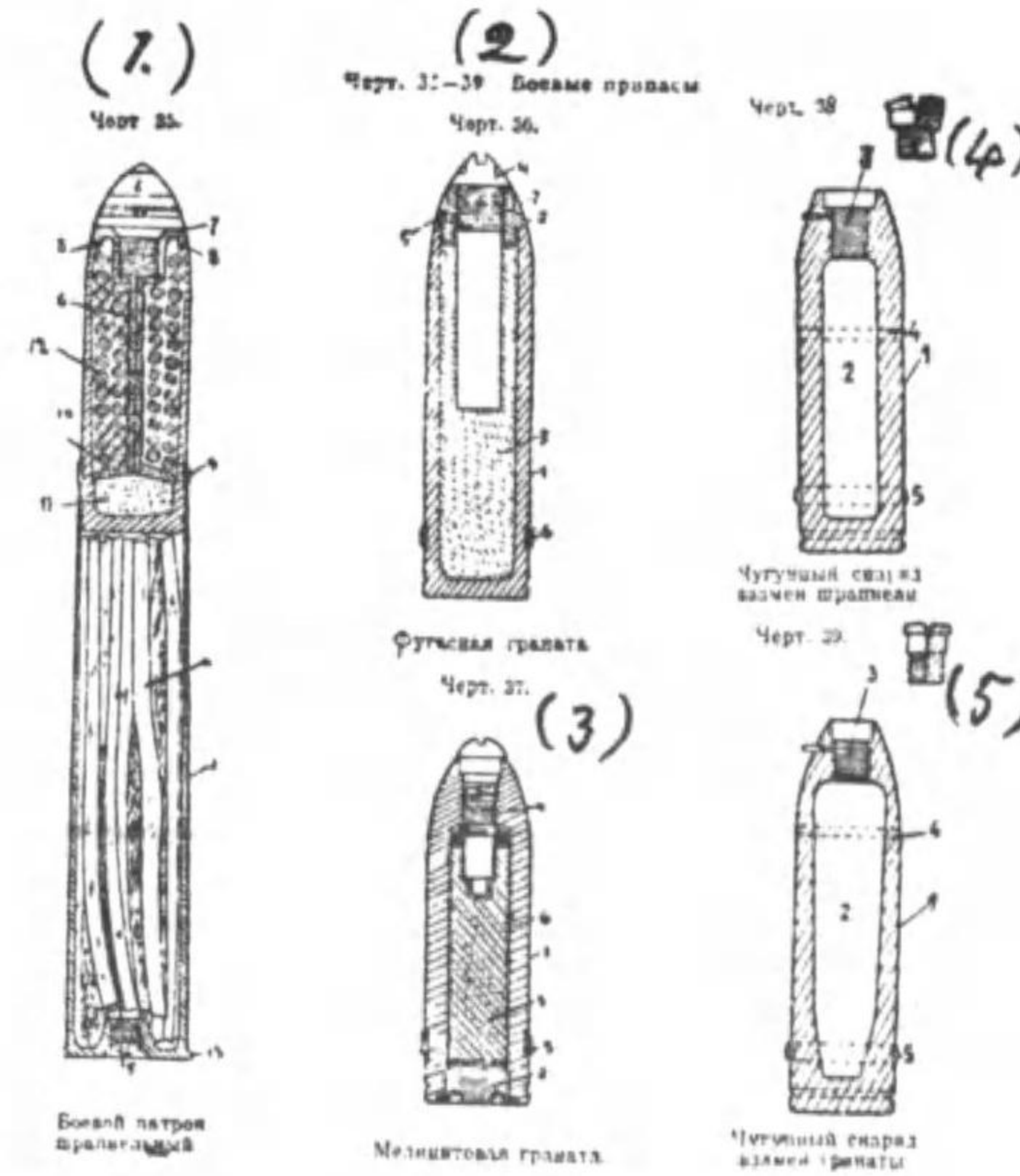
本複働信管ハ榴霰彈燒夷彈、照明彈、宣傳彈ニ使用セラル、1900年型ニシテ藥盤式ナリ

其三 其二 内部ノ機構(曳火)



1902年式76耗野砲用彈藥(ト)

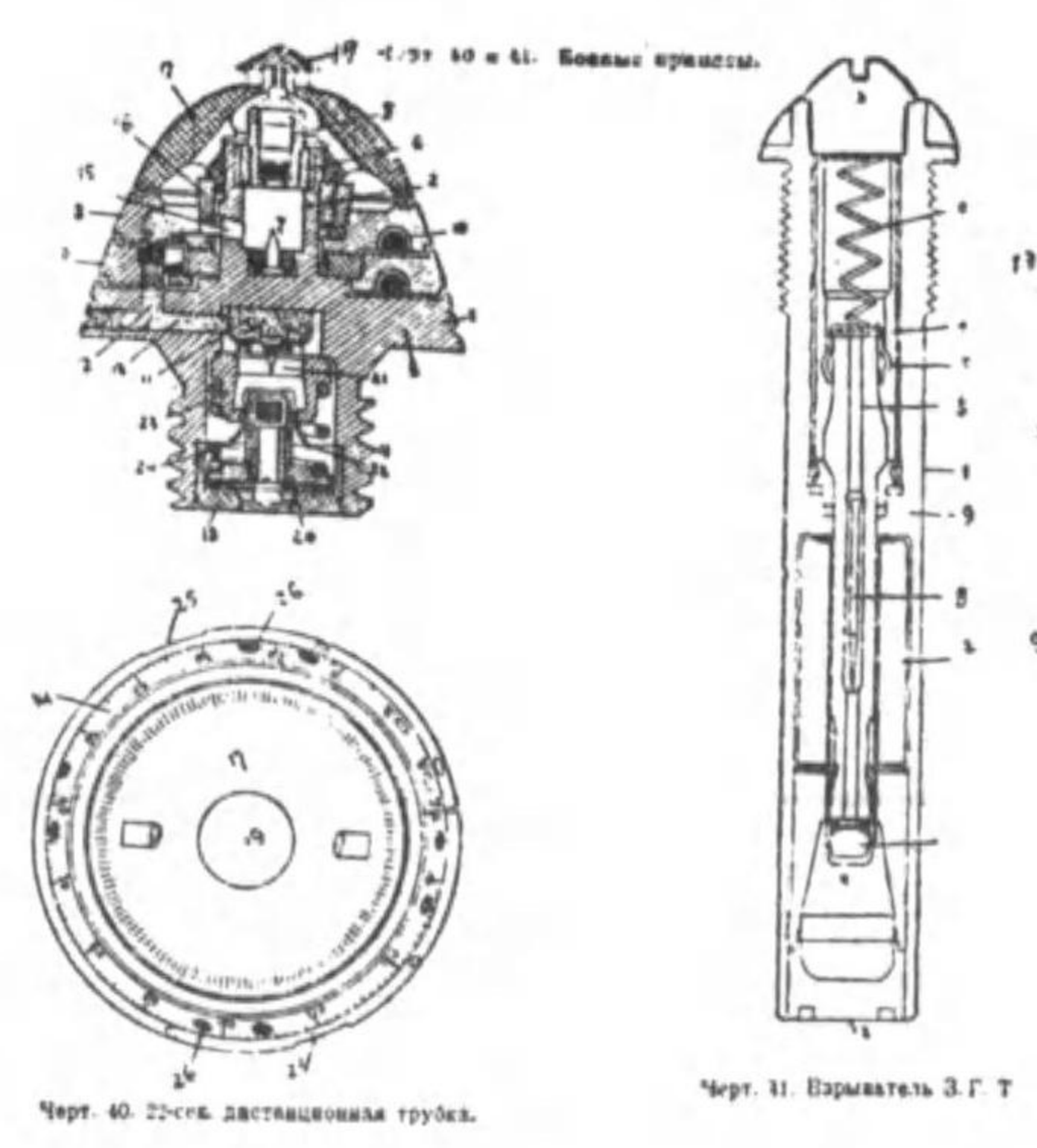
彈藥ノ一部



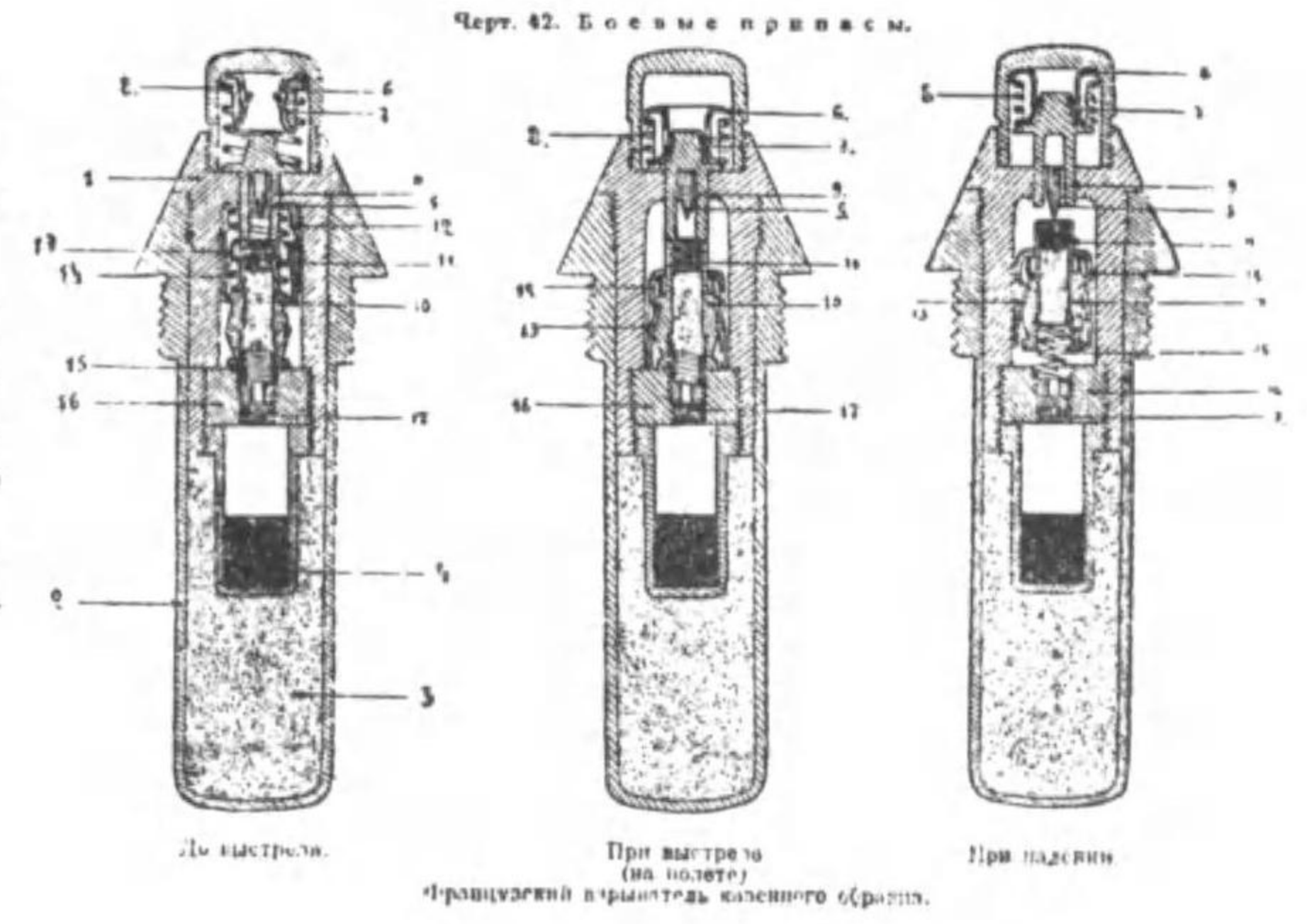
- (5) (4) (3) (2) (1)
 榴霰彈藥筒
 榴彈
 「メリニット」榴彈
 榴霰彈代用銃彈
 榴彈代用銃彈

信管ノ一部

22秒曳火信管 3ГТ著發信管

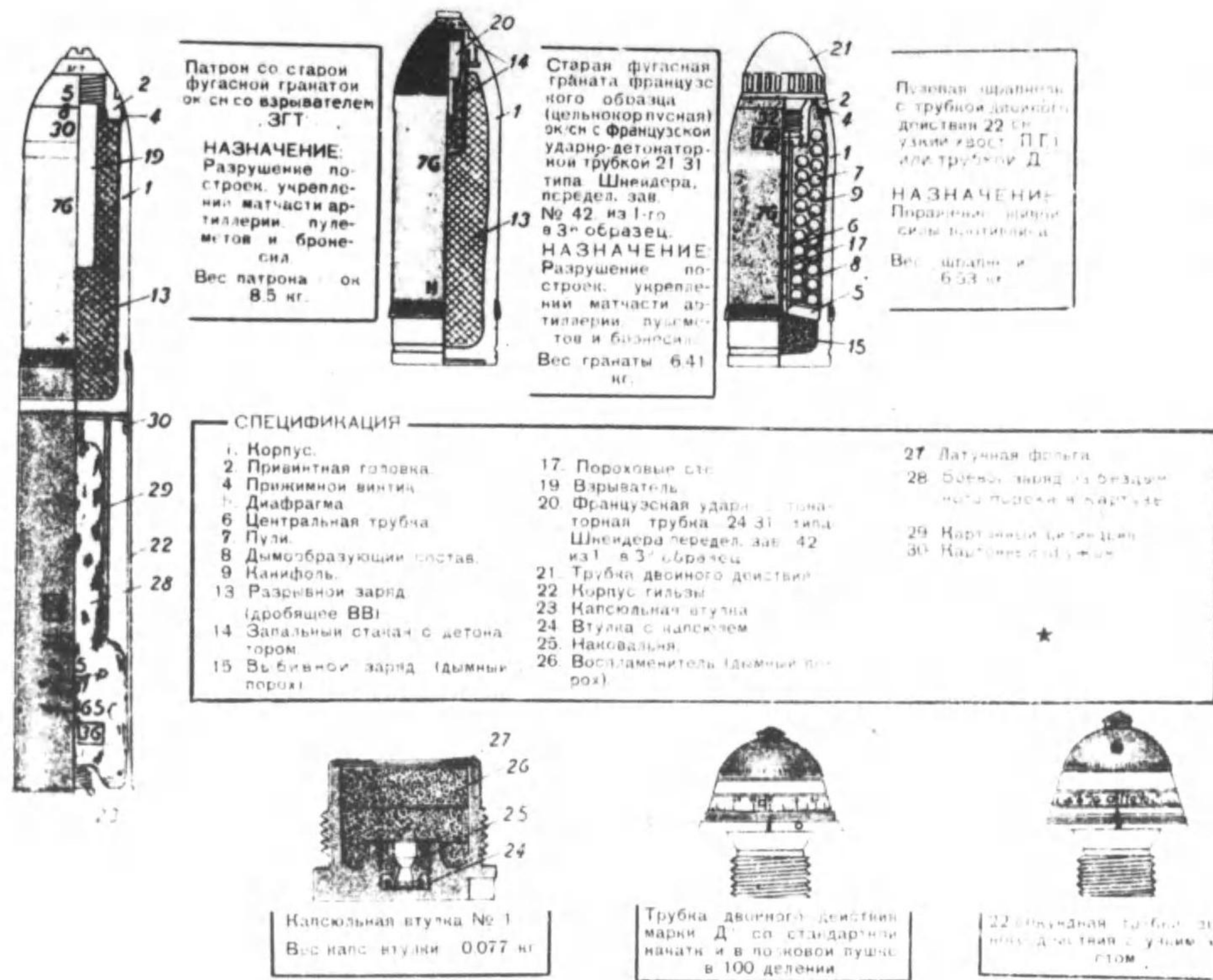


佛式著發信管



1927年式76耗聯隊砲用彈藥火具 (チ)

彈藥



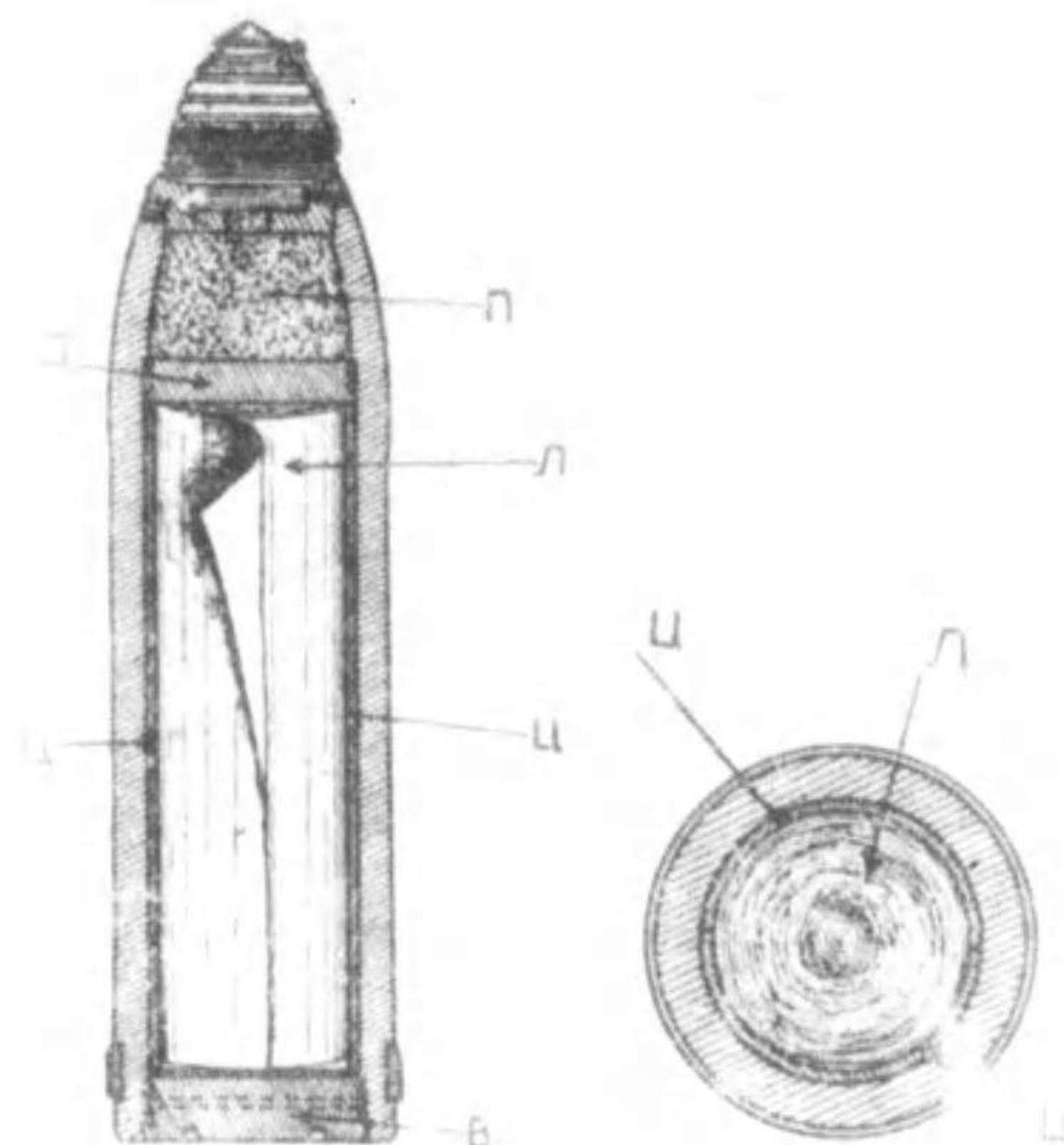
- A. 舊式榴彈ヲ附セル藥筒信管ハ 3ГТ式ヲ使用ス
- B. 舊式佛式榴彈
- C. 復働信管ヲ附セル榴霰彈
- D. 爆管
- E. マーク、I型100分畫復働信管
- G. 22秒復働信管

1909年式及1910年式122耗榴彈砲用彈藥 (リ)

彈
藥

各種彈丸

宣傳彈構造要圖



破甲榴(地雷)彈

榴霰彈

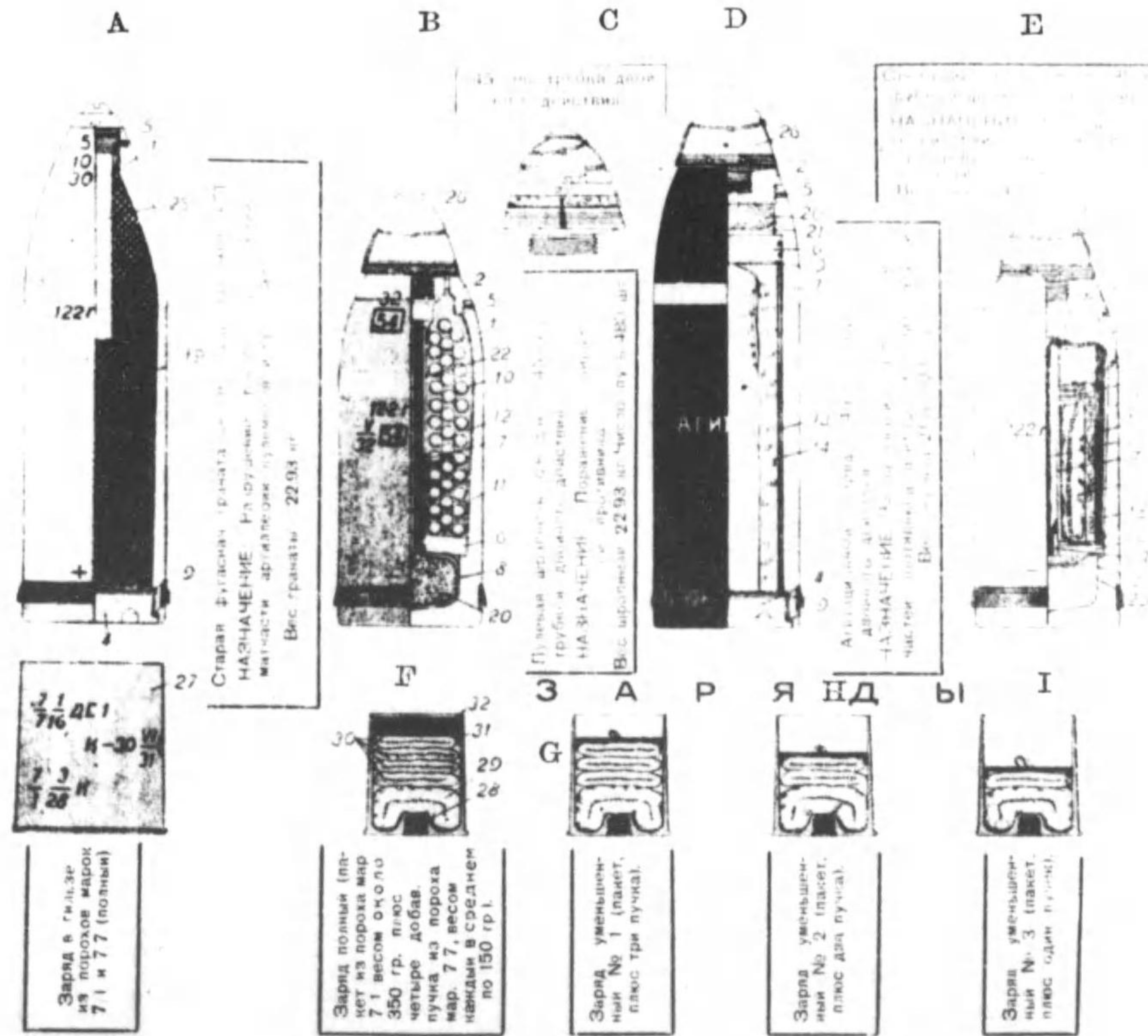
照明彈

瓦斯彈

宣傳彈

1910年式122耗榴彈砲用彈藥火具 (ヌ)

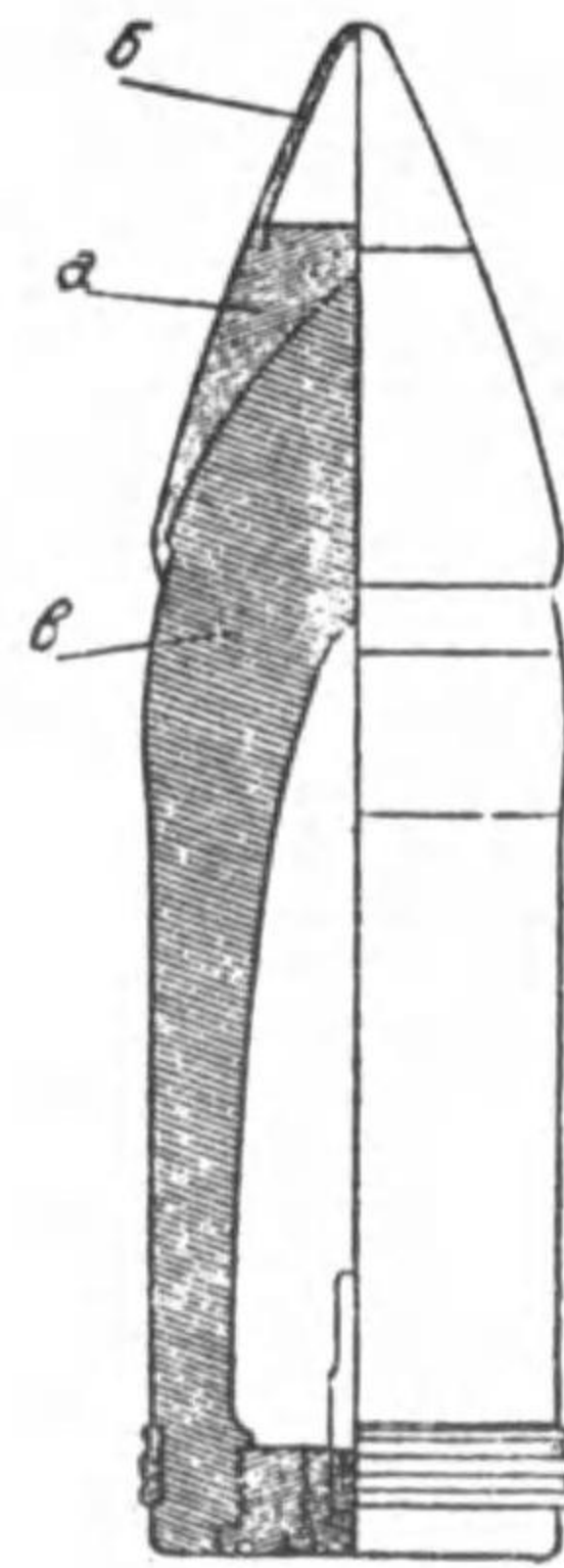
彈
藥



- A. 舊式地雷彈、yIT 信管ヲ附ス
- B. 榴霰彈、45秒復働信管ヲ附ス
- C. 45秒復働信管
- D. 宣傳彈、同上信管ヲ附ス
- E. 照明彈、信管同上
- F. 0號裝藥、藥量950瓦(350+150×4)
- G. 一號裝藥、藥量800瓦(350+150×3)
- H. 二號裝藥、藥量650瓦(350+150×2)
- I. 三號裝藥、藥量500瓦(350+150)

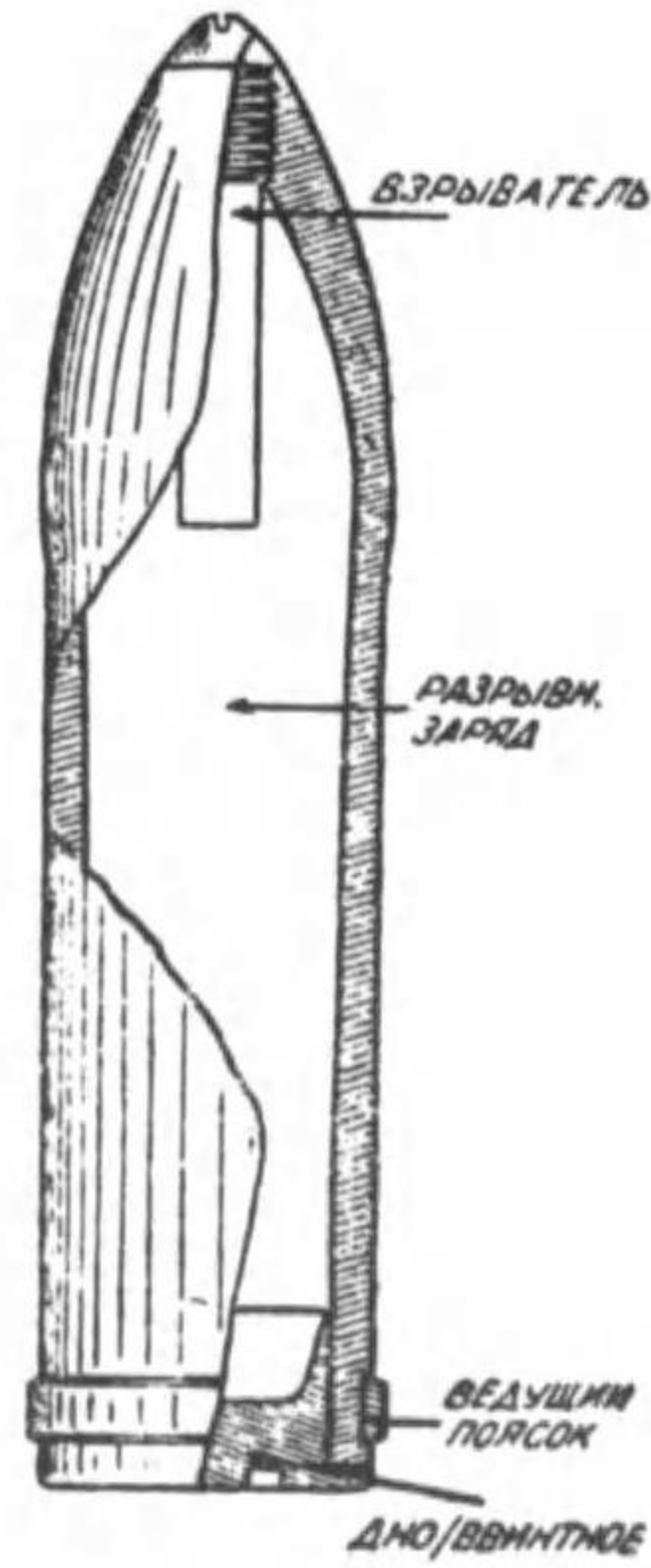
152 耗榴彈砲用彈丸 (ル)

徹甲彈



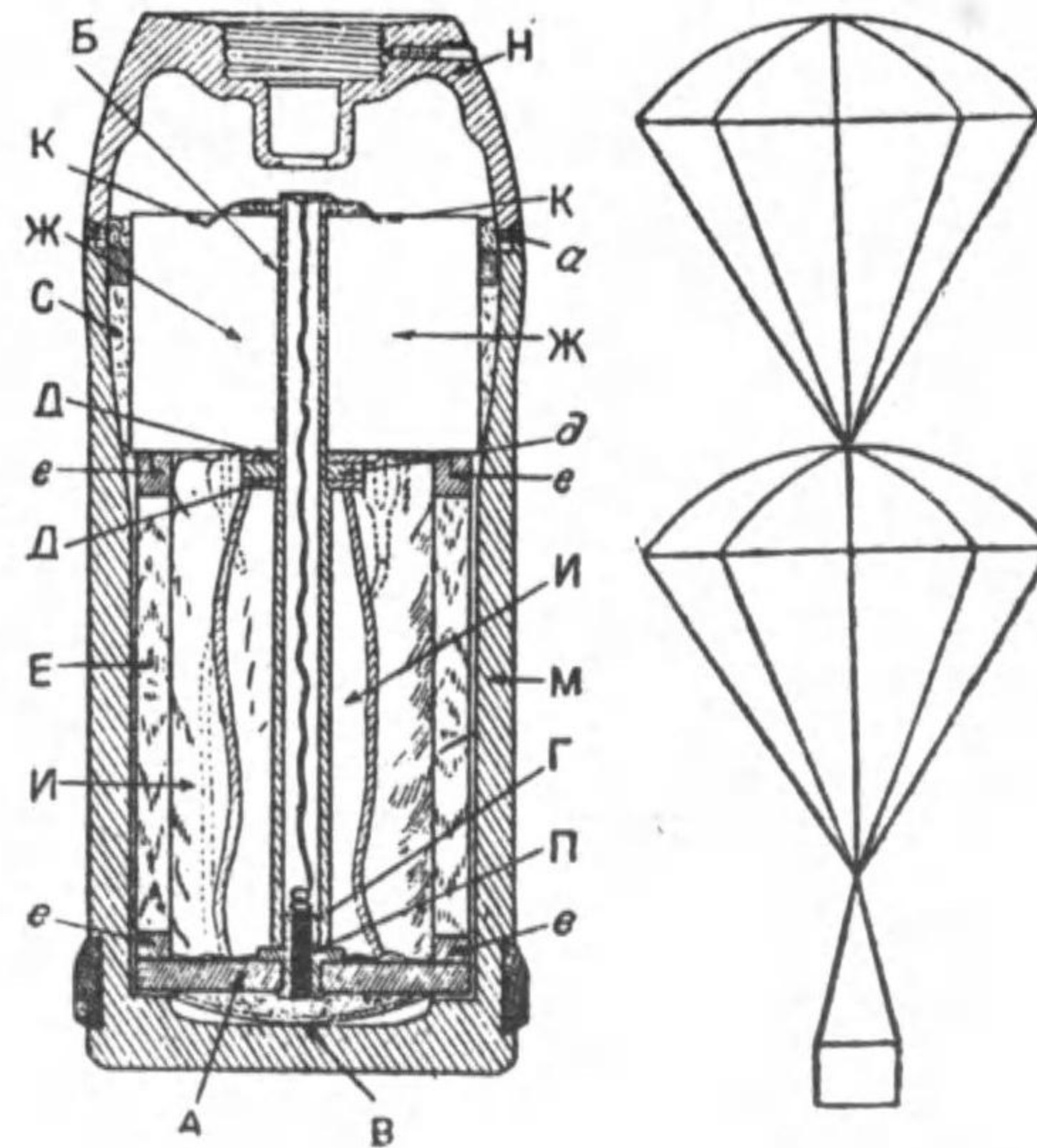
「コンクリート」鐵甲射貫ヲ目的ト
ス
藥量 五・八匁
被帽ヲ有ス
信管ハ彈底信管

地雷彈



不活目標ノ破壊
長サ 四・五—五口徑
藥量 九匁
著發信管ヲ附ス

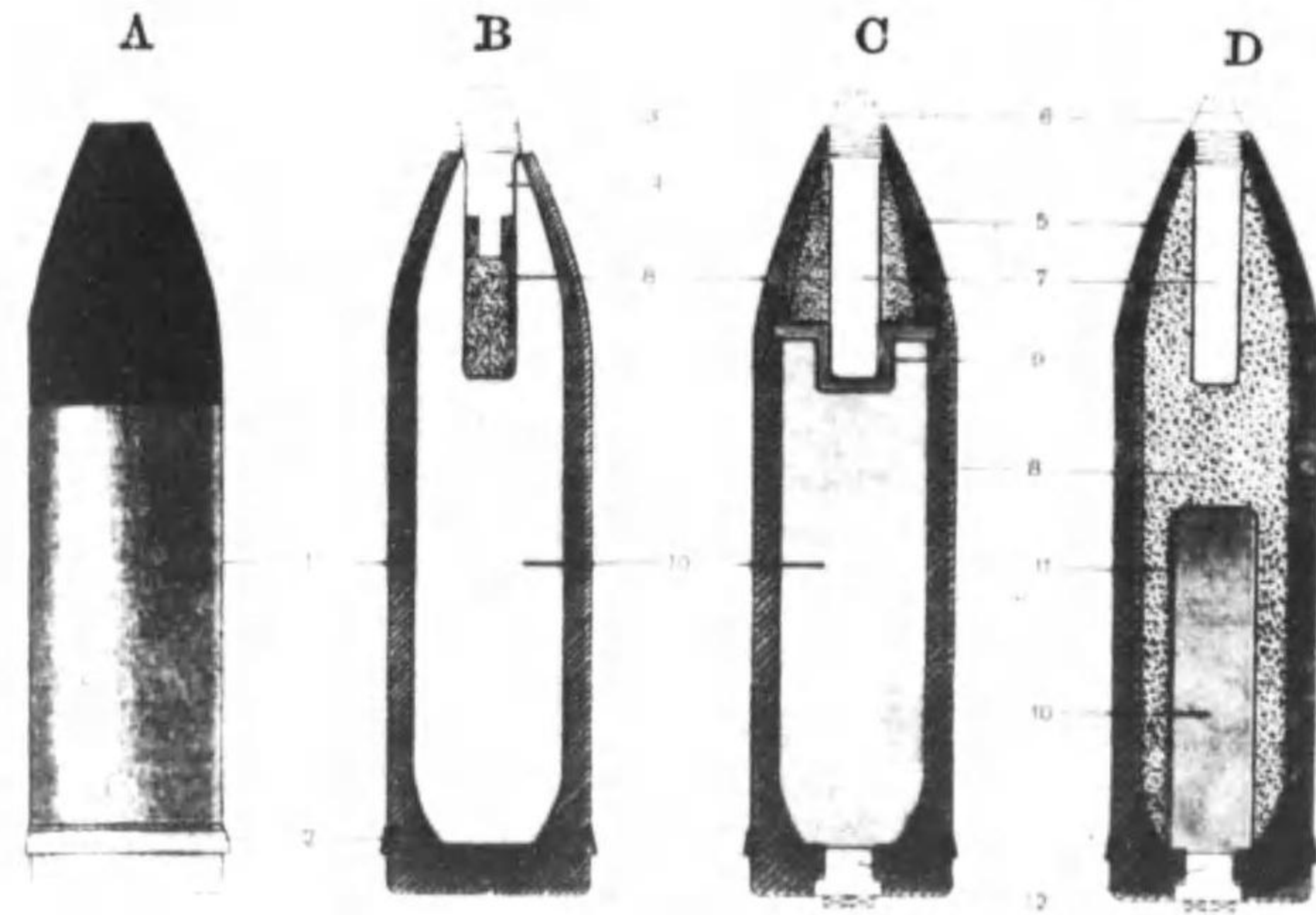
照 明 彈



照明持續時間六〇—七〇秒
照明距離(區域) 一・五浬
曳火信管ヲ附ス

瓦斯彈、燒夷彈其他

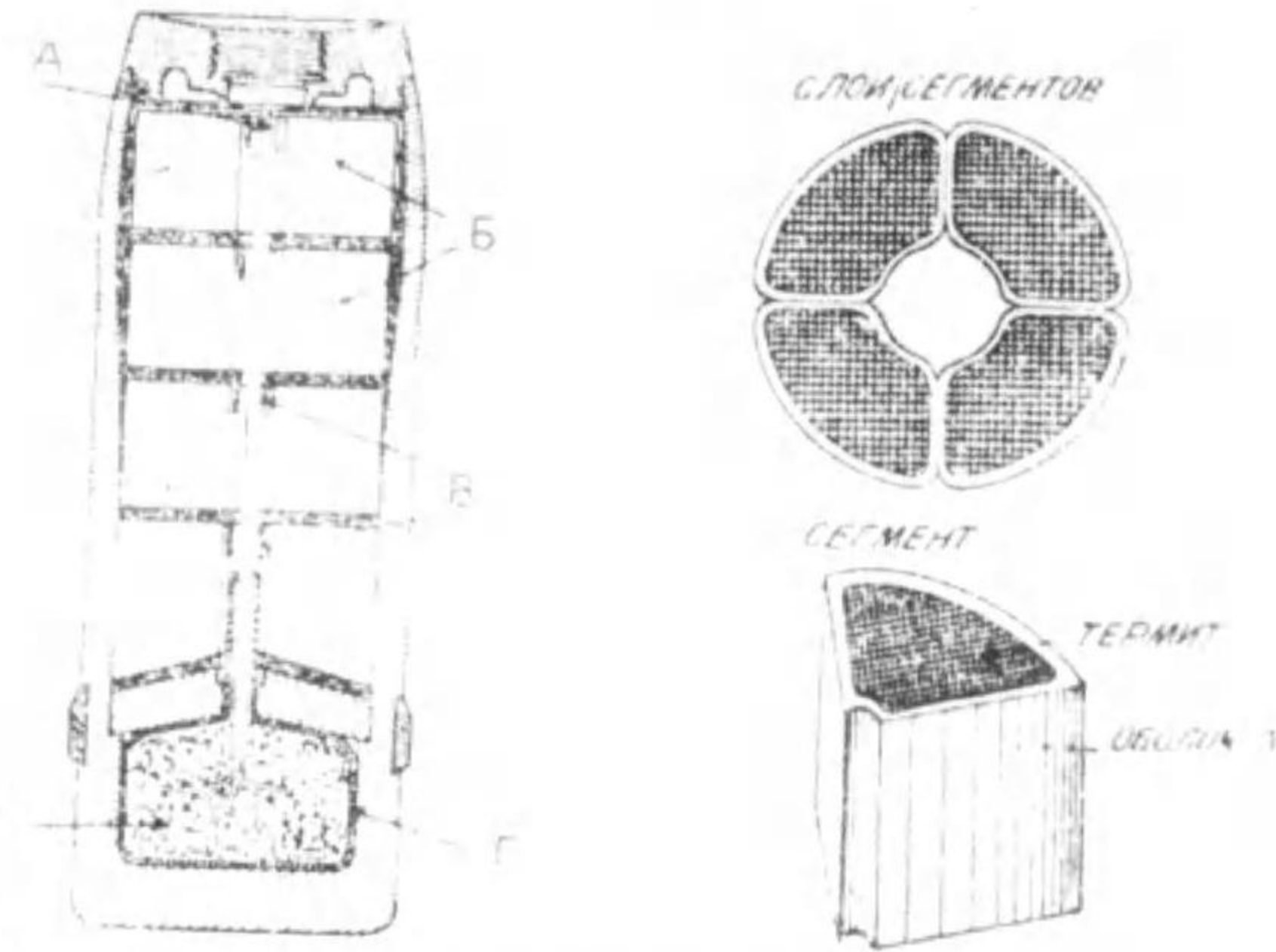
瓦斯彈



- A. 外觀
- B. 純瓦斯彈
- C. 強爆藥ヲ有スル瓦斯彈
- D. 瓦斯榴彈

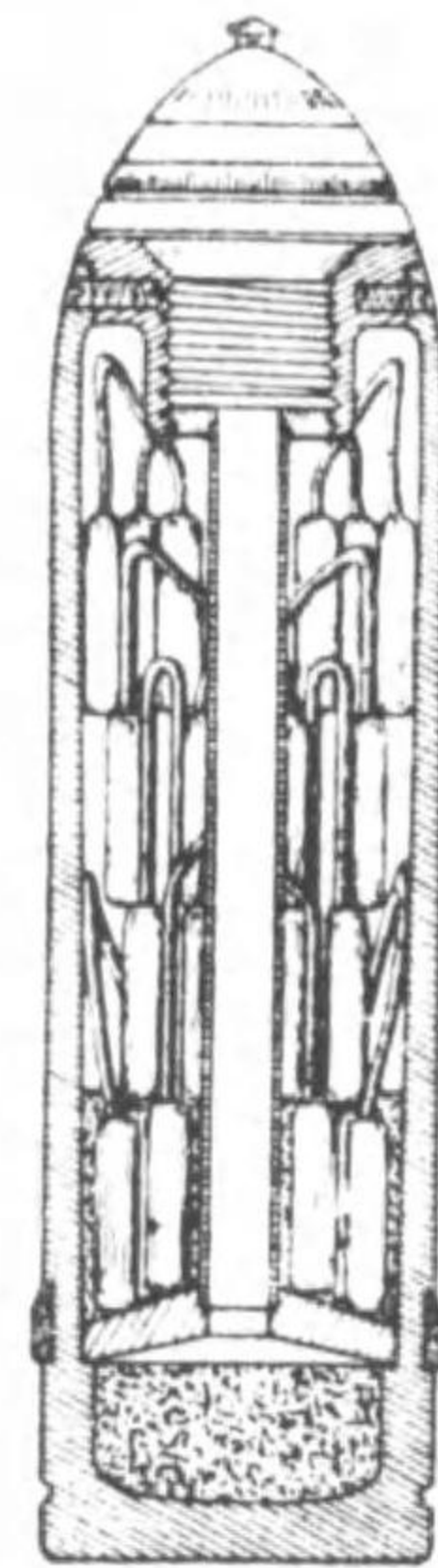
- 1. 彈體
- 2. 導帶
- 3. 著發信管
- 4. 點火管
- 5. 彈頭部
- 6. 著發信管
- 7. 傳藥火筒
- 8. 炸藥
- 9. 隔壁
- 10. 毒物
- 11. 隔壁
- 12. 毒物填充孔

107耗砲用燒夷彈 (オ)



「ガルツ」型分銅彈子
ヲ有スル榴霰彈

著發又ハ曳火信管ヲ使用ス
可燃劑トシテ「テルミット」ヲ使用ス



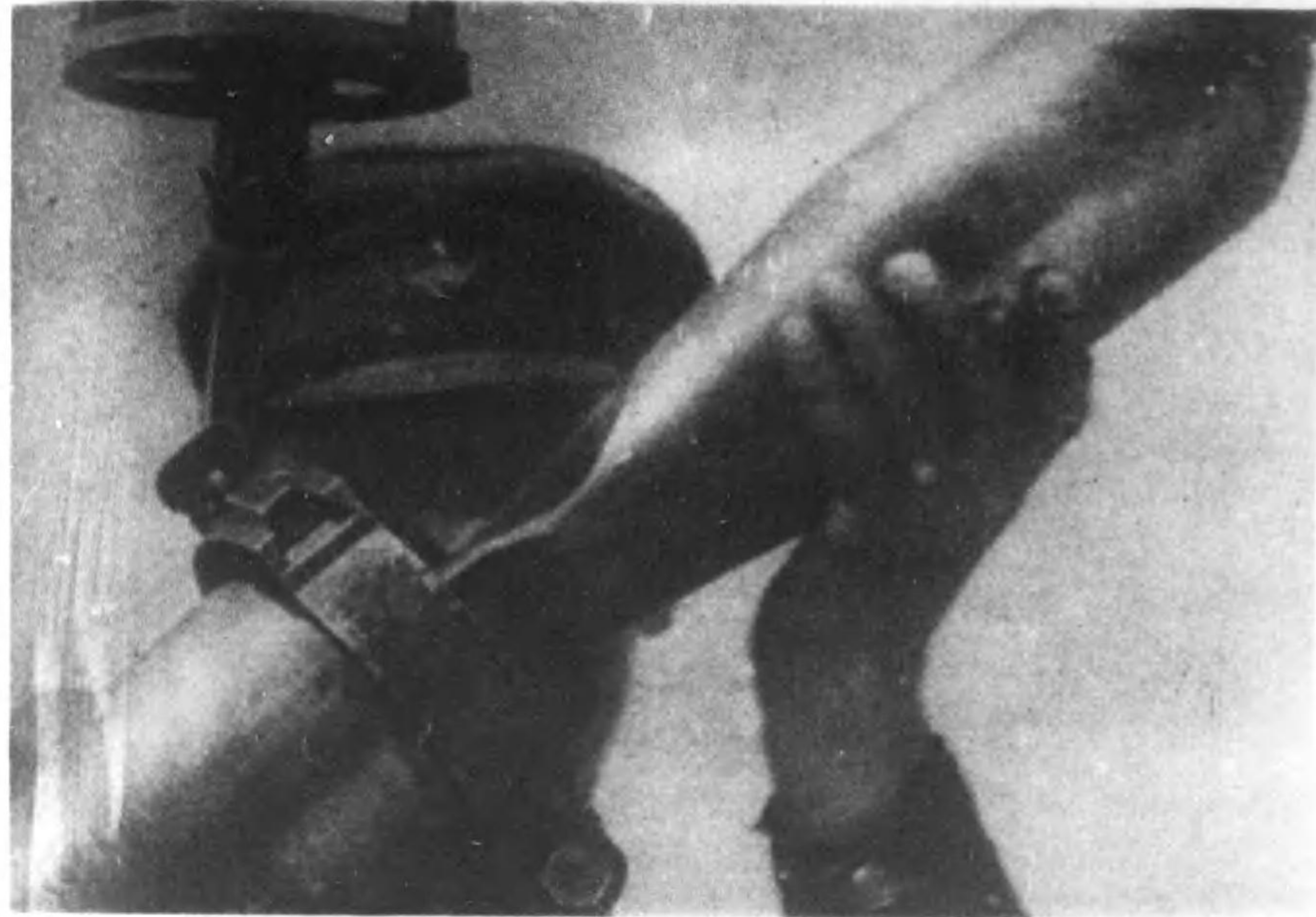
摘要

人馬殺傷航空機射撃其他
一般榴霰彈ニ準ス
分銅數28對同重量85瓦重
複働信管ヲ附ス

彈藥

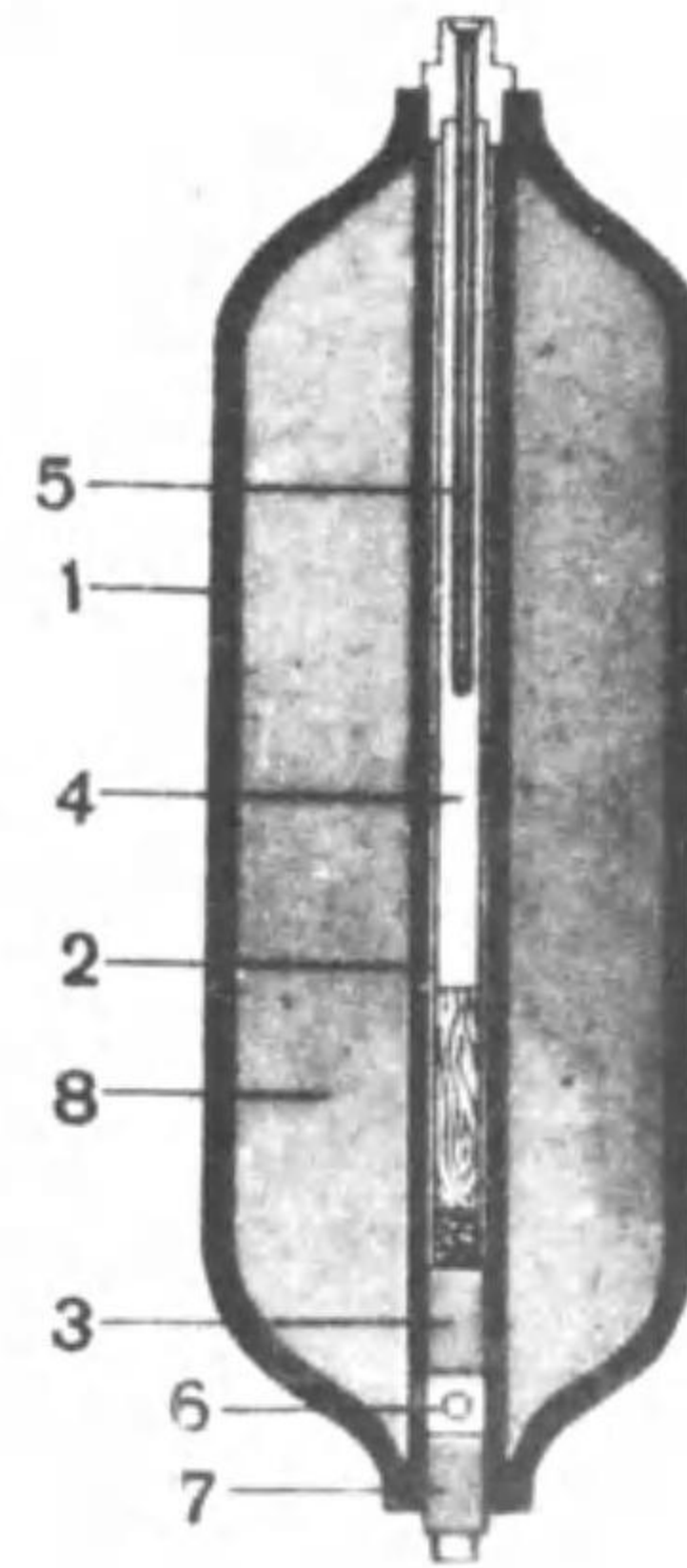
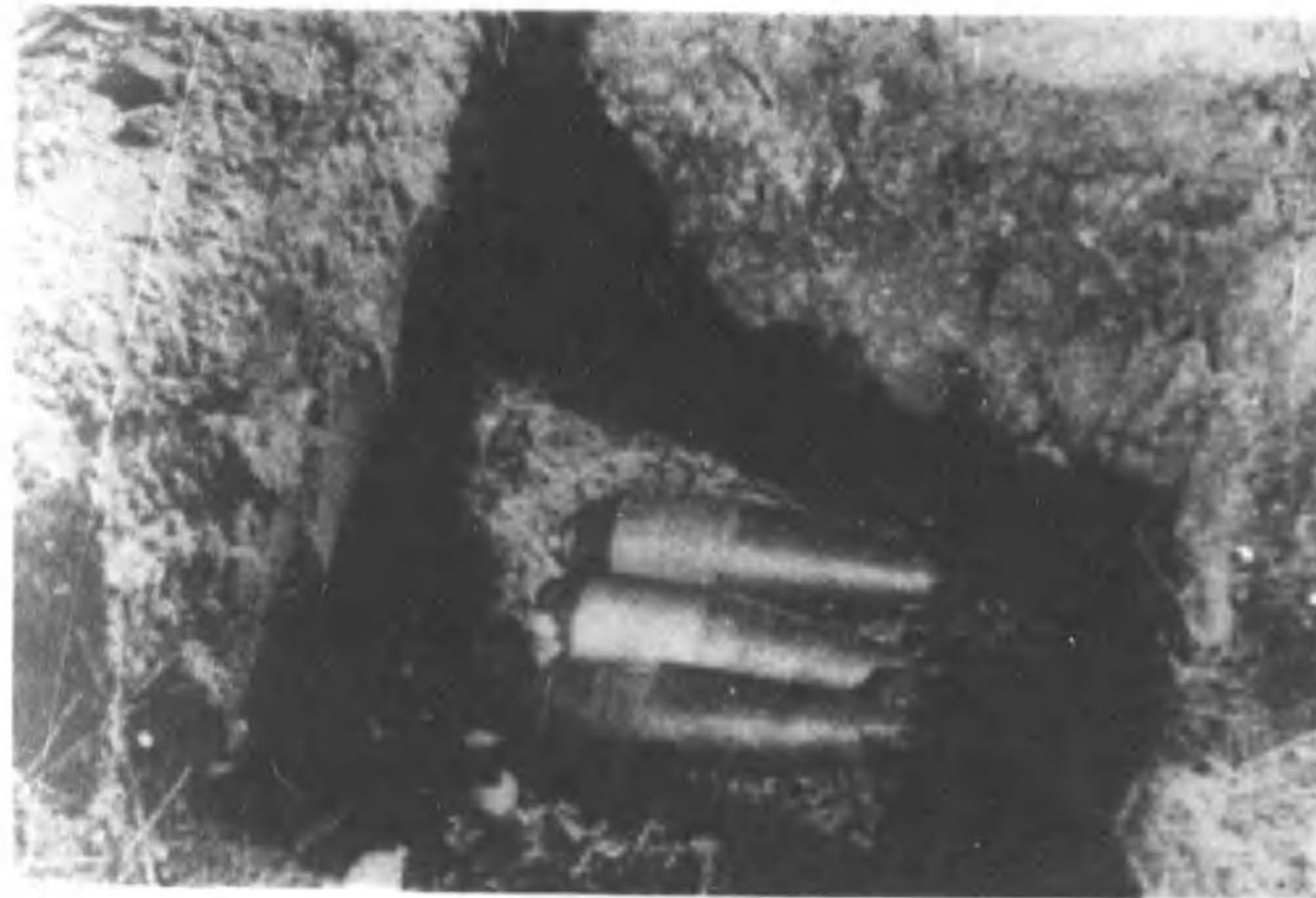
ストック式107耗迫撃砲用彈丸
其一 裝彈要領

迫撃砲用砲彈

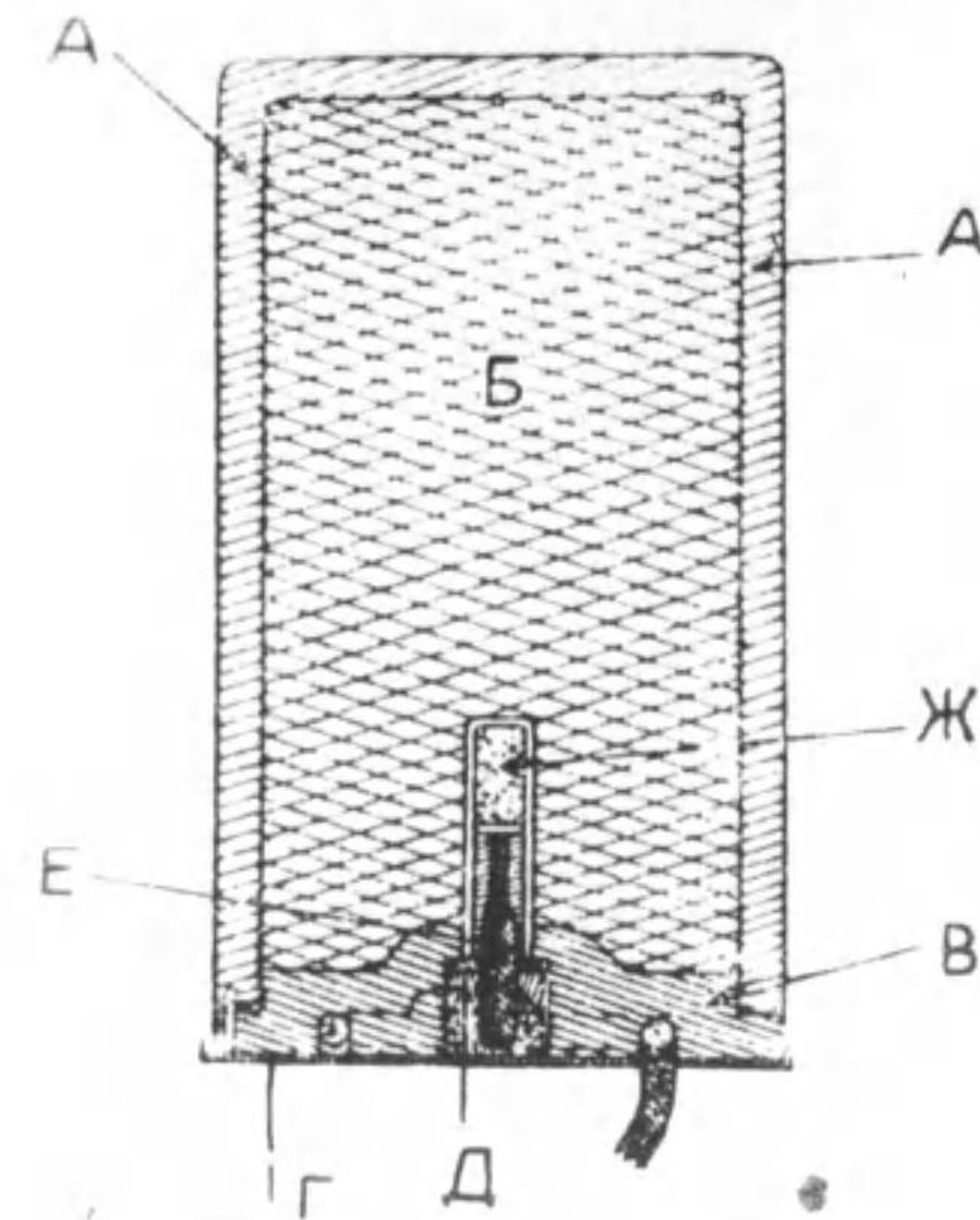


重投射機用瓦斯彈

瓦斯彈發煙彈及榴彈ヲ使用ス
同上 其二 彈藥置場

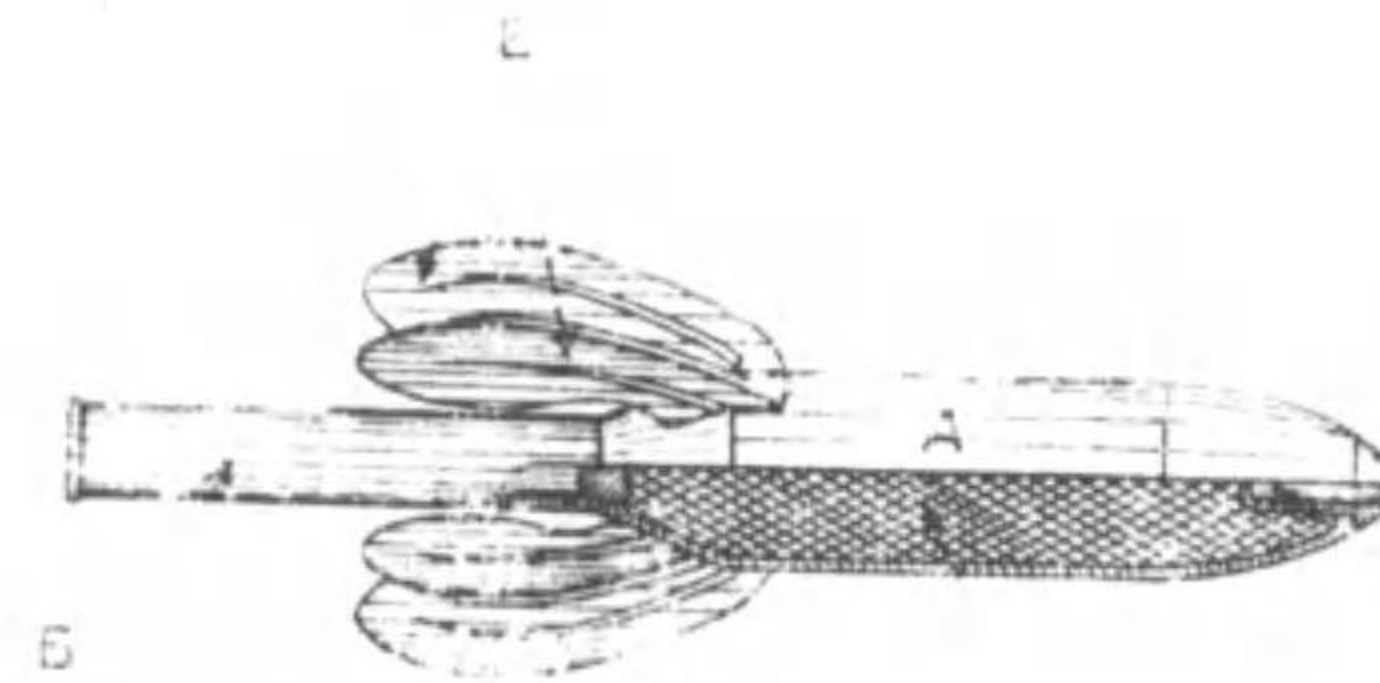


ゲー、エル(TP式90耗迫撃砲用彈丸



- 彈藥
- A...鎊殼製
B...炸藥
B...彈底(鎊鐵)
D...螺旋
E...緩燃導火索
B...傳火藥
曳火時間ハ導火索ノ長サニ依ル

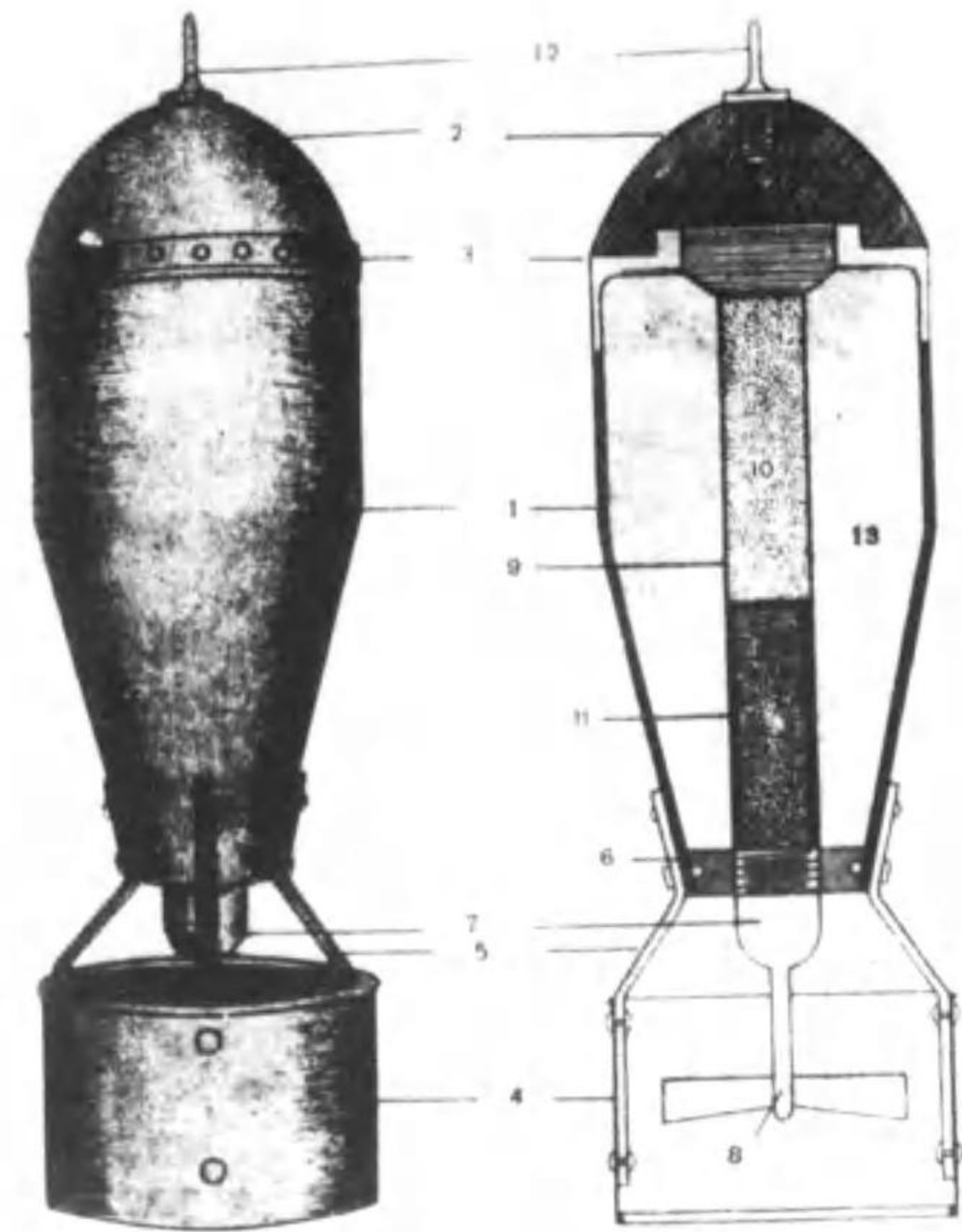
エフ、エル(ΦP)式58耗迫撃砲用彈丸



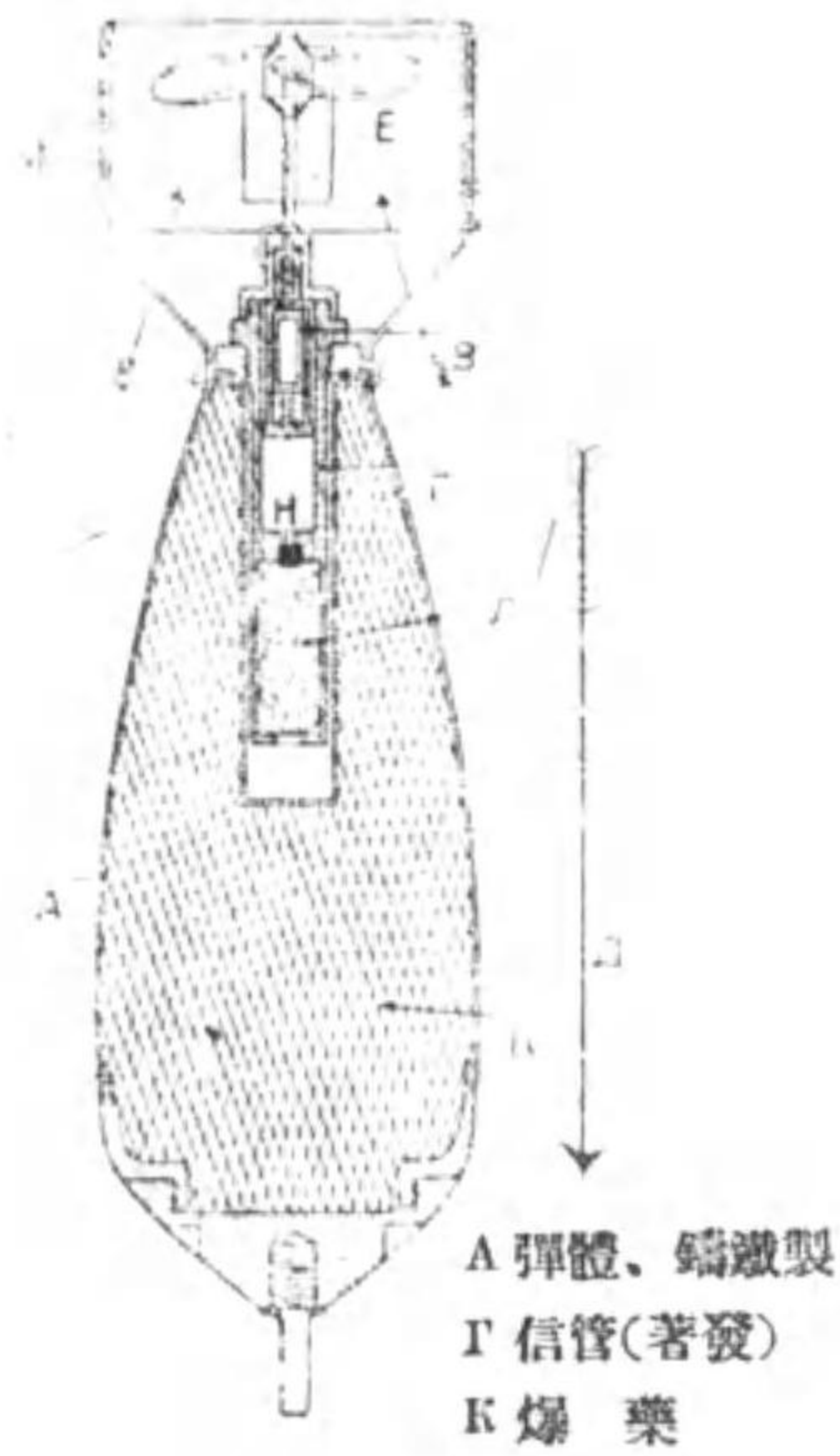
1. 彈丸
2. 内管
3. 栓
4. 炸藥
5. 爆藥
6. 毒物填實孔
7. 鋼製塞子
8. 毒物

投下爆彈

投下燒夷彈(舊式)



投下爆彈(地雷彈)

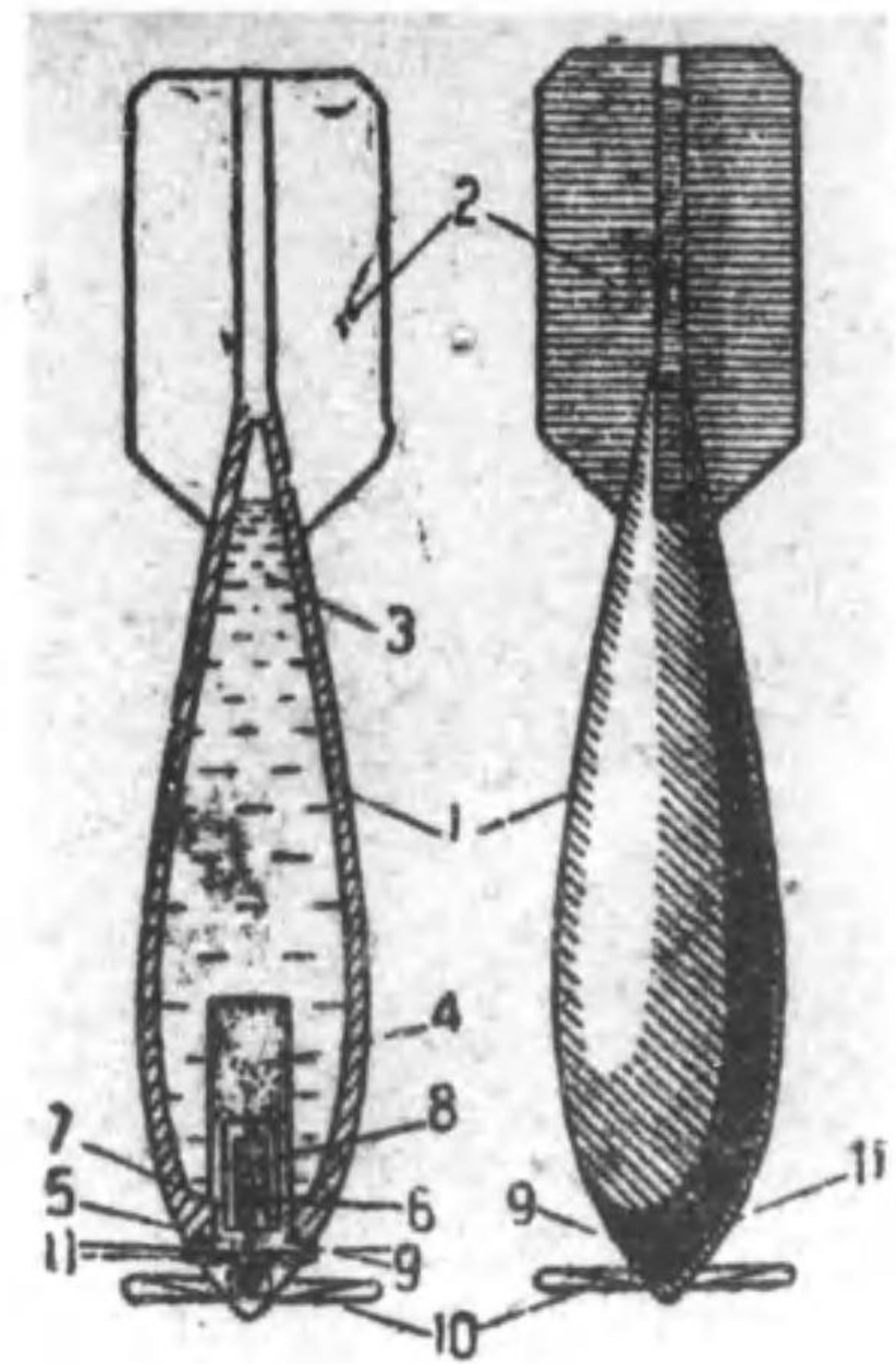


投下瓦斯彈

其一

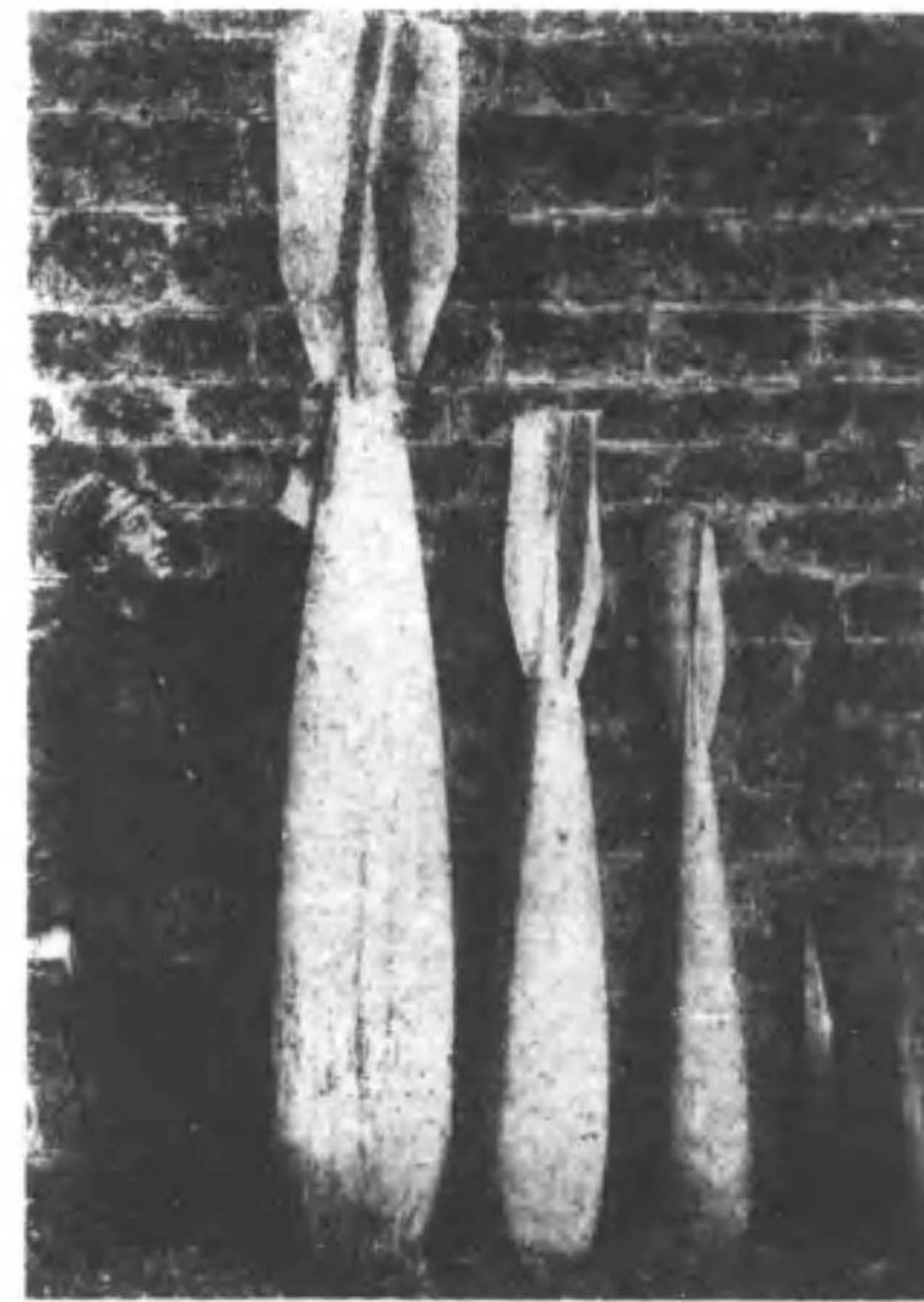


其二



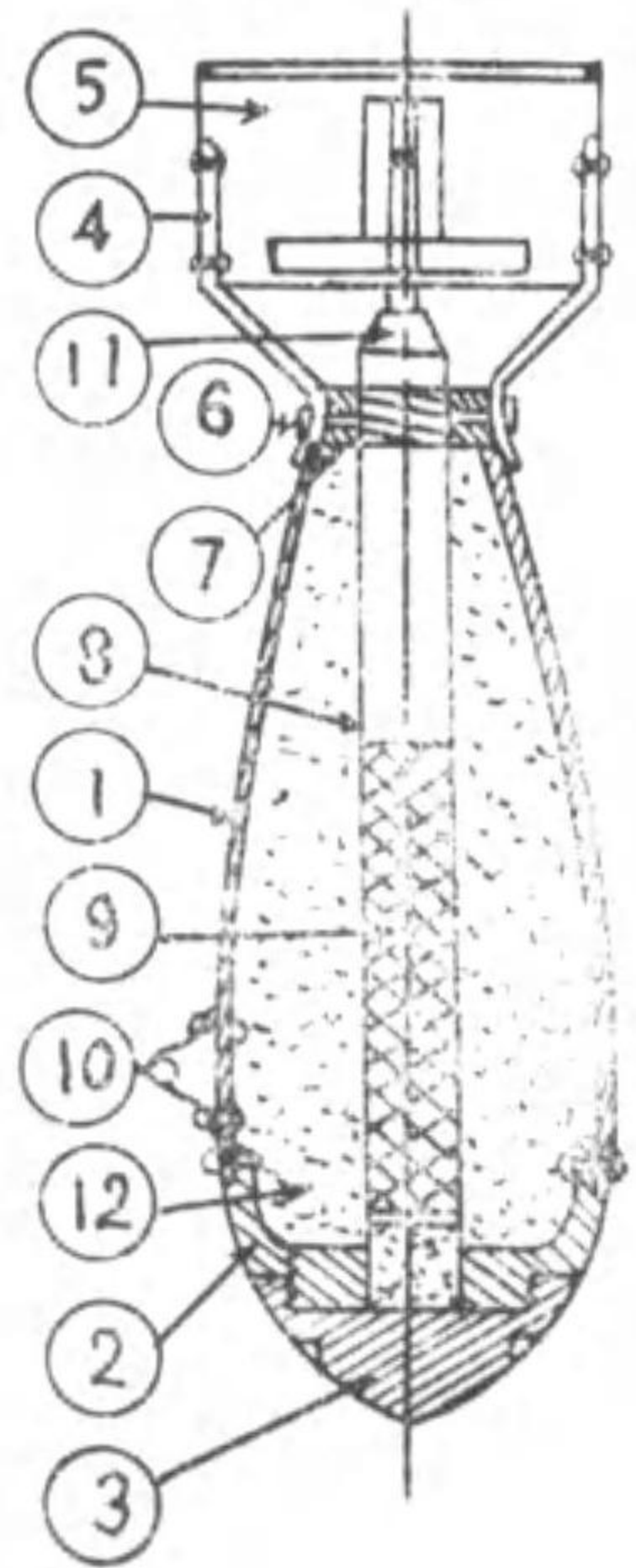
彈藥

其三



- 1. 彈體
- 2. 鑄鐵製彈頭
- 3. 真鍮製部
- 4. 安定機
- 5. 固定桿
- 6. 塞隔板
- 7. 回轉桿
- 8. 回轉桿
- 9. アルミニウム管
- 10. 瀝青
- 11. 點火劑
- 12. 頭部
- 13. 白磷又ハ「テルミット」

同上

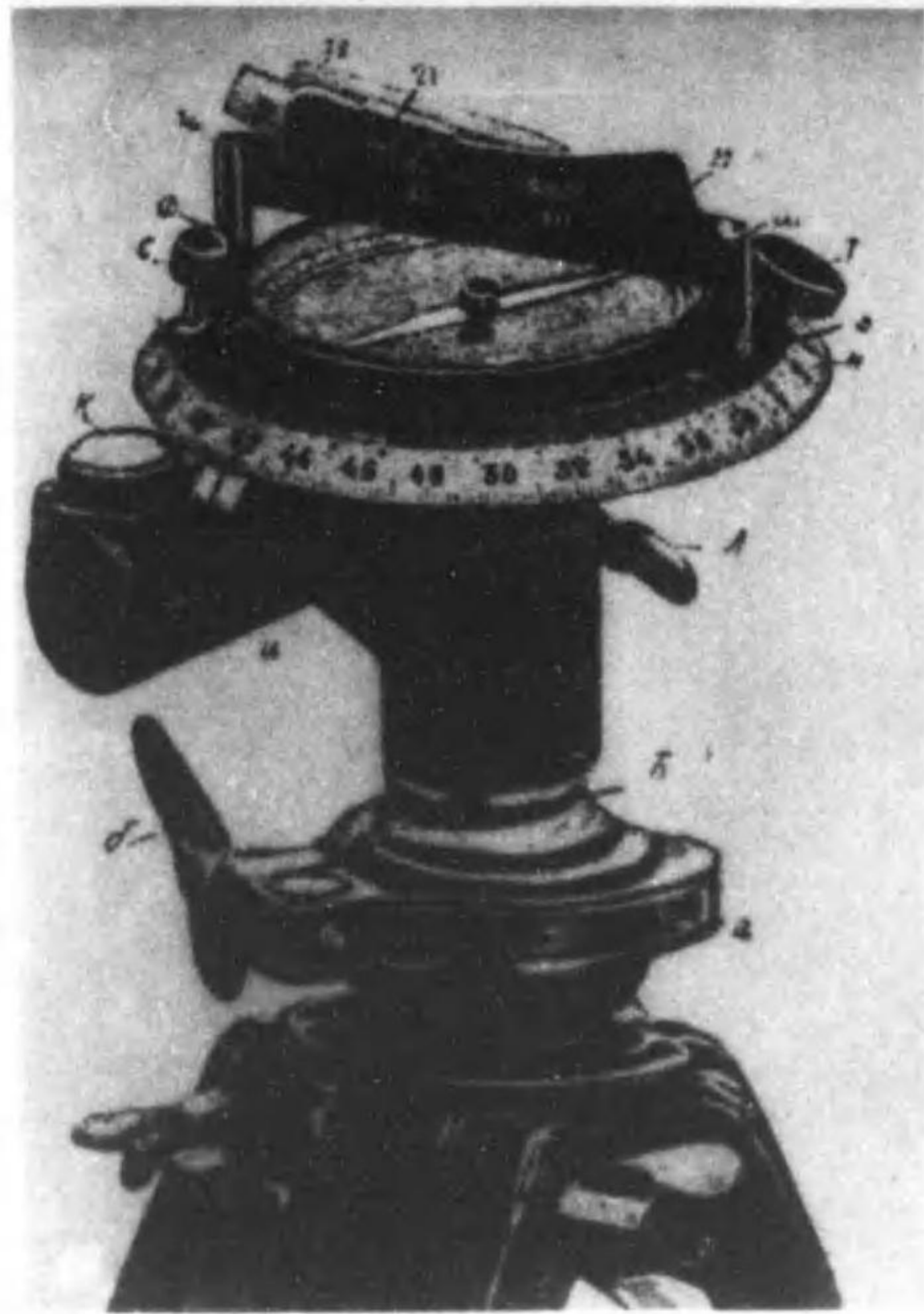


- 10 7 4 1
- 吊 信 安 彈
- 管 管 定 翼
- 下 方 支 柱 體
- 環 環
- 11 8 5 2
- 信 中 安 噴
- 管 心 定 氣
- 筒 筒 筒 孔
- 12 9 6 3
- テ 點 緊 彈
- ル 火 定 發
- ミ 劑 條 頭
- ット

- 1. 彈體
- 2. 翼
- 3. 毒物
- 4. 炸藥
- 5. 緊塞板
- 6. 擊室ト擊針
- 7. 爆管室
- 8. 爆管
- 9. 信管
- 10. 信管翼
- 11. 安全栓

觀測具「ミハイロフスキー」式磁針儀

舊 式



新 式 其一



新 式 其二



測
機

摘 要

本器ハ砲兵觀測具中ノ一ニシテ方向角、磁針方向角、及高低角ノ測定其他
觀測ニ使用スルモノニシテ從來ハ左圖ノ如ク眼鏡ヲ附セサリシモ1929年以
降上部ニ眼鏡ヲ附スル如ク改造セルモノナリト謂フ
舊式ハ上部「コリマツール」ナルモ新式ハ單眼鏡ニ改メタリ

砲隊鏡

砲隊鏡用法ノ教育



砲隊鏡ノ使用

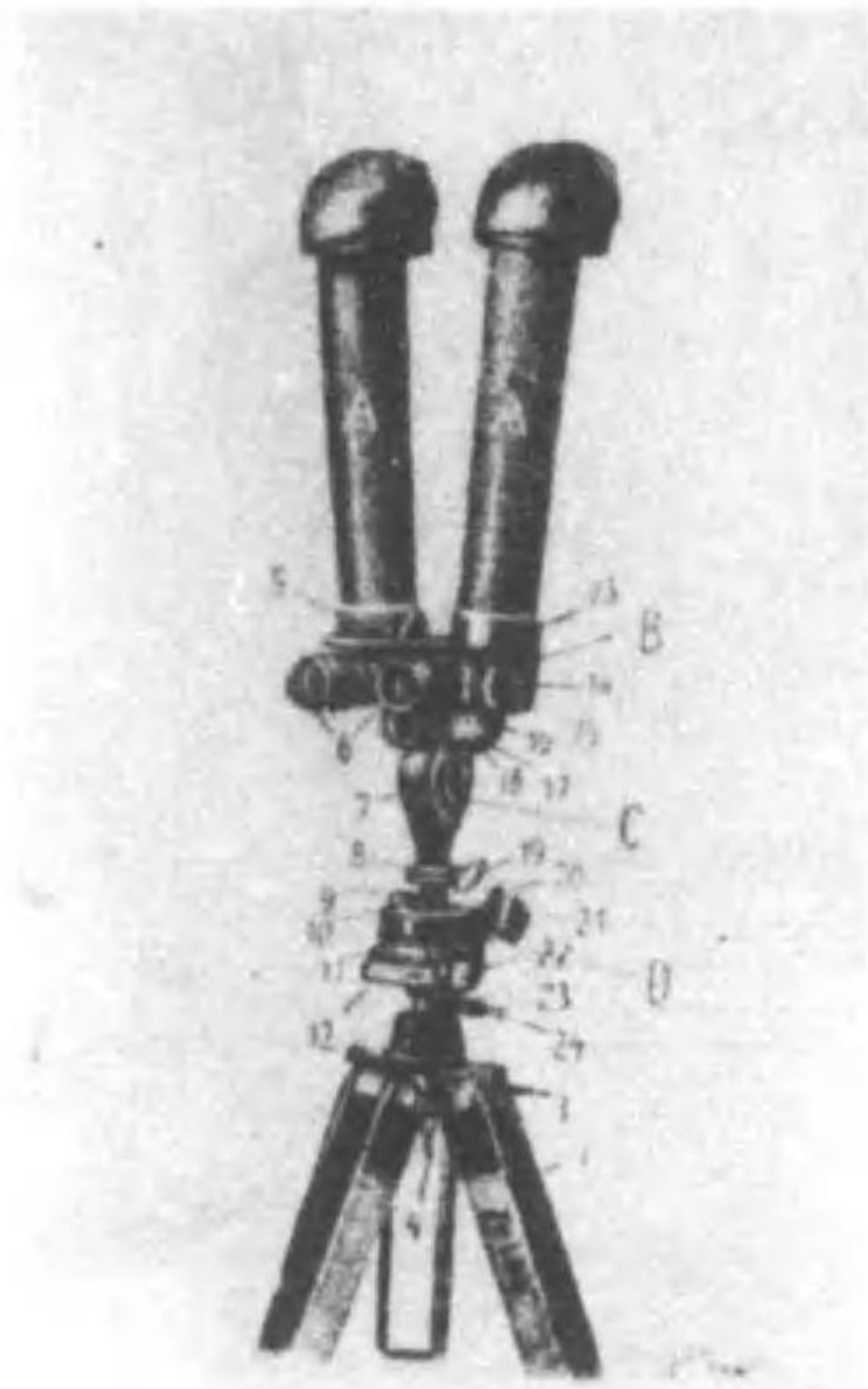


観測班ノ活動

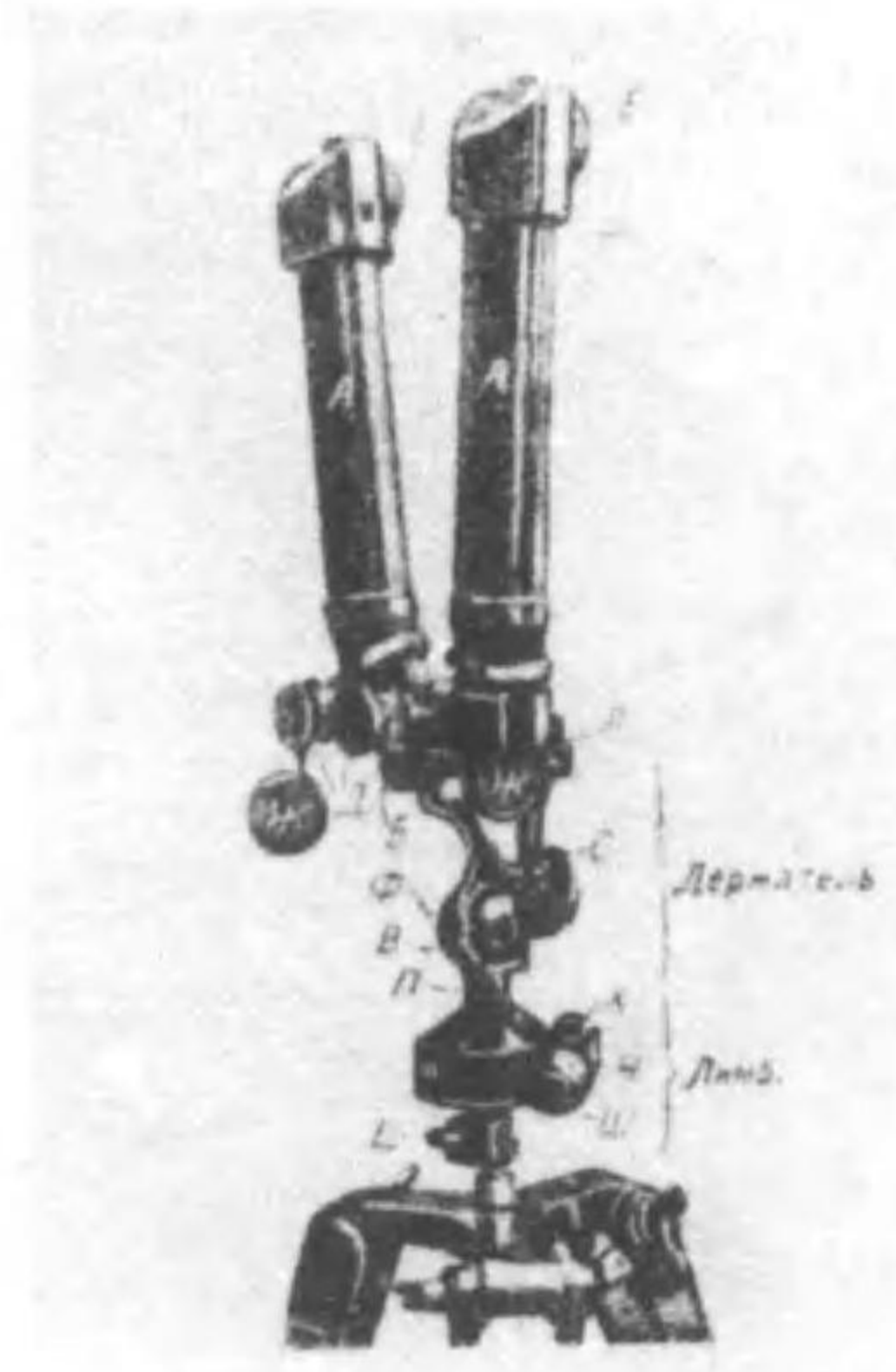


測
機

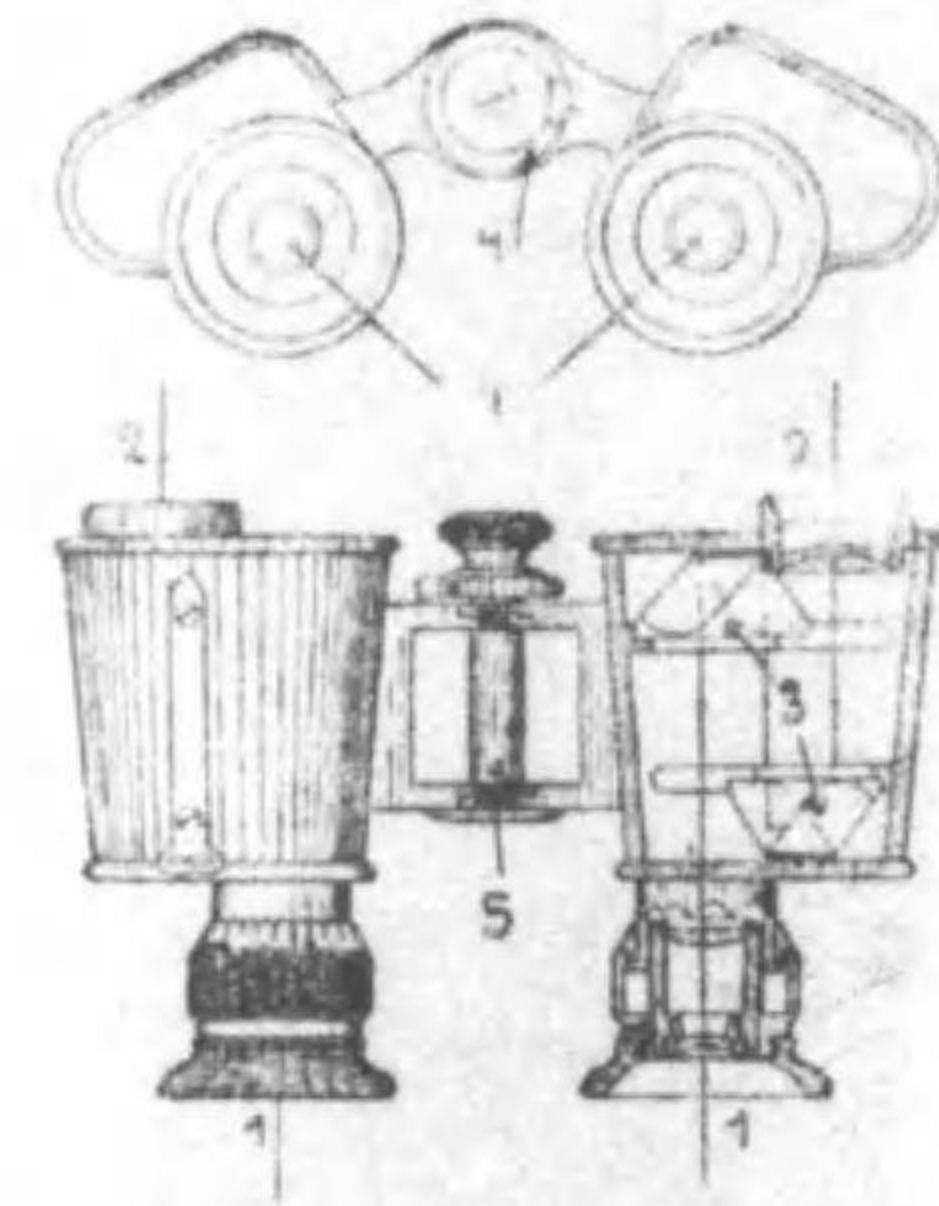
「ツアイス」式(新式)



砲隊鏡及双眼鏡
「ツアイス」式(舊式)



双 眼 鏡



- 1 — окуляры.
- 2 — объективы.
- 3 — призма.
- 4 — шкала для определения расстояния между зрачками.
- 5 — шарнирный ось с гайкой.

觀測及測量器材

經緯儀ノ使用



携帶測遠機ノ使用



測
機

雪中ニ於ケル觀測所



測量ノ狀況



砲兵觀測所



車 輛

戰 車

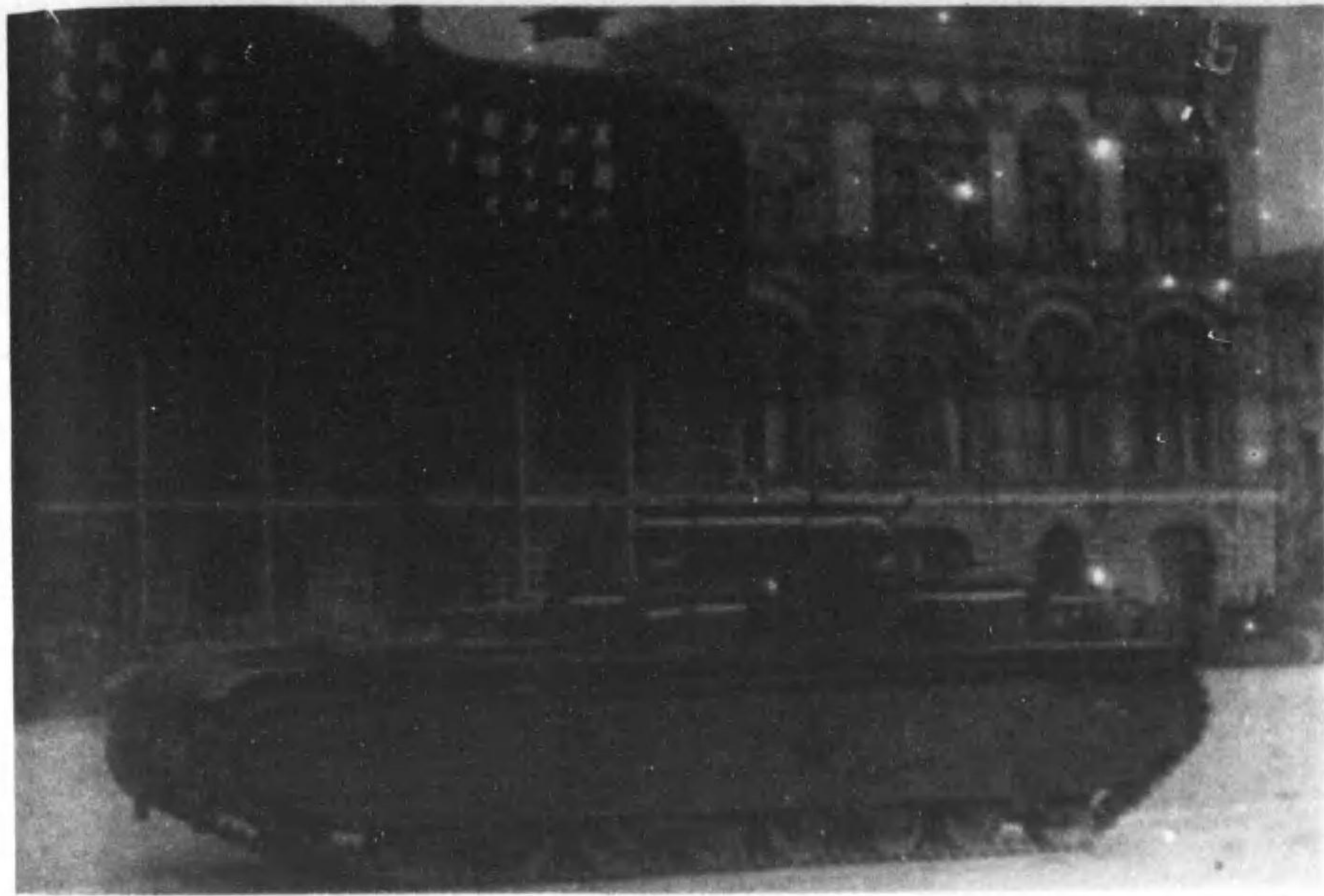
裝甲自動車

裝甲列車

一般車輛

T-32 型 超 重 戰 車 (1)

右 側 面



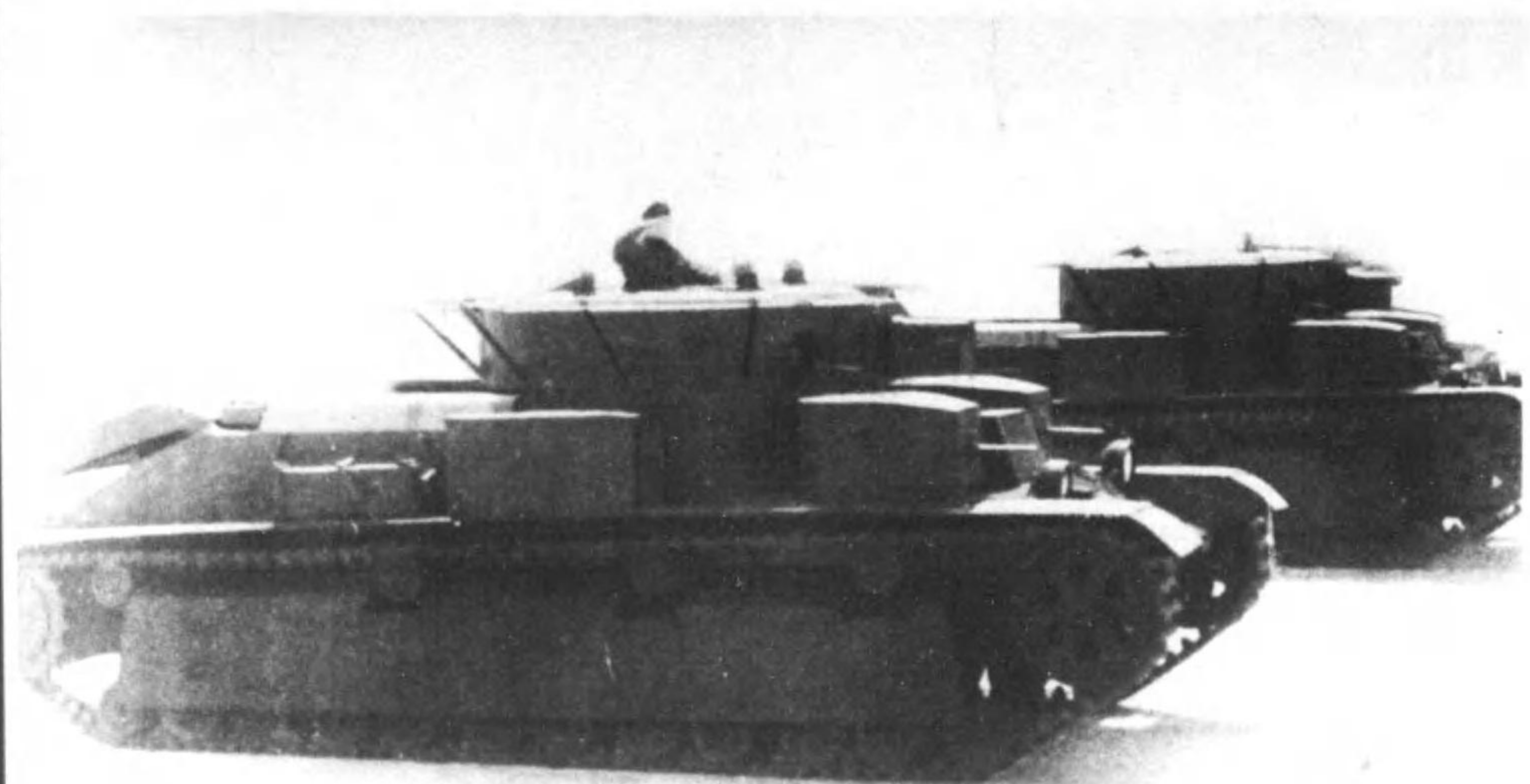
前 方 武 裝



重
戰
車

T-30 型 重 戰 車 (口)

右 側 面



重
戰
車

左 前 面



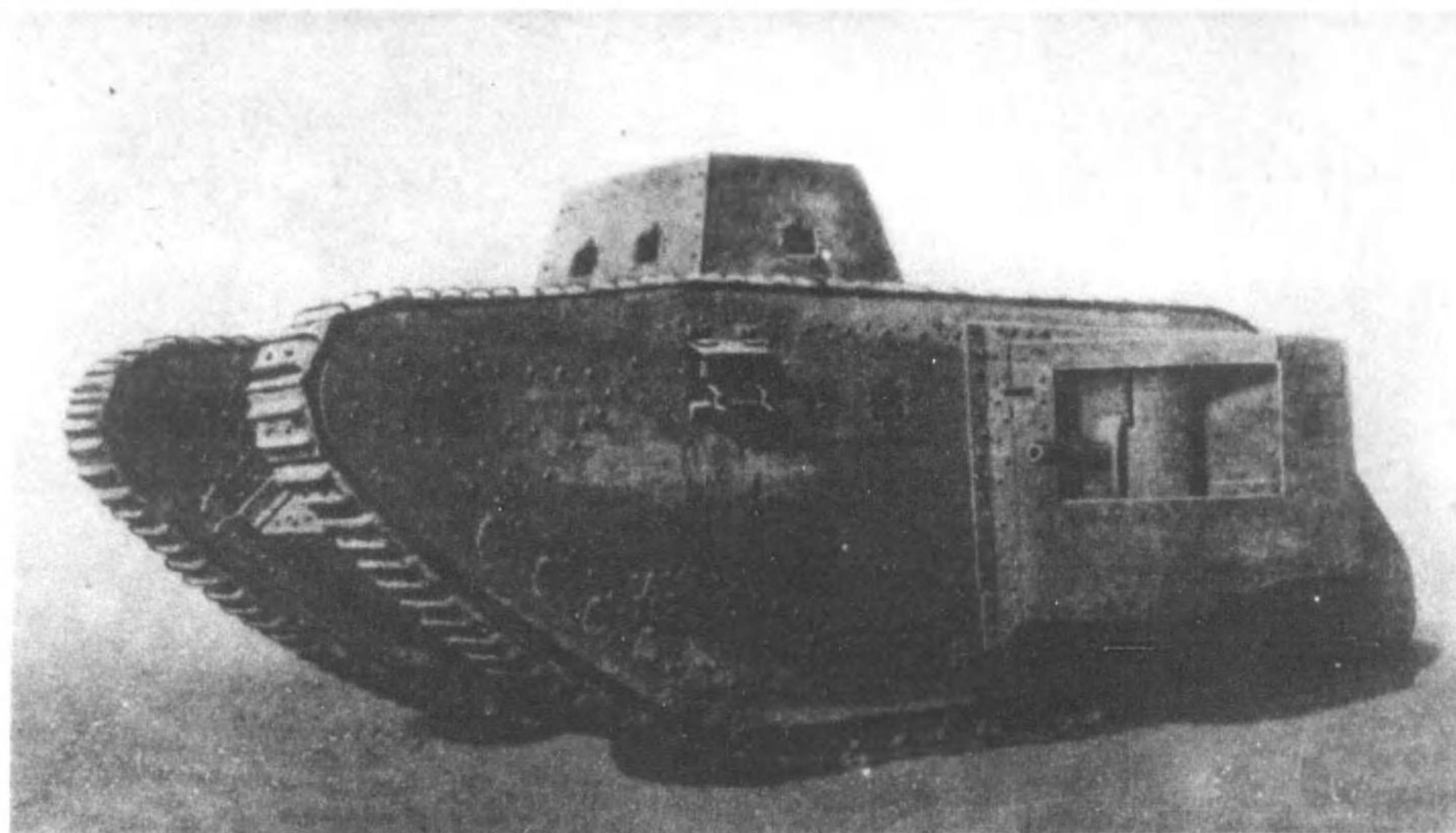
舊式重戦車

重
戦
車

レマーク五號戦車(リカルド戦車) (ハ)

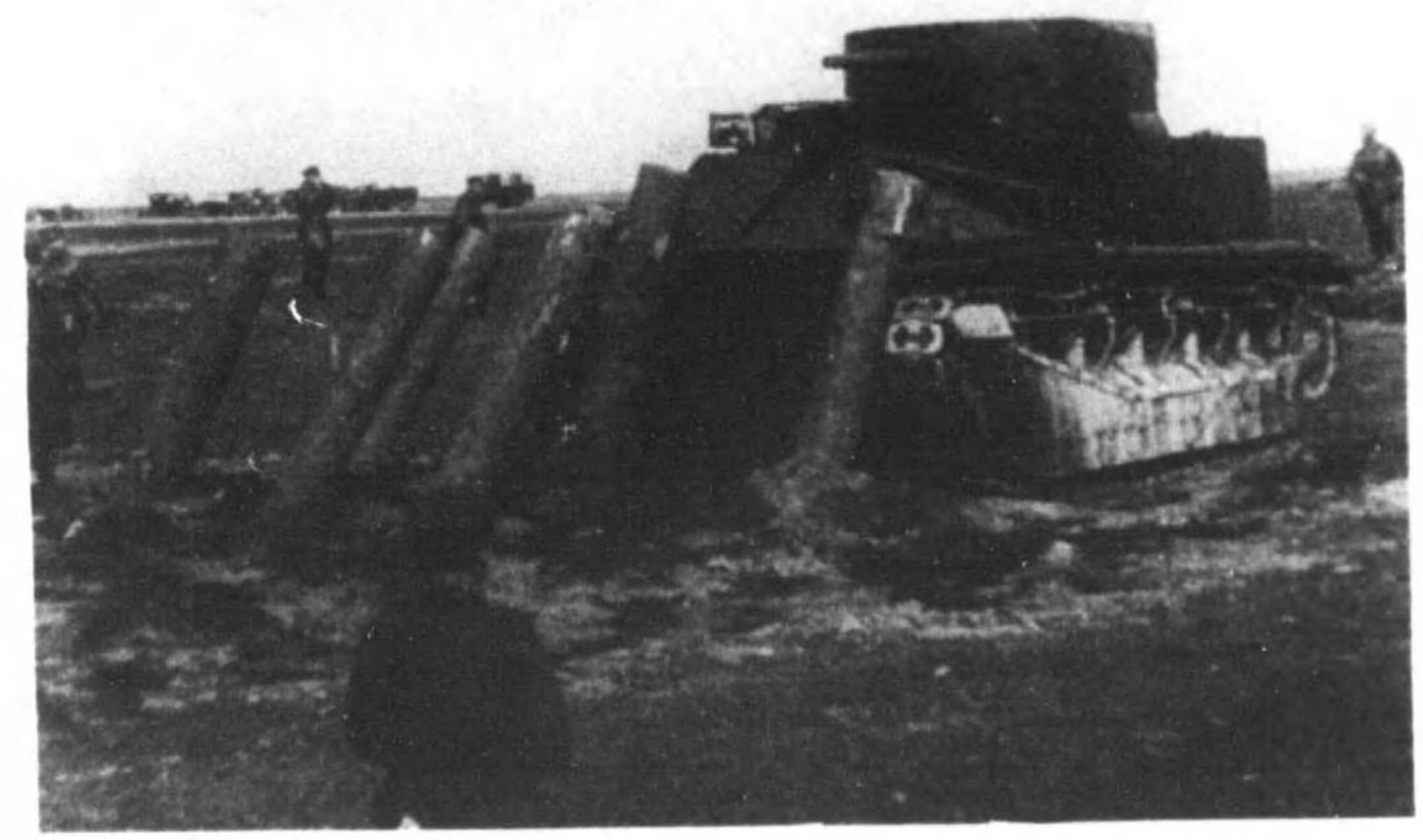


A. 7. V. U 型戦車 (ニ)

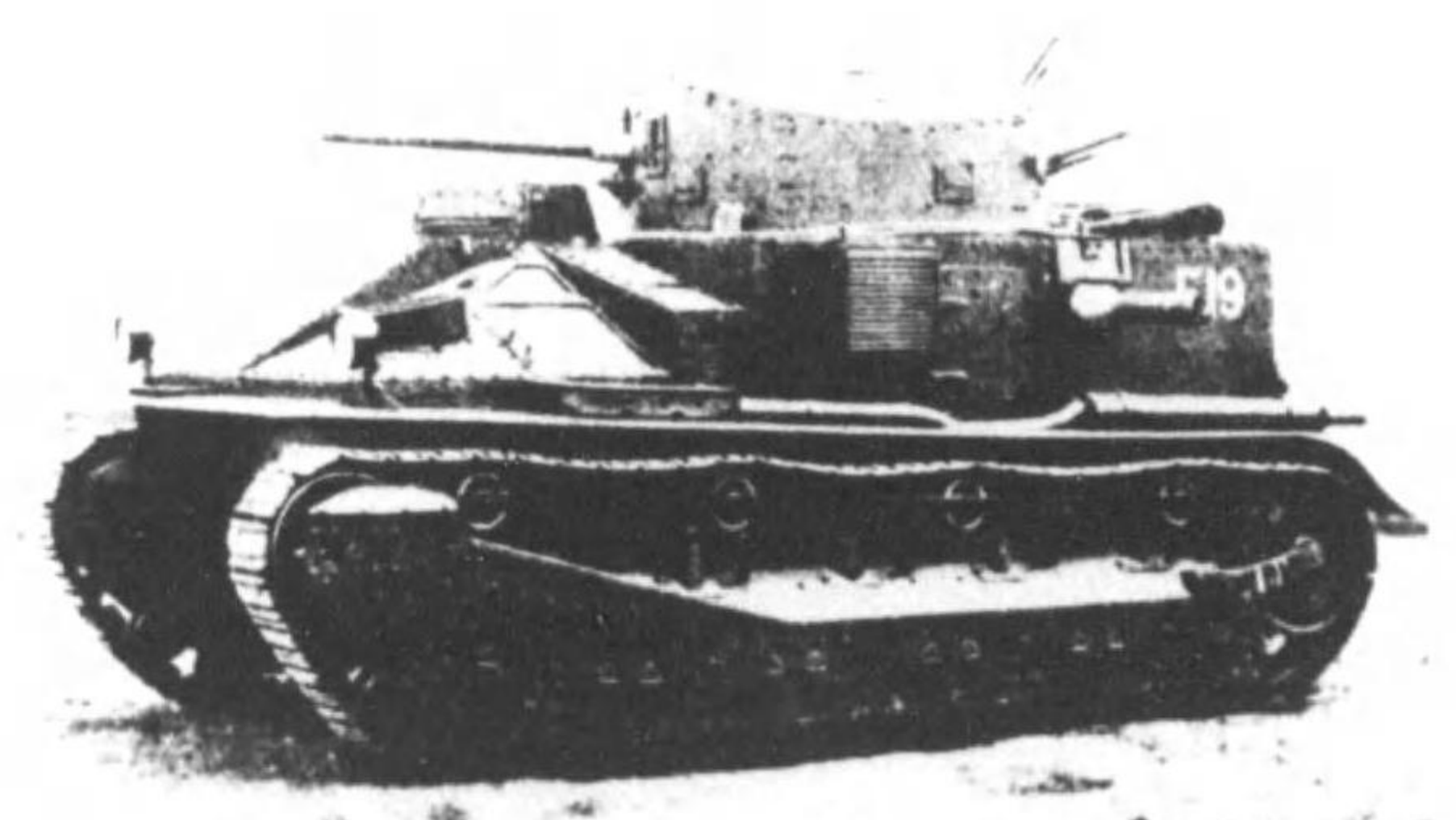


「ピツカース」式中戦車 (ホ)

左 前 面



左 側 面



BT 型中戰車 其一 (〜)

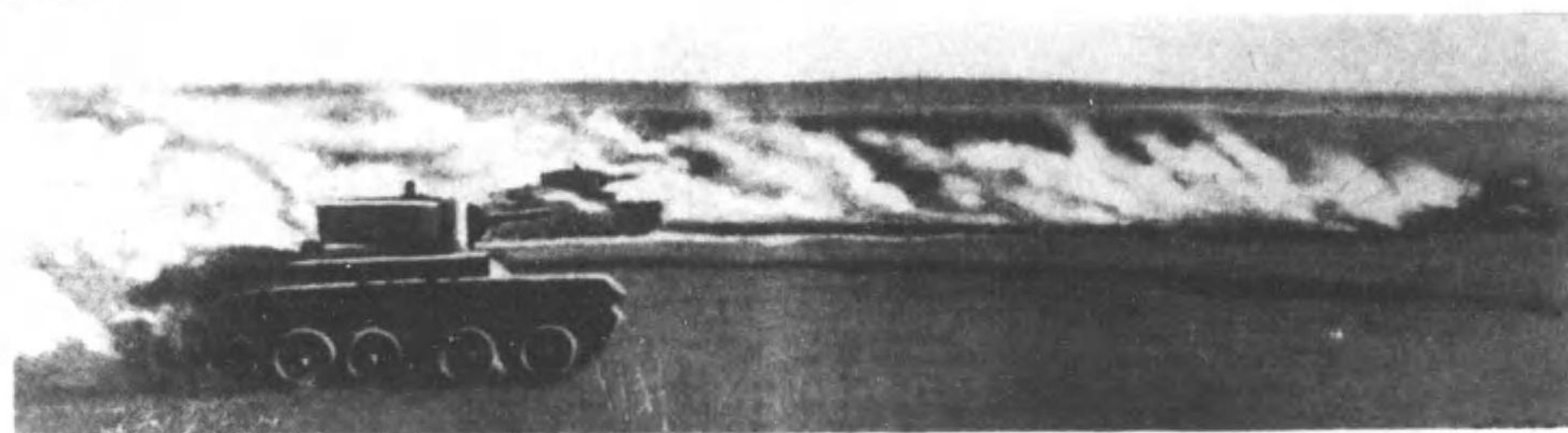
右側面



無線裝備ノBT型戰車



煙幕構成



中
戰
車

BT 型 中 戰 車 其 二 (ト)

中
戰
車

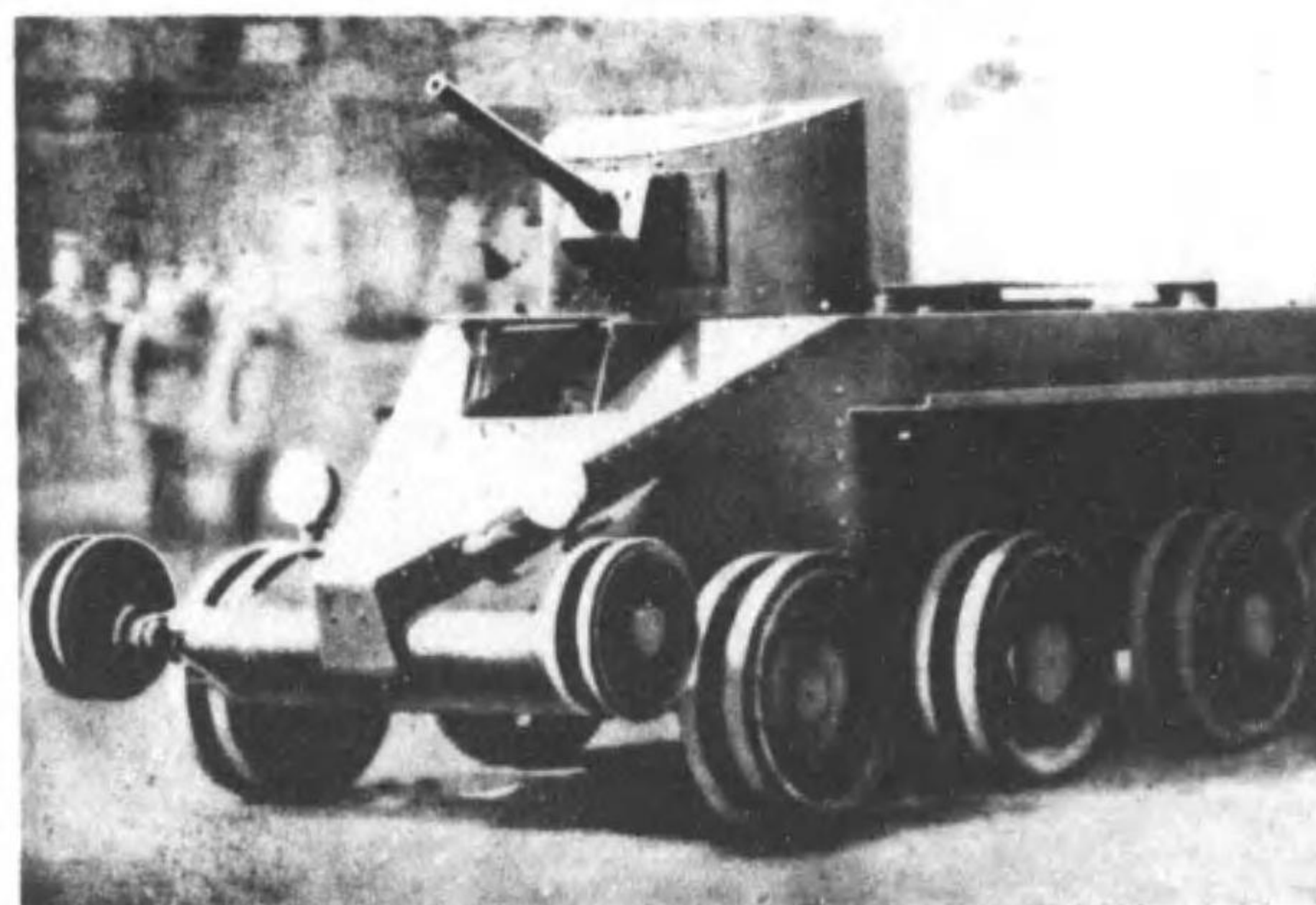
裝 軌 行 進



裝 輪 行 進

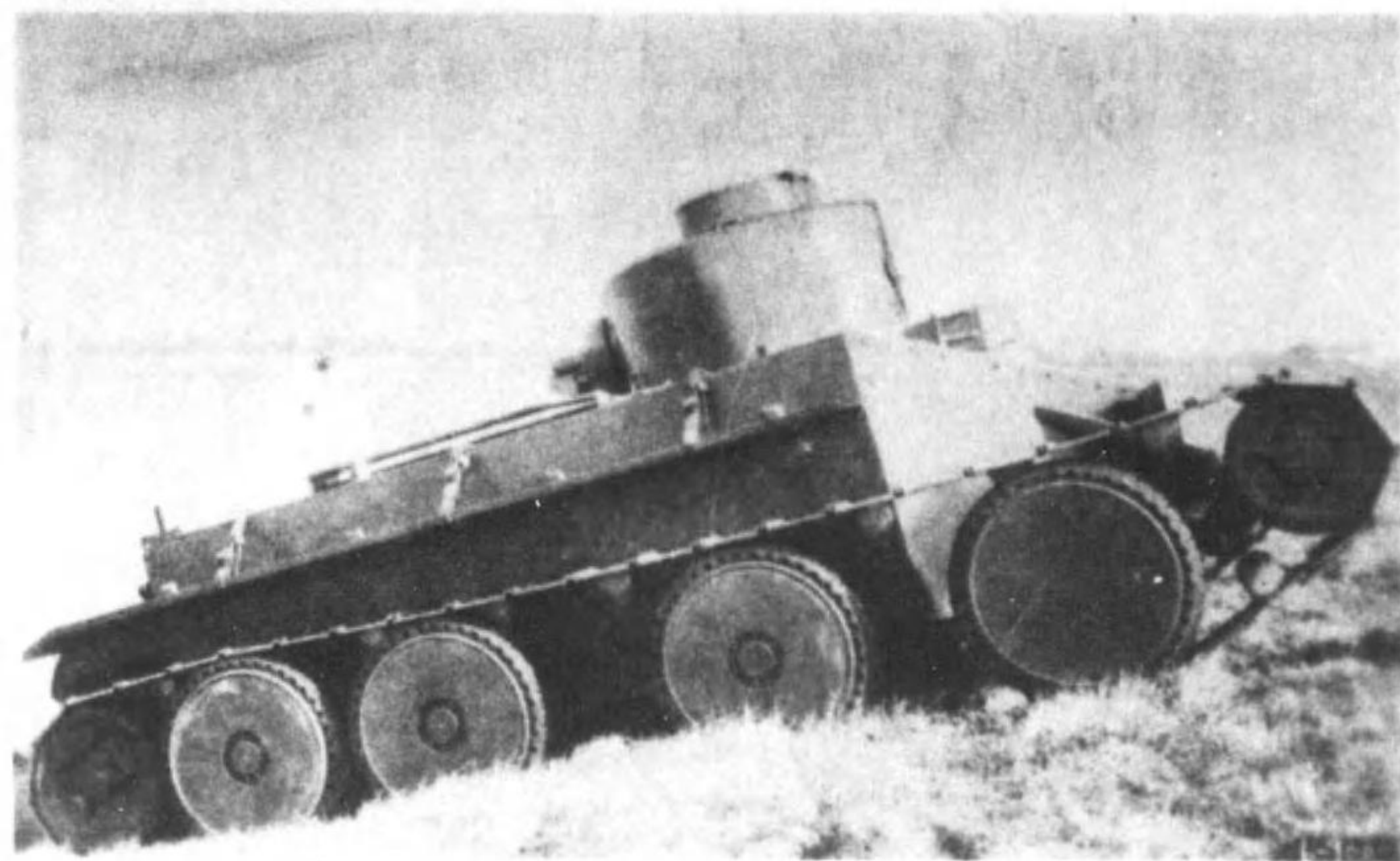


左 前 面 (裝 輪 姿 勢)



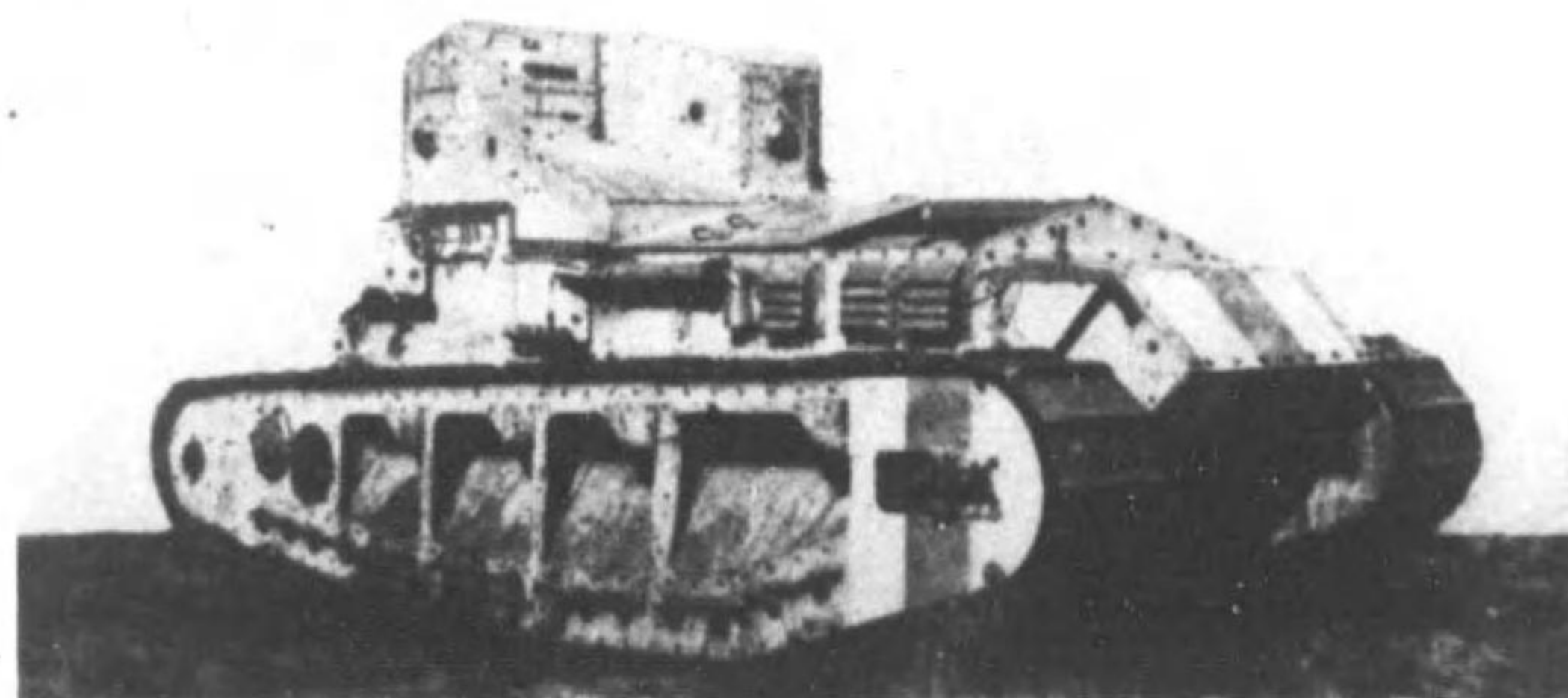
「クリスチー」型及「ホイベツト」A型中戦車

「クリスチー」戦車(チ)



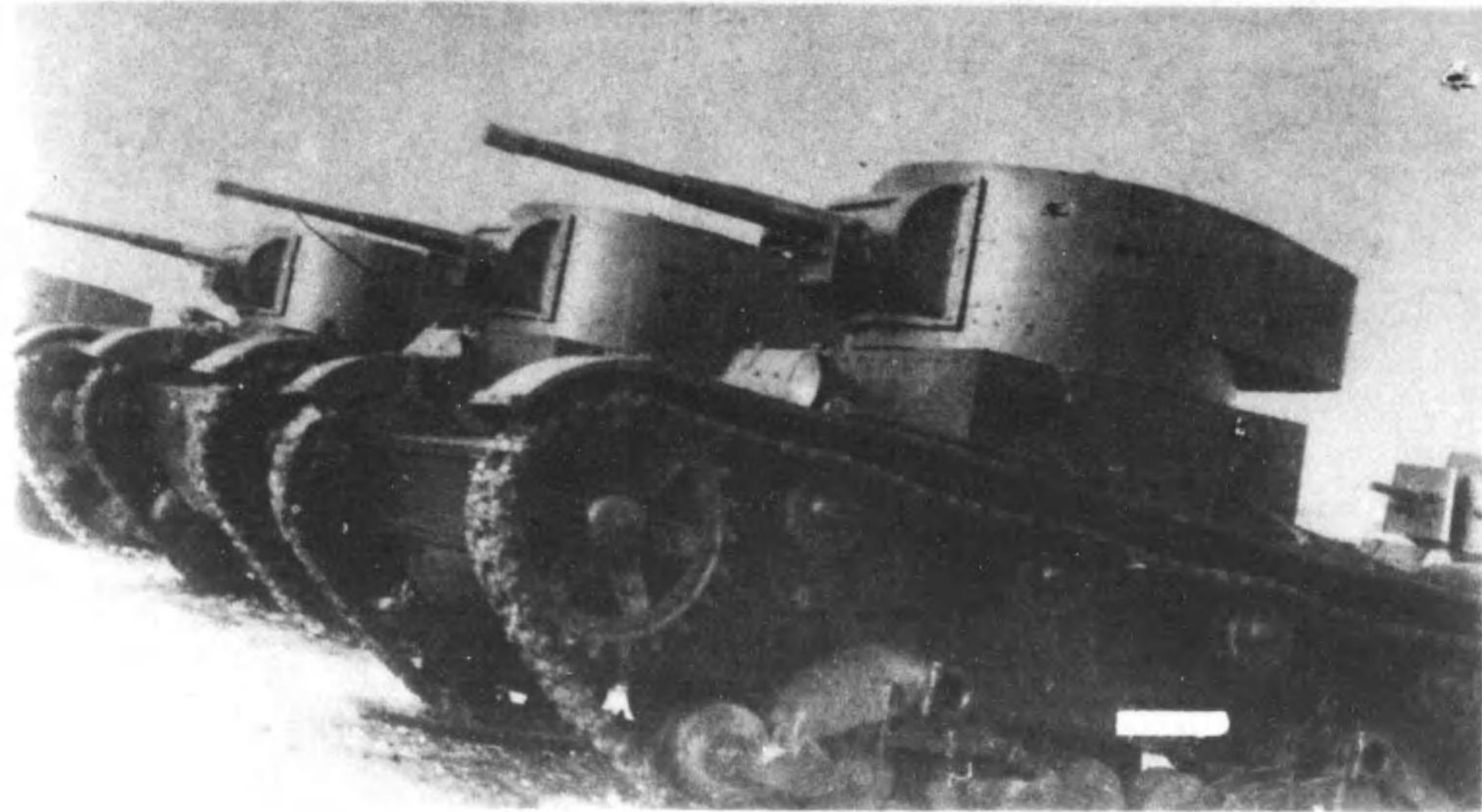
本戦車ハ輸入セルモノニシテBT型
出現後ハ使用シアラス

「ホイベツト」A型中戦車(舊式)(リ)



T-26 型 單 砲 塔 輕 戰 車 (又)

左 側 面



無 線 裝 備 ノ T-26 型 戰 車



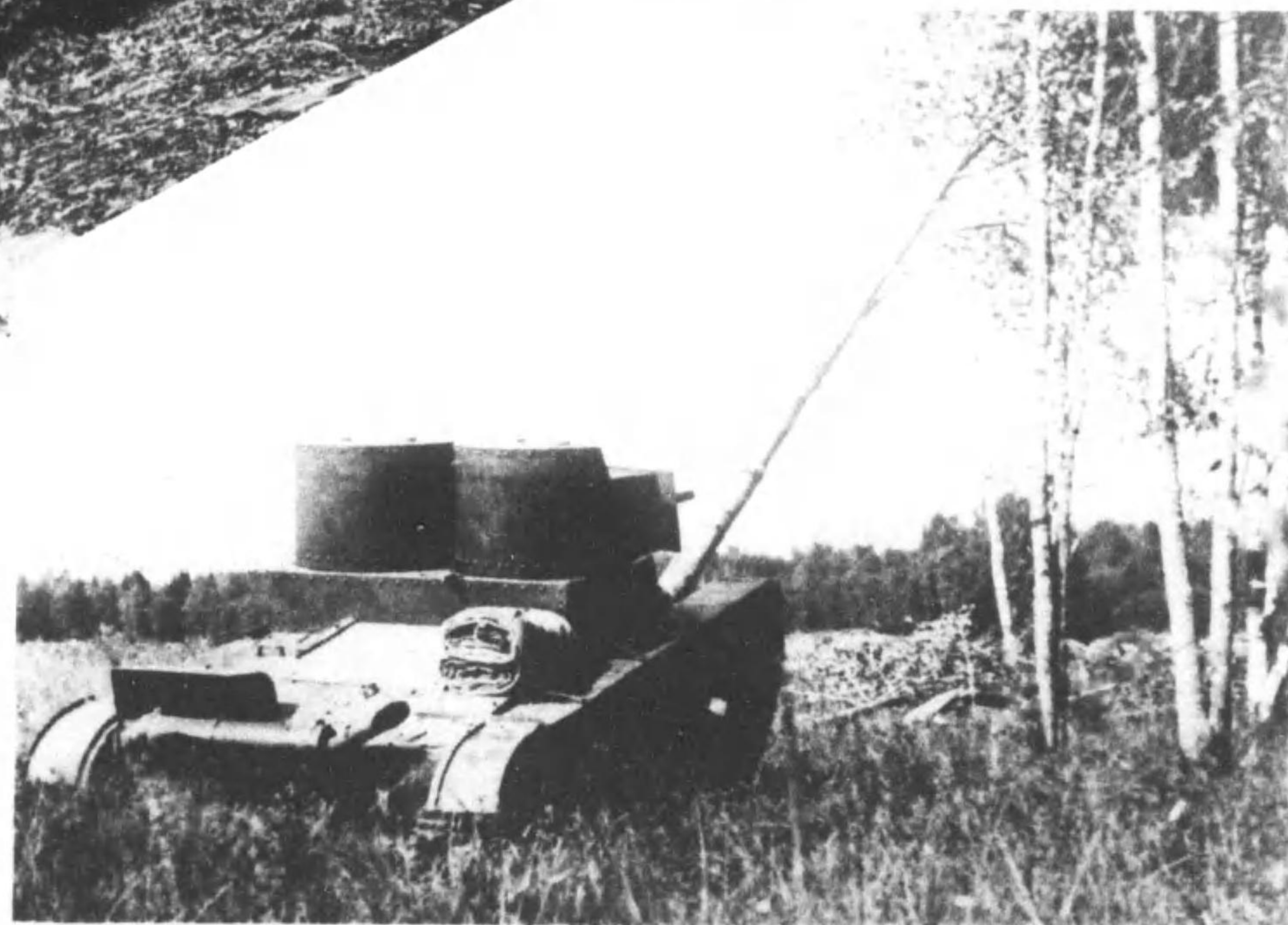
輕
戰
車

T-26 型 二 砲 塔 輕 戰 車 其 一 (ル)

右 前 面 (無 線 裝 備)



後 面



輕
戰
車

T-26 型 二 砲 塔 輕 戰 車 其 二 (ヲ)

BT型中戰車及T-26型輕戰車ト飛行機トノ協同



T-26型輕戰車ト装甲列車トノ協同



輕
戰
車

MC 型輕戰車(舊式)(ワ)

輕
戰
車

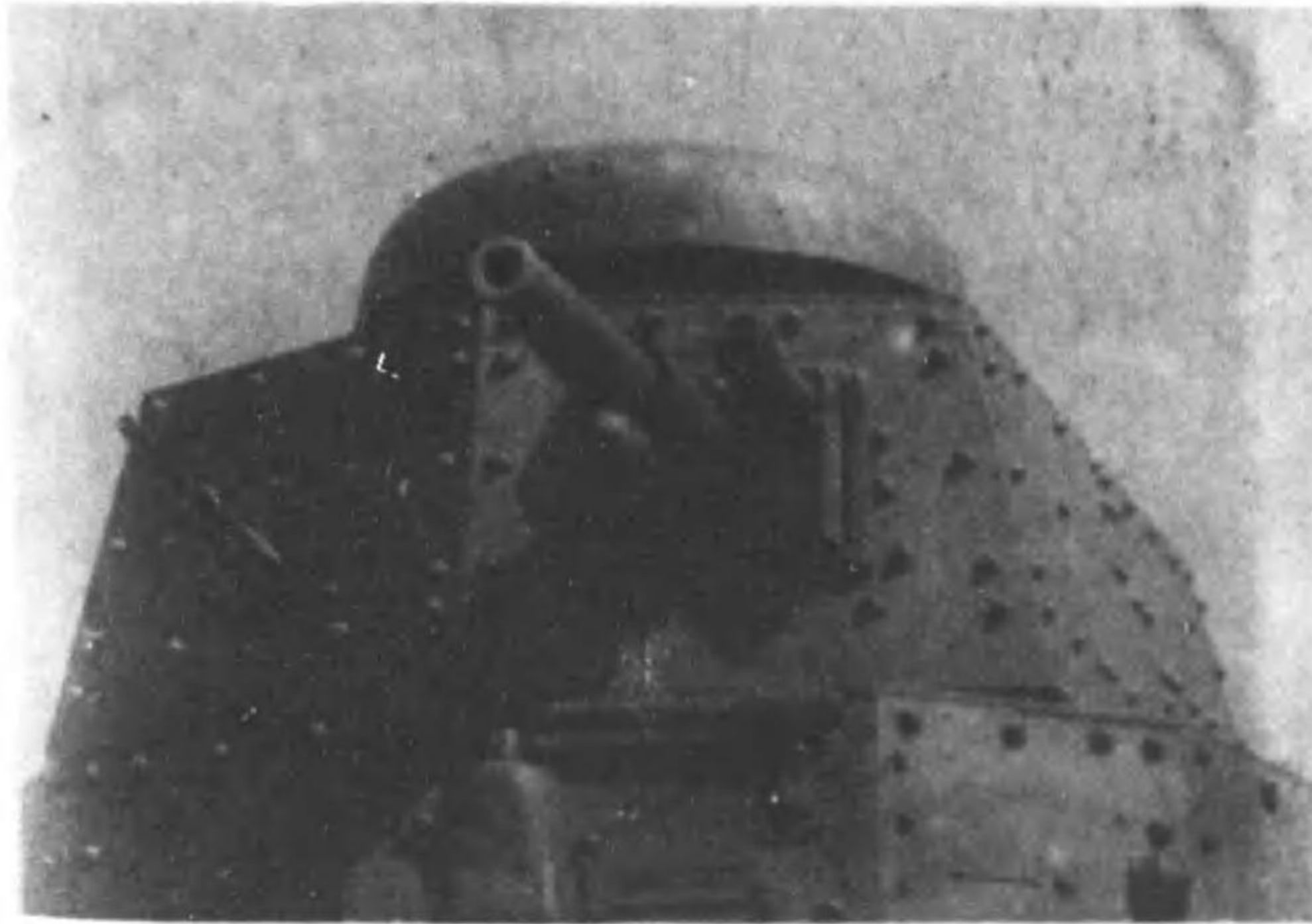
MC-III 型



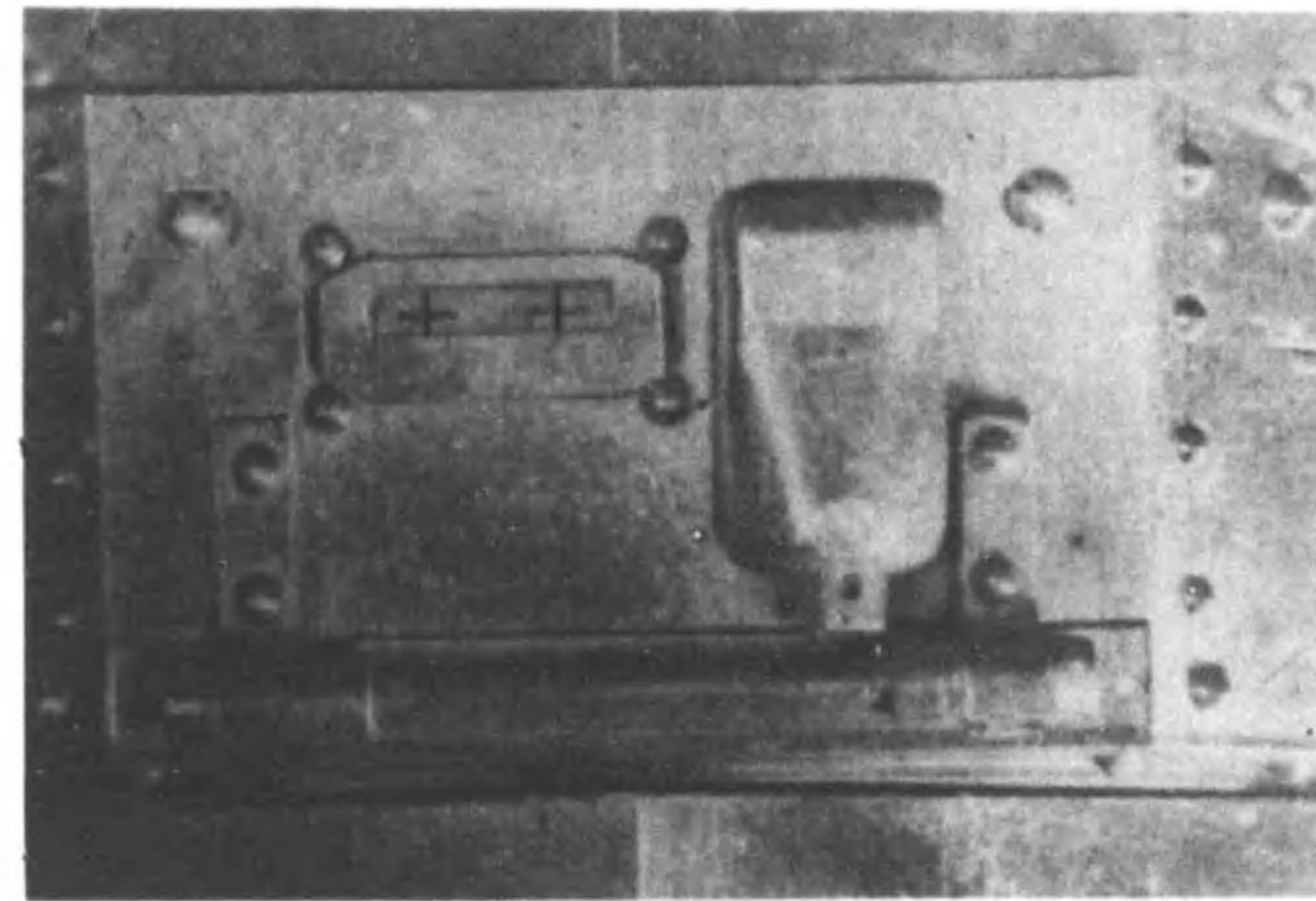
MC-I, MC-II 型



砲 塔 部



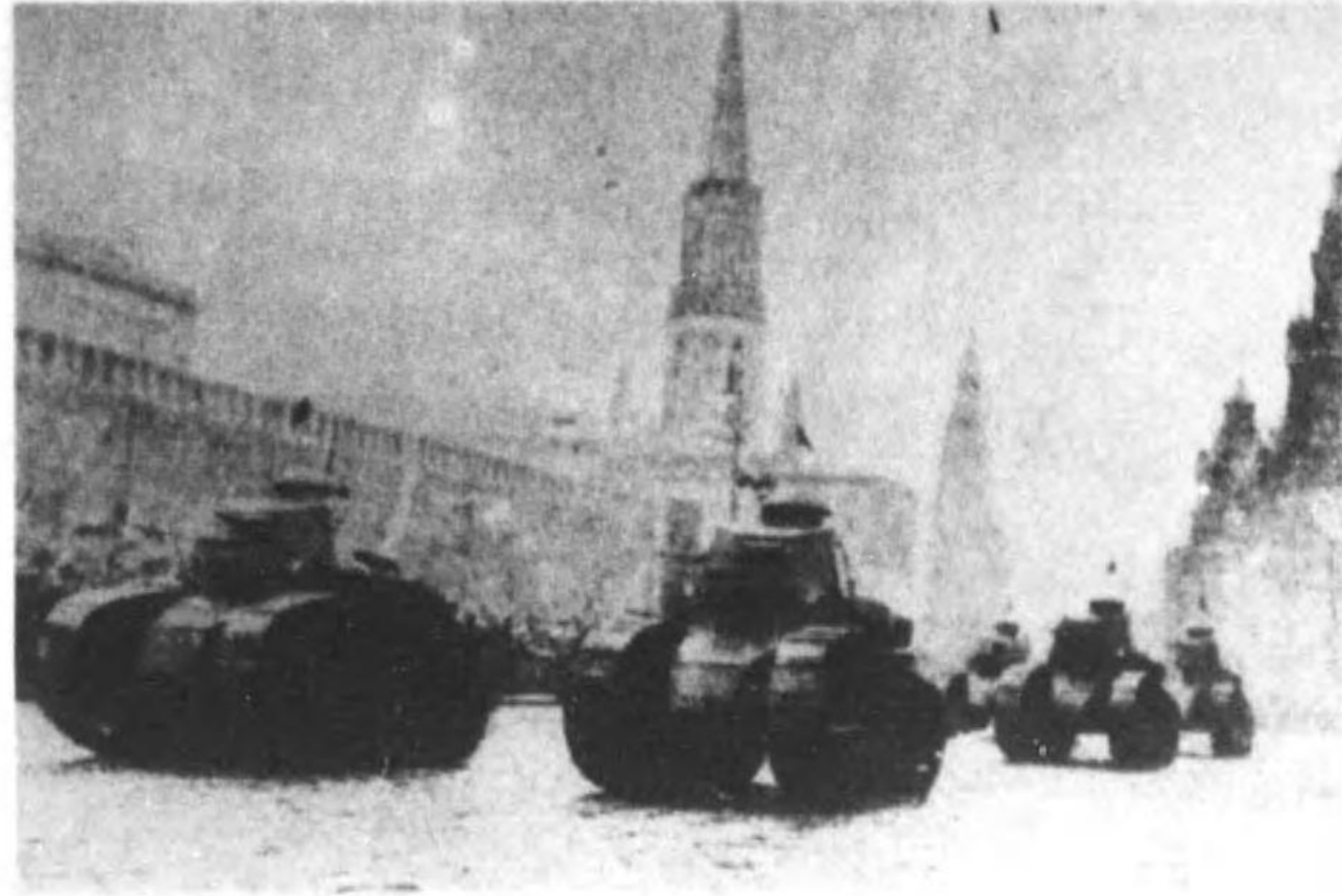
前 部 展 望 孔



舊式輕戰車

輕
戰
車

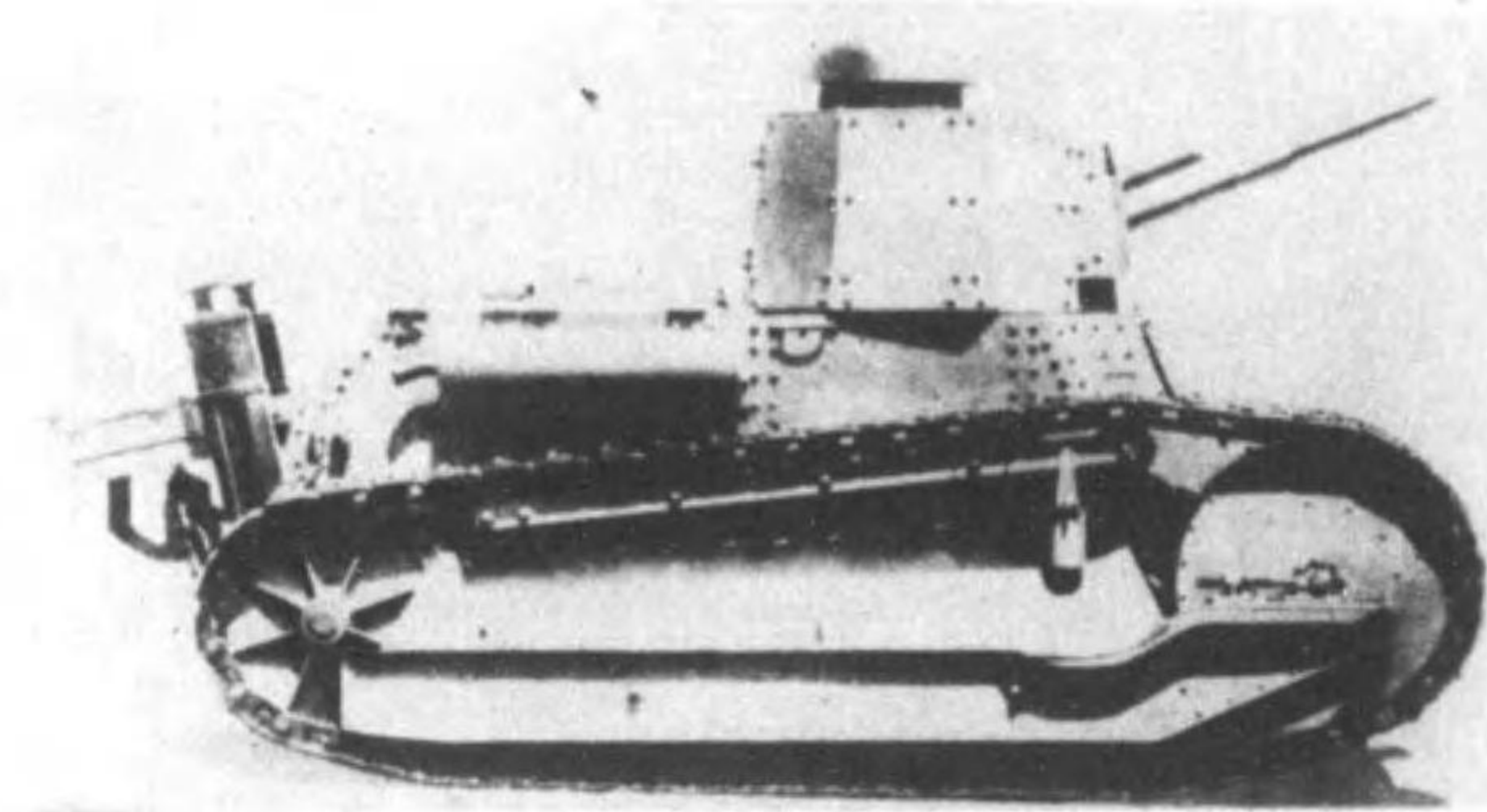
蘇國型「ルノー」輕戰車ノ分列 (カ)



同上 (ヨ)

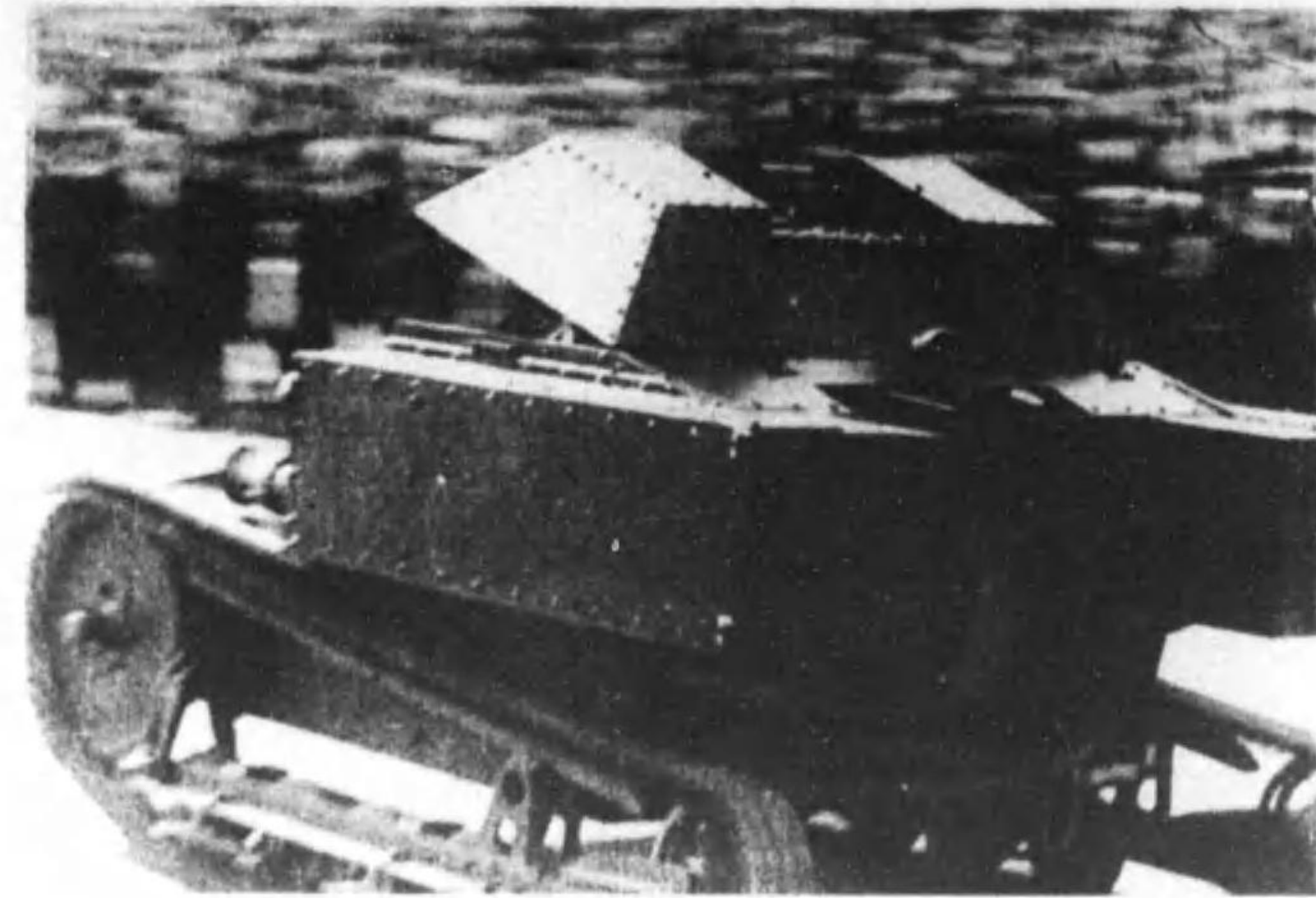


「フィアット」3.000 型戰車 (タ)



T-27 型豆戰車 (レ)

左側面



行軍狀況



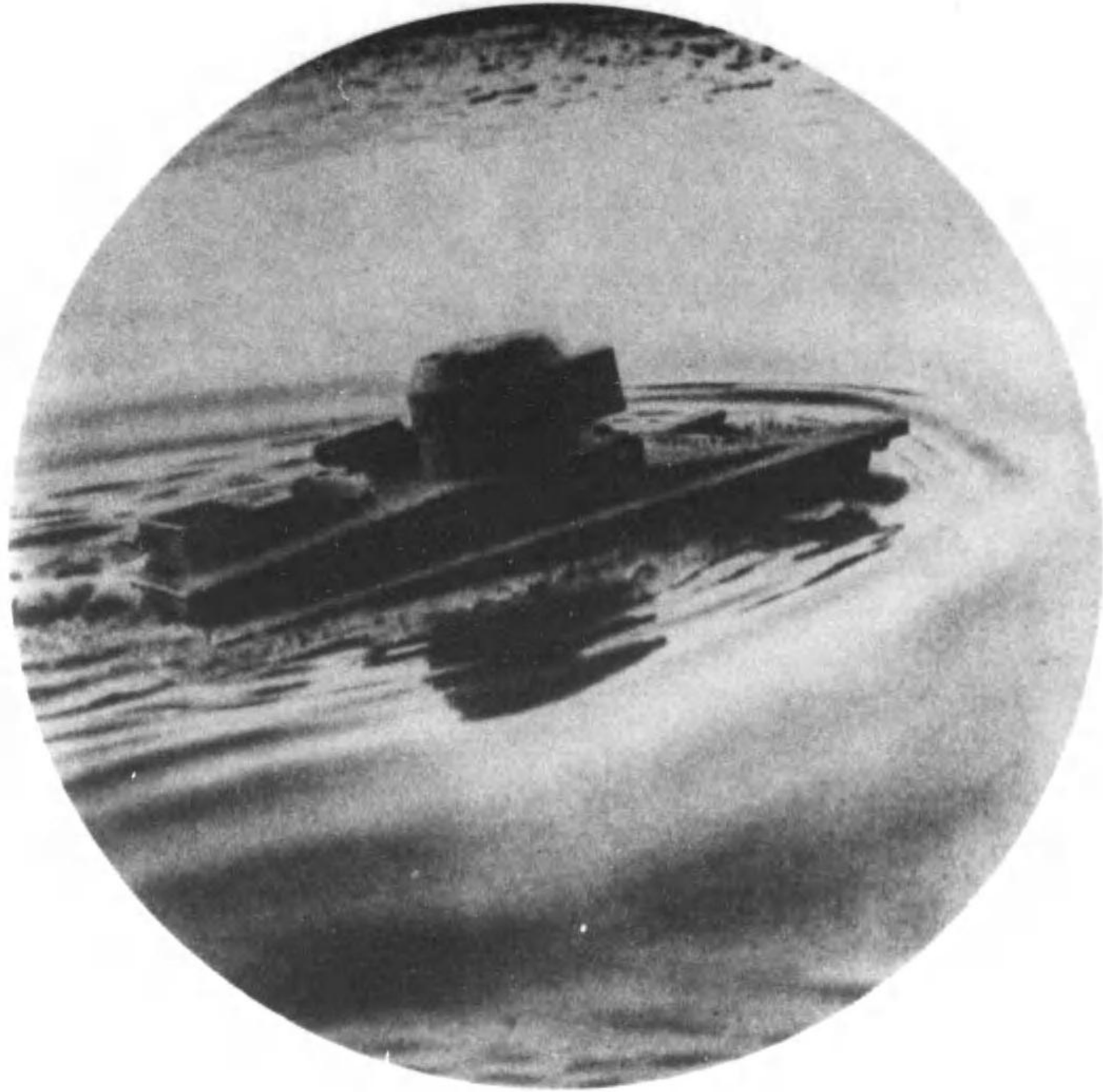
集合狀況



豆
戰
車

T-37 型水陸兩用戰車 其一 (ツ)

水上姿勢



前面



水陸兩用戰車

T-37 型水陸兩用戰車 其二 (ツ)

戰車隊ノ渡河



戰車隊ノ街路行進



水陸兩用戰車

對戰車教育資料

對戰車教育資料

戰車小隊ヲ以テスル攻撃要領

對戰車戰鬥手段圖解

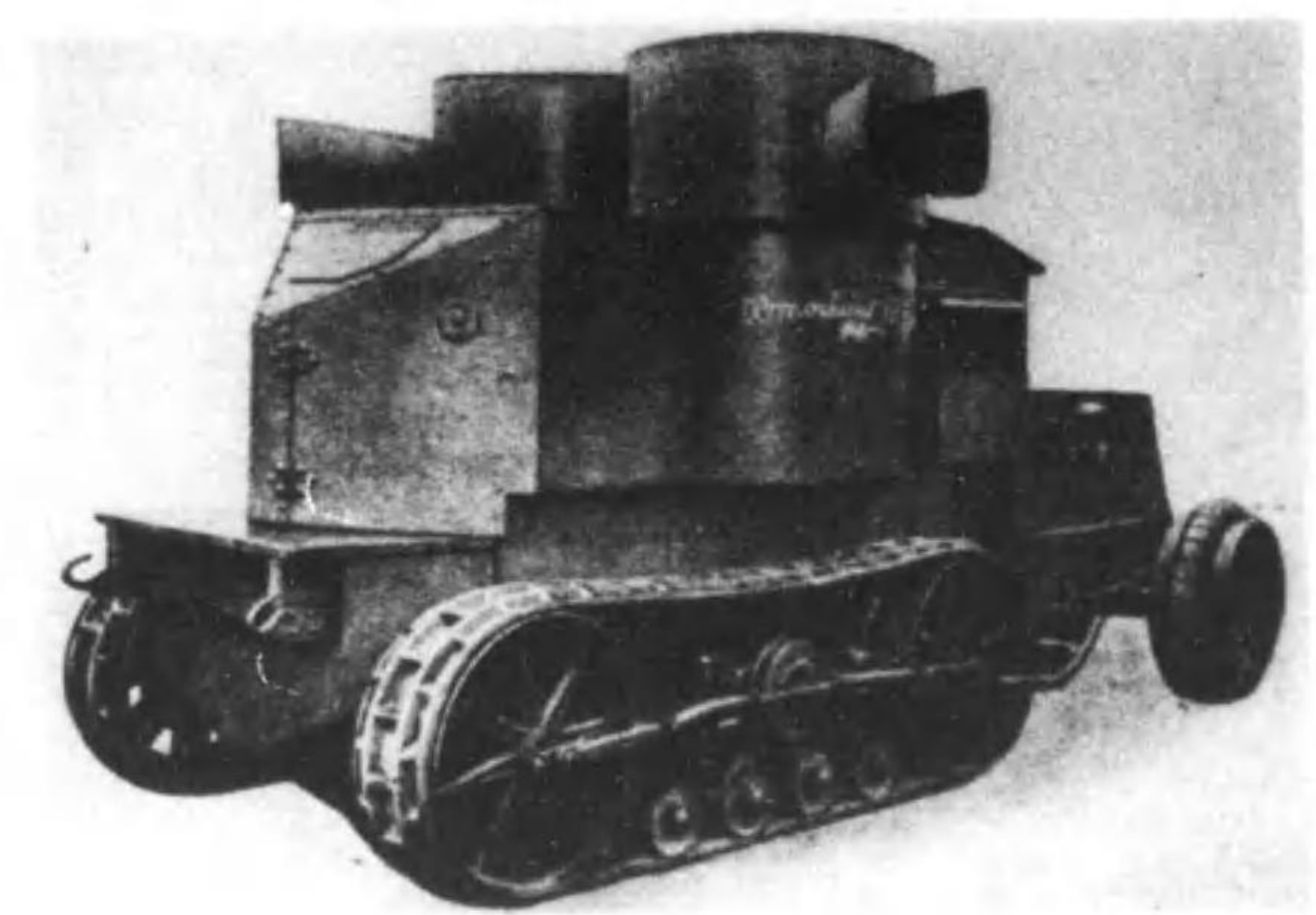


摘要

上圖ハ蘇軍普及用「ポスター」ヨリ復寫セルモノナリ

舊式装甲自動車 其一

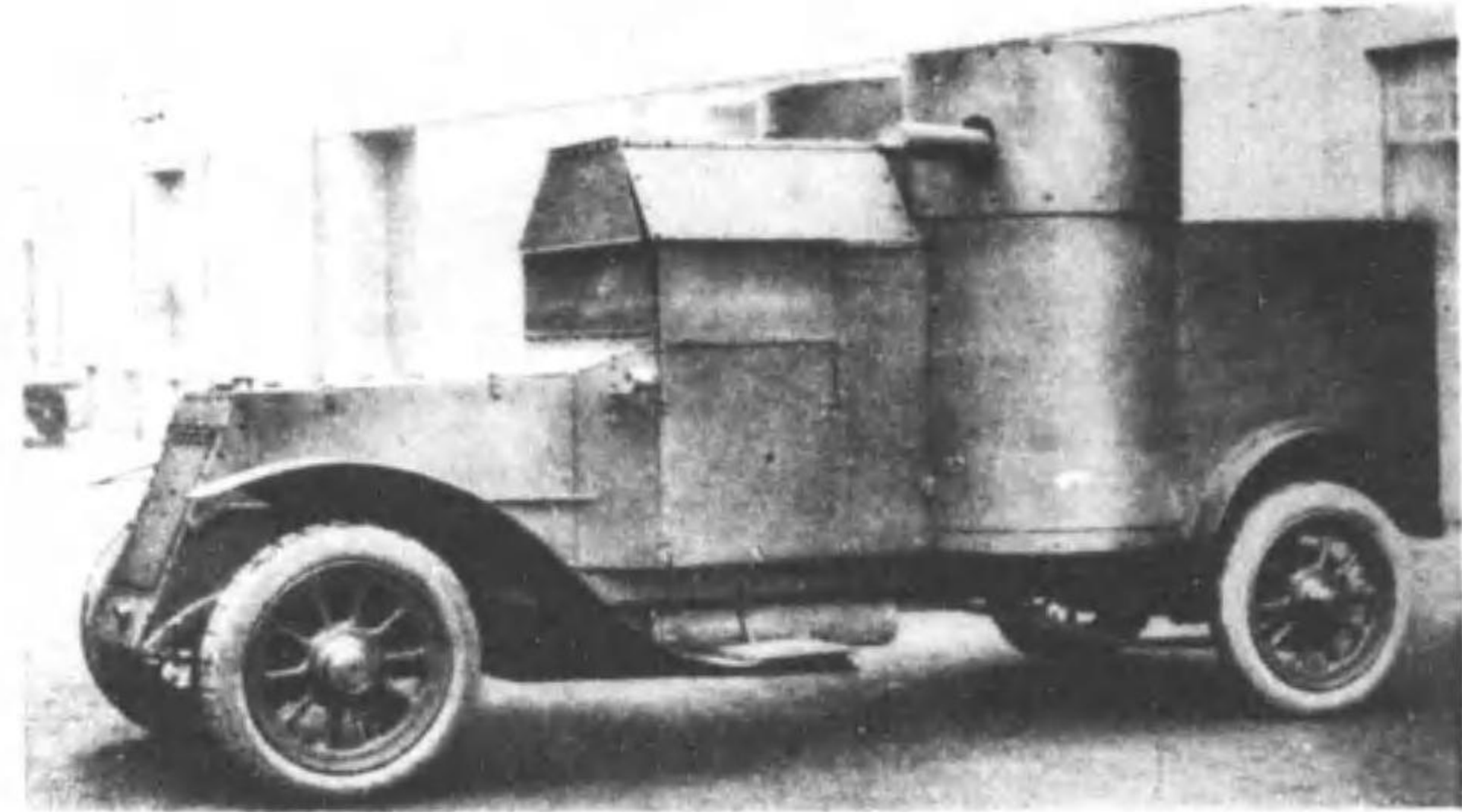
英國オースチン型 (ネ)



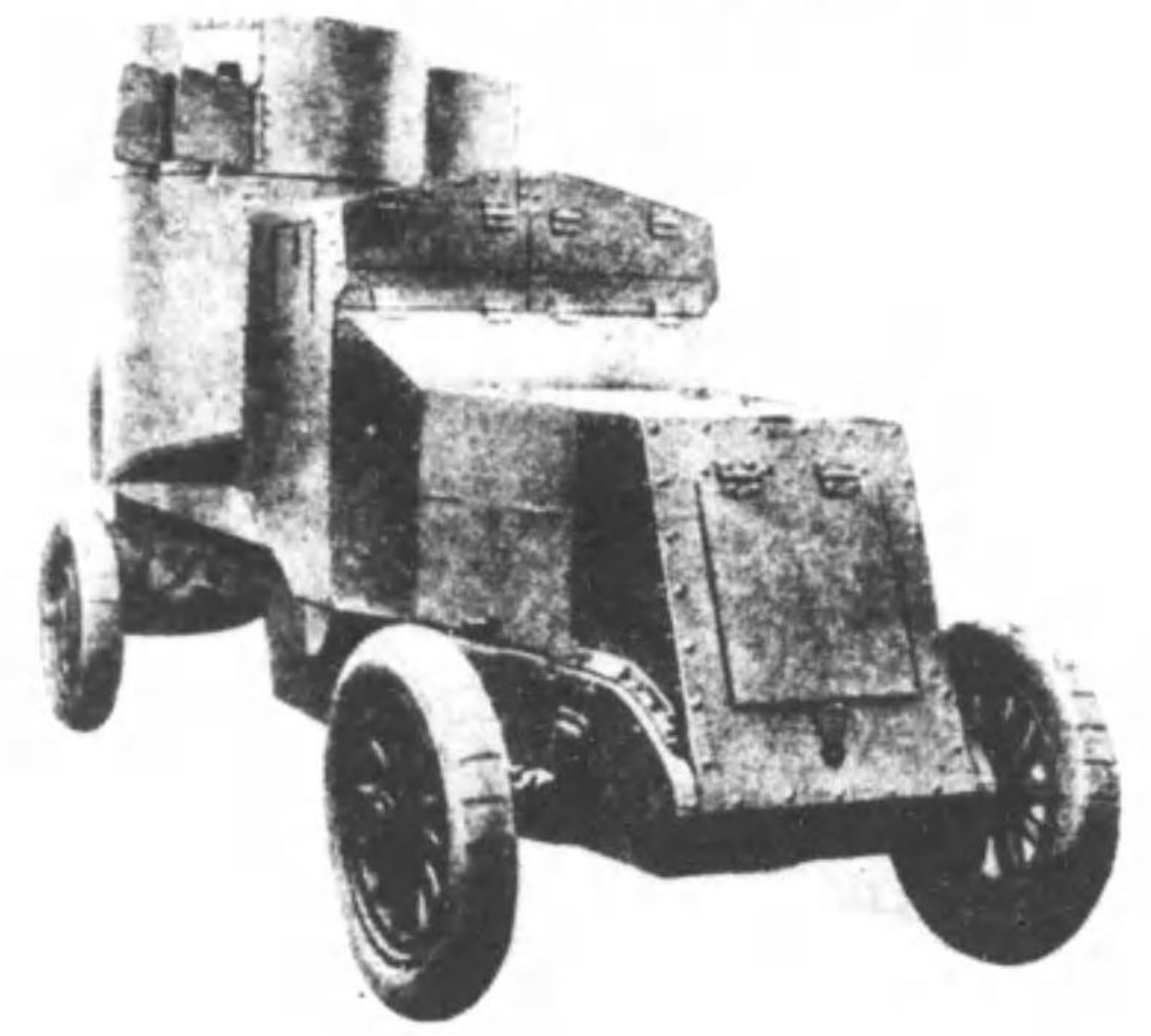
露國オースチン半装軌式ケグレス型 (ラ)



同上 (ナ)



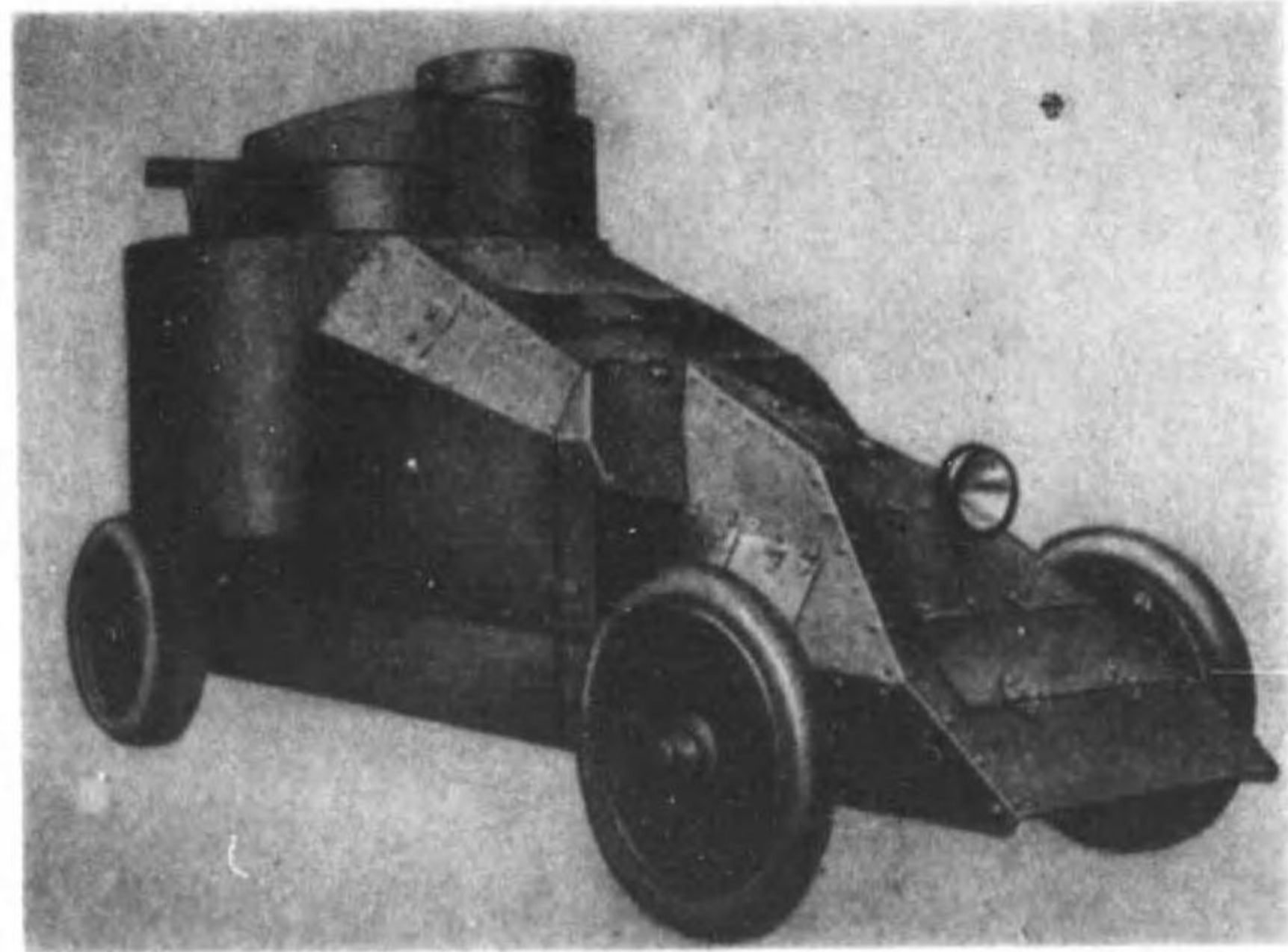
オースチン型露式軽装甲自動車 (ム)



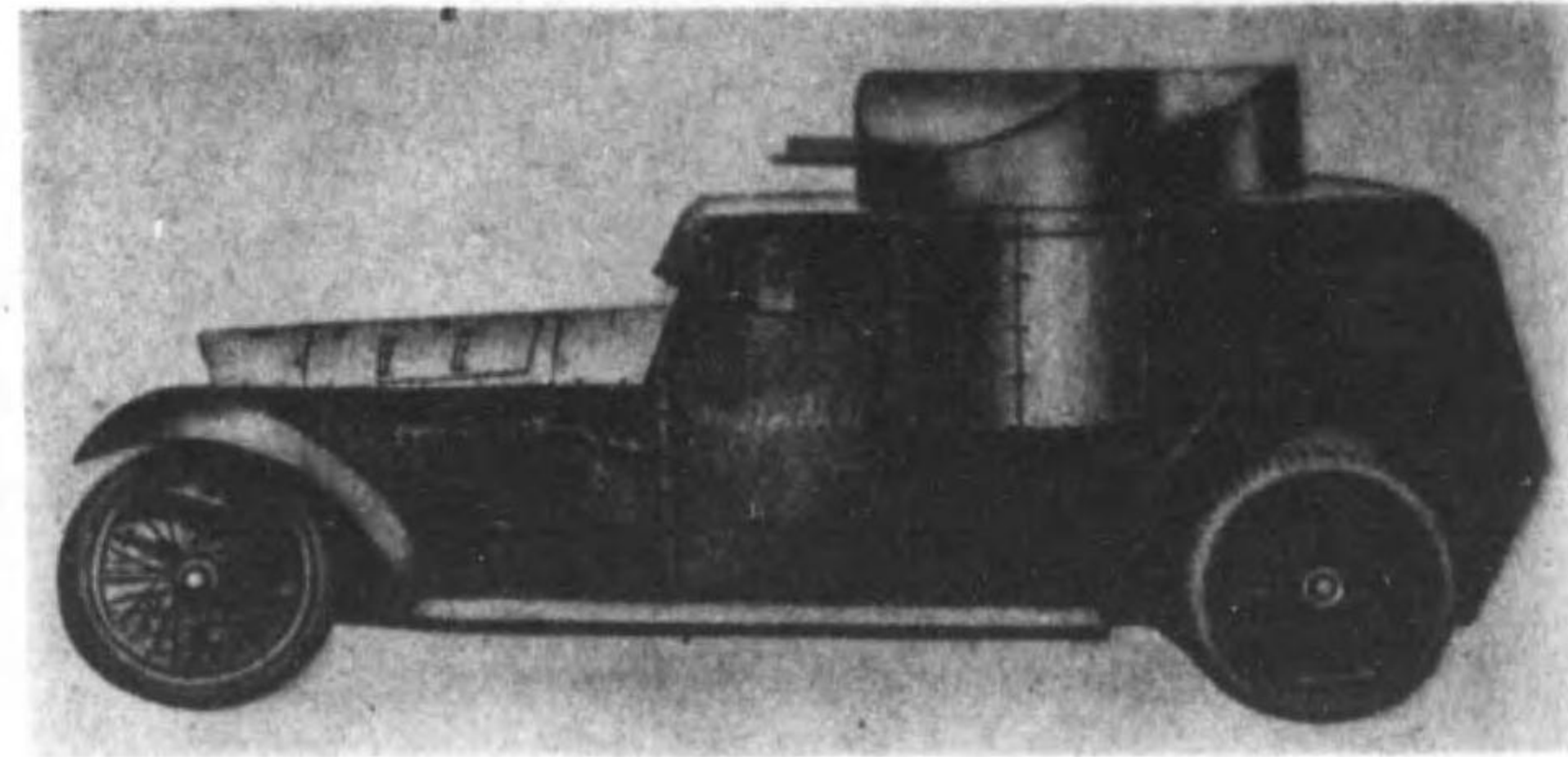
装甲自動車

舊式装甲自動車 其二

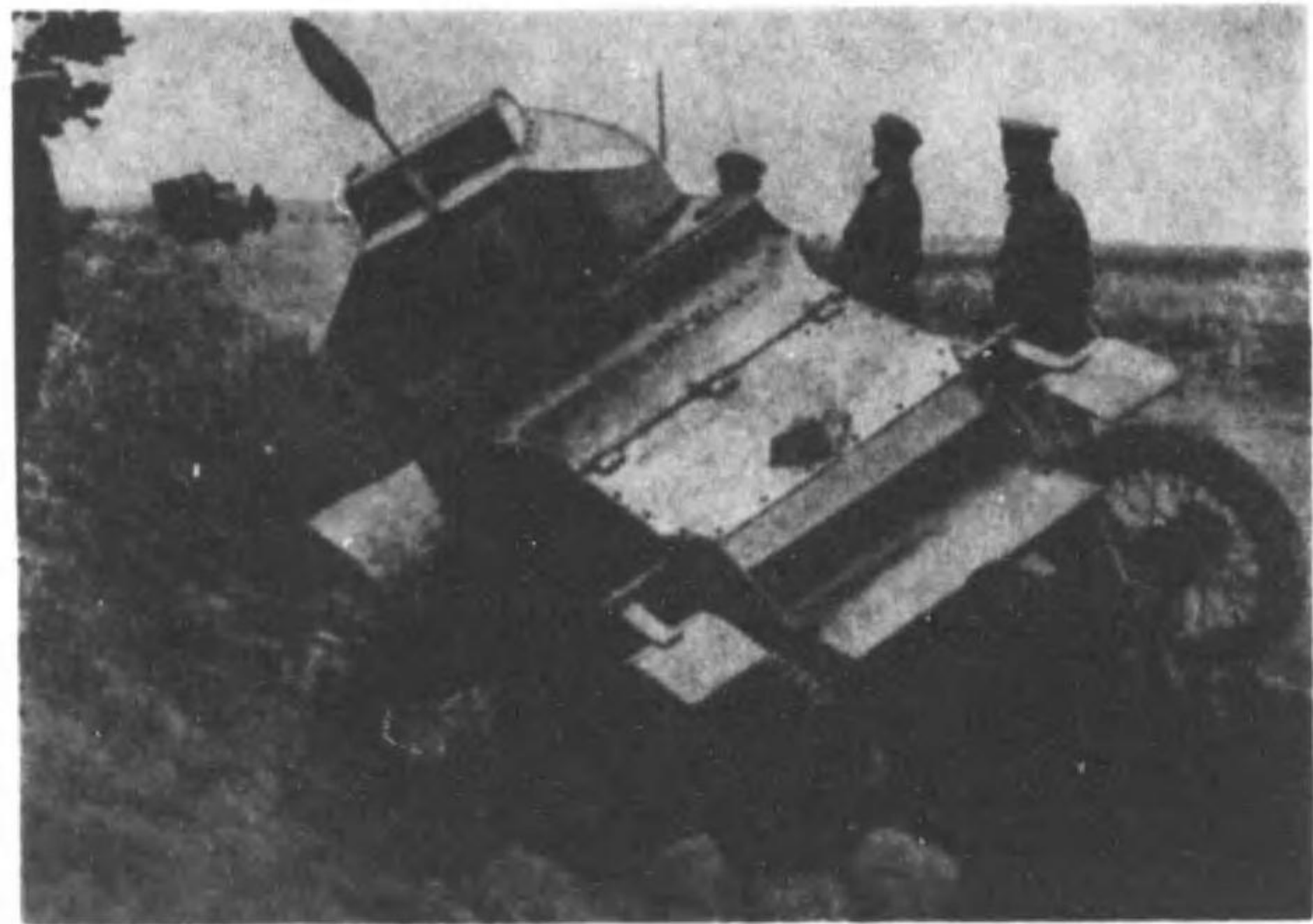
ルノームグレボフ型 (ウ)



シエフィールド、シムプレックス型 (ノ)



ランチェスター型 (午)



舊式装甲自動車 其三

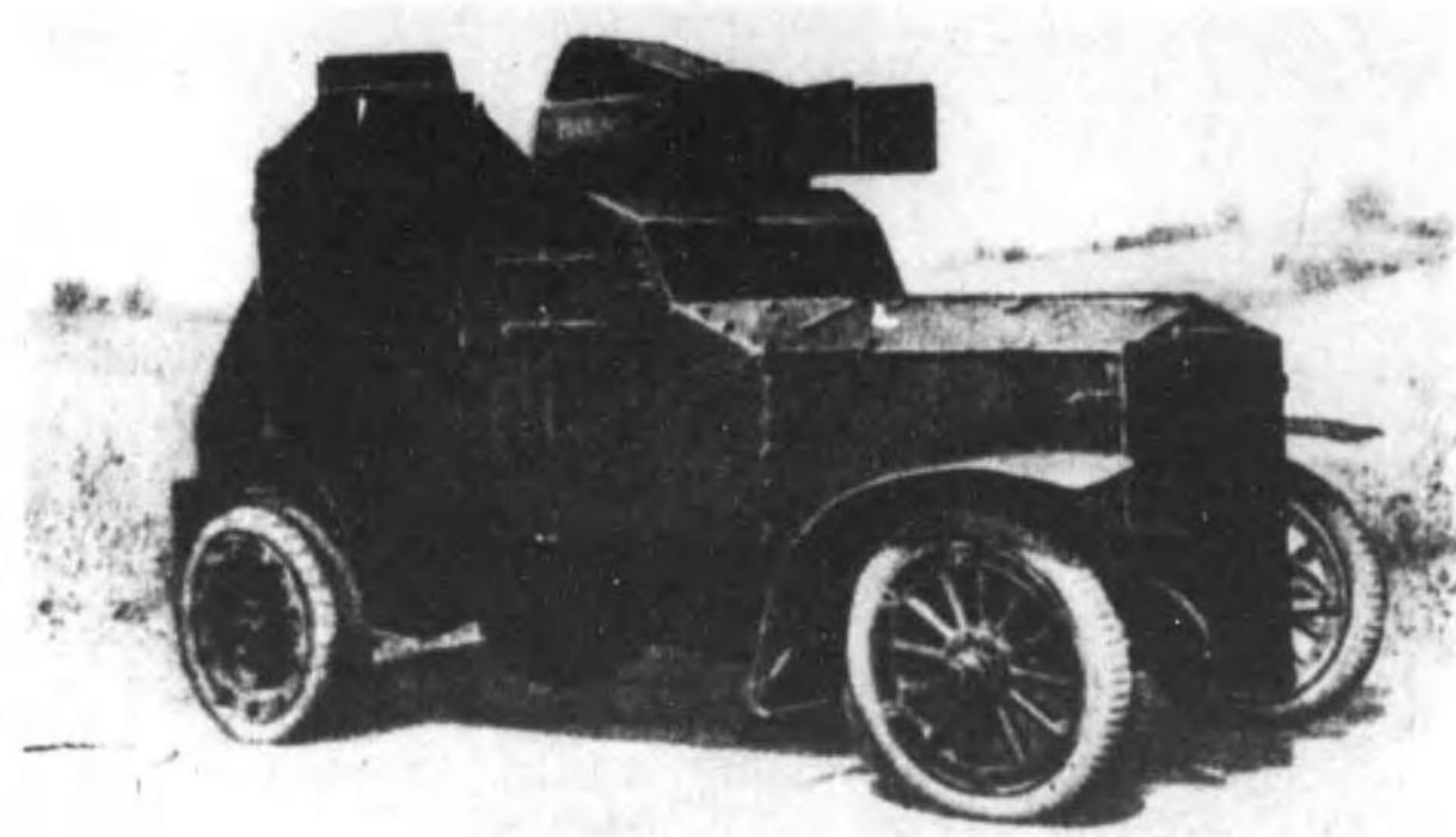
装甲自動車

フィアット型(オ)

其 一



其 二



試製半装軌式装甲自動車

